展開科目 社会科学ゼミナール

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31454	S	社会科学ゼミナール（法・政治）	源河 達史	法学部	月 5	2 年 文科 理科

講義題目	アウグスティヌス『告白』を読む
授業の目標概要	岩波文庫版『告白』を通じて、キリスト教の古典に触れることをまず大切にします。その上で、註釈や研究文献を参照し、古典を学問的に読み解くことを目標とします。
成績評価方法	平常点で行います。遅刻・欠席・中座したりせず、積極的に発言してください。
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook アウグスティヌス（服部英次郎） 告白（上下） 岩波文庫 4003380517（上）4003380525（下）
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31455	S	社会科学ゼミナール（法・政治）	梅林 啓	法学部	月 5	2 年 文科 理科

講義題目	法律実務家からみた「法律を学ぶことのススメ」 法律を学ぶことの意義、楽しさ、将来への実益などについて、検事、弁護士としての経歴を有する法律実務家の観点から、様々な法律、法分野、国や社会の制度について、事例を交えながら、わかりやすく講義する授業。
授業の目標概要	私たちの社会や生活は、あらゆる面において、法律によって規制されている。「規制」というのは、自由を奪うという側面もあるが、法律がなければ、無秩序な社会になるだけなので、法律は私たちに平穏な生活をもたらすツールでもある。法律は、誰に対しても否応なしに適用されるものなので、法律を知っていることは生きていくための武器になる一方で、法律を知らないことで損をすることも多い。 法律を学ぶことは難しいと感じている人も多いかもしれないが、全ての法律を知る必要はない。法律を学ぶコツを知れば、必要なときに法律を知りに行くこともできる。ただ、法律は深く学べば興味は尽きない学問でもある。 この授業は、検事として 16 年、弁護士として 19 年の経験を有する法律実務家が、法律を学んだことのない学生を対象に、法律を学ぶことの意義、楽しさ、将来への実益について、様々な切り口から講義することを内容とする。そして、社会に出たときに、法律を学んだことがどう役立つかを理解し、法学部によるさらなる学業への意欲に繋げることを目標とするが、法学部に進学しない人にとっても、法律を学ぶことに興味を持つことを目標とする。 なお、履修に条件は設けない。
成績評価方法	出席
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31456	S	社会科学ゼミナール（法・政治）	福元 健太郎	法学部	金 2	2 年 文科 理科

講義題目	計量政治学入門
授業の目標概要	政治を理解する時、それを計量化して統計分析するというのは、有力な方法の 1 つである。この演習では、浅野正彦・矢内勇生『R による計量政治学』（オーム社、2018 年）に準拠し、無料の統計分析ソフトウェア R を用いて、政治に関するデータを統計分析する方法を修得する。前半で統計学に関する基礎的な事項を学んだ後、後半では回帰分析と呼ばれる最も中心的な分析手法を扱う。
成績評価方法	平常点 50 点、レポート 50 点。平常点は、出席回数、予習をきちんとしてきたか、授業中における発言の回数と内容、によって評価する。レポートは、自分でデータを分析したものを学期末に提出する。
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 浅野正彦・矢内勇生 R による計量政治学 オーム社
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30205	S	社会科学ゼミナール（経済・統計）	佐藤 俊樹	経済・統計	月 4	2 年 文科 理科

講義題目	ルーマンのマスメディア論を読む(1)
授業の目標概要	教員の所属部会の関係で「経済学・統計学」になっていますが、授業の内容は社会学のマスメディア論とシステム論です。具体的には、ニクラス・ルーマンの『マスメディアのリアリティ』（林香里訳、木鐸社）を読んでいきますが、担当教員の専門と関心から、厳密なテキスト読解ではなく、経験的な社会の探究に役立つ分析用具として読んでいきます。今年度は、またあらためて第 1 章から読んでいく予定です。佐藤俊樹『メディアと社会の連環』（東京大学出版会、2023 年）序論第 2 節なども参考になります。 ドイツ語の予備知識は特に必要ありません。むしろルーマンの徹底的に考え抜かれた論理と文章につきあいながら、その内容を理解していくことをめざしています。ですので、実際には、一行一行解説しながらゆっくり読み進めていきます。必要な予備知識はその都度解説するので、ルーマンの他の著作を知っておく必要もありません。 そのかわり、参加者それぞれの水準で y よいので、既存の知識を習うというよりも、自分自身で考えていくことをを身につけるようにしていってください。一見全く意味不明で、「無駄に難解」ともされるルーマンの文章が、実際にはきわめて精緻で、論理的で、そして、マスメディアや現代社会に対する具体的かつ鋭い洞察に富んでいる。そういう読み方ができることを体験してもらえば、と思っています。
成績評価方法	授業時間中の参加度と学期末に提出してもらうレポートで評価しますが、授業に参加していれば目標はほぼ達成されるので、学期末のレポートの方の課題は重いものではありません。
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook ニクラス・ルーマン（林香里訳） マスメディアのリアリティ 木鐸社 4-8332-2366-X
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31593	S	社会科学ゼミナール（経済・統計）	鎌田 雄一郎	経済学部	水 3	2 年 文科 理科

講義題目	Advanced Game Theory for Komaba Students
授業の目標概要	社会における人間行動を、数式で記述する。それが、「ゲーム理論」。 「私は、あなたが彼が行動 A をとるだろうと考えていると考えたから、行動 B をとることにする。」「我が社は相手企業 J の過去の決定 C から、今後の J の戦略が S であろうと推測する。よって我が社は戦略 T をとろう」などという複雑な思考過程を、数式で記述し、分析する。 このゲーム理論の中で特に興味深いトピックや最新研究に関して、講義を行い、さらに学生間でディスカッションをする。 受講にあたって、ゲーム理論や（ゲーム理論がしばしば応用される）経済学の前提知識は一切必要ないが、数学が多用されるので、その点留意しておくこと。 以下のうちどれかが当てはまる学生には、この講義は最適であろう： １．論理的思考が好き and/or 得意。 ２．数学が好き and/or 得意。 ３．理屈っぽく、細かい。 ４．理系。「経済学なんてデマカセだ！エセ科学だ！」と思っている。 ５．「社会における人間行動を、数式で記述する」なんて到底無理だろう、と思った。 ６．現実の社会問題を統一的に理解するための視点が欲しい。 ７．最先端の研究に触れたい。研究とはどんなものか、覗いてみたい。 ８．トップ研究者の授業を受けたい。 ９．テレビなどに登場する「エコノミスト」のいい加減な発言に辟易している。 １０．せっかく大学に入ったのだから、新しいこと、難しいことに、チャレンジしたい。 担当教員（鎌田）は現在カリフォルニア大学バークレー校の教授で、ゲーム理論研究者。東京大学大学院経済学研究科の初代グローバルフェローを兼任。 授業は基本的にオンラインで、カリフォルニアからお届けする。鎌田が夏に日本に一時帰国して、かつ対面授業がその時に可能な場合は、対面授業を行う可能性もある。授業は毎回 105 分間。 受講志望理由等に基づく選抜を、初回授業後、第二回授業までにオンラインのフォームにて行う。選考は応募の多寡にかかわらず実施され、最大 40 名までを合格とする。
成績評価方法	初回授業にて説明する。
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31234	S	社会科学ゼミナール（経済・統計）	竹野 太三	経済・統計	金 5	2 年 文科 理科

講義題目	社会科学ゼミナール・アドバンスト文科 応用ミクロ経済学
授業の目標概要	概要： 2023 年度から，社会科学ゼミはアドバンスト文科としての役割を担うことになりました．この趣旨は，初年次ゼミと基礎科目を履修された方々に，これらの科目で得た知識をもとに，後期過程で飛躍をするための足がかりを築くことです．このゼミは，後期過程で経済学部に進学され，かつ現代経済を専攻される方に，上記のような機会を提供するものです．このため，上記の進路を志望されている方を想定した内容になりますが，関心のある方で，以下のような履修要件を満たしている方であれば，どなたでも履修していただけます． 履修要件： 履修をされる方には，2025 年度 A セメに「経済学 II（竹野担当）」を履修さていること，あるいは，当ゼミ開講時点で，同科目と同様の内容を既習（自習を含む）されていることをお願いします．具体的には，消費者の理論，生産者の理論，均衡の理論について，（完全に習得している必要はありませんが）およその理解があることをお願いします． 形式： 講義とディスカッション形式で行います．少人数教室を想定していますので，積極的に発言していただけると講義も円滑に行えるので助かります． なお，講義の形態は対面・オンライン B です．対面・オンライン B です．これは，下記にもあるように，講義の半分未満が対面ですが，実質的には殆どがオンラインかオンデマンド形式になります．例年とは異なりますので，ご留意ください． 内容： 「経済学 II」では紹介しなかった概念（例えばコアの理論）や、履修者の方の関心にもよりますが、ゲーム理論、（近年の時事問題にも関連する）国際経済学からのトピック、あるいは経済学で用いられる数学（例えば Lagrange 乗数法など）について、時間をかけて学ぶことを予定しています。 2025 年度の本講義は，同年 4 月のトランプ関税ショックが，経済学的にも大きな事象でしたので，この考察を紹介する内容でした．今年度は，従来の講義内容に戻すことを検討しておりますが，履修者のみなさんの希望があれば，こうした内容についても紹介することはあり得ます．
成績評価方法	出席状況と，ディスカッションへの貢献，そして期末試験（対面）を予定しております．
教科書	授業中に指示をする。／Will specify at class time レジュメをアップします。
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30294	S	社会科学ゼミナール（社会・社会思想史）	小山 裕	社会・社会思想史	火 2	2 年 文科 理科

講義題目	研究入門：計量歴史社会学の射程
授業の目標概要	計量歴史社会学は、過去に行われた社会調査等のデータを収集・整理・分析する社会学の一分野です。本演習では、担当教員とともに、この分野の研究に従事することを通じて、主に次の 3 つ課題に取り組みます。 １．戦後日本社会の形成過程を、特に戦争の影響に留意しつつ、過去に実施された経験的な社会調査データをもとに記述・検証する論文の執筆。 ２．アカデミック・ライティングや R などの統計分析ツールの基本的な使い方といった研究のための実践的なスキルの修得。 ３．歴史的・社会的現実とデータの関係や史料としての統計データの性質といった理論的な問題の検討。 本演習で扱うデータの候補としては「京浜工業地帯調査（従業員個人調査）」(1951 年)、「貧困層の形成（静岡）調査」(1953 年)、「SSM 調査（1955 年、65 年、75 年)」、「神奈川県における民生基礎調査（ボーダー・ライン層調査)」(1961 年）などがあります。 今学期は、特に日本における福祉政策の形成過程に注目したいと考えていますが、どのデータを用いるかは履修者の関心に応じて決めます。 履修希望者が 20 名を超えた場合、小論文による選考を行う可能性があるので、初回の授業には必ず出席してください。受講許可は第 2 回の授業日までに掲示によって告知します。
成績評価方法	平常点（議論への貢献） 60% 論文 40%
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

展開科目 人文科学ゼミナール

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30217	S	人文科学ゼミナール（歴史学）	黛 秋津	歴史学	月 5	2 年 文科 理科

講義題目	近代ロシア東欧史史料講読演習
授業の目標概要	歴史学の研究は、同時代に書かれた文献、すなわち一次史料を、その背景を踏まえて解釈することから始まる。本演習は、主に 19 世紀のロシア東欧史に関わる一次史料を精読し解釈することを通じて、歴史学研究の基礎を学ぶことを目標とする。 19 世紀のロシア東欧は、西欧諸国やイスラーム世界のオスマン帝国などとのかかわりを深め、一つの国際システムを形成する中でその歴史が展開していったということが出来よう。授業の前半では、ロシア帝国が関わる条約の一つを取り上げてその条約テキストを丹念に読み、授業の後半ではそうしたマクロな視点を踏まえた上で、旅行記を精読して、ミクロな視点からロシア東欧地域の近代を考える。 本演習では、おそらく英語以外の言語の史料は扱えないと思われるため、条約も旅行記も英語テキストを使用するが、条約についてはロシア語やフランス語などの他の言語のテキストもあるため、能力と意欲のある者はそうしたテキストも同時に参照すること。条約については、1878 年のベルリン条約を取り上げる予定である。旅行記については、バルカンからロシア帝国領にかけての記述のあるテキストを、ガイダンスの時に履修者と相談の上決定する。 履修者の上限は 15 名程度を予定している。第 1 回目の授業に 15 名以上の履修希望者が参加した場合は、受講の目的、授業への参加意欲、各自の関心などを確認するための課題の提出を求め、それらが不十分と判断された者には履修を許可しない場合がある。結果は ITC-LMS を通じて 2 回目の授業までに通知する。こうした選考を行う可能性があるため、本授業の履修希望者は第 1 回目の授業に必ず参加すること。
成績評価方法	平常点および期末レポート
教科書	プリントを配布する。／Will distribute handouts
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31524	S	人文科学ゼミナール（歴史学）	根岸 洋	文学部	火 2	2 年 文科 理科

講義題目	考古資料から過去を読む
授業の目標概要	日本において考古学は歴史学の一つとして捉えられているが、人類学や遺伝学、年代測定を含む分析科学などの広い隣接諸分野との連携をもとに、多角的手法から「過去」にアプローチする学問でもある。遺跡から出土する遺物は土器、石器、金属器などの道具だけでなく、動植物遺存体や人骨など多岐にわたる。それらからできるだけ多くの情報を読み取り、現在から遠い「過去」を読み取り、またその価値をわかりやすく伝えることが求められる。 本演習は、東京大学構内にある遺跡から出土した遺物を材料に、考古学がどのようなことをやる学問なのかを体験してもらい、その面白さに触れてもらうことを目的としている。東京大学のキャンパスには先史時代から近代までの遺跡が所在しており、手に触れることのできる多くの遺物も所蔵されている。基礎的な知識は講義することになるが、最も大事なのは実際に遺物を観察し、それをレポートにまとめる作業を体験してもらうことである。発掘調査がそうであるように、考古学は経験科学の一つと言える。一般にイメージする考古学とは違って地味に思えるかもしれないが、その作業にこそモノから歴史を復元するという行為の魅力が詰まっていることを感じてほしい。また本演習の後半では、遺跡から復元できる情報についてのグループ発表を課す。
成績評価方法	出席点（20%）のほか、演習形式での授業参加（40%）および遺物観察のレポートと、博物館展示見学レポートの 2 本を課す（40%）。
教科書	プリントを配布する。／Will distribute handouts
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31235	S	人文科学ゼミナール（文化人類学）	中村 沙絵	文化人類学	金 5	2 年 文科 理科

講義題目	研究入門：民族誌を読む
授業の目標概要	文化人類学の初学者を含め、より深く学びたい人のための研究入門。 人類学者が長期フィールドワークにもとづいて執筆したモノグラフは、一般に民族誌と呼ばれる。 本授業では、紛争下のスリランカ北部をフィールドとした日本語の民族誌一冊を取り上げ、slow reading のアプローチで全体をじっくり精読する。出来事や内容の要約ではなく、書き手がどのように他者の生に接近しつつも、その経験を共有しきれないことを思い知らされていくのか、その過程に注目する。また紛争とともに生きる人びとの宗教的経験の描かれ方や、書き手自身の変容（あるいは変容しきれなさ）を手がかりに、民族誌を書くことの倫理と方法について考える。
成績評価方法	授業中の発表（40%）、ディスカッションへの参加（60%）にて評価する。
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 初見かおり ハレルヤ村の漁師たち：スリランカ・タミルの村 内戦と信仰のエスノグラフィー 左右社 978-4-86528-067-8
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30218	S	人文科学ゼミナール（データ分析）	永田 淳嗣	人文地理学	月 5	2 年 文科 理科

講義題目	統計とフィールドワークから探る農業産地の構造変化
授業の目標概要	日本の農業は，長期的・巨視的にみると高度経済成長期以降，農業従事者の高齢化・大幅な減少，耕地面積の減少といった形で，産業としての規模を縮小させてきた．しかし日本の国土を見渡せば，農業が現在も基幹的な産業としての地位を維持し，今後のあり方を模索している地域も少なくない．本授業では，何らかの農作物を中心に農業の「産地」と呼ばれてきた特定の地域を取り上げ，概ね高度経済成長期前後から今日に至る産地の構造変化を，国勢調査，農業センサスなどの基礎的統計のオリジナルな分析を通じて客観的に把握する．その上で，3 泊 4 日程度の合宿による人文地理学的なフィールドワークを組み合わせ，産地の構造変化や現状の理解の深化をはかるとともに，産地が抱える課題や今後の方向性を議論する．なお実習を中心とした授業であるため，効果的な指導を行うために受講希望者多数の場合は選抜を行う（10 名程度）．受講希望者は，第 1 回授業で指示する内容の受講希望票を，第 1 回授業終了後の指定した期日までに提出すること．選抜が必要な場合はその内容に基づき行い，第 2 回授業開始までに受講許可者を確定，掲示等で告知する．また本授業は人文地理学教室が所有する紙媒体の統計資料や大判の地図を用いることもあり，対面での授業とフィールドワークに参加可能な学生に履修者を限定する．
成績評価方法	授業における課題への取り組みを総合的に評価する．
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30295	S	人文科学ゼミナール（ことばと文化）	吉村 貴之	ロシア語	火 2	2 年 文科 理科

講義題目	東アルメニア語入門
授業の目標概要	アルメニア共和国の国語である東アルメニア語の文法の基礎を学ぶ。特に、独特の文字や発音に慣れることで、アルメニアに滞在した際、現地語で簡単な会話をしたり表示や看板を理解したり出来るようになる。
成績評価方法	平常点および最終回で実施する筆記試験で総合的に評価する。
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 吉村貴之 東アルメニア語文法 東京外国語大学アジア・アフリカ言語文化研究所 978-4-86337-138-5 非売品のため、電子媒体で配布。(「関連ホームページ」に掲げたサイトから教材がダウンロードできる。）なお、教室で講義する際には補充プリントも配布。
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

展開科目 自然科学ゼミナール

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30769	S	自然科学ゼミナール（数理科学）	WILLOX RALPH	数学	水 5	2 年 文科 理科

講義題目	自然科学に現れる微分方程式
授業の目標概要	本ゼミナールでは, 自然科学においてさまざまな自然現象を記述する微分方程式について学ぶ機会がある。力学に現れる運動方程式から始め、波動方程式、熱方程式、ラプラス方程式などを扱う。また、将来、解析力学などで必要になる変分法にもふれる。時間が許す限り、自然現象に現れる課題について受講者がワークの形で取り組めるようにする。 なお、本科目では、受講希望者が多数の場合には受講を希望する理由書に基づき選抜を実施する。履修希望者は本講義の受講を希望する理由を A4 用紙 1 枚程度に記載し、第 1 回講義の際に提出すること。 選抜結果は、第 2 回講義前までに掲示する。
成績評価方法	発表を中心とした授業への参加によって評価する。
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 侯野 博・神保 道夫 熱・波動と微分方程式 岩波書店 ISBN: 9784000068765 Amazon などでは 1000 円~2000 円代で中古本として購入できる。駒場図書館にも何冊かは用意されているが、UTokyo OPAC 経由で eBook も部分的にダウンロードできる。
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31069	S	自然科学ゼミナール（数理科学）	植田 一石	数学	金 2	2 年 文科 理科

講義題目	自然科学に現れる微分方程式
授業の目標概要	本ゼミナールでは、自然科学において、さまざまな現象を記述する微分方程式について学ぶ。力学に現れる運動方程式から始めて、波動方程式、熱方程式、ラプラス方程式などを扱う。また、将来、解析力学などで必要になる変分法にもふれる。
成績評価方法	発表を中心とした授業への参加による。試験やレポートは課さない。
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 薩摩順吉 物理の数学 岩波書店 978-4000299121
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31604	S	自然科学ゼミナール（情報科学）	伊東 乾	情報学環	火 4	2 年 文科 理科

講義題目	AI 以降の基礎教育・・・数理・諸科学・創造性
授業の目標概要	いわゆる生成 AI 普及以降、教育の在り方は本質的な変更を求められている。本コースでは、モニター校である東海大学付属菅生高等学校・中等部、菅生学園初等学校などとの協力のもと、AI 以降の基礎教育の具体的なカリキュラムとその有効性を考えてゆく。担当者はクラシック系統の音楽家であり、歌う事、遊びなどを取り入れた「STREAMM」カリキュラムを 2015 年以来 日独協力で進めてきた。そうした基礎を共有し、各自オリジナルの教程を一つ以上創出できたら素晴らしいと思う
成績評価方法	出席・課題とレポート
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

展開科目 文理融合ゼミナール

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30296	S	文理融合ゼミナール（認知と芸術）	三輪 健太朗	先進融合	火 2	2 年 文科 理科

講義題目	マンガにとってコマ割りとは何か
授業の目標概要	この授業では、視覚芸術としてのマンガの「コマ割り」をめぐって、講義と実践的演習の両面から探究します。マンガの制作には、物語を構想すること、絵を描くことなど、様々な技術が用いられますが、中でも「コマ割り」はこのジャンルに固有の要素として、マンガに関する従来の批評・研究の中でも特権視されてきました。本授業では、そうした従来の理論について学びつつ、受講者各自が手を動かして実際にコマ割りという作業を体験することを通して、このジャンル固有の特性について考えを深めることを目的とします。なお、受講者の作成物は、授業内で共有した上でフィードバックを行います。
成績評価方法	授業への積極的な参加と課題等の提出物から総合的に評価します。
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30997	S	文理融合ゼミナール（認知と芸術）	金井 学	先進融合	木 5	2 年 文科 理科

講義題目	芸術と感覚することのリバースエンジニアリング
授業の目標概要	この授業は、「芸術」について実践を通して学ぶ授業です。 ところで「芸術」とは何でしょうか。しばしば「芸術」は「我々が（あるいは芸術家が)、その思いや伝えたい事柄を、絵画・彫刻・音楽などを通して「表現」することなのだ」と大変素朴に言われることがありますが、この授業ではそのようには考えません。むしろ私たちがそのような「表現したいこと」に辿り着く以前の段階、すなわち何かを感覚したり思考したりすること、その基盤（インフラストラクチャー）を作り出す行為として「芸術」を考えてみたいと思います。 「感覚や思考のインフラを作り出す行為としての芸術」について実践を通して接近するために、この授業では、私たちが身の回りのモノやコトに接することで生じる「何かを感じたり考えたりする」という経験の身も蓋もない即物的な「現実」を出発点に、そのような「現実」を作り出しているモノやコト、あるいは私たちの身体感覚に対して、リバースエンジニアリング的に観察・解体し、さらにリバース・リバースエンジニアリング的に再構成することで、各自が新たに「芸術」を作り出す経験（芸術家になる経験）を得ることを目指します。
成績評価方法	出席、参加度や積極性、制作物などから総合的に評価します。
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30998	S	文理融合ゼミナール（認知と芸術）	谷口 暁彦	先進融合	木 5	2 年 文科 理科

講義題目	メディアの凸凹に触れる
授業の目標概要	この授業では、さまざまなメディアの質感＝凸凹を探ります。古代に文字を記録するために用いられていた粘土版や、現在私たちがデジタルデータを記録する際に使用する CD-ROM やメモリも、なんらかの凸凹のパターンを作り出すことで情報を記録しています。情報が物質で表現される際には必ず物理的な凸凹が生まれています。まずこうした凸凹について確認し、そこからテキスト、音声、画像、映像といった、異なるメディアを比較したり、組み合わせたり、お互いに翻訳したりする時に感じられる質感＝凸凹について探っていきます。講義とワークショップを交互に行いながら、メデ ィアのもつ質感について検討していきます。具体的には、身の回りにある言葉から短歌を作ったり、独自な情報の記録方法（＝暗号）を作ったり、離散的な過去として 3D スキャンを検討したり…などのワークショップを予定しています。ワークショップの際にはノート PC を持参するようにしてください。
成績評価方法	授業への出席、参加、発表と自己採点をもとに総合的に判断します。
教科書	授業中に指示をする。／Will specify at class time
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31605	S	文理融合ゼミナール（身体と芸術）	伊東 乾	情報学環	火 6	2 年 文科 理科

講義題目	俳句ソニマージュ：AI 以降のものづくり・作家と創意
授業の目標概要	あたかも人が作ったかの如くに見えるテキストや静止画、動画などを機械学習システムが出力するようになった現状を念頭に、そうした生成 AI などの援用も可としつつ、人間ならではの創出の拡大を試みる。
成績評価方法	出席と提出物
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30770	S	文理融合ゼミナール（身体と芸術）	中井 悠	先進融合	水 5	2 年 文科 理科

講義題目	Archi-Choreographies：原振付術としてのクセ（SEASON 11）
授業の目標概要	口癖、手癖、怠け癖、思考壁、酒癖、難癖、曲者、潔癖、寝癖、癖が強い、などなど、日本語の「クセ」という言葉は、単なる「習慣（habit）」には収まらない広がりを持つ不思議な概念です。この授業では人の持つさまざまな「クセ」を、当人が知らない間に身体や思考に植え付けられた根源的な「振り付け（コレオグラフィー）」とみなし、拡張されたダンスの問題として捉えます。そしてそのような身体や思考の偏りを受講生どうしの相互観察を通じて探り合い、個々のクセの来歴を明らかにしたり、それを他人に移したりすることで、個人の「その人らしさ」という感覚がどこで生み出され、どのように変容しうるかを検証します。新しい振付を考えることでダンスをいわば足し算的につくる通常のアプローチとは逆に、各自が気づかないうちにすでに踊っている振付を露わにすることで引き算的にダンスを浮かび上がらせる試みです。
成績評価方法	出席、参加、学習・納得の程度、発表などを考慮に入れた自己採点をベースとします（怠け癖、虚言癖は減点の対象になります）。
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31627	S	文理融合ゼミナール（身体と芸術）	鈴木 寛	公共政策大学院	集中	2 年 文科 理科

講義題目	駒場すずかんゼミナール「学藝饗宴」
授業の目標概要	爛熟期を迎えた 19 世紀末フランスのサロン、とりわけ詩人マラルメの「火曜会」を範とする本ゼミは、文部科学副大臣も務めた東京大学公共政策大学院教授の鈴木寛（すずかん）主催のもと、『学藝饗宴』と題して学術と藝術を綜合する教養教育を目指すものである。 「すずかんゼミ」として四半世紀に亘り開講されてきた歴史を持ち、2017 年度より新たに本題にて開講されている本ゼミの主な授業内容は、ゼミ生同士の対話および各界の第一線で活躍するゲストを講師に招き行うセッションである。過去にお招きした講師の方々については、是非下記の X（旧 Twitter）ページにて確認してほしい。 本ゼミは、特定の問題についての答えを与えるものではない。むしろ、関心のある領域をそれぞれが見出し、頭から離れなくなるような問いを得ることを目的とする。問いに際して、論理や経験から答えを導こうとするだけではなく、個々人が自らの真善美を追求し、感性を磨きあげることに重きをおく。分からないものの分からなさに好奇心を抱き自らの血肉として結実させようと試みる学生を歓迎する。 本講義は集中講義形式の授業であるが、火曜日 19〜21 時に行われる、ゼミ生が主体的に開催する集いが主要な活動であり、集中講義も基本的に同時間帯である。この「火曜会」に毎回参加できることが履修に際しての前提条件となる。 ※選考を行い、受講者を若干名に限定する。 ※単位を取得する形で参加（＝履修）することが可能なのは 2 年生のみだが、他学年でも入ゼミ・活動への参加は可能。履修生との活動上での区別もない。 ※過去の選考課題、その他の詳細は X（旧 Twitter）ページ（https://twitter.com/minervakomaba）、Note（https://note.com/minervakomaba）を参照すること。
成績評価方法	毎回の活動への積極的な参加と貢献をもって評価の対象とする。
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特定日に行う。／Will conduct guidance at another time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31070	S	文理融合ゼミナール（メディアと芸術）	越田 乃梨子	先進融合	金 2	2 年 文科 理科

講義題目	見ることの再構築：映像の種を探る
授業の目標概要	出来事の記録や物語を伝える手段として広く用いられてきた映像を、それを構成する（目をはじめとする）諸々のメディアが持つ独自の特性や根本的な仕組みに立ち戻ることで、その存在基盤から見つめ直す授業です。カメラオブスキュラを通じて光がイメージを生み出す原理を体感したり、カメラやプロジェクターを使わずに映像を体験するさまざまな実験を通じて、私たちが生きる世界に潜む映像の原型を探ります。さらに、私たちのイメージへの欲求が映像をどのように発展させてきたのかを、日常の感覚を見直しながら考察します。これらの体験を通じて、映像が時空間や認識を揺さぶる装置としてどのように見るという行為に働きかけるのかを実験しながら、新しい視覚や感覚の発見につなげます。
成績評価方法	授業への積極的な参加と課題等の提出物などをふまえた自己採点。
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31236	S	文理融合ゼミナール（研究入門）	金井 学	先進融合	金 5	2 年 文科 理科

講義題目	超・現・在
授業の目標概要	文理融合ゼミナール「研究入門」では、学芸技術の連携により得られた諸分野の問いに実際に取り組み、教員のメンターシップのもと、研究発表、展示・公演、社会実装などを目指します。 「超・現・在」では、履修する学生各自の興味関心に基づき芸術創造の実践=制作を行うとともに、＜present(ation)＞を鍵語としながら、同時にそれらを「いま」「ここ」に存在させる形式も一体的に作り出すことについて実践的な取り組みを通して学びます。よりイメージしやすい言い方をすれば、「展覧会」や「出版物（ZINE）」等の企画制作という創造的実践の中で芸術に関連するトピックを探求する授業ということになりますが、しかしこの授業で扱う問いの中心は「展覧会」や「出版物」といった出来合いの形式を疑い、あなたが創造する芸術が要求してくる「現れ出方」（一定程度あらわれ出るための時間、あるいは空間のあり方と、それが「いま」あるいは「ここ」を作り変える（=超出する）可能性を探求するところにあります。
成績評価方法	授業への取り組み方、成果等を総合的に評価する。
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31295	S	文理融合ゼミナール（研究入門）	舘 知宏	先進融合	集中	2 年 文科 理科

講義題目	つながるかたち
授業の目標概要	【注意】この授業は開講日程の都合上、成績が所定の確認日より後に公開される見込みが高いので留意すること。特に 2 年生は本科目の成績が進学選択が可能となる条件に含まれない見込が高いので、履修にあたっては十分に注意すること。 文理融合ゼミナール「研究入門」では、芸術と諸学術の協働により得られた諸分野の問いに実際に取り組み、教員のメンターシップのもと、研究発表、展示・公演、社会実装などを目指します。 「つながるかたち」では、手を動かして「かたち」をつくることを端緒とし、科学的視点で発見すること、問いを得ること、その問いを解くことの連鎖を実践します。研究室のデジタルファブリケーション機器などを用いた製作や、CAD・プログラミングによるモデリングなども行います。
成績評価方法	研究活動への取り組み、対外発表等への取り組みなどを総合して評価を行う。
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特定日に行う。／Will conduct guidance at another time

英語中級（クラス指定ターム型）火 3

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30378	S 1	英語中級（クラス指定ターム型）	王 怡人	英語	火 3	1年 文一二(9)文三(8) 理一(5-6)理二三(1-3,5,12)

講義題目	Effective Communication and Presentation Skills in English
授業の目標概要	This course aims to equip non-native English-speaking students with essential skills for writing and presenting scientific content in English. Through interactive workshops, students will learn to craft concise scientific abstracts, deliver compelling elevator pitches, and create engaging presentations with effective visual aids. By the end of this course, students will be able to: 1.Compose clear and concise scientific abstracts. 2.Deliver various types of presentations. 3.Develop structured outlines and notes for presentations. 4.Apply advanced presentation techniques for openings, closings, and Q&A sessions. 5.Design impactful visual aids, including slides and posters. 6.Integrate technology to enhance presentations. 7.Conduct informative presentations with confidence. 8.Engage in constructive peer evaluation.
成績評価方法	•Class contribution (20%) •Peer work, group discussion (30%) •Reflection (20%) •Final presentation (30%)
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30379	S 1	英語中級（クラス指定ターム型）	アンダル ジャクリーン	英語	火 3	1年 文一二(9)文三(8) 理一(5-6)理二三(1-3,5,12)

講義題目	Reading Drama Texts
授業の目標概要	This course will use a contemporary British drama text to improve reading comprehension. It will focus on understanding authentic contemporary dialogue and will help students to learn to develop their inference skills and to make appropriate connections when reading. The course ill also help students to speak more effectively in English through practicing authentic speech and dialogue and focusing on a range of features linked to oral fluency.
成績評価方法	Grades will be based on active participation, a presentation and a written assessment.
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30380	S 1	英語中級（クラス指定ターム型）	橋川 健竜	英語	火 3	1年 文一二(9)文三(8) 理一(5-6)理二三(1-3,5,12)

講義題目	単語使用力の増強とそれを生かす読解
授業の目標概要	学術的な英文の文体や単語を身近なものにするとともに、自分の英作文力・会話力にそうした文体や単語を取り入れる。また学術的な単語を豊富に含む読みやすい文章の例として、探検の歴史に関する英語の入門書を抜粋で読み、単語を活用する力を高める。
成績評価方法	出席、毎週の小テスト、授業での報告と議論、期末レポート、期末テストを総合する。 期末レポートとして、読解テクストを材料に、自分版の『東大英単』を作ることを求める予定。 期末試験は教科書と読解テクストの両方から出題する予定。
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 東京大学教養学部英語部会（編） 東大英単 東京大学出版会 978-4-13-082140-7
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30381	S 1	英語中級（クラス指定ターム型）	土屋 和代	英語	火 3	1年 文一二(9)文三(8) 理一(5-6)理二三(1-3,5,12)

講義題目	アメリカにおける刑罰国家とブラック・ライヴズ・マター運動―アンジェラ・Y・デイヴィスを読む
授業の目標概要	現代アメリカにおける刑罰国家の拡大に警鐘を鳴らし、ブラック・ライヴズ・マター運動の理論的支柱の一人となった哲学者で活動家のアンジェラ・Y・デイヴィスの論考を読む。デイヴィスはアメリカの黒人自由闘争史、刑罰国家の歴史、ジェンダー史、グローバルな連帯について多数の著書を執筆しており、アメリカ内外の知識人に大きな影響を与えてきた。デイヴィスの論考を通して、語彙、成句、パラグラフの構成や展開等を学び、英文読解力を向上させるとともに、関連するドキュメンタリーを視聴し、背景となる 20 世紀アメリカ合衆国の歴史、社会、政治、文化についての理解を深める。
成績評価方法	授業への貢献 30%、期末試験 50%、映像資料へのコメント 20%
教科書	プリントを配布する。／Will distribute handouts Davis, Angela Y. Abolition: Politics, Practices, Promises, vol. 1 Penguin Books
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30382	S 1	英語中級（クラス指定ターム型）	小田 博宗	英語	火 3	1年 文一二(9)文三(8) 理一(5-6)理二三(1-3,5,12)

講義題目	言語科学の入り口：生成文法理論
授業の目標概要	我々は日常的に言語を使って思考し、意思疎通を行っている。言語とは我々にとても身近で、切っても切り離せないもの、そして人間を人間たらしめるものの一つだ。では我々のこの言語能力は一体どうなっていて、我々はどのように言語を獲得するのだろうか。そもそも、「言語」とは何なのだろうか？ こうした問いは現代言語学における基本的かつ重要な問題であるが、「言語」はあまりにも身近すぎて、客観的・科学的に考えるのが難しい。この授業では、言語を客観的・科学的に観察・分析するための出発点として、「生成文法理論」という言語理論について学ぶ。「生成文法理論」は現代言語学、あるいは認知科学の出発点とも言える言語理論で、ノーム・チョムスキーによって 1950 年代に提唱され、その後の言語学の発展に大きく貢献したが、その難解さから誤解されることが多い（そして毀誉褒貶が激しい）言語理論である。この授業では、生成文法理論の方針について賛同するにせよ反対するにせよ、適切な理解に基づいた建設的（かつ批判的）な議論ができるよう、その基本的な考え方や土台となる観察を理解することを目指す。 「言語学」と聞くといわゆる文系、特に人文系の学問分野であると思われがちだが、言語を扱う人間が形成する社会のレベル（社会科学）、自然界における生物種としての人類やそこに関わる物理法則というレベル（生命・自然科学）、また近年話題の生成 AI などの機械実装のレベル（機械工学）など、実は広範な学問分野と交わる分野である。これらを結びつけるのは、「合理主義」と「経験主義」という、古代ギリシアの哲学以来の人間（や生物）の「知識・能力」についての重要な問題意識である。よって、言語学や人文(科)学に興味がある学生のみならず、社会科学、生命科学、自然科学、機械工学など、多様な関心を持つ学生の受講を歓迎する。一方で、いずれにも関心はないがとりあえず受けてみようというような学生も等しく歓迎する。大学での学問は意外な出会いがあるから面白いのであり、肩肘を張らず気軽に受講してもらいたい。
成績評価方法	毎回の小テストと期末試験による総合評価
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook Noam Chomsky Aspects of the Theory of Syntax The MIT Press 978-0-262-52740-8 授業で使う箇所（第 1 章）は教員が配布するため購入する必要はないが、それ以外の部分についても読みたい学生、あるいは言語学を専門としたい学生は、購入することを勧める。
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30383	S 1	英語中級（クラス指定ターム型）	三吉 美加	英語	火 3	1年 文一二(9)文三(8) 理一(5-6)理二三(1-3,5,12)

講義題目	Oscar Wilde と Muriel Spark の〈怪奇〉短編小説を深く味わう
授業の目標概要	社会的・文化的背景を学びながら作品世界の理解を深め、その魅力を多角的に味わうことを目的とする。20 世紀前半の時代的風潮、社会通念、文化表象についての知識を深めつつ、作品の世界観を批評的に読み解いていく。風景描写や会話表現における英語の用法、助動詞や冠詞の選択、文体、時制表現に込められた意図にも注目する。また、登場人物の言語表現に表れる階級意識やジェンダー観、ヨーロッパ的世界観と米国的世界観の相違、テクノロジー観などについても、参考資料の読解を通して知識を体系的に習得していく。
成績評価方法	テスト（期末試験＋小テスト含む） 50% 小テスト 30% 平常点（グループワーク時､授業時における自主的な発言などの積極性､課題への取り組みなど総体的判断） 20% なお、出席しただけで付与される点数はありません。
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30384	S 1	英語中級（クラス指定ターム型）	加太 康孝	英語	火 3	1年 文一二(9)文三(8) 理一(5-6)理二三(1-3,5,12)

講義題目	キャサリン・マンスフィールド「幸福」「ガーデンパーティー」を精読する
授業の目標概要	◎授業の目標 英語で書かれた短編作品を精確に読みながら、基礎的な読解力を固める。 ◎授業概要 S1 は始まりのターム。わけもなくウキウキしていると授業も案外忙しい。そしてゴールデンウィークに五月祭、あっという間に過ぎていく 7 週間。春の花や新緑を愛でながらせわしなさに浮き立つこの時季に読むべき英語作品と言えば、もう Katherine Mansfield の ‘Bliss” そして ‘The Garden Party’ で決まりでしょう。幸せとかパーティーとかに欠かせない光と影とを味わえます。ほんの 100 年ちょっと前に出版されたこれらの短編小説（short stories）は、今でも広く読まれるだけでなく「モダニズム文学」などとして高く評価されています。 英語科目としての目標は上記の通りで、ともかく英語の精確な読解を重視します。具体的には、語彙や文法の知識を適切に動員し、文脈に留意しながら読むという、いわば定石通りの読み方となります。大学で学習を進めていく中で、まっとうに読む力を初期に固めておくことは必ずや助けになるでしょう。その意味でもマンスフィールドの作品は大学の前期課程で読むのにちょうどふさわしい歯ごたえを備えています。さっそく ‘Bliss’ の冒頭から話法について学べます！ もちろん、扱うのは物語ですから､「文学テクスト読解」としてこれらの作品に向き合うことにも（受講生の関心を考慮しつつ）取り組みたいと思います。歴史的背景にも時折触れることになるでしょう。 両作品の舞台となっているロンドンやウェリントンの状況について知っておくことはやはり大切です。しかしながらやはり、文学テクストの読解というものも結局は英語がきちんと読めてこそのものですから､「正しく英語を読む」ことと「文学作品として読む」こととの両者は連続しています。英文を精確に読み解くためにやるべきことは実にたくさんあるので、基礎を大切にして進めていきたいと思います。
成績評価方法	※上記の通り「授業の方法」に調整の余地があるため変更の可能性もありますが、初週で大まかな受講人数の予測が立った段階で方針を確定する予定です。 平常点（授業内での議論に対する貢献など） 10% 授業内提出物 30% 小テスト 60% ※事情にかかわらず授業を 3 回欠席した時点で単位放棄と見なされます。初回はその後の受講を円滑にするためにも重要なので必ずご出席ください。初回については、履修の関係でやむを得ない事情でのご欠席と認められる場合、録画をご視聴いただいた上で課題を提出することでご出席と見なします。
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30385	S 1	英語中級（クラス指定ターム型）	リチンスキ ダン	英語	火 3	1年 文一二(9)文三(8) 理一(5-6)理二三(1-3,5,12)

講義題目　Science Stories: From Textbook Fundamentals to Critical Evaluation of Claims

授業の目標概要　This course will provide a case study series of stories with scientific content whose educational messages are valuable with respect to both the relevant underlying science as well as to the critical evaluation of claims made. Basic concepts and terminology, diagrams and formulas as found in textbooks will be studied in conjunction to applying a scientist's critical thinking toolkit, using adequate English language. The course is expected to be useful to not only students intending to major in sciences, but to all who would like to develop an understanding about how to read and evaluate science stories from mass-media or other sources.
The main objective is to present students with practical, stimulating opportunities to experience English as a vehicular language (lingua franca) that future graduates will use for integrating into a multidisciplinary society and contributing to its technological advancement. Students will be challenged on three fronts: (i) comprehension of the studied scientific topics, (ii) mastering the use of appropriate English language to describe them from various angles and (iii) developing critical thinking ability by evaluating the claims made from viewpoints of logical consistency to scientific facts, acceptability of evidence from viewpoints of authority and statistical significance, adequacy of experiments and models.

成績評価方法　Participation in interactive activities with instructor and classmates: 30%
Individual Assignments: 70%

教科書　教科書は使用しない。／Will not use textbook

ガイダンス　特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30620	S 1	英語中級（クラス指定ターム型）	岩佐 将志	英語	火 3	1年 文一二(9)文三(8) 理一(5-6)理二三(1-3,5,12)

講義題目　英語で読み解く現代社会

授業の目標概要　この授業では、現代社会の動向を社会学の視点から考察している英語文献を教材とし、読解を行う。これを通じ、英語の社会科学系の学術論文に特徴的な議論の流れや、そこで使用される幅広い英語表現を学ぶ。

成績評価方法　授業内の発表、小テスト（数回実施予定）、期末エッセーから総合的に判断する。

教科書　授業中に指示をする。／Will specify at class time
Anthony Elliott
Reinvention
Routledge
9780415682848

ガイダンス　特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
40135	S 2	英語中級（クラス指定ターム型）	リチンスキ ダン	英語	火 3	1 年 文一二(13,24)文三(17) 理一(9,19)理二三(7)

講義題目　Science Stories: From Textbook Fundamentals to Critical Evaluation of Claims

授業の目標概要　This course will provide a case study series of stories with scientific content whose educational messages are valuable with respect to both the relevant underlying science as well as to the critical evaluation of claims made. Basic concepts and terminology, diagrams and formulas as found in textbooks will be studied in conjunction to applying a scientist's critical thinking toolkit, using adequate English language. The course is expected to be useful to not only students intending to major in sciences, but to all who would like to develop an understanding about how to read and evaluate science stories from mass-media or other sources.
The main objective is to present students with practical, stimulating opportunities to experience English as a vehicular language (lingua franca) that future graduates will use for integrating into a multidisciplinary society and contributing to its technological advancement. Students will be challenged on three fronts: (i) comprehension of the studied scientific topics, (ii) mastering the use of appropriate English language to describe them from various angles and (iii) developing critical thinking ability by evaluating the claims made from viewpoints of logical consistency to scientific facts, acceptability of evidence from viewpoints of authority and statistical significance, adequacy of experiments and models.

成績評価方法　Participation in interactive activities with instructor and classmates: 30%
Individual Assignments: 70%

教科書　教科書は使用しない。／Will not use textbook

ガイダンス　特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
40136	S 2	英語中級（クラス指定ターム型）	小田 博宗	英語	火 3	1 年 文一二(13,24)文三(17) 理一(9,19)理二三(7)

講義題目　言語科学の入り口：生成文法理論

授業の目標概要

我々は日常的に言語を使って思考し、意思疎通を行っている。言語とは我々にとても身近で、切っても切り離せないもの、そして人間を人間たらしめるものの一つだ。では我々のこの言語能力は一体どうなっていて、我々はどのように言語を獲得するのだろうか。そもそも、「言語」とは何なのだろうか？

こうした問いは現代言語学における基本的かつ重要な問題であるが、「言語」はあまりにも身近すぎて、客観的・科学的に考えるのが難しい。この授業では、言語を客観的・科学的に観察・分析するための出発点として、「生成文法理論」という言語理論について学ぶ。「生成文法理論」は現代言語学、あるいは認知科学の出発点とも言える言語理論で、ノーム・チョムスキーによって 1950 年代に提唱され、その後の言語学の発展に大きく貢献したが、その難解さから誤解されることが多い（そして毀誉褒貶が激しい）言語理論である。この授業では、生成文法理論の方針について賛同するにせよ反対するにせよ、適切な理解に基づいた建設的（かつ批判的）な議論ができるよう、その基本的な考え方や土台となる観察を理解することを目指す。

「言語学」と聞くといわゆる文系、特に人文系の学問分野であると思われがちだが、言語を扱う人間が形成する社会のレベル（社会科学）、自然界における生物種としての人類やそこに関わる物理法則というレベル（生命・自然科学）、また近年話題の生成 AI などの機械実装のレベル（機械工学）など、実は広範な学問分野と交わる分野である。これらを結びつけるのは、「合理主義」と「経験主義」という、古代ギリシアの哲学以来の人間（や生物）の「知識・能力」についての重要な問題意識である。よって、言語学や人文(科)学に興味がある学生のみならず、社会科学、生命科学、自然科学、機械工学など、多様な関心を持つ学生の受講を歓迎する。一方で、いずれにも関心はないがとりあえず受けてみようというような学生も等しく歓迎する。大学での学問は意外な出会いがあるから面白いのであり、肩肘を張らず気軽に受講してもらいたい。

成績評価方法　毎回の小テストと期末試験による総合評価

教科書　次の教科書を使用する。／Will use the following textbook

Noam Chomsky
Aspects of the Theory of Syntax
The MIT Press
978-0-262-52740-8

授業で使う箇所（第 1 章）は教員が配布するため購入する必要はないが、それ以外の部分についても読みたい学生、あるいは言語学を専門としたい学生は、購入することを勧める。

ガイダンス　特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
40137	S 2	英語中級（クラス指定ターム型）	王 怡人	英語	火 3	1 年 文一二(13,24)文三(17) 理一(9,19)理二三(7)

講義題目　Effective Communication and Presentation Skills in English

授業の目標概要

This course aims to equip non-native English-speaking students with essential skills for writing and presenting scientific content in English. Through interactive workshops, students will learn to craft concise scientific abstracts, deliver compelling elevator pitches, and create engaging presentations with effective visual aids.

By the end of this course, students will be able to:

1.Compose clear and concise scientific abstracts.
2.Deliver various types of presentations.
3.Develop structured outlines and notes for presentations.
4.Apply advanced presentation techniques for openings, closings, and Q&A sessions.
5.Design impactful visual aids, including slides and posters.
6.Integrate technology to enhance presentations.
7.Conduct informative presentations with confidence.
8.Engage in constructive peer evaluation.

成績評価方法

•Class contribution (20%)
•Peer work, group discussion (30%)
•Reflection (20%)
•Final presentation (30%)

教科書　教科書は使用しない。／Will not use textbook

ガイダンス　特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
40138	S 2	英語中級（クラス指定ターム型）	橋川 健竜	英語	火 3	1 年 文一二(13,24)文三(17) 理一(9,19)理二三(7)

講義題目	単語使用力の増強とそれを生かす読解
授業の目標概要	学術的な英文の文体や単語を身近なものにするとともに、自分の英作文力・会話力にそうした文体や単語を取り入れる。また学術的な単語を豊富に含む読みやすい文章の例として、探検の歴史に関する英語の入門書を抜粋で読み、単語を活用する力を高める。
成績評価方法	出席、毎週の小テスト、授業での報告と議論、期末レポート、期末テストを総合する。 期末レポートとして、読解テクストを材料に、自分版の『東大英単』を作ることを求める予定。 期末試験は教科書と読解テクストの両方から出題する予定。
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 東京大学教養学部英語部会（編） 東大英単 東京大学出版会 978-4-13-082140-7
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
40139	S 2	英語中級（クラス指定ターム型）	加太 康孝	英語	火 3	1 年 文一二(13,24)文三(17) 理一(9,19)理二三(7)

講義題目	キャサリン・マンスフィールド「幸福」「ガーデンパーティー」を精読する
授業の目標概要	◎授業の目標 英語で書かれた短編作品を精確に読みながら、基礎的な読解力を固める。 ◎授業概要 蒸し暑さのイメージが定着した 6〜7 月の東京、休日のないカレンダーを眺める S2 ターム（でも海の日がある！）……しかしながら、イギリスやニュージーランドでは生を満喫するべき待望の季節です。多くの人々がむさぼるように日光浴を行います。そんなときにはパーティーですが、浮き立つ自分に向き合うことも大切なのかもしれません。 Katherine Mansfield の ‘Bliss” そして ‘The Garden Party’ は、そんなパーティーでの心模様を描き出す作品です。ほんの 100 年ちょっと前に出版されたこれらの短編小説（short stories）は、今でも広く読まれるだけでなく「モダニズム文学」などとして高く評価されています。 英語科目としての目標は上記の通りで、ともかく英語の精確な読解を重視します。具体的には、語彙や文法の知識を適切に動員し、文脈に留意しながら読むという、いわば定石通りの読み方となります。大学で学習を進めていく中で、まっとうに読む力を初期に固めておくことは必ずや助けになるでしょう。その意味でもマンスフィールドの作品は大学の前期課程で読むのにちょうどふさわしい歯ごたえを備えています。さっそく ‘Bliss’ の冒頭から話法について学べます！ もちろん、扱うのは物語ですから、「文学テクスト読解」としてこれらの作品に向き合うことにも（受講生の関心を考慮しつつ）取り組みたいと思います。歴史的背景にも時折触れることになるでしょう。 両作品の舞台となっているロンドンやウェリントンの状況について知っておくことはやはり大切です。しかしながらやはり、文学テクストの読解というものも結局は英語がきちんと読めてこそのものですから、「正しく英語を読む」ことと「文学作品として読む」こととの両者は連続しています。英文を精確に読み解くためにやるべきことは実にたくさんあるので、基礎を大切にして進めていきたいと思います。
成績評価方法	※上記の通り「授業の方法」に調整の余地があるため変更の可能性もありますが、初週で大まかな受講人数の予測が立った段階で方針を確定する予定です。 平常点（授業内での議論に対する貢献など） 10% 授業内提出物 30% 小テスト 60% ※事情にかかわらず授業を 3 回欠席した時点で単位放棄と見なされます。初回はその後の受講を円滑にするためにも重要なので必ずご出席ください。初回については、履修の関係でやむを得ない事情でのご欠席と認められる場合、録画をご視聴いただいた上で課題を提出することでご出席と見なします。
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
40140	S 2	英語中級（クラス指定ターム型）	アンダル ジャクリーン	英語	火 3	1 年 文一二(13,24)文三(17) 理一(9,19)理二三(7)

講義題目	Reading Drama Texts
授業の目標概要	This course will use a contemporary British drama text to improve reading comprehension. It will focus on understanding authentic contemporary dialogue and will help students to learn to develop their inference skills and to make appropriate connections when reading. The course ill also help students to speak more effectively in English through practicing authentic speech and dialogue and focusing on a range of features linked to oral fluency.
成績評価方法	grades will be based on active participation, a presentation and a written assessment.
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
40141	S 2	英語中級（クラス指定ターム型）	三吉 美加	英語	火 3	1 年 文一二(13,24)文三(17) 理一(9,19)理二三(7)

講義題目	Oscar Wilde と Muriel Spark の〈怪奇〉短編小説を深く味わう
授業の目標概要	社会的・文化的背景を学びながら作品世界の理解を深め、その魅力を多角的に味わうことを目的とする。20 世紀前半の時代的風潮、社会通念、文化表象についての知識を深めつつ、作品の世界観を批評的に読み解いていく。風景描写や会話表現における英語の用法、助動詞や冠詞の選択、文体、時制表現に込められた意図にも注目する。また、登場人物の言語表現に表れる階級意識やジェンダー観、ヨーロッパ的世界観と米国的世界観の相違、テクノロジー観などについても、参考資料の読解を通して知識を体系的に習得していく。
成績評価方法	テスト（期末試験＋小テスト含む） 50% 小テスト 30% 平常点（グループワーク時､授業時における自主的な発言などの積極性､課題への取り組みなど総体的判断） 20% なお、出席しただけで付与される点数はありません。
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
40142	S 2	英語中級（クラス指定ターム型）	土屋 和代	英語	火 3	1 年 文一二(13,24)文三(17) 理一(9,19)理二三(7)

講義題目	アメリカにおける刑罰国家とブラック・ライヴズ・マター運動―アンジェラ・Y・デイヴィスを読む
授業の目標概要	現代アメリカにおける刑罰国家の拡大に警鐘を鳴らし、ブラック・ライヴズ・マター運動の理論的支柱の一人となった哲学者で活動家のアンジェラ・Y・デイヴィスの論考を読む。デイヴィスはアメリカの黒人自由闘争史、刑罰国家の歴史、ジェンダー史、グローバルな連帯について多数の著書を執筆しており、アメリカ内外の知識人に大きな影響を与えてきた。デイヴィスの論考を通して、語彙、成句、パラグラフの構成や展開等を学び、英文読解力を向上させるとともに、関連するドキュメンタリーを視聴し、背景となる 20 世紀アメリカ合衆国の歴史、社会、政治、文化についての理解を深める。
成績評価方法	授業への貢献 30%、期末試験 50%、映像資料へのコメント 20%
教科書	プリントを配布する。／Will distribute handouts Davis, Angela Y. Abolition: Politics, Practices, Promises, vol. 1 Penguin Books
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
40184	S 2	英語中級（クラス指定ターム型）	岩佐 将志	英語	火 3	1 年 文一二(13,24)文三(17) 理一(9,19)理二三(7)

講義題目	英語で読み解く現代社会
授業の目標概要	Undergraduate (Junior Div.)
成績評価方法	授業内の発表、小テスト（数回実施予定）、期末エッセーから総合的に判断する。
教科書	授業中に指示をする。／Will specify at class time Anthony Elliott Reinvention Routledge 9780415682848
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

英語中級（クラス指定ターム型）火 4

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30444	S 1	英語中級（クラス指定ターム型）	アンダル ジャクリーン	英語	火 4	1年 文一二(4)文三(18) 理一(22,32,38)理二三(15)

講義題目	Reading Drama Texts
授業の目標概要	This course will use a contemporary British drama text to improve reading comprehension. It will focus on understanding authentic contemporary dialogue and will help students to learn to develop their inference skills and to make appropriate connections when reading. The course ill also help students to speak more effectively in English through practicing authentic speech and dialogue and focusing on a range of features linked to oral fluency.
成績評価方法	Grades will be based on active participation, a presentation and a written assessment.
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30445	S 1	英語中級（クラス指定ターム型）	三原 芳秋	英語	火 4	1年 文一二(4)文三(18) 理一(22,32,38)理二三(15)

講義題目	百年前の英国学校生活を有名作家のことばで読む Reading Famous British Authors on Their Old Schools 100 Years Back
授業の目標概要	この授業では、1900 年前後に生まれ、第一次世界大戦とその戦後に英国のエリート校で中等教育を受け、その後有名になった作家たちが自らの学校生活を回顧して書いたエッセイを複数講読します。小説家のグレアム・グリーン（Graham Greene）が編集した_The Old School: Essays by Divers Hands_ (OUP, 1984)には、日本でもよく知られる詩人 W. H. オーデン（W. H. Auden)、小説家エリザベス・ボウエン（Elizabeth Bowen)、外交官ハロルド・ニコルソン（Harold Nicolson)、小説家アントニー・ポウエル（Anthony Powell)、そして本学とも縁の深いウィリアム・プルーマー（William Plomer）といった著述家たちが Eton, Rugby, Wellington, Downe House といったそれぞれの母校での生活をふりかえるエッセイが収められています。そこから数編を選び、エッセイ全体の多読と部分の精読とを組み合わせて講読することで百年前の英語の文章をしっかり理解することが主要な目標ですが、そこに留まらず当時の文化的背景や教育現場の実態などについて自分たちの経験とも照らし合わせながら自由闊達なディスカッションもしていきたいと思います。なにぶん百年前の、しかも英国の全寮制男子／女子校の話ですので、耳慣れない単語や風習が頻出しますが、受講者全員で協力してがんばりましょう。 事前の予習（UTOL 投稿)、授業内でのグループワークと発表、教員による解説、小テスト（複数回）の組み合わせを基本として授業を組み立てます。事前・事後も含め積極的な授業参加が求められますので、説明を聴くだけで良い、というわけにはいきません。とはいえ、英国の文学や文化にかんする予備知識はまったく必要ありませんので、ちょうど自分たちの百年ほど前にあちらの島国で生まれた男女がどんな中高生活を送っていたのか興味半分で読んでみたい、という軽い気持ちで受講してくれるみなさんを歓迎します。 ※初回から教室での対面授業です。
成績評価方法	UTOL を通じた授業前提出物（３０%)、教室内グループワーク＋発表（３０%)、小テスト（４０%)、を目安として、総合的に成績評価します。
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30446	S 1	英語中級（クラス指定ターム型）	橋川 健竜	英語	火 4	1年 文一二(4)文三(18) 理一(22,32,38)理二三(15)

講義題目	単語使用力の増強とそれを生かす読解
授業の目標概要	学術的な英文の文体や単語を身近なものにするとともに、自分の英作文力・会話力にそうした文体や単語を取り入れる。また学術的な単語を豊富に含む読みやすい文章の例として、探検の歴史に関する英語の入門書を抜粋で読み、単語を活用する力を高める。
成績評価方法	出席、毎週の小テスト、授業での報告と議論、期末レポート、期末テストを総合する。 期末レポートとして、読解テクストを材料に、自分版の『東大英単』を作ることを求める予定。 期末試験は教科書と読解テクストの両方から出題する予定。
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 東京大学教養学部英語部会（編） 東大英単 東京大学出版会 978-4-13-082140-7
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30447	S 1	英語中級（クラス指定ターム型）	加治屋 健司	英語	火 4	1年 文一二(4)文三(18) 理一(22,32,38)理二三(15)

講義題目	英語で読む美術史の理論
授業の目標概要	美術史を理解するための様々な理論を紹介する Diana Newwall and Grant Pooke, Art History: The Basics, 2nd ed. (2021)を読みます。非言語的な対象である美術作品を分析する理論を英語で学ぶことを通して、英語の読解能力と運用能力を向上させることを目標とします。
成績評価方法	担当箇所の発表および授業への参加度（35%）、3 回の小テスト（45%［各 15%］）、レスポンス・ペーパー（20%）を基本として判断します。
教科書	プリントを配布する。／Will distribute handouts Diana Newwall and Grant Pooke Art History: The Basics, 2nd edition Routledge 9780415856614 購入する必要はありません。
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30448	S 1	英語中級（クラス指定ターム型）	小田 博宗	英語	火 4	1年 文一二(4)文三(18) 理一(22,32,38)理二三(15)

講義題目	言語科学の入り口：生成文法理論
授業の目標概要	我々は日常的に言語を使って思考し、意思疎通を行っている。言語とは我々にとても身近で、切っても切り離せないもの、そして人間を人間たらしめるものの一つだ。では我々のこの言語能力は一体どうなっていて、我々はどのように言語を獲得するのだろうか。そもそも、「言語」とは何なのだろうか？ こうした問いは現代言語学における基本的かつ重要な問題であるが、「言語」はあまりにも身近すぎて、客観的・科学的に考えるのが難しい。この授業では、言語を客観的・科学的に観察・分析するための出発点として、「生成文法理論」という言語理論について学ぶ。「生成文法理論」は現代言語学、あるいは認知科学の出発点とも言える言語理論で、ノーム・チョムスキーによって 1950 年代に提唱され、その後の言語学の発展に大きく貢献したが、その難解さから誤解されることが多い（そして毀誉褒貶が激しい）言語理論である。この授業では、生成文法理論の方針について賛同するにせよ反対するにせよ、適切な理解に基づいた建設的（かつ批判的）な議論ができるよう、その基本的な考え方や土台となる観察を理解することを目指す。 「言語学」と聞くといわゆる文系、特に人文系の学問分野であると思われがちだが、言語を扱う人間が形成する社会のレベル（社会科学）、自然界における生物種としての人類やそこに関わる物理法則というレベル（生命・自然科学）、また近年話題の生成 AI などの機械実装のレベル（機械工学）など、実は広範な学問分野と交わる分野である。これらを結びつけるのは、「合理主義」と「経験主義」という、古代ギリシアの哲学以来の人間（や生物）の「知識・能力」についての重要な問題意識である。よって、言語学や人文(科)学に興味がある学生のみならず、社会科学、生命科学、自然科学、機械工学など、多様な関心を持つ学生の受講を歓迎する。一方で、いずれにも関心はないがとりあえず受けてみようというような学生も等しく歓迎する。大学での学問は意外な出会いがあるから面白いのであり、肩肘を張らず気軽に受講してもらいたい。
成績評価方法	毎回の小テストと期末試験による総合評価
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook Noam Chomsky Aspects of the Theory of Syntax The MIT Press 978-0-262-52740-8 授業で使う箇所（第 1 章）は教員が配布するため購入する必要はないが、それ以外の部分についても読みたい学生、あるいは言語学を専門としたい学生は、購入することを勧める。
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30449	S 1	英語中級（クラス指定ターム型）	三吉 美加	英語	火 4	1年 文一二(4)文三(18) 理一(22,32,38)理二三(15)

講義題目	Oscar Wilde と Muriel Spark の〈怪奇〉短編小説を深く味わう
授業の目標概要	社会的・文化的背景を学びながら作品世界の理解を深め、その魅力を多角的に味わうことを目的とする。20 世紀前半の時代的風潮、社会通念、文化表象についての知識を深めつつ、作品の世界観を批評的に読み解いていく。風景描写や会話表現における英語の用法、助動詞や冠詞の選択、文体、時制表現に込められた意図にも注目する。また、登場人物の言語表現に表れる階級意識やジェンダー観、ヨーロッパ的世界観と米国的世界観の相違、テクノロジー観などについても、参考資料の読解を通して知識を体系的に習得していく。
成績評価方法	テスト（期末試験＋小テスト含む） 50% 小テスト 30% 平常点（グループワーク時､授業時における自主的な発言などの積極性､課題への取り組みなど総体的判断） 20% なお、出席しただけで付与される点数はありません。
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30450	S 1	英語中級（クラス指定ターム型）	王 怡人	英語	火 4	1年 文一二(4)文三(18) 理一(22,32,38)理二三(15)

講義題目	Effective Communication and Presentation Skills in English
授業の目標概要	This course aims to equip non-native English-speaking students with essential skills for writing and presenting scientific content in English. Through interactive workshops, students will learn to craft concise scientific abstracts, deliver compelling elevator pitches, and create engaging presentations with effective visual aids. By the end of this course, students will be able to: 1.Compose clear and concise scientific abstracts. 2.Deliver various types of presentations. 3.Develop structured outlines and notes for presentations. 4.Apply advanced presentation techniques for openings, closings, and Q&A sessions. 5.Design impactful visual aids, including slides and posters. 6.Integrate technology to enhance presentations. 7.Conduct informative presentations with confidence. 8.Engage in constructive peer evaluation.
成績評価方法	•Class contribution (20%) •Peer work, group discussion (30%) •Reflection (20%) •Final presentation (30%)
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30451	S 1	英語中級（クラス指定ターム型）	リチンスキ ダン	英語	火 4	1年 文一二(4)文三(18) 理一(22,32,38)理二三(15)

講義題目	Science Stories: From Textbook Fundamentals to Critical Evaluation of Claims
授業の目標概要	This course will provide a case study series of stories with scientific content whose educational messages are valuable with respect to both the relevant underlying science as well as to the critical evaluation of claims made. Basic concepts and terminology, diagrams and formulas as found in textbooks will be studied in conjunction to applying a scientist's critical thinking toolkit, using adequate English language. The course is expected to be useful to not only students intending to major in sciences, but to all who would like to develop an understanding about how to read and evaluate science stories from mass-media or other sources. The main objective is to present students with practical, stimulating opportunities to experience English as a vehicular language (lingua franca) that future graduates will use for integrating into a multidisciplinary society and contributing to its technological advancement. Students will be challenged on three fronts: (i) comprehension of the studied scientific topics, (ii) mastering the use of appropriate English language to describe them from various angles and (iii) developing critical thinking ability by evaluating the claims made from viewpoints of logical consistency to scientific facts, acceptability of evidence from viewpoints of authority and statistical significance, adequacy of experiments and models.
成績評価方法	Participation in interactive activities with instructor and classmates: 30% Individual Assignments: 70%
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30675	S 1	英語中級（クラス指定ターム型）	岩佐 将志	英語	火 4	1 年 文一二(4)文三(18)理一(22,32,38)理二三(15)

講義題目	英語で読み解く現代社会
授業の目標概要	この授業では、現代社会の動向を社会学の視点から考察している英語文献を教材とし、読解を行う。これを通じ、英語の社会科学系の学術論文に特徴的な議論の流れや、そこで使用される幅広い英語表現を学ぶ。
成績評価方法	授業内の発表、小テスト（数回実施予定）、期末エッセーから総合的に判断する。
教科書	授業中に指示をする。／Will specify at class time Anthony Elliott Reinvention Routledge 9780415682848
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
40158	S 2	英語中級（クラス指定ターム型）	橋川 健竜	英語	火 4	1 年 文一二(6,18)文三(12)理一(30,34)理二三(18,22)

講義題目	単語使用力の増強とそれを生かす読解
授業の目標概要	学術的な英文の文体や単語を身近なものにするとともに、自分の英作文力・会話力にそうした文体や単語を取り入れる。また学術的な単語を豊富に含む読みやすい文章の例として、探検の歴史に関する英語の入門書を抜粋で読み、単語を活用する力を高める。
成績評価方法	出席、毎週の小テスト、授業での報告と議論、期末レポート、期末テストを総合する。 期末レポートとして、読解テクストを材料に、自分版の『東大英単』を作ることを求める予定。 期末試験は教科書と読解テクストの両方から出題する予定。
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 東京大学教養学部英語部会（編） 東大英単 東京大学出版会 978-4-13-082140-7
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
40159	S 2	英語中級（クラス指定ターム型）	王 怡人	英語	火 4	1 年 文一二(6,18)文三(12)理一(30,34)理二三(18,22)

講義題目	Effective Communication and Presentation Skills in English
授業の目標概要	This course aims to equip non-native English-speaking students with essential skills for writing and presenting scientific content in English. Through interactive workshops, students will learn to craft concise scientific abstracts, deliver compelling elevator pitches, and create engaging presentations with effective visual aids. By the end of this course, students will be able to: 1.Compose clear and concise scientific abstracts. 2.Deliver various types of presentations. 3.Develop structured outlines and notes for presentations. 4.Apply advanced presentation techniques for openings, closings, and Q&A sessions. 5.Design impactful visual aids, including slides and posters. 6.Integrate technology to enhance presentations. 7.Conduct informative presentations with confidence. 8.Engage in constructive peer evaluation.
成績評価方法	•Class contribution (20%) •Peer work, group discussion (30%) •Reflection (20%) •Final presentation (30%)
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
40160	S 2	英語中級（クラス指定ターム型）	三吉 美加	英語	火 4	1 年 文一二(6,18)文三(12) 理一(30,34)理二三(18,22)

講義題目　Oscar Wilde と Muriel Spark の〈怪奇〉短編小説を深く味わう

授業の目標概要　社会的・文化的背景を学びながら作品世界の理解を深め、その魅力を多角的に味わうことを目的とする。20 世紀前半の時代的風潮、社会通念、文化表象についての知識を深めつつ、作品の世界観を批評的に読み解いていく。風景描写や会話表現における英語の用法、助動詞や冠詞の選択、文体、時制表現に込められた意図にも注目する。また、登場人物の言語表現に表れる階級意識やジェンダー観、ヨーロッパ的世界観と米国的世界観の相違、テクノロジー観などについても、参考資料の読解を通して知識を体系的に習得していく。

成績評価方法　テスト（期末試験＋小テスト含む） 50%
小テスト 30%
平常点（グループワーク時､授業時における自主的な発言などの積極性､課題への取り組みなど総体的判断） 20%
なお、出席しただけで付与される点数はありません。

教科書　教科書は使用しない。／Will not use textbook

ガイダンス　特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
40161	S 2	英語中級（クラス指定ターム型）	アンダル ジャクリーン	英語	火 4	1 年 文一二(6,18)文三(12) 理一(30,34)理二三(18,22)

講義題目　Reading Drama Texts

授業の目標概要　This course will use a contemporary British drama text to improve reading comprehension. It will focus on understanding authentic contemporary dialogue and will help students to learn to develop their inference skills and to make appropriate connections when reading. The course ill also help students to speak more effectively in English through practicing authentic speech and dialogue and focusing on a range of features linked to oral fluency.

成績評価方法　Grades will be based on active participation, a presentation and a written assessment.

教科書　教科書は使用しない。／Will not use textbook

ガイダンス　特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
40162	S 2	英語中級（クラス指定ターム型）	小田 博宗	英語	火 4	1 年 文一二(6,18)文三(12) 理一(30,34)理二三(18,22)

講義題目　言語科学の入り口：生成文法理論

授業の目標概要　我々は日常的に言語を使って思考し、意思疎通を行っている。言語とは我々にとても身近で、切っても切り離せないもの、そして人間を人間たらしめるものの一つだ。では我々のこの言語能力は一体どうなっていて、我々はどのように言語を獲得するのだろうか。そもそも、「言語」とは何なのだろうか？

こうした問いは現代言語学における基本的かつ重要な問題であるが、「言語」はあまりにも身近すぎて、客観的・科学的に考えるのが難しい。この授業では、言語を客観的・科学的に観察・分析するための出発点として、「生成文法理論」という言語理論について学ぶ。「生成文法理論」は現代言語学、あるいは認知科学の出発点とも言える言語理論で、ノーム・チョムスキーによって 1950 年代に提唱され、その後の言語学の発展に大きく貢献したが、その難解さから誤解されることが多い（そして毀誉褒貶が激しい）言語理論である。この授業では、生成文法理論の方針について賛同するにせよ反対するにせよ、適切な理解に基づいた建設的（かつ批判的）な議論ができるよう、その基本的な考え方や土台となる観察を理解することを目指す。

「言語学」と聞くといわゆる文系、特に人文系の学問分野であると思われがちだが、言語を扱う人間が形成する社会のレベル（社会科学)、自然界における生物種としての人類やそこに関わる物理法則というレベル（生命・自然科学)、また近年話題の生成 AI などの機械実装のレベル（機械工学）など、実は広範な学問分野と交わる分野である。これらを結びつけるのは、「合理主義」と「経験主義」という、古代ギリシアの哲学以来の人間（や生物）の「知識・能力」についての重要な問題意識である。よって、言語学や人文(科)学に興味がある学生のみならず、社会科学、生命科学、自然科学、機械工学など、多様な関心を持つ学生の受講を歓迎する。一方で、いずれにも関心はないがとりあえず受けてみようというような学生も等しく歓迎する。大学での学問は意外な出会いがあるから面白いのであり、肩肘を張らず気軽に受講してもらいたい。

成績評価方法　毎回の小テストと期末試験による総合評価

教科書　次の教科書を使用する。／Will use the following textbook
Noam Chomsky
Aspects of the Theory of Syntax
The MIT Press
978-0-262-52740-8
授業で使う箇所（第 1 章）は教員が配布するため購入する必要はないが、それ以外の部分についても読みたい学生、あるいは言語学を専門としたい学生は、購入することを勧める。

ガイダンス　特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
40163	S 2	英語中級（クラス指定ターム型）	三原 芳秋	英語	火 4	1 年 文一二(6,18)文三(12) 理一(30,34)理二三(18,22)

講義題目	百年前の英国学校生活を有名作家のことばで読む Reading Famous British Authors on Their Old Schools 100 Years Back
授業の目標概要	この授業では、1900 年前後に生まれ、第一次世界大戦とその戦後に英国のエリート校で中等教育を受け、その後有名になった作家たちが自らの学校生活を回顧して書いたエッセイを複数講読します。小説家のグレアム・グリーン（Graham Greene）が編集した_The Old School: Essays by Divers Hands_ (OUP, 1984)には、日本でもよく知られる詩人 W. H. オーデン（W. H. Auden）、小説家エリザベス・ボウエン（Elizabeth Bowen）、外交官ハロルド・ニコルソン（Harold Nicolson）、小説家アントニー・ポウエル（Anthony Powell）、そして本学とも縁の深いウィリアム・プルーマー（William Plomer）といった著述家たちが Eton, Rugby, Wellington, Downe House といったそれぞれの母校での生活をふりかえるエッセイが収められています。そこから数編を選び、エッセイ全体の多読と部分の精読とを組み合わせて講読することで百年前の英語の文章をしっかり理解することが主要な目標ですが、そこに留まらず当時の文化的背景や教育現場の実態などについて自分たちの経験とも照らし合わせながら自由闊達なディスカッションもしていきたいと思います。なにぶん百年前の、しかも英国の全寮制男子／女子校の話ですので、耳慣れない単語や風習が頻出しますが、受講者全員で協力してがんばりましょう。 事前の予習（UTOL 投稿）、授業内でのグループワークと発表、教員による解説、小テスト（複数回）の組み合わせを基本として授業を組み立てます。事前・事後も含め積極的な授業参加が求められますので、説明を聴くだけで良い、というわけにはいきません。とはいえ、英国の文学や文化にかんする予備知識はまったく必要ありませんので、ちょうど自分たちの百年ほど前にあちらの島国で生まれた男女がどんな中高生活を送っていたのか興味半分で読んでみたい、という軽い気持ちで受講してくれるみなさんを歓迎します。 ※初回から教室での対面授業です。
成績評価方法	UTOL を通じた授業前提出物（３０％）、教室内グループワーク＋発表（３０％）、小テスト（４０％）、を目安として、総合的に成績評価します。
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
40164	S 2	英語中級（クラス指定ターム型）	加治屋 健司	英語	火 4	1 年 文一二(6,18)文三(12) 理一(30,34)理二三(18,22)

講義題目	英語で読む美術史の理論
授業の目標概要	美術史を理解するための様々な理論を紹介する Diana Newwall and Grant Pooke, Art History: The Basics, 2nd ed. (2021)を読みます。非言語的な対象である美術作品を分析する理論を英語で学ぶことを通して、英語の読解能力と運用能力を向上させることを目標とします。
成績評価方法	担当箇所の発表および授業への参加度（35%）、3 回の小テスト（45%［各 15%］）、レスポンス・ペーパー（20%）を基本として判断します。
教科書	プリントを配布する。／Will distribute handouts Diana Newwall and Grant Pooke Art History: The Basics, 2nd edition Routledge 9780415856614 購入する必要はありません。
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
40165	S 2	英語中級（クラス指定ターム型）	リチンスキ ダン	英語	火 4	1 年 文一二(6,18)文三(12) 理一(30,34)理二三(18,22)

講義題目	Science Stories: From Textbook Fundamentals to Critical Evaluation of Claims
授業の目標概要	This course will provide a case study series of stories with scientific content whose educational messages are valuable with respect to both the relevant underlying science as well as to the critical evaluation of claims made. Basic concepts and terminology, diagrams and formulas as found in textbooks will be studied in conjunction to applying a scientist's critical thinking toolkit, using adequate English language. The course is expected to be useful to not only students intending to major in sciences, but to all who would like to develop an understanding about how to read and evaluate science stories from mass-media or other sources. The main objective is to present students with practical, stimulating opportunities to experience English as a vehicular language (lingua franca) that future graduates will use for integrating into a multidisciplinary society and contributing to its technological advancement. Students will be challenged on three fronts: (i) comprehension of the studied scientific topics, (ii) mastering the use of appropriate English language to describe them from various angles and (iii) developing critical thinking ability by evaluating the claims made from viewpoints of logical consistency to scientific facts, acceptability of evidence from viewpoints of authority and statistical significance, adequacy of experiments and models.
成績評価方法	Participation in interactive activities with instructor and classmates: 30% Individual Assignments: 70%
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
40227	S 2	英語中級（クラス指定ターム型）	岩佐 将志	英語	火 4	1 年 文一二(6,18)文三(12) 理一(30,34)理二三(18,22)

講義題目	英語で読み解く現代社会
授業の目標概要	Undergraduate (Junior Div.)
成績評価方法	授業内の発表、小テスト（数回実施予定）、期末エッセーから総合的に判断する。
教科書	授業中に指示をする。／Will specify at class time Anthony Elliott Reinvention Routledge 9780415682848
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

英語中級（クラス指定ターム型）水 2

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30617	S 1	英語中級（クラス指定ターム型）	三吉 美加	英語	水 2	1 年 文一二(14)文三(4,13) 理一(14-15)理二三(10)

講義題目	Oscar Wilde と Muriel Spark の〈怪奇〉短編小説を深く味わう
授業の目標概要	社会的・文化的背景を学びながら作品世界の理解を深め、その魅力を多角的に味わうことを目的とする。20 世紀前半の時代的風潮、社会通念、文化表象についての知識を深めつつ、作品の世界観を批評的に読み解いていく。風景描写や会話表現における英語の用法、助動詞や冠詞の選択、文体、時制表現に込められた意図にも注目する。また、登場人物の言語表現に表れる階級意識やジェンダー観、ヨーロッパ的世界観と米国的世界観の相違、テクノロジー観などについても、参考資料の読解を通して知識を体系的に習得していく。
成績評価方法	テスト（期末試験＋小テスト含む） 50% 小テスト 30% 平常点（グループワーク時､授業時における自主的な発言などの積極性､課題への取り組みなど総体的判断） 20% なお、出席しただけで付与される点数はありません。
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30618	S 1	英語中級（クラス指定ターム型）	宗実 陽子	英語	水 2	1 年 文一二(14)文三(4,13) 理一(14-15)理二三(10)

講義題目	Introduction to Cross-Cultural Psychology: Navigating a Diverse Global World
授業の目標概要	This introductory course on cross-cultural psychology aims to explore the role of culture in interactions with individuals who hold different cultural expectations. Culture exerts a powerful influence on human thoughts, psychological processes, and behaviors. The course provides an overview of key theories and research methods in the field of cross-cultural psychology, followed by cross-cultural analyses of cognition, developmental processes, identity, emotion, gender, communication, personality, and the self. Students will critically reflect on their cultural assumptions and analyze their own recent intercultural experience to promote understanding of cross-cultural psychology and effective intercultural communication. Additionally, this course explores how cross-cultural psychological processes shape key dimensions in international business settings, including communication, leadership, decision making, disagreeing, and time orientation. These topics prepare students to navigate culturally diverse business environments. Further goals of the course include sharpening critical/creative thinking and enhancing research and presentation skills in English. Student contribution is a vitally important component of the course. Students are expected to actively participate in class discussions, present ideas, and exchange opinions throughout the semester. Each student is expected to complete the reading assignment and come prepared to contribute thoughts, questions, and relevant experiences.
成績評価方法	Active Participation/Group Work (30%) Homework Assignments and Classwork, Presentations, Quizzes, etc. (40%) Final Project Presentation and Final Paper (30%)
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook Erin Meyer The culture map: Decoding how people think, lead, and get things done across cultures PublicAffairs 978-1-61039-276-1
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30619	S 1	英語中級（クラス指定ターム型）	Christopher D. Hammond	英語	水 2	1 年 文一二(14)文三(4,13) 理一(14-15)理二三(10)

講義題目	Introduction to Political Ideologies
授業の目標概要	Political ideologies shape how people understand power, justice, identity, and change in an increasingly complex world. This course explores the role of ideology in political life: how it informs beliefs, drives social movements, influences policy, and frames global debates. Through critical analysis and discussion, students will gain the tools to recognize and evaluate competing worldviews, understand their impact on contemporary society, and reflect on their own political assumptions.
成績評価方法	Students will be graded on active participation and completion of weekly assignments. Weekly written assignments: 50% Active participation in class: 50%
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30621	S 1	英語中級（クラス指定ターム型）	栗原 浪絵	英語	水 2	1 年 文一二(14)文三(4,13) 理一(14-15)理二三(10)

講義題目	Art and Design in English
授業の目標概要	教科書のリーディングやリスニングを行いつつ、美術史や現代のアートについて英語でディスカッションを行う。並行してデザインや建築についても関心を広げる予定である。
成績評価方法	プレゼンテーション、授業への積極的な参加、レポートで評価する。（試験は行わない。）
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook Sophia Wisener Monet, Manet, and Degas Living in Modern Times 英宝社 978-4-269-11082-3 一部の章のみを扱う予定である。
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30622	S 1	英語中級（クラス指定ターム型）	瀧野 みゆき	英語	水 2	1 年 文一二(14)文三(4,13) 理一(14-15)理二三(10)

講義題目	英語動画を素材に英語で Discussion
授業の目標概要	身近で時事性のあるテーマの英語の短編動画を視聴して、内容を理解し、関連した問いについて小グループでディスカッションします。 授業内の英語 Discussion では、1）自分の意見を英語で言う、2）英語の Discussion に必要な賛成・反対・提案などの表現を使う、3）他の人の意見を積極的に聞く、そして 4）英語 Discussion の基本的ルールを実践する、の 4 点を目標とします。 授業中は、できるだけ長くスピーキングの時間を取り、話す経験を積み、明解で説得力がある英語表現をすることを目指します。 併せて、動画などの英語の素材を活用し、長期的な英語学習に役立つスキルを身に着けます： □英語の動画を知的な情報元として効果的に活用する方法を理解する □英語動画等を視聴しながら、英語を聴き取り、理解する力を伸ばす □動画等を引用しながら、自分の意見を説得力をもって英語で話す力を習得する
成績評価方法	授業のディスカッションのノート 40% 各授業のリスニングミニテスト 6 回 40% 授業への積極的な参加 20% （期末テスト等は行わない）
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30623	S 1	英語中級（クラス指定ターム型）	野口 大斗	英語	水 2	1 年 文一二(14)文三(4,13) 理一(14-15)理二三(10)

講義題目	アウトプットのための英語リスニング
授業の目標概要	この授業では、学習者向けではなく、ネイティブスピーカー向けに話された英語を聞くための土台を身につけることを目指す。また、その過程のなかで、簡単なスピーキングやライティングなどのアウトプットの練習も取り入れる。
成績評価方法	積極的な授業への参加（発言など）：10% 課題：15% 小テスト：15% 期末試験（教材以外の初見問題を含む）：60%
教科書	プリントを配布する。／Will distribute handouts
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30624	S 1	英語中級（クラス指定ターム型）	堀越 庸一郎	英語	水 2	1 年 文一二(14)文三(4,13) 理一(14-15)理二三(10)

講義題目	諸国民の工芸—Marcus B. Huish, Samplers & Tapestry Embroideries (1913)を読む
授業の目標概要	リーディング主体の英語の授業ですが、扱う教材のテーマは、あー、皆さん、工芸、それも刺繍とか、ご興味ないですかね。19 世紀イギリスのいわゆるアーツ・アンド・クラフツ運動は、芸術作品としての絵画や彫刻といったものに加えて、それ以外の美術や工芸の復権と発達を促進することで、近代社会の都市化と商品の粗製濫造に疲弊した人々の、QOL 向上やら SAN 値回復やらを目指す、といったものでしたが、その過程で、近代化の波に押されて衰退しつつあった、様々な職人技や伝統工芸が注目されることになりました。そういった流れで書かれた本をひとつ、このクラスでは、英語の読解教材として扱ってみようと、そういう趣向です。で、刺繍です。1913 年出版の、マーカス・ボーン・ヒューイッシュ著、『刺繍見本とタペストリ刺繍』。 N.B. この本は 2025 年度の授業でもテキストとして扱い、すでにある程度読んでしまいました。今学期はその続きを読むことになるのをご承知おきください。とはいえ、既読部分については授業開始時に詳しく説明しますので、先に読んでおいて頂く必要はありません。 百年以上前の英語ですが、どうぞご心配なく。たしかに、古くて格調高い文体で、現代人から見れば読みにくいと思うこともあります。ちゃんと読もうと思ったら、調べて、その上で解釈しなければなりません。また、内容も、古いうえにわりと専門的ですので、漫然と読んでも意味が分からないことも多いでしょう。ちゃんと読もうと思ったら、調べて、その上で解釈しなければなりません。たしかにそうなのですが、でも、このクラスが主眼とするのは、まさに、そこなのです。つまり、調べて、解釈する手法—科学的テキスト解釈。テキストをきちんと解釈する際には作法がありまして、それはそのテキストがどんなものだろうと同じです—教養英語の教科書だろうと、百年前の刺繍の本だろうと、千年前の修道院文書だろうと、です。そこをお伝えしたい。分からなくて当たり前、分からないときどうするか。そういう授業です。
成績評価方法	・担当部分の訳に対する評価（30%） ・学期末レポート（2-3 ページ程度の英文を訳して、解釈の根拠を示すための訳注をつけたもの。課題は UTOL で後日配布。UTOL にファイルで提出して頂きます）（70%）
教科書	その他。／Other 「授業の方法」をご参照ください。
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
40183	S 2	英語中級（クラス指定ターム型）	栗原 浪絵	英語	水 2	1年 文一二(5,15,19) 文三(6)理一(7,28)理二三(6)

講義題目	Art and Design in English
授業の目標概要	教科書のリーディングやリスニングを行いつつ、美術史や現代のアートについて英語でディスカッションを行う。並行してデザインや建築についても関心を広げる予定である。
成績評価方法	プレゼンテーション、授業への積極的な参加、レポートで評価する。（試験は行わない。）
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook Sophia Wisener Monet, Manet, and Degas Living in Modern Times 英宝社 978-4-269-11082-3 一部の章のみを扱う予定である。
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
40185	S 2	英語中級（クラス指定ターム型）	瀧野 みゆき	英語	水 2	1年 文一二(5,15,19) 文三(6)理一(7,28)理二三(6)

講義題目	英語動画を素材に英語で Discussion
授業の目標概要	身近で時事性のあるテーマの英語の短編動画を視聴して、内容を理解し、関連した問いについて小グループでディスカッションします。 授業内の英語 Discussion では、1）自分の意見を英語で言う、2）英語の Discussion に必要な賛成・反対・提案などの表現を使う、3）他の人の意見を積極的に聞く、そして 4）英語 Discussion の基本的ルールを実践する、の 4 点を目標とします。 授業中は、できるだけ長くスピーキングの時間を取り、話す経験を積み、明解で説得力がある英語表現をすることを目指します。 併せて、動画などの英語の素材を活用し、長期的な英語学習に役立つスキルを身に着けます： □英語の動画を知的な情報元として効果的に活用する方法を理解する □英語動画等を視聴しながら、英語を聴き取り、理解する力を伸ばす □動画等を引用しながら、自分の意見を説得力をもって英語で話す力を習得する
成績評価方法	授業のディスカッションのノート 40% 各授業のリスニングミニテスト 6 回 40% 授業への積極的な参加 20% （期末テスト等は行わない）
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
40186	S 2	英語中級（クラス指定ターム型）	Christopher D. Hammond	英語	水 2	1年 文一二(5,15,19) 文三(6)理一(7,28)理二三(6)

講義題目	Introduction to Political Ideologies
授業の目標概要	Political ideologies shape how people understand power, justice, identity, and change in an increasingly complex world. This course explores the role of ideology in political life: how it informs beliefs, drives social movements, influences policy, and frames global debates. Through critical analysis and discussion, students will gain the tools to recognize and evaluate competing worldviews, understand their impact on contemporary society, and reflect on their own political assumptions.
成績評価方法	Students will be graded on active participation and completion of weekly assignments. Weekly written assignments: 50% Active participation in class: 50%
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
40187	S 2	英語中級（クラス指定ターム型）	宗実 陽子	英語	水 2	1年 文一二(5,15,19) 文三(6)理一(7,28)理二三(6)

講義題目	Introduction to Positive Psychology: Science, Application and Cultural Patterns
授業の目標概要	This introductory course on positive psychology aims to explore how to live a better, more satisfying life. Research in positive psychology demonstrates that a significant percentage of well-being comes from our own mindset, our chosen activities, and our lifestyle behaviors. To deal with the challenges in real-world life, we need to develop our internal resources to bring the best of ourselves. Specific topics include a brief overview of the key theories, research methods, and findings in the field of positive psychology, the goals and principles of positive psychology, the biological, emotional, psychological, and social influence on positive psychology, and the politics and economics of positive psychology among others. The course also involves the practical application of theory and research findings in the field of positive psychology. Additionally, happiness and well-being in relation to cultural patterns will be briefly discussed. Students critically evaluate the societal myths related to well-being an
成績評価方法	Active Participation/Group Work (30%) Homework Assignments and Classwork, Quizzes, etc. (40%) Final Project Presentation and Final Paper (30%)
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook Ronald D. Siegel Positive Psychology: Harnessing the power of happiness, mindfulness, and inner strength Harvard Health Publications 978-1-61039-276-1 Kindle Version 611 yen: Available on amazon
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
40188	S 2	英語中級（クラス指定ターム型）	三吉 美加	英語	水 2	1 年 文一二(5,15,19)文三(6)理一(7,28)理二三(6)

講義題目	Oscar Wilde と Muriel Spark の〈怪奇〉短編小説を深く味わう
授業の目標概要	社会的・文化的背景を学びながら作品世界の理解を深め、その魅力を多角的に味わうことを目的とする。20 世紀前半の時代的風潮、社会通念、文化表象についての知識を深めつつ、作品の世界観を批評的に読み解いていく。風景描写や会話表現における英語の用法、助動詞や冠詞の選択、文体、時制表現に込められた意図にも注目する。また、登場人物の言語表現に表れる階級意識やジェンダー観、ヨーロッパ的世界観と米国的世界観の相違、テクノロジー観などについても、参考資料の読解を通して知識を体系的に習得していく。
成績評価方法	テスト（期末試験＋小テスト含む） 50% 小テスト 30% 平常点（グループワーク時､授業時における自主的な発言などの積極性､課題への取り組みなど総体的判断） 20% なお、出席しただけで付与される点数はありません。
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
40189	S 2	英語中級（クラス指定ターム型）	堀越 庸一郎	英語	水 2	1年 文一二(5,15,19)文三(6)理一(7,28)理二三(6)

講義題目	諸国民の工芸―Marcus B. Huish, Samplers & Tapestry Embroideries (1913)を読む
授業の目標概要	リーディング主体の英語の授業ですが、扱う教材のテーマは、あー、皆さん、工芸、それも刺繍とか、ご興味ないですかね。19 世紀イギリスのいわゆるアーツ・アンド・クラフツ運動は、芸術作品としての絵画や彫刻といったものに加えて､それ以外の美術や工芸の復権と発達を促進することで､近代社会の都市化と商品の粗製濫造に疲弊した人々の､QOL 向上やら SAN 値回復やらを目指す、といったものでしたが、その過程で、近代化の波に押されて衰退しつつあった、様々な職人技や伝統工芸が注目されることになりました。そういった流れで書かれた本をひとつ、このクラスでは、英語の読解教材として扱ってみようと、そういう趣向です。で、刺繍です。1913 年出版の、マーカス・ボーン・ヒューイッシュ著､『刺繍見本とタペストリ刺繍』。 N.B. この本は 2025 年度の授業でもテキストとして扱い、すでにある程度読んでしまいました。今学期はその続きを読むことになるのをご承知おきください。とはいえ、既読部分については授業開始時に詳しく説明しますので、先に読んでおいて頂く必要はありません。 百年以上前の英語ですが、どうぞご心配なく。たしかに、古くて格調高い文体で、現代人から見れば読みにくいと思うこともあります。ちゃんと読もうと思ったら、調べて、その上で解釈しなければなりません。また、内容も、古いうえにわりと専門的ですので､漫然と読んでも意味が分からないことも多いでしょう。ちゃんと読もうと思ったら､調べて､その上で解釈しなければなりません。たしかにそうなのですが、でも、このクラスが主眼とするのは、まさに、そこなのです。つまり､調べて､解釈する手法―科学的テキスト解釈。テキストをきちんと解釈する際には作法がありまして､それはそのテキストがどんなものだろうと同じです―教養英語の教科書だろうと、百年前の刺繍の本だろうと、千年前の修道院文書だろうと、です。そこをお伝えしたい。分からなくて当たり前、分からないときどうするか。そういう授業です。
成績評価方法	・担当部分の訳に対する評価（30%） ・学期末レポート（2-3 ページ程度の英文を訳して、解釈の根拠を示すための訳注をつけたもの。課題は UTOL で後日配布。UTOL にファイルで提出して頂きます）（70%）
教科書	その他。／Other 「授業の方法」をご参照ください。
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
40190	S 2	英語中級（クラス指定ターム型）	野口 大斗	英語	水 2	1年 文一二(5,15,19)文三(6)理一(7,28)理二三(6)

講義題目	アウトプットのための英語リスニング
授業の目標概要	この授業では、学習者向けではなく、ネイティブスピーカー向けに話された英語を聞くための土台を身につけることを目指す。また、その過程のなかで、簡単なスピーキングやライティングなどのアウトプットの練習も取り入れる。
成績評価方法	積極的な授業への参加（発言など）：10% 課題：15% 小テスト：15% 期末試験（教材以外の初見問題を含む）：60%
教科書	プリントを配布する。／Will distribute handouts
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

英語中級（クラス指定ターム型）水 3

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30672	S 1	英語中級（クラス指定ターム型）	加治屋 健司	英語	水 3	1年 文一二(12)文三(20) 理一(10,26)理二三(16,24)

講義題目	英語で読む美術史の理論
授業の目標概要	美術史を理解するための様々な理論を紹介する Diana Newwall and Grant Pooke, Art History: The Basics, 2nd ed. (2021)を読みます。非言語的な対象である美術作品を分析する理論を英語で学ぶことを通して、英語の読解能力と運用能力を向上させることを目標とします。
成績評価方法	担当箇所の発表および授業への参加度（35%）、3 回の小テスト（45%［各 15%］）、レスポンス・ペーパー（20%）を基本として判断します。
教科書	プリントを配布する。／Will distribute handouts Diana Newwall and Grant Pooke Art History: The Basics, 2nd edition Routledge 9780415856614 購入する必要はありません。
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30673	S 1	英語中級（クラス指定ターム型）	アンダル ジャクリーン	英語	水 3	1年 文一二(12)文三(20) 理一(10,26)理二三(16,24)

講義題目	Reading Drama Texts
授業の目標概要	This course will use a contemporary British drama text to improve reading comprehension. It will focus on understanding authentic contemporary dialogue and will help students to learn to develop their inference skills and to make appropriate connections when reading. The course ill also help students to speak more effectively in English through practicing authentic speech and dialogue and focusing on a range of features linked to oral fluency.
成績評価方法	Grades will be based on active participation, a presentation and a written assessment.
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30674	S 1	英語中級（クラス指定ターム型）	瀧野 みゆき	英語	水 3	1年 文一二(12)文三(20) 理一(10,26)理二三(16,24)

講義題目	英語動画を素材に英語で Discussion
授業の目標概要	身近で時事性のあるテーマの英語の短編動画を視聴して、内容を理解し、関連した問いについて小グループでディスカッションします。 授業内の英語 Discussion では、 1）自分の意見を英語で言う、2）英語の Discussion に必要な賛成・反対・提案などの表現を使う、3）他の人の意見を積極的に聞く、そして 4）英語 Discussion の基本的ルールを実践する、の 4 点を目標とします。 授業中は、できるだけ長くスピーキングの時間を取り、話す経験を積み、明解で説得力がある英語表現をすることを目指します。 併せて、動画などの英語の素材を活用し、長期的な英語学習に役立つスキルを身に着けます： □英語の動画を知的な情報元として効果的に活用する方法を理解する □英語動画等を視聴しながら、英語を聴き取り、理解する力を伸ばす □動画等を引用しながら、自分の意見を説得力をもって英語で話す力を習得する
成績評価方法	授業のディスカッションのノート 40% 各授業のリスニングミニテスト 6 回 40% 授業への積極的な参加 20% （期末テスト等は行わない）
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30676	S 1	英語中級（クラス指定ターム型）	Christopher D. Hammond	英語	水 3	1年 文一二(12)文三(20) 理一(10,26)理二三(16,24)

講義題目	Introduction to Political Ideologies
授業の目標概要	Undergraduate (Junior Div.)
成績評価方法	Students will be graded on active participation and completion of weekly assignments. Weekly written assignments: 50% Active participation in class: 50%
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30677	S 1	英語中級（クラス指定ターム型）	三吉 美加	英語	水 3	1年 文一二(12)文三(20) 理一(10,26)理二三(16,24)

講義題目	Oscar Wilde と Muriel Spark の〈怪奇〉短編小説を深く味わう
授業の目標概要	社会的・文化的背景を学びながら作品世界の理解を深め、その魅力を多角的に味わうことを目的とする。20 世紀前半の時代的風潮、社会通念、文化表象についての知識を深めつつ、作品の世界観を批評的に読み解いていく。風景描写や会話表現における英語の用法、助動詞や冠詞の選択、文体、時制表現に込められた意図にも注目する。また、登場人物の言語表現に表れる階級意識やジェンダー観、ヨーロッパ的世界観と米国的世界観の相違、テクノロジー観などについても、参考資料の読解を通して知識を体系的に習得していく。
成績評価方法	テスト（期末試験＋小テスト含む） 50% 小テスト 30% 平常点（グループワーク時､授業時における自主的な発言などの積極性､課題への取り組みなど総体的判断） 20% なお、出席しただけで付与される点数はありません。
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30678	S 1	英語中級（クラス指定ターム型）	宗実 陽子	英語	水 3	1年 文一二(12)文三(20) 理一(10,26)理二三(16,24)

講義題目	Introduction to Cross-Cultural Psychology: Navigating a Diverse Global World
授業の目標概要	This introductory course on cross-cultural psychology aims to explore the role of culture in interactions with individuals who hold different cultural expectations. Culture exerts a powerful influence on human thoughts, psychological processes, and behaviors. The course provides an overview of key theories and research methods in the field of cross-cultural psychology, followed by cross-cultural analyses of cognition, developmental processes, identity, emotion, gender, communication, personality, and the self. Students will critically reflect on their cultural assumptions and analyze their own recent intercultural experience to promote understanding of cross-cultural psychology and effective intercultural communication. Additionally, this course explores how cross-cultural psychological processes shape key dimensions in international business settings, including communication, leadership, decision making, disagreeing, and time orientation. These topics prepare students to navigate culturally diverse business environments. Further goals of the course include sharpening critical/creative thinking and enhancing research and presentation skills in English. Student contribution is a vitally important component of the course. Students are expected to actively participate in class discussions, present ideas, and exchange opinions throughout the semester. Each student is expected to complete the reading assignment and come prepared to contribute thoughts, questions, and relevant experiences.
成績評価方法	Active Participation/Group Work (30%) Homework Assignments and Classwork, Presentations, Quizzes, etc. (40%) Final Project Presentation and Final Paper (30%)
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook Erin Meyer The culture map: Decoding how people think, lead, and get things done across cultures PublicAffairs 978-1-61039-276-1
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30679	S 1	英語中級（クラス指定ターム型）	堀越 庸一郎	英語	水 3	1年 文一二(12)文三(20) 理一(10,26)理二三(16,24)

講義題目	諸国民の工芸—Marcus B. Huish, Samplers & Tapestry Embroideries (1913)を読む
授業の目標概要	リーディング主体の英語の授業ですが、扱う教材のテーマは、あー、皆さん、工芸、それも刺繍とか、ご興味ないですかね。19 世紀イギリスのいわゆるアーツ・アンド・クラフツ運動は、芸術作品としての絵画や彫刻といったものに加えて、それ以外の美術や工芸の復権と発達を促進することで、近代社会の都市化と商品の粗製濫造に疲弊した人々の、QOL 向上やら SAN 値回復やらを目指す、といったものでしたが、その過程で、近代化の波に押されて衰退しつつあった、様々な職人技や伝統工芸が注目されることになりました。そういった流れで書かれた本をひとつ、このクラスでは、英語の読解教材として扱ってみようと、そういう趣向です。で、刺繍です。1913 年出版の、マーカス・ボーン・ヒューイッシュ著、『刺繍見本とタペストリ刺繍』。 N.B. この本は 2025 年度の授業でもテキストとして扱い、すでにある程度読んでしまいました。今学期はその続きを読むことになるのをご承知おきください。とはいえ、既読部分については授業開始時に詳しく説明しますので、先に読んでおいて頂く必要はありません。 百年以上前の英語ですが、どうぞご心配なく。たしかに、古くて格調高い文体で、現代人から見れば読みにくいと思うこともあります。ちゃんと読もうと思ったら、調べて、その上で解釈しなければなりません。また、内容も、古いうえにわりと専門的ですので、漫然と読んでも意味が分からないことも多いでしょう。ちゃんと読もうと思ったら、調べて、その上で解釈しなければなりません。たしかにそうなのですが、でも、このクラスが主眼とするのは、まさに、そこなのです。つまり、調べて、解釈する手法—科学的テキスト解釈。テキストをきちんと解釈する際には作法がありまして、それはそのテキストがどんなものだろうと同じです—教養英語の教科書だろうと、百年前の刺繍の本だろうと、千年前の修道院文書だろうと、です。そこをお伝えしたい。分からなくて当たり前、分からないときどうするか。そういう授業です。
成績評価方法	・担当部分の訳に対する評価（30%） ・学期末レポート（2-3 ページ程度の英文を訳して、解釈の根拠を示すための訳注をつけたもの。課題は UTOL で後日配布。UTOL にファイルで提出して頂きます）（70%）
教科書	その他。／Other 「授業の方法」をご参照ください。
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
40222	S 2	英語中級（クラス指定ターム型）	堀越 庸一郎	英語	水 3	1年 文一二(16)文三(10) 理一(13,25,37)理二三(19)

講義題目	諸国民の工芸—Marcus B. Huish, Samplers & Tapestry Embroideries (1913)を読む
授業の目標概要	リーディング主体の英語の授業ですが、扱う教材のテーマは、あー、皆さん、工芸、それも刺繍とか、ご興味ないですかね。19 世紀イギリスのいわゆるアーツ・アンド・クラフツ運動は、芸術作品としての絵画や彫刻といったものに加えて、それ以外の美術や工芸の復権と発達を促進することで、近代社会の都市化と商品の粗製濫造に疲弊した人々の、QOL 向上やら SAN 値回復やらを目指す、といったものでしたが、その過程で、近代化の波に押されて衰退しつつあった、様々な職人技や伝統工芸が注目されることになりました。そういった流れで書かれた本をひとつ、このクラスでは、英語の読解教材として扱ってみようと、そういう趣向です。で、刺繍です。1913 年出版の、マーカス・ボーン・ヒューイッシュ著、『刺繍見本とタペストリ刺繍』。 N.B. この本は 2025 年度の授業でもテキストとして扱い、すでにある程度読んでしまいました。今学期はその続きを読むことになるのをご承知おきください。とはいえ、既読部分については授業開始時に詳しく説明しますので、先に読んでおいて頂く必要はありません。 百年以上前の英語ですが、どうぞご心配なく。たしかに、古くて格調高い文体で、現代人から見れば読みにくいと思うこともあります。ちゃんと読もうと思ったら、調べて、その上で解釈しなければなりません。また、内容も、古いうえにわりと専門的ですので、漫然と読んでも意味が分からないことも多いでしょう。ちゃんと読もうと思ったら、調べて、その上で解釈しなければなりません。たしかにそうなのですが、でも、このクラスが主眼とするのは、まさに、そこなのです。つまり、調べて、解釈する手法—科学的テキスト解釈。テキストをきちんと解釈する際には作法がありまして、それはそのテキストがどんなものだろうと同じです—教養英語の教科書だろうと、百年前の刺繍の本だろうと、千年前の修道院文書だろうと、です。そこをお伝えしたい。分からなくて当たり前、分からないときどうするか。そういう授業です。
成績評価方法	・担当部分の訳に対する評価（30%） ・学期末レポート（2-3 ページ程度の英文を訳して、解釈の根拠を示すための訳注をつけたもの。課題は UTOL で後日配布。UTOL にファイルで提出して頂きます）（70%）
教科書	その他。／Other 「授業の方法」をご参照ください。
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
40223	S 2	英語中級（クラス指定ターム型）	加治屋 健司	英語	水 3	1年 文一二(16)文三(10) 理一(13,25,37)理二三(19)

講義題目	英語で読む美術史の理論
授業の目標概要	美術史を理解するための様々な理論を紹介する Diana Newwall and Grant Pooke, Art History: The Basics, 2nd ed. (2021)を読みます。非言語的な対象である美術作品を分析する理論を英語で学ぶことを通して、英語の読解能力と運用能力を向上させることを目標とします。
成績評価方法	担当箇所の発表および授業への参加度（35%）、3 回の小テスト（45%［各 15%］）、レスポンス・ペーパー（20%）を基本として判断します。
教科書	プリントを配布する。／Will distribute handouts Diana Newwall and Grant Pooke Art History: The Basics, 2nd edition Routledge 9780415856614 購入する必要はありません。
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
40224	S 2	英語中級（クラス指定ターム型）	宗実 陽子	英語	水 3	1年 文一二(16)文三(10) 理一(13,25,37)理二三(19)

講義題目	Introduction to Positive Psychology: Science, Application and Cultural Patterns
授業の目標概要	This introductory course on positive psychology aims to explore how to live a better, more satisfying life. Research in positive psychology demonstrates that a significant percentage of well-being comes from our own mindset, our chosen activities, and our lifestyle behaviors. To deal with the challenges in real-world life, we need to develop our internal resources to bring the best of ourselves. Specific topics include a brief overview of the key theories, research methods, and findings in the field of positive psychology, the goals and principles of positive psychology, the biological, emotional, psychological, and social influence on positive psychology, and the politics and economics of positive psychology among others. The course also involves the practical application of theory and research findings in the field of positive psychology. Additionally, happiness and well-being in relation to cultural patterns will be briefly discussed. Students critically evaluate the societal myths related to well-being an
成績評価方法	Active Participation/Group Work (30%) Homework Assignments and Classwork, Quizzes, etc. (40%) Final Project Presentation and Final Paper (30%)
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook Ronald D. Siegel Positive Psychology: Harnessing the power of happiness, mindfulness, and inner strength Harvard Health Publications 978-1-61039-276-1 Kindle Version 611 yen: Available on amazon
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
40225	S 2	英語中級（クラス指定ターム型）	三吉 美加	英語	水 3	1年 文一二(16)文三(10) 理一(13,25,37)理二三(19)

講義題目	Oscar Wilde と Muriel Spark の〈怪奇〉短編小説を深く味わう
授業の目標概要	社会的・文化的背景を学びながら作品世界の理解を深め、その魅力を多角的に味わうことを目的とする。20 世紀前半の時代的風潮、社会通念、文化表象についての知識を深めつつ、作品の世界観を批評的に読み解いていく。風景描写や会話表現における英語の用法、助動詞や冠詞の選択、文体、時制表現に込められた意図にも注目する。また、登場人物の言語表現に表れる階級意識やジェンダー観、ヨーロッパ的世界観と米国的世界観の相違、テクノロジー観などについても、参考資料の読解を通して知識を体系的に習得していく。
成績評価方法	テスト（期末試験＋小テスト含む） 50% 小テスト 30% 平常点（グループワーク時､授業時における自主的な発言などの積極性､課題への取り組みなど総体的判断） 20% なお、出席しただけで付与される点数はありません。
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
40226	S 2	英語中級（クラス指定ターム型）	Christopher D. Hammond	英語	水 3	1年 文一二(16)文三(10) 理一(13,25,37)理二三(19)

講義題目	Introduction to Political Ideologies
授業の目標概要	Political ideologies shape how people understand power, justice, identity, and change in an increasingly complex world. This course explores the role of ideology in political life: how it informs beliefs, drives social movements, influences policy, and frames global debates. Through critical analysis and discussion, students will gain the tools to recognize and evaluate competing worldviews, understand their impact on contemporary society, and reflect on their own political assumptions.
成績評価方法	Students will be graded on active participation and completion of weekly assignments. Weekly written assignments: 50% Active participation in class: 50%
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
40228	S 2	英語中級（クラス指定ターム型）	アンダル ジャクリーン	英語	水 3	1年 文一二(16)文三(10) 理一(13,25,37)理二三(19)

講義題目	Reading Drama Texts
授業の目標概要	This course will use a contemporary British drama text to improve reading comprehension. It will focus on understanding authentic contemporary dialogue and will help students to learn to develop their inference skills and to make appropriate connections when reading. The course ill also help students to speak more effectively in English through practicing authentic speech and dialogue and focusing on a range of features linked to oral fluency.
成績評価方法	Grades will be based on active participation, a presentation and a written assessment.
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
40229	S 2	英語中級（クラス指定ターム型）	瀧野 みゆき	英語	水 3	1年 文一二(16)文三(10) 理一(13,25,37)理二三(19)

講義題目	英語動画を素材に英語で Discussion
授業の目標概要	身近で時事性のあるテーマの英語の短編動画を視聴して、内容を理解し、関連した問いについて小グループでディスカッションします。 授業内の英語 Discussion では、1）自分の意見を英語で言う、2）英語の Discussion に必要な賛成・反対・提案などの表現を使う、3）他の人の意見を積極的に聞く、そして 4）英語 Discussion の基本的ルールを実践する、の 4 点を目標とします。 授業中は、できるだけ長くスピーキングの時間を取り、話す経験を積み、明解で説得力がある英語表現をすることを目指します。 併せて、動画などの英語の素材を活用し、長期的な英語学習に役立つスキルを身に着けます： □英語の動画を知的な情報元として効果的に活用する方法を理解する □英語動画等を視聴しながら、英語を聴き取り、理解する力を伸ばす □動画等を引用しながら、自分の意見を説得力をもって英語で話す力を習得する
成績評価方法	授業のディスカッションのノート 40% 各授業のリスニングミニテスト 6 回 40% 授業への積極的な参加 20% （期末テスト等は行わない）
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

英語中級（クラス指定セメスター型）月 2

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30025	S	英語中級（クラス指定セメスター型）	佐藤 光	英語	月 2	1 年 文一二(1-3,20) 文三(1-3,5,7,9,11) 理一(4,35-36)

講義題目	アガサ・クリスティ『パディントン発 4 時 50 分』を原文で読む
授業の目標概要	＜目標＞英語でペーパーバック 1 冊を読み切ることを目指します。 ＜概要＞Agatha Christie, 4.50 from Paddington を必ず手に入れて下さい。HarperCollins 版を生協に発注しますが、異なる版でもかまいません。推理小説、英文学、イギリス文化に興味のある人を歓迎します。
成績評価方法	授業時の質問への応答と学期末レポートをもとに、総合的に判断します。
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook Agatha Christie 4.50 from Paddington HarperCollins 9780008196585
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30026	S	英語中級（クラス指定セメスター型）	Barnett Tanya Nicole	英語	月 2	1年 文一二(1-3,20) 文三(1-3,5,7,9,11) 理一(4,35-36)

講義題目	Cultures of Adventure, Exploration, and Travel in Modern Japan
授業の目標概要	Setting our sights on the textual, visual, and historical horizons, this course will embark on a quest to explore the culture of adventure, exploration, and travel in modern Japan. Often considered a galvanizing force in the culture of empire, we will chart the course of the spirit of adventure and its emergence in congruence with the advent of science, exploration, and the age of imperial expansion. In this course, we will approach the genre of adventure through the lens of different cultural trends and sociopolitical issues and in the context of Japanese history. Throughout the course, we will engage with translated short-stories, essays, visual media, manga, and film that are expressly classified as ‘adventure’ – or contain elements of adventure involving encounters (sometimes dangerous) with the unknown and the exotic. While we will be reading Japanese literature in translation, students are also free to engage with the original Japanese and incorporate the issue of translation into our class discussions. The course is designed to develop critical thinking, reading skills, and discussion, so students will be asked to prepare by reading the assigned texts in advance and play an active role in class discussion.
成績評価方法	Participation: 30%, In-class Assignments: 25%, Weekly Forum Post: 25%, Final Project: 20%
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30027	S	英語中級（クラス指定セメスター型）	Christopher D. Hammond	英語	月 2	1年 文一二(1-3,20) 文三(1-3,5,7,9,11) 理一(4,35-36)

講義題目	Sociology of Education and Technology
授業の目標概要	The proliferation of technologies being sold for educational purposes is often heralded as a means to empower learners, expand access to knowledge, and address inequality. Indeed, technology opens new possibilities for access to education for students with disabilities, personalize learning with AI tools, and expand opportunities for intercultural education through virtual exchange, to name a few, However, with this expansion comes a range of dilemmas, including the increasing entanglement of public education with private interests, issues of user privacy and surveillance, the pedagogical challenges of educating for critical media literacy, the mental health implications of social media, and the reproduction of inequalities through the ‘digital divide’. In this course we will take a sociological perspective to explore these and other issues in the rapidly evolving world of ‘EdTech’. We will engage with leading scholarship in the field, representations in the media, and our own educational experiences to explore both instructor-and student-directed topics. Students will develop skills in academic reading, writing, presentation, and discussion.
成績評価方法	Weekly written assignments: 70%, Active participation: 30% (*completion of all components are required to receive a passing grade)
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30029	S	英語中級（クラス指定セメスター型）	西川 杉子	英語	月 2	1年 文一二(1-3,20) 文三(1-3,5,7,9,11) 理一(4,35-36)

講義題目	History Today を読む
授業の目標概要	イギリスで出版されている歴史の教養雑誌 History Today に収録された小論文を読み、イギリスの文化・歴史を学ぶ。 History Today については図書館に入っているので、参考にするとよい。 また、テーマに関連した DVD などを視聴することもある。
成績評価方法	毎回の小テストおよび授業への参加度。
教科書	プリントを配布する。／Will distribute handouts
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30030	S	英語中級（クラス指定セメスター型）	メズールール ジェルマン	英語	月 2	1年 文一二(1-3,20) 文三(1-3,5,7,9,11) 理一(4,35-36)

講義題目	English Through Advertising and Advertising's Role in Society M2
授業の目標概要	The goal of this course is to assist students in understanding the relationships between advertising and the modern consumer-oriented society. By the end of this class, students will be able to present and discuss issues in a researched and structured manner. We will study advertising campaigns from TV, the Internet and print media, discover the sales messages contained in these campaigns and how they reach their consumer targets. We will also research the way similar products are marketed differently for different cultures or countries. In addition, we will evaluate the way different societies use PSAs (Public Service Announcements / 公共広告) to raise awareness of important issues such as Domestic Violence (DV), HIV/AIDS, substance abuse, etc. Topics covered will include: - TV Commercial Strategies - Print Advertisements Design Analysis - PSAs, CSR and cause marketing - Advertising controversies (political advertising, advertising tobacco and alcohol, advertising to children, gender and racial stereotypes in advertising.)
成績評価方法	20%: Advertising Analysis Portfolio 20%: Learning Journal 20%: Report on Museum Visit (this may be replaced by an alternative task if the museum visit is not possible) 20%: Presentation 20%: Active contribution to the class
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30031	S	英語中級（クラス指定セメスター型）	堀越 庸一郎	英語	月 2	1年 文一二(1-3,20) 文三(1-3,5,7,9,11) 理一(4,35-36)

講義題目	古典古代の美の礎―Marcus B. Huish, Greek Terra-Cotta Statuettes: Their Origin, Evolution and Uses (1900) を読む
授業の目標概要	リーディング主体の英語の授業ですが、扱う教材のテーマは、あー、皆さん、古代ギリシアの陶器の人形とか、ご興味ないですかね。19 世紀イギリスのいわゆるアーツ・アンド・クラフツ運動は、芸術作品としての絵画や彫刻といったものに加えて、それ以外の美術や工芸の復権と発達を促進することで、近代社会の都市化と商品の粗製濫造に疲弊した人々の、QOL 向上やら SAN 値回復やらを目指す、といったものでしたが、その過程で、近代化の波に押されて衰退しつつあった、様々な職人技や伝統工芸が注目されることになりました。そういった流れで書かれた本をひとつ、このクラスでは、英語の読解教材として扱ってみようと、そういう趣向です。で、テラコッタ人形です。1900 年出版の、マーカス・ボーン・ヒューイッシュ著、『ギリシアのテラコッタ人形：その起源、進化、用途』を、一緒に読みましょう。 このクラスでもっぱら扱うのは百年以上前の英語ですが、どうぞご心配なく。たしかに、古くて格調高い文体で、現代人から見れば読みにくいと思うこともあります。内容も、古いうえにわりと専門的ですので、漫然と読んでも意味が分からないことも多いでしょう。ちゃんと読もうと思ったら、調べて、その上で解釈しなければなりません。たしかにそうなのですが、でも、このクラスが主眼とするのは、まさに、そこなのです。つまり、調べて、解釈する手法―科学的テキスト解釈。テキストをきちんと解釈する際には作法がありまして、それはそのテキストが、どの時代の、どんな分野のものだろうと同じです―現代英語だろうと、100 年前に書かれた紀元前のテラコッタについての本だろうと、1000 年前の修道院文書だろうと。そこをお伝えしたい。分からなくて当たり前、分からないときどうするか。そういう授業です。
成績評価方法	授業中の和訳に対する評価（30%）、および学期末レポート（70%：3〜4 頁分の英文の和訳に訳注を付記したもの）。学期末レポートは UTOL で配布・回収します。
教科書	その他。／Other 下記「履修上の注意」に詳細があります。
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30032	S	英語中級（クラス指定セメスター型）	愛甲 雄一	英語	月 2	1年 文一二(1-3,20) 文三(1-3,5,7,9,11) 理一(4,35-36)

講義題目	現代の国際政治経済に関する国際関係論の基礎的知見を英語で読む
授業の目標概要	本コースは、Richard Devetak and Daniel R. McCarthy (eds), An Introduction to International Relations (Cambridge University Press, 2024), fourth edition の中に収められている国際政治経済（international political economy）に関連した諸章を教材として用い、その読解を行なっていく「英語リーディング」を主眼としたコースである。このリーディングを通じ、本コースの受講者は、以下のことができるようになる。 （1）国際政治経済システムの来歴および特徴、貧困と開発・不平等をめぐる問題、グローバル化やサイバー・スペースにおける国際政治について、国際関係論（International Relations: IR）の中で語られてきた理論的知見ならびに各種論点に関しての基礎的な知識を身に付けることができる。 （2）現代世界を取り巻く国際政治経済システムの実態や問題点、その未来への展望や課題を考察するために必要となる、その知的基盤を築くことができる。 （3）国際政治経済や国際関係に関しての様々なテーマ・問題について、英語にて記されたニュース報道・報告書・研究論文などを読み進めていくための基本的な語彙力・読解力が身に付いていく。
成績評価方法	本コースでは、以下の３項目の合計点を基準に、各受講者の最終的な成績の評価が行なわれる。 (1) 平常点（１０点満点）：授業への貢献度などに応じた評価項目。授業時において発言を求められた場合の対応、グループ内での話し合いにおける積極度などをベースに、本項目の評価は行なわれる。 (2) 小テスト（３０点満点）：第６回（５月１８日）と第１０回（６月２２日）の授業冒頭１５分程度を使って「小テスト」を実施し、それら２回の合計獲得点数をもとに、本項目の配点は行なわれる。なお各「小テスト」では、それまでの授業回でリーディングを行なった教材の中で用いられている英単語・英語表現などが、主に出題される。 (3) 学期末試験（６０点満点）：最終授業回の第１３回（７月１３日）に行なわれる学期末試験の結果に応じて、本項目の配点は行なわれる。なお本試験の問題は、授業内で扱った教材の内容すべてに関連したものとなる。
教科書	プリントを配布する。／Will distribute handouts
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30033	S	英語中級（クラス指定セメスター型）	WONG Michelle	英語	月 2	1年 文一二(1-3,20) 文三(1-3,5,7,9,11) 理一(4,35-36)

講義題目	TED Talks - Discussions and Presentations
授業の目標概要	Undergraduate (Junior Div.)
成績評価方法	40% Student-led discussion assignment 40% Group presentation assignment 20% Participation Full attendance and active participation are expected of all students.
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

英語中級（クラス指定セメスター型）月 3

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30114	S	英語中級（クラス指定セメスター型）	堀越 庸一郎	英語	月 3	1 年 理一(11,16-17,23,27,31)

講義題目	古典古代の美の礎—Marcus B. Huish, Greek Terra-Cotta Statuettes: Their Origin, Evolution and Uses (1900) を読む
授業の目標概要	リーディング主体の英語の授業ですが、扱う教材のテーマは、あー、皆さん、古代ギリシアの陶器の人形とか、ご興味ないですかね。19 世紀イギリスのいわゆるアーツ・アンド・クラフツ運動は、芸術作品としての絵画や彫刻といったものに加えて、それ以外の美術や工芸の復権と発達を促進することで、近代社会の都市化と商品の粗製濫造に疲弊した人々の、QOL 向上やら SAN 値回復やらを目指す、といったものでしたが、その過程で、近代化の波に押されて衰退しつつあった、様々な職人技や伝統工芸が注目されることになりました。そういった流れで書かれた本をひとつ、このクラスでは、英語の読解教材として扱ってみようと、そういう趣向です。で、テラコッタ人形です。1900 年出版の、マーカス・ボーン・ヒューイッシュ著、『ギリシアのテラコッタ人形：その起源、進化、用途』を、一緒に読みましょう。 このクラスでもっぱら扱うのは百年以上前の英語ですが、どうぞご心配なく。たしかに、古くて格調高い文体で、現代人から見れば読みにくいと思うこともあります。内容も、古いうえにわりと専門的ですので、漫然と読んでも意味が分からないことも多いでしょう。ちゃんと読もうと思ったら、調べて、その上で解釈しなければなりません。たしかにそうなのですが、でも、このクラスが主眼とするのは、まさに、そこなのです。つまり、調べて、解釈する手法—科学的テキスト解釈。テキストをきちんと解釈する際には作法がありまして、それはそのテキストが、どの時代の、どんな分野のものだろうと同じです—現代英語だろうと、100 年前に書かれた紀元前のテラコッタについての本だろうと、1000 年前の修道院文書だろうと。そこをお伝えしたい。分からなくて当たり前、分からないときどうするか。そういう授業です。
成績評価方法	授業中の和訳に対する評価（30%）、および学期末レポート（70%：3〜4 頁分の英文の和訳に訳注を付記したもの）。学期末レポートは UTOL で配布・回収します。
教科書	その他。／Other 下記「履修上の注意」に詳細があります。
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30115	S	英語中級（クラス指定セメスター型）	野口 大斗	英語	月 3	1 年 理一(11,16-17,23,27,31)

講義題目	アウトプットのための英語リスニング
授業の目標概要	この授業では、学習者向けではなく、ネイティブスピーカー向けに話された英語を聞くための土台を身につけることを目指す。また、その過程のなかで、簡単なスピーキングやライティングなどのアウトプットの練習も取り入れる。
成績評価方法	積極的な授業への参加（発言など）：10% 課題：15% 小テスト：15% 期末試験（教材以外の初見問題を含む）：60%
教科書	プリントを配布する。／Will distribute handouts
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30116	S	英語中級（クラス指定セメスター型）	愛甲 雄一	英語	月 3	1 年 理一(11,16-17,23,27,31)

講義題目	現代の武力紛争に関する国際関係論の基礎的知見を英語で読む
授業の目標概要	本コースは、Richard Devetak and Daniel R. McCarthy (eds), An Introduction to International Relations (Cambridge University Press, 2024), fourth edition の中に収められている武力紛争（armed conflicts）に関連した諸章を教材として用い、その読解を行なっていく「英語リーディング」を主眼としたコースである。このリーディングを通じ、本コースの受講者は、以下のことができるようになる。 （１）現代の武力紛争（含むテロリズム・人道的介入）の性質、軍縮をめぐる国際的な取り組み、戦争に関する国際倫理・法について、国際関係論（International Relations: IR）の中で語られてきた理論的知見ならびに各種論点に関しての基礎的な知識を身に付けることができる。 （２）現代世界が直面している武力紛争の実態やその防止策・解決策について考察するために必要となる、その知的基盤を築くことができる。 （３）国際政治や国際関係に関しての様々なテーマ・問題について、英語にて記されたニュース報道・報告書・研究論文などを読み進めていくための基本的な語彙力・読解力が身に付いていく。
成績評価方法	本コースでは、以下の３項目の合計点を基準に、各受講者の最終的な成績の評価が行なわれる。 (1) 平常点（１０点満点）：授業への貢献度などに応じた評価項目。授業時において発言を求められた場合の対応、グループ内での話し合いにおける積極度などをベースに、本項目の評価は行なわれる。 (2) 小テスト（３０点満点）：第６回（５月１８日）と第１０回（６月２２日）の授業冒頭１５分程度を使って「小テスト」を実施し、それら２回の合計獲得点数をもとに、本項目の配点は行なわれる。なお各「小テスト」では、それまでの授業回でリーディングを行なった教材の中で用いられている英単語・英語表現などが、主に出題される。 (3) 学期末試験（６０点満点）：最終授業回の第１３回（７月１３日）に行なわれる学期末試験の結果に応じて、本項目の配点は行なわれる。なお本試験の問題は、授業内で扱った教材の内容すべてに関連したものとなる。
教科書	プリントを配布する。／Will distribute handouts
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30118	S	英語中級（クラス指定セメスター型）	メズールール ジェルマン	英語	月 3	1 年 理一(11,16-17,23,27,31)

講義題目	English Through Advertising and Advertising's Role in Society M3
授業の目標概要	The goal of this course is to assist students in understanding the relationships between advertising and the modern consumer-oriented society. By the end of this class, students will be able to present and discuss issues in a researched and structured manner. We will study advertising campaigns from TV, the Internet and print media, discover the sales messages contained in these campaigns and how they reach their consumer targets. We will also research the way similar products are marketed differently for different cultures or countries. In addition, we will evaluate the way different societies use PSAs (Public Service Announcements / 公共広告) to raise awareness of important issues such as Domestic Violence (DV), HIV/AIDS, substance abuse, etc. Topics covered will include: - TV Commercial Strategies - Print Advertisements Design Analysis - PSAs, CSR and cause marketing - Advertising controversies (political advertising, advertising tobacco and alcohol, advertising to children, gender and racial stereotypes in advertising.)
成績評価方法	30%: Advertising Analysis Portfolio 20%: Learning Journal 10%: Report on Museum Visit (this may be replaced by an alternative task if the museum visit is not possible) 20%: Presentation 20%: Active contribution to the class
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30119	S	英語中級（クラス指定セメスター型）	Barnett Tanya Nicole	英語	月 3	1 年 理一(11,16-17,23,27,31)

講義題目	Cultures of Adventure, Exploration, and Travel in Modern Japan
授業の目標概要	Setting our sights on the textual, visual, and historical horizons, this course will embark on a quest to explore the culture of adventure, exploration, and travel in modern Japan. Often considered a galvanizing force in the culture of empire, we will chart the course of the spirit of adventure and its emergence in congruence with the advent of science, exploration, and the age of imperial expansion. In this course, we will approach the genre of adventure through the lens of different cultural trends and sociopolitical issues and in the context of Japanese history. Throughout the course, we will engage with translated short-stories, essays, visual media, manga, and film that are expressly classified as 'adventure' – or contain elements of adventure involving encounters (sometimes dangerous) with the unknown and the exotic. While we will be reading Japanese literature in translation, students are also free to engage with the original Japanese and incorporate the issue of translation into our class discussions. The course is designed to develop critical thinking, reading skills, and discussion, so students will be asked to prepare by reading the assigned texts in advance and play an active role in class discussion.
成績評価方法	Participation: 30%, In-class Assignments: 25%, Weekly Forum Post: 25%, Final Project: 20%
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30120	S	英語中級（クラス指定セメスター型）	落合 一樹	英語	月 3	1 年 理一(11,16-17,23,27,31)

講義題目	Baldwin, The Fire Next Time を読む
授業の目標概要	20 世紀半ばに活躍したアメリカ合衆国の黒人作家ジェイムズ・ボールドウィンの The Fire Next Time (1963)を通読します。人種、アメリカ史、宗教などを論じたノンフィクション作品ですが、前提知識は必要ありません。関連するドキュメンタリー作品を見るなど、適宜背景知識を補うようにしますが、また内容について議論する機会も設けますが、あくまで英語を読むことを第一の目的とします。70 ページほどとはいえ、一冊の（語学学習用教科書の類ではない）本を読み切るという経験をぜひ積んでもらいたいと思います。
成績評価方法	学期末試験（40%）、小テスト（20%）、授業参加状況および授業への取り組み（40%）を総合評価します。
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook James Baldwin The Fire Next Time Penguin Classics 978-0140182750
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30121	S	英語中級（クラス指定セメスター型）	西川 杉子	英語	月 3	1 年 理一(11,16-17,23,27,31)

講義題目	History Today を読む
授業の目標概要	イギリスで出版されている歴史の教養雑誌 History Today に収録された小論文を読み、イギリスの文化・歴史を学ぶ。 History Today については図書館に入っているので、参考にするとよい。 また、テーマに関連した DVD などを視聴することもある。
成績評価方法	毎回の小テストおよび授業への参加度。
教科書	プリントを配布する。／Will distribute handouts
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

英語中級（クラス指定セメスター型）月 4

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30028	S	英語中級（クラス指定セメスター型）	落合 一樹	英語	月 4	1年 文一二(10)理一(8,12) 理二三(8)

講義題目	Baldwin, The Fire Next Time を読む
授業の目標概要	20 世紀半ばに活躍したアメリカ合衆国の黒人作家ジェイムズ・ボールドウィンの The Fire Next Time (1963)を通読します。人種、アメリカ史、宗教などを論じたノンフィクション作品ですが、前提知識は必要ありません。関連するドキュメンタリー作品を見るなど、適宜背景知識を補うようにしますが、また内容について議論する機会も設けますが、あくまで英語を読むことを第一の目的とします。70 ページほどとはいえ、一冊の（語学学習用教科書の類ではない）本を読み切るという経験をぜひ積んでもらいたいと思います。
成績評価方法	学期末試験（40%）、小テスト（20%）、授業参加状況および授業への取り組み（40%）を総合評価します。
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook James Baldwin The Fire Next Time Penguin Classics 978-0140182750
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30168	S	英語中級（クラス指定セメスター型）	メズールールジェルマン	英語	月 4	1 年 文一二(10)理一(8,12) 理二三(8)

講義題目	English Through Advertising and Advertising's Role in Society M4
授業の目標概要	The goal of this course is to assist students in understanding the relationships between advertising and the modern consumer-oriented society. By the end of this class, students will be able to present and discuss issues in a researched and structured manner. We will study advertising campaigns from TV, the Internet and print media, discover the sales messages contained in these campaigns and how they reach their consumer targets. We will also research the way similar products are marketed differently for different cultures or countries. In addition, we will evaluate the way different societies use PSAs (Public Service Announcements / 公共広告) to raise awareness of important issues such as Domestic Violence (DV), HIV/AIDS, substance abuse, etc. Topics covered will include: - TV Commercial Strategies - Print Advertisements Design Analysis - PSAs, CSR and cause marketing - Advertising controversies (political advertising, advertising tobacco and alcohol, advertising to children, gender and racial stereotypes in advertising.)
成績評価方法	30%: Advertising Analysis Portfolio 20%: Learning Journal 10%: Report on Museum Visit (this may be replaced by an alternative task if the museum visit is not possible) 20%: Presentation 20%: Active contribution to the class
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30169	S	英語中級（クラス指定セメスター型）	西川 杉子	英語	月 4	1 年 文一二(10)理一(8,12) 理二三(8)

講義題目	History Today を読む
授業の目標概要	イギリスで出版されている歴史の教養雑誌 History Today に収録された小論文を読み、イギリスの文化・歴史を学ぶ。 History Today については図書館に入っているので、参考にするとよい。 また、テーマに関連した DVD などを視聴することもある。
成績評価方法	毎回の小テストおよび授業への参加度。
教科書	プリントを配布する。／Will distribute handouts
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30170	S	英語中級（クラス指定セメスター型）	野口 大斗	英語	月 4	1年 文一二(10)理一(8,12) 理二三(8)

講義題目	アウトプットのための英語リスニング
授業の目標概要	この授業では、学習者向けではなく、ネイティブスピーカー向けに話された英語を聞くための土台を身につけることを目指す。また、その過程のなかで、簡単なスピーキングやライティングなどのアウトプットの練習も取り入れる。
成績評価方法	積極的な授業への参加（発言など）：10% 課題：15% 小テスト：15% 期末試験（教材以外の初見問題を含む）：60%
教科書	プリントを配布する。／Will distribute handouts
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30171	S	英語中級（クラス指定セメスター型）	愛甲 雄一	英語	月 4	1年 文一二(10)理一(8,12) 理二三(8)

講義題目	現代の国際政治経済に関する国際関係論の基礎的知見を英語で読む
授業の目標概要	本コースは、Richard Devetak and Daniel R. McCarthy (eds), An Introduction to International Relations (Cambridge University Press, 2024), fourth edition の中に収められている国際政治経済（international political economy）に関連した諸章を教材として用い、その読解を行なっていく「英語リーディング」を主眼としたコースである。このリーディングを通じ、本コースの受講者は、以下のことができるようになる。 （1）国際政治経済システムの来歴および特徴、貧困と開発・不平等をめぐる問題、グローバル化やサイバー・スペースにおける国際政治について、国際関係論（International Relations: IR）の中で語られてきた理論的知見ならびに各種論点に関しての基礎的な知識を身に付けることができる。 （2）現代世界を取り巻く国際政治経済システムの実態や問題点、その未来への展望や課題を考察するために必要となる、その知的基盤を築くことができる。 （3）国際政治経済や国際関係に関しての様々なテーマ・問題について、英語にて記されたニュース報道・報告書・研究論文などを読み進めていくための基本的な語彙力・読解力が身に付いていく。
成績評価方法	本コースでは、以下の３項目の合計点を基準に、各受講者の最終的な成績の評価が行なわれる。 (1) 平常点（１０点満点）：授業への貢献度などに応じた評価項目。授業時において発言を求められた場合の対応、グループ内での話し合いにおける積極度などをベースに、本項目の評価は行なわれる。 (2) 小テスト（３０点満点）：第６回（５月１８日）と第１０回（６月２２日）の授業冒頭１５分程度を使って「小テスト」を実施し、それら２回の合計獲得点数をもとに、本項目の配点は行なわれる。なお各「小テスト」では、それまでの授業回でリーディングを行なった教材の中で用いられている英単語・英語表現などが、主に出題される。 (3) 学期末試験（６０点満点）：最終授業回の第１３回（７月１３日）に行なわれる学期末試験の結果に応じて、本項目の配点は行なわれる。なお本試験の問題は、授業内で扱った教材の内容すべてに関連したものとなる。
教科書	プリントを配布する。／Will distribute handouts
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

英語中級（クラス指定セメスター型）火 1

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30254	S	英語中級（クラス指定セメスター型）	ROLAND Douglas	英語	火 1	1年 文一二(23)文三(15) 理二三(11,23)

講義題目	Exploring Cognitive Science in English
授業の目標概要	Students will be able to improve their reading, listening, speaking, and presentation ability while learning about how the mind works. We will read various newspaper and magazine articles, and watch videos covering topics related to the field of cognitive science. We will discuss the readings and videos in class. In addition, students will give group and individual presentations related to the topics discussed in class.
成績評価方法	Quizzes 20% Class participation 30% Assignments 50%
教科書	プリントを配布する。／Will distribute handouts
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30255	S	英語中級（クラス指定セメスター型）	吉国 浩哉	英語	火 1	1年 文一二(23)文三(15) 理二三(11,23)

講義題目	American Short Stories
授業の目標概要	Believe it or not, there is such a thing as literature in America, and the purpose of this course is to familiarize students with this strange thing called American literature, which is usually considered a “minor” literature from the viewpoint of the history of civilization in the world. In the process to pursue this purpose, students will find themselves in a situation in which they cannot avoid reading more in English than they did in high schools. As a result, it is not totally unlikely that students might be able to develop their “reading skills” (whatever this phrase means). At least, it is very likely that students will become “used to” reading a considerable amount of texts written in English. As an English language course, there will be lectures on grammar and syntax that are used in the texts, but overall comprehension of the story and active interpretation on the side of the reader will receive more emphasis. This course will be taught in Japanese. Because this is not an “easy” course, those who see the English courses as nothing other than a means to earn credits should not take this course. If you are not confident enough about your command of English but willing to learn something new and different, there will be help for you. 追加登録希望者は必ず事前にメールで連絡すること。
成績評価方法	Grade evaluation depends on the quiz, the short essay, and the final exam.
教科書	授業中に指示をする。／Will specify at class time
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30256	S	英語中級（クラス指定セメスター型）	アルヴィ なほ子	英語	火 1	1年 文一二(23)文三(15) 理二三(11,23)

講義題目	英語のテクストを読むプロセスにおける発見（と愉しみ）について
授業の目標概要	目標）テクストの読解を通して、英語の表現、テクストの幾つもの層に分け入ることを学ぶとととともに、様々な事象と世界の在りようを考え、自分の世界、自分の考えを広げる入り口とする。「読むこと」と「書くこと」は分かちがたく結びついていることを理解し、読解を通して、読む力と(できれば)書く力の両方を伸ばす。 概要) 講義タイトルの隠れた主語は、「学生＝(学ぶ）人間が」です。生成 AI が日常生活の一部となりつつある現代において、外国語（英語）の学習を主体的に行うとはどのようなことかを、人造人間を創造した、英語を外国語として学んだ若い科学者を主人公にした小説『Frankenstein』を題材に検討します。この小説を読む手掛かりになる資料として、生成 AI や翻訳について論じたエッセイ（主にニューヨークタイムズ掲載のもの）の読解や動画の視聴も併せて行います。 テクストを読むやり方は、「精読」(close reading）です。特に文学テクストの場合は、頭（知性、理性）だけでなく、五感が動員され、また、手も動かすことになります。英語のテクストを深く読み、調べ、考え、感じることで、テクストから多くの発見をしてください。その過程で、身体を持つ人間が行う読解と機械が行う読解の違いにも目を向け、人間が主体的にテクストの中の世界、テクストの外の自分を取り巻く世界に向き合い、理解するということはどういうことか考えてください。そうすることが他者の書いたテクストを読む力を鍛えると同時に、自身のテクストを紡ぎ出す力を鍛えることになります。
成績評価方法	1)授業中の活動（口頭発表、グループワーク、ディスカッションへの参加等）と授業の準備、復習のために行うコメント、小課題などの提出物：70%、 ２）期末試験：30%。 1）と 2）を基本として、総合的に評価します。
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook Mary Shelley Frankenstein: Or the Modern Prometheus the 1818 Text (Oxford World's Classics) Oxford 978-0198840824 Kindle 版もあります。ペイパーバック版は、生協書籍部の教科書販売で購入できます。
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30257	S	英語中級（クラス指定セメスター型）	小林 宜子	英語	火 1	1年 文一二(23)文三(15) 理二三(11,23)

講義題目	Reith Lectures の読解と聴解を通して英語の理解力を養う
授業の目標概要	毎年、イギリスの公共放送局 BBC のラジオで放送される Reith Lectures のスクリプトと音声を教材として用い、各界を代表する専門家が一般の聴衆向けに行なった講演内容の読解と聴解を通じて英語の理解力を養います。講演の内容は政治、法律、科学技術、芸術、倫理など多岐にわたります。特に印象深く、啓発的な内容の講演を 5~6 ほど選び、英文を細部まで正確に理解する力を養うとともに、講演で扱われた種々のテーマについて考察します。
成績評価方法	隔週で行われる小テストと、学期の最終日に行なわれる期末試験を併せて成績評価の対象とし、その結果を総合的に評価します。
教科書	プリントを配布する。／Will distribute handouts
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30258	S	英語中級（クラス指定セメスター型）	Christopher D. Hammond	英語	火 1	1年 文一二(23)文三(15) 理二三(11,23)

講義題目	Sociology of Education and Technology
授業の目標概要	The proliferation of technologies being sold for educational purposes is often heralded as a means to empower learners, expand access to knowledge, and address inequality. Indeed, technology opens new possibilities for access to education for students with disabilities, personalize learning with AI tools, and expand opportunities for intercultural education through virtual exchange, to name a few, However, with this expansion comes a range of dilemmas, including the increasing entanglement of public education with private interests, issues of user privacy and surveillance, the pedagogical challenges of educating for critical media literacy, the mental health implications of social media, and the reproduction of inequalities through the 'digital divide'. In this course we will take a sociological perspective to explore these and other issues in the rapidly evolving world of 'EdTech'. We will engage with leading scholarship in the field, representations in the media, and our own educational experiences to explore both instructor-and student-directed topics. Students will develop skills in academic reading, writing, presentation, and discussion.
成績評価方法	Weekly written assignments: 70%, Active participation: 30% (*completion of all components are required to receive a passing grade)
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

英語中級（クラス指定セメスター型）火 5

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30518	S	英語中級（クラス指定セメスター型）	松本 和子	英語	火 5	1 年 理一(24,33)理二三(9)

講義題目	はじめてのニュース英語
授業の目標概要	Undergraduate (Junior Div.)
成績評価方法	出席・参加・シャドイング・単語テスト・期末試験
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook Timothy Knowles et al. (eds) British News Update 7 金星堂
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30519	S	英語中級（クラス指定セメスター型）	田尻 芳樹	英語	火 5	1 年 理一(24,33)理二三(9)

講義題目	短編小説を読む
授業の目標概要	この授業では 20 世紀の英語圏の重要な作家の短編をいくつか精読し、２０世紀ヨーロッパの歴史や新しい文学形式に注意を向けながら、英語の読解力増進を図ります。精読の授業ですので、細かいニュアンスも含めてすべてを訳出していきます。その過程で、英語の表現に関して辞書を丹念に調べたり、文脈に応じての意味をじっくり考えたりする訓練をします。
成績評価方法	平常の参加度と、期末テスト（13 回目＝最終回）。
教科書	プリントを配布する。／Will distribute handouts
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30520	S	英語中級（クラス指定セメスター型）	リチンスキダン	英語	火 5	1 年 理一(24,33)理二三(9)

講義題目	English Lectures on General Physics
授業の目標概要	This course will provide lectures on a series of Physics topics selected to ensure a balance between presentation of basic concepts and terminology, diagrams and formulas as well as proper reasoning about the underlying principles and mechanisms, using adequate English language. Although mainly intended for students interested to major in sciences, effort is made to select stand-alone content, presented so that it could be accessible to those specializing in other areas as well. The main objective is to present students with practical, stimulating opportunities to experience English as a vehicular language (lingua franca) that future graduates will use for integrating into a multidisciplinary society and contributing to its technological advancement. Students will be challenged on two fronts: (i) comprehension of the studied Physics topics and (ii) mastering the use of appropriate English language to describe them from various scientifically-valid perspectives, analyze problems, provide solutions and envision applications.
成績評価方法	Participation in interactive activities with instructor and classmates: 30% Individual Assignments: 70% W While emphasis in evaluation will not be on the mastering of the Physics content itself, highest grades will require a good performance with respect to both (i) and (ii) objectives.
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30521	S	英語中級（クラス指定セメスター型）	三浦 あゆみ	英語	火 5	1 年 理一(24,33)理二三(9)

講義題目	Why is English like that?
授業の目標概要	「なぜ英語の語彙はこんなに多様なのか」「なぜ go の過去形は went なのか（なぜ am と is の過去形は was なのか）」「なぜ平叙文を上昇口調で言う人が増えているのか」「なぜ英語のスペリングはこんなに不規則なのか」「テキストメッセージによって学習者の英語力は弊害を受けるのか」 以上は世界中の英語学習者・教員が抱く疑問の一部です。高校まで科目として英語を勉強している時は深く考えることはないかもしれませんが、これらの疑問への学問的な回答を得ることで納得して英語を学べるとともに、大学で初めて学ぶ諸言語の学習に役立てることもできます。 本科目では David Crystal's 50 Questions about English Usage の読解を通して、上記のような疑問について考えることで、英語という言語への理解を深めることを目指します。さらに、関連するトピックに関する英語でのディスカッションや発表を繰り返し実施することで、英語の運用能力の向上も目指します。 Why is English vocabulary so varied? Why is _went_ the past tense of _go_? (And _was_ the past of _am_ and _is_?) Why am I hearing so many high rising tones on statements these days? Why is English spelling so irregular? Will text messaging harm learners' English? These are only a selection of questions asked by learners and teachers of English from around the world. You may not think deeply about these questions when you study English as a (compulsory) subject at school level. However, once you obtain academic answers to these questions, you will be able to study English with more confidence and tackle other foreign languages more systematically. We will read the whole of _David Crystal's 50 Questions about English Usage_ and contemplate on questions like the above, thereby aiming to improve our understanding of the English language. Students will also get good practice in actually using English by discussing and presenting about various related topics in English.
成績評価方法	Class contribution: 40% Review quizzes: 25% Final Presentation: 35%
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook David Crystal David Crystal's 50 Questions about English Usage Cambridge University Press 978-1-108-95918-6 入手方法は初回授業で説明します（ので事前購入の必要はありません）。／How to get a copy of the textbook will be explained in the first class (so you don't need to buy one beforehand).
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

英語中級（クラス指定セメスター型）水 1

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30549	S	英語中級（クラス指定セメスター型）	波戸本 涼子	英語	水 1	1 年 理一(1-3,18,20-21)

講義題目	基礎からの The New York Times (等）で学ぶ科学ニュース
授業の目標概要	このコースでは、The New York Times などの科学関連の記事を毎週読みながら、英語の読解力、ディスカッション力、批判的思考力の向上を目指します。必要に応じて、ニュース映像なども取り入れます。科学英語の語彙や表現に慣れ、最新の科学的トピックを英語で理解し、意見を交換する練習を行います。 授業では、記事を「読む」だけでなく、内容を分析し、リサーチし、グループディスカッションを通して考えを深めていきます。こうした活動を通じて、科学分野における英語コミュニケーション能力を実践的に高めることを目標とします。普段あまり英字新聞を読まない学生が、この授業をきっかけにニュースをチェックする習慣を身につけてもらえたら嬉しいです。 タイトルにある「基礎から」の通り、英語が苦手な方や、英語で話すことに不安がある方も歓迎します。毎回、英語を聞き、話す活動を繰り返すことで、徐々に慣れていくことを大切にします。本コースでは、学習への参加のしやすさを大切にしたいと考えています。授業の進め方や参加方法について配慮が必要な場合は、遠慮なくご相談ください。
成績評価方法	ニュースのブリーフィング 10% クラスアクティビティの参加 20% グループディスカッション参加 20% グループプレゼンテーション 30% ボランティアプレゼンテーション 20%
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30550	S	英語中級（クラス指定セメスター型）	野口 大斗	英語	水 1	1 年 理一(1-3,18,20-21)

講義題目	アウトプットのための英語リスニング
授業の目標概要	この授業では、学習者向けではなく、ネイティブスピーカー向けに話された英語を聞くための土台を身につけることを目指す。また、その過程のなかで、簡単なスピーキングやライティングなどのアウトプットの練習も取り入れる。
成績評価方法	積極的な授業への参加（発言など）：10% 課題：15% 小テスト：15% 期末試験（教材以外の初見問題を含む）：60%
教科書	プリントを配布する。／Will distribute handouts
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30551	S	英語中級（クラス指定セメスター型）	Yassin Eiman	英語	水 1	1 年 理一(1-3,18,20-21)

講義題目	The Growing Influence of AI in Our Daily Lives
授業の目標概要	By the end of this course, you will be able to: •Explain basic AI concepts and their applications in various domains. •Critically evaluate the impact of AI on society, considering both benefits and drawbacks. •Conduct research on a specific AI tool and present your findings effectively. •Collaborate effectively in a group setting to complete a project. •Communicate your ideas clearly and concisely in spoken and written English.
成績評価方法	. Peer work and group discussion: 20% •Reflection: 10% •Weekly assignments: 20% •Indvidual report: 10% •Final presentation: 30% •Class participation: 10%
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30552	S	英語中級（クラス指定セメスター型）	アンダル ジャクリーン	英語	水 1	1 年 理一(1-3,18,20-21)

講義題目	Colonial Encounters
授業の目標概要	This reading-based course will use different texts to develop skills in English comprehension. The course will draw on fiction and autobiographical writing related to the colonial encounter between Britain and the Caribbean. It will be based on the work of the British writer Andrea Levy. Her writing has focused on Britain's long relationship with the Caribbean and the erasure of that history in contemporary Britain. However, her writing lends itself to broader universal and contemporary social themes. Students will learn to engage with the language and ideas in the selected texts and to explore their responses to the readings in class. Readings for this class will be available online or will be distributed in class.
成績評価方法	Grades will be based on active participation, a presentation and a written assessment.
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

英語中級（クラス指定セメスター型）木 2

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30844	S	英語中級（クラス指定セメスター型）	大石 和欣	英語	木 2	1 年 文一二(7,11)文三(14)

講義題目	Dynamic Presentations: Skills, Structure, and Performance 英語プレゼンの基本と実践
授業の目標概要	本授業では、英語プレゼンテーションを英語コミュニケーションの中核的実践として位置づけ、基礎的な技術の習得から応用的な実践までを段階的に行います。 プレゼンテーションは英語に限らず、日本語や他言語においても、学業・研究・ビジネス・公共的場面など多様な局面で求められる重要なスキルです。本授業では、英語を媒介としながらも、言語を越えて応用可能なプレゼンテーション能力の基盤形成を目指します。 授業では、朗読や自己紹介、短いスピーチから始め、TED Talks や YouTube などの実例を参照しつつ、発声・声量・間の取り方、姿勢や視線、ジェスチャーといった身体的要素、さらにスライドの構成や視覚情報の効果的な使い方など、プレゼンテーションの基本技術を体系的に学びます。あわせて、聴衆を意識した構成、説得力のあるストーリーテリング、明確で簡潔な英語表現についても検討していきます。 とくに後半では、各自の関心や目的に応じたテーマを設定し、学んだ技術を活かした英語プレゼンテーションを実践します。最終的には、自分自身の強みや個性を踏まえた自分なりのプレゼンテーション・スタイルを確立し、今後さまざまな場面で応用可能な発信力を身につけることを目標とします。
成績評価方法	授業への出席・態度（75%）、最終英語プレゼンテーション（25%）
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30845	S	英語中級（クラス指定セメスター型）	LANDAU Samantha	英語	木 2	1 年 文一二(7,11)文三(14)

講義題目	20th to 21st Century American Gothic Fiction
授業の目標概要	This course is an overview of American Gothic fiction from the 20th and 21st centuries. In this class, students will learn to read literature in an interdisciplinary way. They will approach American Gothic through the lens of American social issues and in the context of American history. In addition to stories, students may be introduced to history, social criticism, gender theory, cultural theory, and scientific theories that suit the story we are discussing. Students who want to understand psychological, scientific, or historical aspects of literature are encouraged to take this course.
成績評価方法	Final Report: 40%, Midterm Report: 30%, In-class assignments and participation: 30%
教科書	プリントを配布する。／Will distribute handouts
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30846	S	英語中級（クラス指定セメスター型）	小野 五弥子	英語	木 2	1 年 文一二(7,11)文三(14)

講義題目	Gender, sexuality and society in Japan
授業の目標概要	The aim of this course is to enable students to read and critically engage with academic articles in English on gender-related issues. In class, students will discuss minority issues in Japan, particularly gender equality, LGBTQ+ issues, sexual harassment and migrant workers, and compare how these issues are understood in Japan and other countries. By the end of the course, students will collect data on a topic covered in class through readings and/or interviews or surveys, and write a report based on their findings. この授業では、日本におけるマイノリティに関する英語の学術文献を読み、内容を批判的に検討します。扱う主なテーマは、ジェンダー平等、同性婚、セクシュアル・ハラスメント、外国人労働者などです。これらの問題について、日本と諸外国がどのように捉えているかを比較し、議論します。さらに、授業で取り上げたテーマの中から関心のある題材を選び、文献調査および／またはインタビューやアンケート等によってデータを収集し、最終レポートとしてまとめます。
成績評価方法	Active class participation, including class discussions (25%) Weekly assignments (12%) Group work (15%) Presentation (15%) Research question (5%) Research report (28%)
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30847	S	英語中級（クラス指定セメスター型）	中澤 恒子	英語	木 2	1 年 文一二(7,11)文三(14)

講義題目	The Terminal
授業の目標概要	Steven Spielberg 監督、Tom Hanks 主演の 2004 年アメリカ映画 The Terminal を教材とする。自然な英語を聞き取り、大意をつかみ、自分の言葉で内容や感想を伝える練習をする。映像によってストーリーの理解に努めた後で、スクリプトを読み進めながら理解できなかった部分を確認する。英語細部の追求より、物語の展開、何がおかしくてどこが悲しいのか、登場人物と共に笑ったり泣いたりできるような、映画を楽しむための英語理解を目指す。
成績評価方法	毎週の授業参加とクイズ（ディクテーション）、期末試験。欠席は 3 回までとし、4 回以上の場合は理由に関わらず単位を認定しない。
教科書	プリントを配布する。／Will distribute handouts
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30848	S	英語中級（クラス指定セメスター型）	平賀 優子	英語	木 2	1 年 文一二(7,11)文三(14)

講義題目	英語発音演習―発音力から聴解力へ―
授業の目標概要	この授業では英語の発音力を磨いて聴解力の向上を目指します。発音練習（音読）は、模倣からのみでなく、音声学の理論（特に、IPA：International Phonetic Alphabet や音声変化）やオーバーラッピング、フォニックスを用いて行います。また、応用言語学に基づく英語学習の方法も随時紹介し、自学自習ができる能力を養成します。
成績評価方法	学期末試験、提出物、平常点
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 中郷慶他 こうすれば英語が聞ける 英宝社
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

英語中級（クラス指定セメスター型）木 3

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30913	S	英語中級（クラス指定セメスター型）	中澤 恒子	英語	木 3	1年 文一二(21)文三(19) 理二三(4,17,20)

講義題目	The Terminal
授業の目標概要	Steven Spielberg 監督、Tom Hanks 主演の 2004 年アメリカ映画 The Terminal を教材とする。自然な英語を聞き取り、大意をつかみ、自分の言葉で内容や感想を伝える練習をする。映像によってストーリーの理解に努めた後で、スクリプトを読み進めながら理解できなかった部分を確認する。英語細部の追求より、物語の展開、何がおかしくてどこが悲しいのか、登場人物と共に笑ったり泣いたりできるような、映画を楽しむための英語理解を目指す。
成績評価方法	毎週の授業参加とクイズ（ディクテーション）、期末試験。欠席は 3 回までとし、4 回以上の場合は理由に関わらず単位を認定しない。
教科書	プリントを配布する。／Will distribute handouts
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30914	S	英語中級（クラス指定セメスター型）	久世 恭子	英語	木 3	1年 文一二(21)文三(19) 理二三(4,17,20)

講義題目	"Notes on Brotherhood": 現代アメリカの中編小説を読む
授業の目標概要	本授業では青少年を主人公とする現代アメリカの中編小説を読みます。読解力を中心に総合的な英語力を養うことを第一の目的としますが、このような文学作品をじっくり読むことで、受講生の皆さんが言葉の使い方や様々な解釈の可能性に触れ、自分の意見を持てるようにすることも本授業のねらいです。主人公の眼を通して語られる 2000 年前後のアメリカの社会や文化にも興味を持って学習してください。
成績評価方法	授業参加・発表 20%、小テスト 20%、中間課題 10%、学期末試験 50%
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook Michael Larson 著、日本英文学会（関東支部）編 "Notes on Brotherhood"『兄と弟の記録』 朝日出版社 9784255157030
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30915	S	英語中級（クラス指定セメスター型）	中川 映里	英語	木 3	1年 文一二(21)文三(19) 理二三(4,17,20)

講義題目	翻訳で学ぶ英語
授業の目標概要	この授業では、①日本語から英語に翻訳された作品を読む、②英語から日本語へ翻訳する、という二つの活動をつうじて、英語力を向上させるとともに、翻訳について学びます。 日本語で創作された作品の英語訳を読み、日本語に逆翻訳し、英語訳・逆翻訳・日本語原文を比較することで、英語・日本語双方についての理解を深めます。翻訳をするために英語表現とじっくり向き合うことで英語の読解力を高め、日本語原文との比較によって英語と日本語の表現作法の違いを学びます。同時に、英語の日常的な表現を日本語との対応関係を確認しながら習得することを目指します。 また、英語訳と日本語原文の比較検討および翻訳実践をつうじて翻訳がいかなる営みかについて理解を深め、翻訳について学術的な議論をするための基礎知識を身につけます。授業後半に実施する「翻訳プロジェクト」では、自分の選んだテクストを翻訳し、翻訳することの楽しさを体験してもらいたいです。
成績評価方法	平常点（40%） ・予習・課題への取り組み ・授業への積極的な参加・貢献 ・小テスト 翻訳プロジェクト（30%） ・発表 ・まとめレポート提出 期末テスト（30%）
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30916	S	英語中級（クラス指定セメスター型）	平賀 優子	英語	木 3	1年 文一二(21)文三(19) 理二三(4,17,20)

講義題目	英語発音演習―発音力から聴解力へ―
授業の目標概要	この授業では英語の発音力を磨いて聴解力の向上を目指します。発音練習（音読）は、模倣からのみでなく、音声学の理論（特に、IPA：International Phonetic Alphabet や音声変化）やオーバーラッピング、フォニックスを用いて行います。また、応用言語学に基づく英語学習の方法も随時紹介し、自学自習ができる能力を養成します。
成績評価方法	学期末試験、提出物、平常点
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 中郷慶他 こうすれば英語が聞ける 英宝社
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30917	S	英語中級（クラス指定セメスター型）	矢島 宏紀	英語	木 3	1年 文一二(21)文三(19) 理二三(4,17,20)

講義題目	アカデミックリーディング演習―初期アメリカ史を題材に
授業の目標概要	【概要】 英文を丹念に読む作業を通じて分野を問わず学術で通用する読解力（およびそれに基づくライティング力）の強化を目指します。授業で扱う英文は、アメリカの歴史、思想、社会等に関する論説記事、書籍、論文から選びます。 【目標】 ・アカデミックな英文を正確に理解するために必要となる解釈力と語彙力を高める。 ・やや難解な英文を簡潔かつ正確な日本語および英語で要約できるようになる。 ・アメリカの歴史、思想、社会に関する知識と論点を知ることでアメリカについての理解を深める。
成績評価方法	期末試験（60%）小テスト(20%) 発表（レジュメ含む）(20%) 上記を基準に、態度・貢献度（出欠状況含む）を加減して最終評価を決定する。 欠席数が授業回数の 1/3 を超えると単位認定不可とします。個人の過失によらない原因（交通機関遅延含む）による遅刻・欠席であっても、程度と頻度によっては単位認定のために追加課題が課されます。
教科書	プリントを配布する。／Will distribute handouts
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30918	S	英語中級（クラス指定セメスター型）	小野 五弥子	英語	木 3	1年 文一二(21)文三(19) 理二三(4,17,20)

講義題目	Gender, sexuality and society in Japan
授業の目標概要	Undergraduate (Junior Div.)
成績評価方法	Active class participation, including class discussions (25%) Weekly assignments (12%) Group work (15%) Presentation (15%) Research question (5%) Research report (28%)
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

英語中級（クラス指定セメスター型）金 1

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31039	S	英語中級（クラス指定セメスター型）	平山 真奈美	英語	金 1	1年 文一二(25,27) 理二三(13-14)

講義題目	音声学をベースとした英語の発音
授業の目標概要	英語の発音は、大人になってから、聞いただけでできるようになるのは難しい。本授業では、英語の発音を音声学的に学び、以下を目標とする。 ・英語の発音を、音声学的観点から、特に、どのような器官をどう動かして発音するのか（調音音声学）理解する ・英語の発音のルールを、日本語との違いも意識しながら理解する ・発音記号の仕組みを理解し、発音記号を使えるようになる ・理論を理解するのみならず、実践も行うことにより、実際に発音ができるようになる 英語音声学に関する英語で書かれたテキストを用い、子音、母音、ストレス、イントネーションを扱う。宿題、テストを行い、理解度を確認する。
成績評価方法	- Class participation: 25% - Chapter presentation: 25% - Quizzes: 50%
教科書	その他。／Other
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31040	S	英語中級（クラス指定セメスター型）	ペティート ジョシュア	英語	金 1	1年 文一二(25,27) 理二三(13-14)

講義題目	Capitalism and Desire
授業の目標概要	This course will consider the relationship between capitalist economic systems and human desire. It will examine how contemporary capitalist societies produce particular kinds of wanting, needing, and imagining that sustain these systems and shape the inner lives of those living in them. Students will engage with major theorists to develop a critical understanding of some of the ways that contemporary capitalism structures desire and restricts our sense of the possible.
成績評価方法	Grades will be based on a combination of (1) contribution to group and class discussion (30%); (2) written responses on the reading composed at the end of each class (40%); and (3) a final in-class essay (30%).
教科書	プリントを配布する。／Will distribute handouts
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31041	S	英語中級（クラス指定セメスター型）	井上 博之	英語	金 1	1年 文一二(25,27) 理二三(13-14)

講義題目	アメリカ合衆国の短編小説を読む Reading Contemporary American Short Stories
授業の目標概要	1980 年代以降にアメリカ合衆国の作家によって書かれた現代の短編小説を複数講読します。レイモンド・カーヴァー（Raymond Carver）、ジュンパ・ラヒリ（Jhumpa Lahiri）、ヴィエト・タン・ウェン（Viet Thanh Nguyen）、エドワード・P・ジョーンズ（Edward P. Jones）の 4 人の作家の作品を 1 本ずつ取りあげる予定です（それぞれ「ささやかだけれど、役にたつこと」[“A Small, Good Thing,” 1983]、「地獄／天国」[“Hell-Heaven,” 2004]、「アメリカ人」[“The Americans,” 2010]、「鳩を育てた少女」[“The Girl Who Raised Pigeons,” 1992]）。一部の作品は差し替えるかもしれません。舞台となる場所、時代、登場人物、扱われる主題や文章のスタイルなどは作家によって異なります。個別の作品をなるべく楽しんで読みながら、多様で雑多な短編小説の魅力に触れ、アメリカ合衆国の社会や小説の言語への理解を深める機会にしてください。 多読と部分的なパッセージの精読とを組みあわせて 4 本の作品を読み進め、ある程度の分量の英語を継続的に読む習慣と能力を身につけること、細部に注意を払って英文を精確に読めるようになること、会話文などから口語的な表現を学ぶこと、小説を分析的に読むおもしろさを実感してもらうことなどが授業の目標です。グループでのディスカッションや発表を中心に進行するため、受講生の主体的な参加を求める授業であることは強調しておきます（説明を聞くだけでいたいという人には向かない授業です）。しっかり予習をして積極的に議論に参加してもらえるならば、今まであまり小説を読んでこなかった人も含めてあらゆる学生の受講を歓迎します。2 週目以降は毎回 8〜11 ページほどのペースで進行するので、毎週の予習にある程度の時間がかかることは覚悟しておいてください。こちらからも補助教材の提供などをとおしてできるかぎりサポートします。教材は PDF ファイルと印刷物で提供します。履修が決まった方は初回の授業から必ず出席してください。初回は予習の必要はありません。 ※初回から教室での対面授業です。
成績評価方法	予習やディスカッションへの参加度、発表担当を含む平常点（30%）、毎回提出のレスポンス・ペイパー（10%）、学期中の 3 回の小テスト（30%［それぞれ 10%］）、学期末課題（30%）を基本として判断し、学期末に調整を加えます。ただし発表担当と学期末課題の提出の両方をこなしていることは単位認定のための必須条件とします。 予習をしていない場合、議論に積極的に参加していない場合は欠席と同じ扱いです。また、特別な事情と教員への連絡がないまま 4 回以上欠席した場合は不可とします。
教科書	プリントを配布する。／Will distribute handouts
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31042	S	英語中級（クラス指定セメスター型）	波戸本 涼子	英語	金 1	1年 文一二(25,27) 理二三(13-14)

講義題目	基礎からの The New York Times (等）で学ぶ科学ニュース
授業の目標概要	このコースでは、The New York Times などの科学関連の記事を毎週読みながら、英語の読解力、ディスカッション力、批判的思考力の向上を目指します。必要に応じて、ニュース映像なども取り入れます。科学英語の語彙や表現に慣れ、最新の科学的トピックを英語で理解し、意見を交換する練習を行います。 授業では、記事を「読む」だけでなく、内容を分析し、リサーチし、グループディスカッションを通して考えを深めていきます。こうした活動を通じて、科学分野における英語コミュニケーション能力を実践的に高めることを目標とします。普段あまり英字新聞を読まない学生が、この授業をきっかけにニュースをチェックする習慣を身につけてもらえたら嬉しいです。 タイトルにある「基礎から」の通り、英語が苦手な方や、英語で話すことに不安がある方も歓迎します。毎回、英語を聞き、話す活動を繰り返すことで、徐々に慣れていくことを大切にします。本コースでは、学習への参加のしやすさを大切にしたいと考えています。授業の進め方や参加方法について配慮が必要な場合は、遠慮なくご相談ください。
成績評価方法	ニュースのブリーフィング 10% クラスアクティビティの参加 20% グループディスカッション参加 20% グループプレゼンテーション 30% ボランティアプレゼンテーション 20%
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31043	S	英語中級（クラス指定セメスター型）	榊原 知樹	英語	金 1	1年 文一二(25,27) 理二三(13-14)

講義題目	エッセイを読む
授業の目標概要	この授業では、英語エッセイの名作を精選したアンソロジー Ten on Ten: Major Essayists on Recurring Themes から数篇を取り上げ、精読します。人生、記憶、心の動きといった、誰にとっても身近で普遍的な主題をめぐる随筆を読みながら、エッセイという形式がどのように経験や思考を言葉として形づくってきたのかを考えます。 個性豊かな名エッセイストたちの文章を丁寧に読み解くことで、良質な英語に触れながら、英語ならではの表現の豊かさや文の運び方、比喩や構成の工夫に触れ、表層的な理解にとどまらない「深く読む力」を養います。
成績評価方法	学期末試験（40%）、小テストおよび授業内課題（30%）、授業参加状況および授業への取り組み（30%）を総合評価します。
教科書	プリントを配布する。／Will distribute handouts
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31044	S	英語中級（クラス指定セメスター型）	川﨑 修一	英語	金 1	1年 文一二(25,27) 理二三(13-14)

講義題目	「学校では扱われない英語の文法や構文」に関する英語文献を読むー世界最高峰の 2 大英文法書を中心に
授業の目標概要	本授業の目標は、一義的には学術的な英文を完璧に読むための読解力の養成です。また、学校文法で扱われることのない（にもかかわらず実際の英語では頻繁に確認できる）文法や構文に関する文献を読み、英語についての洞察を深めることを第二の目標とします。 なお、使用する教材は、世界最高峰の 2 大英文法書： Quirk et al (1985). A Comprehensive Grammar of the English Language. Huddleston and Pullum (2002). The Cambridge Grammar of the English Language. を中心に、第一級の研究者による文献を予定しています。
成績評価方法	毎回の小テスト（30%）と授業最終日の学期末試験（70%）
教科書	プリントを配布する。／Will distribute handouts
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

英語中級（クラス指定セメスター型）金 3

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31139	S	英語中級（クラス指定セメスター型）	MENISH Marc Craig	英語	金 3	1年 文一二(17,22) 文三(16)理一(29,39)

講義題目	Innovative Public Speaking: Creating Dynamic Presentations in English
授業の目標概要	This class will provide students with a strong foundation in understanding spoken English. Students will create and deliver powerpoint presentations in class which will then be discussed and evaluated. In addition to classroom exercises and homework assignments, students are encouraged to listen to English on their own as well.
成績評価方法	Homework Assignments 20% Weekly Quizzes and Class Participation 20% In-class Presentations 20% Media Projects 20% Final Exam 20%
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31140	S	英語中級（クラス指定セメスター型）	朝岡 浩美	英語	金 3	1年 文一二(17,22) 文三(16)理一(29,39)

講義題目	英語の動画を視聴し、英語でディスカッションやプレゼンテーションを行う。
授業の目標概要	本授業では、英語の総合的な能力を高めることを主目標としています。映像を使った教材を使い、リスニング力と読解力を養い、グループディスカッションを通じて、自分の意見を英語で話す練習を行います。ロジカルに自分の意見を言えるようになるために、ロジカルシンキングについても学びます。また、プレゼンテーションのテーマに基づいて、様々な角度から調べ、スライドを作成し、英語でプレゼンテーションを行い、プレゼンテーションとディスカッションのスキルを磨いていただきたいと思います。 本授業の目的は、以下の通りです。 （1）英語の動画を視聴して、英語のリスニング力と読解力を伸ばす。 （2）英語でのプレゼンテーションを通じて、プレゼンテーション力を高める。 （3）様々なテーマに基づいて、ディスカッションを行い、自分の意見を英語で話すスキルを高める。
成績評価方法	期末試験：50% プレゼンテーション：20% クラスディスカッション（授業への貢献）：20% 宿題：10%
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook Makoto Shishido AFP World News Report 7 SEIBIDO 9784791972883
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31141	S	英語中級（クラス指定セメスター型）	小野 五弥子	英語	金 3	1年 文一二(17,22) 文三(16)理一(29,39)

講義題目	Gender, sexuality and society in Japan
授業の目標概要	The aim of this course is to enable students to read and critically engage with academic articles in English on gender-related issues. In class, students will discuss minority issues in Japan, particularly gender equality, LGBTQ+ issues, sexual harassment and migrant workers, and compare how these issues are understood in Japan and other countries. By the end of the course, students will collect data on a topic covered in class through readings and/or interviews or surveys, and write a report based on their findings. この授業では、日本におけるマイノリティに関する英語の学術文献を読み、内容を批判的に検討します。扱う主なテーマは、ジェンダー平等、同性婚、セクシュアル・ハラスメント、外国人労働者などです。これらの問題について、日本と諸外国がどのように捉えているかを比較し、議論します。さらに、授業で取り上げたテーマの中から関心のある題材を選び、文献調査および／またはインタビューやアンケート等によってデータを収集し、最終レポートとしてまとめます。
成績評価方法	Active class participation, including class discussions (25%) Weekly assignments (12%) Group work (15%) Presentation (15%) Research question (5%) Research report (28%)
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31142	S	英語中級（クラス指定セメスター型）	志子田 祥子	英語	金 3	1年 文一二(17,22) 文三(16)理一(29,39)

講義題目	英語で書かれた現代の短編小説を読む
授業の目標概要	この授業では英語圏の一般読者向けに書かれた短編小説を中心にさまざまなタイプの文章を読むことで、総合的な英語力の向上を目指します。語り手や視点、時制、話法等、小説に限らず文章を読む際に必要な英文解釈のこつを学ぶとともに、現代に求められる教養や洞察力、思考力を養うことが重要な目的となります。
成績評価方法	授業内活動への積極的な参加と貢献、諸課題への取り組み（授業時間内に取り組みその場で提出する課題、（クイズ解答、UTOL の Forums への投稿等も含む）５0%；授業後の Reflection 提出状況、５0%
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31143	S	英語中級（クラス指定セメスター型）	那谷 洋太朗	英語	金 3	1年 文一二(17,22) 文三(16)理一(29,39)

講義題目	Contemporary American Society
授業の目標概要	This is an introductory sociology course, with a focus on Reading in English. The aim of the course is to provide a general overview of American society, and strengthen the English abilities of students comprehensively. This will be accomplished through (a) reading assignments, (b) writing exercises, (c) discussion, (d) presentations, and (e) the completion of a research project. During the semester, we will explore the following themes: (1) capitalism and the market economy; (2) race, gender, and class inequality; (3) politics and the crisis of American democracy. Cumulatively, studying these topics will help us understand why the United States today is such a divided society. Through the close reading of texts and discussion in class, we will think about what it means to live in a democratic-capitalist society and the challenges confronting America today. 本講座は社会学の入門科目であり、英語の文献購読（リーディング）に重点を置いています。本講義の目的は、アメリカ社会全般の概要を把握すると同時に、学生の英語能力を総合的に向上させることです。具体的には、以下の学習活動を通じて目標を達成します：(a) 読解課題；(b) ライティング演習；(c) ディスカッション；(d) プレゼンテーション；(e) 研究論文（リサーチ・ペーパー）。今学期は、主に以下の 3 つのテーマを掘り下げていきます：(1) 資本主義と市場経済；(2) 人種、ジェンダー、階級における不平等（格差）；(3) 政治とアメリカ民主主義の危機。これらのトピックを多角的に学ぶことで、現在のアメリカがなぜこれほどまでに「分断された社会」となっているのか、その背景を理解することを目指します。文献の精読とクラス内での議論を通じて、民主主義・資本主義社会に生きることの意味、そして現代アメリカが直面している諸課題について共に考察していきます。
成績評価方法	Participation and Exercises (25%); Exam (25%); Research Paper (30%); Presentation (20%)
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook Erik Olin Wright & Joel Rogers American Society: How it Really Works (3rd Edition) W. W. Norton & Company, Inc. 978-1-324-03329-5 All texts will be provided by the instructor. Students do not have to purchase the book.
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31144	S	英語中級（クラス指定セメスター型）	遠藤 智子	英語	金 3	1年 文一二(17,22) 文三(16)理一(29,39)

講義題目	ディスコース分析入門
授業の目標概要	ディスコースについての短い入門書（Discourse the basics, Angela Goddard and Neil Carey）の数章を読み、ディスコースについて学び、自分でもディスコースを分析する。これを通じ、英文の読解力だけでなく、自分の周囲にあるディスコースを批判的に検討する力を養う。 参考のため、教科書の冒頭部分を紹介する。 The term ‘discourse’ comes from Latin ‘discursus’, meaning ‘to run to and fro’. In all the varied uses of the term, both in everyday contexts and in more specialist academic fields, there is a commonly shared concept of discourses as expressions of ideas that are put out into the world and that ‘run to and fro’ in one form or other. Sometimes the term ‘discourse’ can suggest a specific form – that of speech. In the field of Linguistics, ‘discourse analysis’ has historically focused on stretches of spoken language, while ‘text’ has tended to refer to written material. While this is no longer necessarily the case, you need to be aware that if you are looking at older books and articles within the language studies area, the focus of the writers might well be on these different modes. In contemporary books about language use, you will see both ‘text’ and ‘discourse’ used to refer to both speech and writing or, indeed, to multimodal communication, where there are hybrid forms such as SMS or social media posts that share qualities of both modes. Although the two terms can therefore be used interchangeably to describe any mode of language use, they can express difference in terms of the scale of communication and the breadth of perspective involved, with ‘text’ suggesting more of a micro-focus and ‘discourse’ a wider scope. これだけでは何のことかわからないと思うが、ディスコースの定義も授業で学ぶ内容に含まれるため、ここでは説明しない。関心があれば各自で簡単に調べたうえで受講を検討してほしい。
成績評価方法	・予習（疑問点や感想の事前提出） 10% ・グループ発表（学期中数回、日本語）20% ・単語テスト 15% ・小課題 15% ・個人発表（英語）20% ・レポート 20% 全体の成績における各項目の割合は変更される可能性がある。
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31145	S	英語中級（クラス指定セメスター型）	ペティート ジョシュア	英語	金 3	1年 文一二(17,22) 文三(16)理一(29,39)

講義題目	Capitalism and Desire
授業の目標概要	This course will consider the relationship between capitalist economic systems and human desire. It will examine how contemporary capitalist societies produce particular kinds of wanting, needing, and imagining that sustain these systems and shape the inner lives of those living in them. Students will engage with major theorists to develop a critical understanding of some of the ways that contemporary capitalism structures desire and restricts our sense of the possible.
成績評価方法	Grades will be based on a combination of (1) contribution to group and class discussion (30%); (2) written responses on the reading composed at the end of each class (40%); and (3) a final in-class essay (30%).
教科書	プリントを配布する。／Will distribute handouts
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

英語中級（クラス指定セメスター型）金 4

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31186	S	英語中級（クラス指定セメスター型）	古田 直肇	英語	金 4	1年 文一二(8,26,28) 理二三(21)

講義題目	国際共通語としての英語（English as a lingua franca）
授業の目標概要	英語力を高めるために何よりも必要なものは、「大量のインプット」である。日本人学習者の英語力が伸び悩む最大の要因は、インプットの量の圧倒的な不足であることが多い（本当に英語力を伸ばしたいのであれば、まずは 1000 頁以上の英語の文章に触れることが絶対条件であり、出発点となる）。そこで本講義では、毎週、原書を 1 章ずつ、あるいは論文を 1・2 本ずつ読んでいき、一学期で 200～300 頁程度を読破することを達成目標とし、英語圏の教養人同様の読解力と読書習慣の涵養を目指したい。 大量に読むためには、自分に関係があり、知的に面白い内容であることが望ましい。そこで、本講義では「国際共通語としての英語」というテーマを扱いたい。英語は今や国際語という発言をよく耳にするが、その意味するところを改めて考えていく。特に英語学習および英語教育において、それは一体いかなる意味合いを持つのだろうか。英米の言語として英語を学ぶ・教えることと、国際語として英語を学ぶ・教えることには、どのような差があるのだろうか。たとえば、発音の間違いは、正されるべきなのか、それとも許容されるべきなのか。日本に蔓延するネイティブ幻想（native speaker fallacy）を、どう捉えるべきなのか。こういった問題について、受講生とともに考えを深めていきたい。その中で、言語帝国主義や単一言語主義の弊害、規範主義の功罪、社会階級と言語の関係といったテーマも扱っていく。様々な文化的背景を持った多種多様な人々が混在する世界において、文化の違いを超えて相手の真意を的確に理解し、かつ自分の真意を適切に伝えるためには、どのような英語力が必要なのか。研究書や論文に紹介されている事例の分析を通して、多国間コミュニケーションにおいて要求される効果的なストラテジーを身につけてほしい。 受講生は、事前に指定の文献を読んで、配布される Study Questions に答えておかなければならない。講義に加えて受講生によるディスカッションも行う予定だが、予習なきディスカッションは無意味なので、受講生は、必ず予習をした上で授業に臨まなければならない。受講生自身が自分の手と頭を使って下調べをして講義に臨んでいることを前提にして、教員は授業を行う。 ＜授業の到達目標＞ ・国際語としての英語について、専門的な知見に基づいて批判的に考え、自らの意見を論理的に発表できる。 ・異文化理解のために必要とされるコミュニケーション能力やストラテジーを理解し、応用することができる。 ・英語を母語としない人も含めて、様々な文化的背景を持った人々と英語を使用して意志の疎通ができる。 ・英語によって書かれた専門書・論文を大量に読みこなしていくことを通して、英語を読むことに対する心理的抵抗を低減し、英語を使って日常的に情報の摂取をすることができる。
成績評価方法	Participation: 50% Final exam: 50% ※成績評価方法の詳細については、初回授業で説明します。
教科書	プリントを配布する。／Will distribute handouts Sandra Lee McKay Teaching English as an International Language Oxford University Press 9780194373647 購入の必要はありません
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31187	S	英語中級（クラス指定セメスター型）	朝岡 浩美	英語	金 4	1年 文一二(8,26,28) 理二三(21)

講義題目	英語の動画を視聴し、英語でディスカッションやプレゼンテーションを行う。
授業の目標概要	本授業では、英語の総合的な能力を高めることを主目標としています。映像を使った教材を使い、リスニング力と読解力を養い、グループディスカッションを通じて、自分の意見を英語で話す練習を行います。ロジカルに自分の意見を言えるようになるために、ロジカルシンキングについても学びます。また、プレゼンテーションのテーマに基づいて、様々な角度から調べ、スライドを作成し、英語でプレゼンテーションを行い、プレゼンテーションとディスカッションのスキルを磨いていただきたいと思います。 本授業の目的は、以下の通りです。 （1）英語の動画を視聴して、英語のリスニング力と読解力を伸ばす。 （2）英語でのプレゼンテーションを通じて、プレゼンテーション力を高める。 （3）様々なテーマに基づいて、ディスカッションを行い、自分の意見を英語で話すスキルを高める。
成績評価方法	期末試験：50% プレゼンテーション：20% クラスディスカッション（授業への貢献）：20% 宿題：10%
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook Makoto Shishido AFP World News Report 7 SEIBIDO 9784791972883
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31188	S	英語中級（クラス指定セメスター型）	小野 五弥子	英語	金 4	1年 文一二(8,26,28) 理二三(21)

講義題目	Gender, sexuality and society in Japan
授業の目標概要	The aim of this course is to enable students to read and critically engage with academic articles in English on gender-related issues. In class, students will discuss minority issues in Japan, particularly gender equality, LGBTQ+ issues, sexual harassment and migrant workers, and compare how these issues are understood in Japan and other countries. By the end of the course, students will collect data on a topic covered in class through readings and/or interviews or surveys, and write a report based on their findings. この授業では、日本におけるマイノリティに関する英語の学術文献を読み、内容を批判的に検討します。扱う主なテーマは、ジェンダー平等、同性婚、セクシュアル・ハラスメント、外国人労働者などです。これらの問題について、日本と諸外国がどのように捉えているかを比較し、議論します。さらに、授業で取り上げたテーマの中から関心のある題材を選び、文献調査および／またはインタビューやアンケート等によってデータを収集し、最終レポートとしてまとめます。
成績評価方法	Active class participation, including class discussions (25%) Weekly assignments (12%) Group work (15%) Presentation (15%) Research question (5%) Research report (28%)
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31189	S	英語中級（クラス指定セメスター型）	MENISH Marc Craig	英語	金 4	1年 文一二(8,26,28) 理二三(21)

講義題目	Innovative Public Speaking: Creating Dynamic Presentations in English
授業の目標概要	This class will provide students with a strong foundation in understanding spoken English. Students will create and deliver powerpoint presentations in class which will then be discussed and evaluated. In addition to classroom exercises and homework assignments, students are encouraged to listen to English on their own as well.
成績評価方法	Homework Assignments 20% Weekly Quizzes and Class Participation 20% In-class Presentations 20% Media Projects 20% Final Exam 20%
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31190	S	英語中級（クラス指定セメスター型）	鈴木 哲平	英語	金 4	1年 文一二(8,26,28) 理二三(21)

講義題目	ニュース・リスニングと英文学
授業の目標概要	Undergraduate (Junior Div.)
成績評価方法	・授業内での発表：30%（原則 1 名 1 回 15 分程度） ・授業内テスト：30%（最終回に実施） ・コメント提出（等）：30%（授業出席を前提に、毎回提出） ・エクストラポイント：10%（発表・課題・テストで特に優れた活動が見られた場合に加点）
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook Timothy Knowles ほか British News Update Kinseido (金星堂) 9784764742413
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31191	S	英語中級（クラス指定セメスター型）	志子田 祥子	英語	金 4	1年 文一二(8,26,28) 理二三(21)

講義題目	英語で書かれた現代の短編小説を読む
授業の目標概要	この授業では英語圏の一般読者向けに書かれた短編小説を中心にさまざまなタイプの文章を読むことで、総合的な英語力の向上を目指します。語り手や視点、時制、話法等、小説に限らず文章を読む際に必要な英文解釈のこつを学ぶとともに、現代に求められる教養や洞察力、思考力を養うことが重要な目的となります。
成績評価方法	授業内活動への積極的な参加と貢献、諸課題への取り組み（授業時間内に取り組みその場で提出する課題、（クイズ解答、UTOL の Forums への投稿等も含む） 5 0%；授業後の Reflection 提出状況、 5 0%
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

英語中級・上級

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30297	S	英語中級	Christopher D. Hammond	英語	火 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	Sociology of Education and Technology
授業の目標概要	The proliferation of technologies being sold for educational purposes is often heralded as a means to empower learners, expand access to knowledge, and address inequality. Indeed, technology opens new possibilities for access to education for students with disabilities, personalize learning with AI tools, and expand opportunities for intercultural education through virtual exchange, to name a few, However, with this expansion comes a range of dilemmas, including the increasing entanglement of public education with private interests, issues of user privacy and surveillance, the pedagogical challenges of educating for critical media literacy, the mental health implications of social media, and the reproduction of inequalities through the 'digital divide'. In this course we will take a sociological perspective to explore these and other issues in the rapidly evolving world of 'EdTech'. We will engage with leading scholarship in the field, representations in the media, and our own educational experiences to explore both instructor-and student-directed topics. Students will develop skills in academic reading, writing, presentation, and discussion.
成績評価方法	Weekly written assignments: 70%, Active participation: 30% (*completion of all components are required to receive a passing grade)
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30298	S	英語中級	松本 和子	英語	火 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	はじめてのニュース英語
授業の目標概要	ニュース英語を通じて、リスニングによる理解力を伸ばすことを目指す。具体的には、イギリスの国営放送 BBC のニュースを通じ、ニュース番組で使われている「生の英語」の速さに慣れることを目指す。はじめて英語のニュースを聞くような学生を対象としているため、すでにニュースを英語で聞いて問題なく理解できる学生はネイティブの先生の授業を履修することをすすめる。
成績評価方法	出席・参加・シャドイング・単語テスト・期末試験
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook Timothy Knowles et al. (eds) British News Update 7 金星堂
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30300	S	英語中級	アンダル ジャクリーン	英語	火 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	Colonial Encounters
授業の目標概要	This reading-based course will use different texts to develop skills in English comprehension. The course will draw on fiction and autobiographical writing related to the colonial encounter between Britain and the Caribbean. It will be based on the work of the British writer Andrea Levy. Her writing has focused on Britain's long relationship with the Caribbean and the erasure of that history in contemporary Britain. However, her writing lends itself to broader universal and contemporary social themes. Students will learn to engage with the language and ideas in the selected texts and to explore their responses to the readings in class. Readings for this class will be available online or will be distributed in class.
成績評価方法	Grades will be based on active participation, a presentation and a written assessment.
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30301	S	英語中級	宮本 エジソン 正	英語	火 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目　Information, attention and technology

授業の目標概要
Objectives
1. Achieve a basic understanding of
・ how information is used by companies
・ how people's attention is monetized
・ innovation, monopolies and regulations
・ bias, choice and how to cope
2. Use English to practice
・ reading skills, and
・ discussion skills

成績評価方法
期末試験、追試、追加課題等はありません。
成績は、毎週の課題のみによって決定されます。
There are no final exams, makeup tests or extra activities at the end of the semester.
Final grades will be based on the weekly activities only.
Based on MEXT (文部科学省) guidelines, this course assumes:
・ one credit requires 45 hours of study
・ of which at least 15 hours must be in the classroom.
References:
・The official English translation of Article 21 at: https://www.japaneselawtranslation.go.jp/en/laws/view/3793/en#je_ch6at3
・In Japanese: https://www.mext.go.jp/mext_02036.html
If you would like remedial work for a class you must miss for reasons beyond your control:
send an email to the instructor with a relevant attachment (e.g., a doctor's statement) justifying your request.

教科書　教科書は使用しない。／Will not use textbook

ガイダンス　特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30299	S	英語中級	吉国 浩哉	英語	水 4	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目　American Short Stories

授業の目標概要
Believe it or not, there is such a thing as literature in America, and the purpose of this course is to familiarize students with this strange thing called American literature, which is usually considered a "minor" literature from the viewpoint of the history of civilization in the world. In the process to pursue this purpose, students will find themselves in a situation in which they cannot avoid reading more in English than they did in high schools. As a result, it is not totally unlikely that students might be able to develop their "reading skills" (whatever this phrase means). At least, it is very likely that students will become "used to" reading a considerable amount of texts written in English.
As an English language course, there will be lectures on grammar and syntax that are used in the texts, but overall comprehension of the story and active interpretation on the side of the reader will receive more emphasis.
This course will be taught in Japanese.
Because this is not an "easy" course, those who see the English courses as nothing other than a means to earn credits should not take this course.
If you are not confident enough about your command of English but willing to learn something new and different, there will be help for you.
追加登録希望者は必ず事前にメールで連絡すること。

成績評価方法　Grade evaluation depends on the quiz, the short essay, and the final exam.

教科書　授業中に指示をする。／Will specify at class time

ガイダンス　特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30755	S	英語中級	牛村 圭	英語	水 4	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	New York Times で世界を読む
授業の目標概要	New York Times に掲載された署名入り記事に注釈が付された教材を精読する。さまざまな今日の諸問題が、英語ではどのように表現されて論じられているかを知る機会とするにとどまらず、学生諸君の文理にわたる知的関心を高めることをも目指したい。
成績評価方法	担当した訳文の発表を含めた平常点、そして学期末の筆記課題（または筆記試験）による。
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook Beyond Borders ニューヨークタイムズ世界見聞 英宝社 978−4−269−19035−1
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30771	S	英語中級	大石 和欣	英語	水 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	Dynamic Presentations: Skills, Structure, and Performance 英語プレゼンの基本と実践
授業の目標概要	本授業では、英語プレゼンテーションを英語コミュニケーションの中核的実践として位置づけ、基礎的な技術の習得から応用的な実践までを段階的に行います。 プレゼンテーションは英語に限らず、日本語や他言語においても、学業・研究・ビジネス・公共的場面など多様な局面で求められる重要なスキルです。本授業では、英語を媒介としながらも、言語を越えて応用可能なプレゼンテーション能力の基盤形成を目指します。 授業では、朗読や自己紹介、短いスピーチから始め、TED Talks や YouTube などの実例を参照しつつ、発声・声量・間の取り方、姿勢や視線、ジェスチャーといった身体的要素、さらにスライドの構成や視覚情報の効果的な使い方など、プレゼンテーションの基本技術を体系的に学びます。あわせて、聴衆を意識した構成、説得力のあるストーリーテリング、明確で簡潔な英語表現についても検討していきます。 とくに後半では、各自の関心や目的に応じたテーマを設定し、学んだ技術を活かした英語プレゼンテーションを実践します。最終的には、自分自身の強みや個性を踏まえた自分なりのプレゼンテーション・スタイルを確立し、今後さまざまな場面で応用可能な発信力を身につけることを目標とします。
成績評価方法	授業への出席・態度（75%）、最終英語プレゼンテーション（25%）
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30772	S	英語中級	秦 邦生	英語	水 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	「名作」の英語を丁寧に読む
授業の目標概要	英米文学史や思想史に残る重要な作家や思想家の文章をピックアップして、抜粋で丁寧に読んでゆきます。1 ページの文字数にもよりますが、最初はだいたい毎週 4 ～ 5 頁前後のリーディングを課しますので、（1）適切な内容把握と（2）文体や文彩の効果の両方に目配りした上で、（3）自力で、全体としてのテーマの深い理解と解釈を行うことができるように、リーディング・スキルの精度を上げてゆくのがねらいです。 授業の終盤にかけては一週間で読む分量をすこし増やして、短篇小説またはエッセイを数篇、数回に分けて読めるようにしたいと思います。 あわせて、「精読(close reading)」のスキル向上を図るために、ワークシートなどをもちいたエクササイズを実施することもあります。英語のテクストと、それを元にした映像版とを比較して、言語ならではの伝達力について考えるエクササイズも行いたいと思います。
成績評価方法	平常点（発言や課題、プレゼンテーションなどを通じた授業への貢献）ならびに期末課題による総合評価。
教科書	プリントを配布する。／Will distribute handouts
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30773	S	英語中級	髙橋 和子	英語	水 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	Pronunciation and Listening
授業の目標概要	概要：英語発音とリスニング力の向上を目指すクラスである。特に発音訓練に重点をおくため、「発音だけには自信がなく、自分が話した英語が聞き手に通じにくい」と感じている人が履修することをお勧めする。主に、発音記号に沿って注意すべき英語音声について学び、ひとつずつ発音練習をしていく。加えて、英語独特の音の連結、消失、弱化やイントネーション、リズムを学び、リスニングの訓練を行う。また、聞き手に理解してもらえるように、文章の音読やプレゼンテーションを行う。 目標：英語を聞き、話す際に重要である英語音声の基礎知識を習得し、実践で活かせる力をつけることが本授業の目的である。将来、国際的な場において英語で発信、発表するための確かな道具を手に入れよう。本授業の到達目標は次の通りである。（1）英語音声を正しく理解し、発音できるようになる。（2）日本人にとって紛らわしい英語発音を聞き分けられるようになる。（3）専門用語を含む英文を、発音記号を調べ、正しく音読できるようになる。（4）英語リスニング力を向上させる。
成績評価方法	・個別発音テスト 40%、リスニングテスト 20%、単語テストとレポート 20%、授業参加（出席、プレゼンテーションを含む）20% を総合して評価する予定である。 ・個別発音テストにおいては、44 問中 35 問以上正しく発音できることが必要である。 ・感染症対策など、状況によっては評価方法を多少変更しなくてはいけない場合もあるが、個別発音テストに一番大きなウエートが置かれることは変わらない。
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 鷲見由理 DVD＆CD でマスター 英語の発音が正しくなる本 ナツメ社 13: 978-4816344640
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30774	S	英語中級	牛村 圭	英語	水 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	New York Times で世界を読む
授業の目標概要	New York Times に掲載された署名入り記事に注釈が付された教材を精読する。さまざまな今日の諸問題が、英語ではどのように表現されて論じられているかを知る機会とするにとどまらず、学生諸君の文理にわたる知的関心を高めることをも目指したい。
成績評価方法	担当した訳文の発表を含めた平常点、そして学期末の筆記課題（または筆記試験）による。
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook Beyond Borders ニューヨークタイムズ世界見聞 英宝社 978−4−269−19035−1
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30979	S	英語中級	LANDAU Samantha	英語	木 4	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	20th to 21st Century American Gothic Fiction
授業の目標概要	This course is an overview of American Gothic fiction from the 20th and 21st centuries. In this class, students will learn to read literature in an interdisciplinary way. They will approach American Gothic through the lens of American social issues and in the context of American history. In addition to stories, students may be introduced to history, social criticism, gender theory, cultural theory, and scientific theories that suit the story we are discussing. Students who want to understand psychological, scientific, or historical aspects of literature are encouraged to take this course.
成績評価方法	Final Report: 40%, Midterm Report: 30%, In-class assignments and participation: 30%
教科書	プリントを配布する。／Will distribute handouts
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30980	S	英語中級	宮本 エジソン 正	英語	木 4	1年 文科 理科 2年 文科 理科

講義題目　Information, attention and technology

授業の目標概要
Objectives
1. Achieve a basic understanding of
・ how information is used by companies
・ how people's attention is monetized
・ innovation, monopolies and regulations
・ bias, choice and how to cope
2. Use English to practice
・ reading skills, and
・ discussion skills

成績評価方法
期末試験、追試、追加課題等はありません。
成績は、毎週の課題のみによって決定されます。
There are no final exams, makeup tests or extra activities at the end of the semester.
Final grades will be based on the weekly activities only.
Based on MEXT (文部科学省) guidelines, this course assumes:
・ one credit requires 45 hours of study
・ of which at least 15 hours must be in the classroom.
References:
・The official English translation of Article 21 at: https://www.japaneselawtranslation.go.jp/en/laws/view/3793/en#je_ch6at3
・In Japanese: https://www.mext.go.jp/mext_02036.html
If you would like remedial work for a class you must miss for reasons beyond your control:
send an email to the instructor with a relevant attachment (e.g., a doctor's statement) justifying your request.

教科書　教科書は使用しない。／Will not use textbook

ガイダンス　特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30999	S	英語中級	LANDAU Samantha	英語	木 5	1年 文科 理科 2年 文科 理科

講義題目　Ghosts and Hauntings in Fiction and Folklore

授業の目標概要
This course is an introduction to fiction and stories that concern hauntings, ghosts, and warped spaces in fiction and cinema, across sources from different geographical locations, including Japan, America (indigenous and immigrant/colonial), Britain, the Middle East, Africa, and Eastern Europe. In this class, students will approach stories about ghosts through the lens of cultural studies and historical contexts. In addition to stories about ghosts and haunted spaces, students will be introduced to social criticism, religious studies, gender theory, cultural theory, and scientific theories that suit the story we are discussing. Students who want to understand psychological, scientific, or historical aspects of literature are encouraged to take this course.

成績評価方法　Final Report: 40%, Midterm Report: 30%, In-class assignments and Participation: 30%

教科書　教科書は使用しない。／Will not use textbook

ガイダンス　特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31000	S	英語中級	宮本 エジソン 正	英語	木 5	1年 文科 理科 2年 文科 理科

講義題目	Information, attention and technology
授業の目標概要	Objectives 1. Achieve a basic understanding of ・ how information is used by companies ・ how people's attention is monetized ・ innovation, monopolies and regulations ・ bias, choice and how to cope 2. Use English to practice ・ reading skills, and ・ discussion skills
成績評価方法	期末試験、追試、追加課題等はありません。 成績は、毎週の課題のみによって決定されます。 There are no final exams, makeup tests or extra activities at the end of the semester. Final grades will be based on the weekly activities only. Based on MEXT (文部科学省) guidelines, this course assumes: ・ one credit requires 45 hours of study ・ of which at least 15 hours must be in the classroom. References: ・The official English translation of Article 21 at: https://www.japaneselawtranslation.go.jp/en/laws/view/3793/en#je_ch6at3 ・In Japanese: https://www.mext.go.jp/mext_02036.html If you would like remedial work for a class you must miss for reasons beyond your control: send an email to the instructor with a relevant attachment (e.g., a doctor's statement) justifying your request.
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31071	S	英語中級	田尻 芳樹	英語	金 2	1年 文科 理科 2年 文科 理科

講義題目	短編小説を読む
授業の目標概要	この授業では 20 世紀の英語圏の重要な作家の短編をいくつか精読し、２０世紀ヨーロッパの歴史や新しい文学形式に注意を向けながら、英語の読解力増進を図ります。精読の授業ですので、細かいニュアンスも含めてすべてを訳出していきます。その過程で、英語の表現に関して辞書を丹念に調べたり、文脈に応じての意味をじっくり考えたりする訓練をします。
成績評価方法	平常の参加度と、期末テスト（13 回目＝最終回)。
教科書	プリントを配布する。／Will distribute handouts
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31072	S	英語中級	ペティート ジョシュア	英語	金 2	1年 文科 理科 2年 文科 理科

講義題目	Capitalism and Desire
授業の目標概要	This course will consider the relationship between capitalist economic systems and human desire. It will examine how contemporary capitalist societies produce particular kinds of wanting, needing, and imagining that sustain these systems and shape the inner lives of those living in them. Students will engage with major theorists to develop a critical understanding of some of the ways that contemporary capitalism structures desire and restricts our sense of the possible.
成績評価方法	Grades will be based on a combination of (1) contribution to group and class discussion (30%); (2) written responses on the reading composed at the end of each class (40%); and (3) a final in-class essay (30%).
教科書	プリントを配布する。／Will distribute handouts
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31073	S	英語中級	平山 真奈美	英語	金 2	1年 文科 理科 2年 文科 理科

講義題目	音声学をベースとした英語の発音
授業の目標概要	Undergraduate (Junior Div.)
成績評価方法	- Class participation: 25% - Chapter presentation: 25% - Quizzes: 50%
教科書	その他。／Other
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30011	S	英語上級	サーギル ジェームズ クリストファー	英語	月 1	1年 文科 理科 2年 文科 理科

講義題目	Writing Myth, Reading Culture: An Introduction to Folklore Studies
授業の目標概要	This course will provide students with a foundation in working in English to conduct studies of folklore . Working through a series of comparative case studies, your class activities will be based around group discussions, presentations, in-class readings and student-led work - each designed to help develop your verbal and analytic skills in English language. Students will examine folklore from a cross-cultural perspective, exploring folktales, ghost stories, myths and legends from the geographical East and West. As well as assessing the role of folklore from both contemporary and historical viewpoints, the class will also introduce students to methodological approaches in the investigation of folklore. You will be required to write a research paper and give short presentations in English, as well as to undertake various homework tasks throughout the course (readings, creative assignments, compiling research etc.). The class will be based on in-class discussion, written responses and presentation of ideas in English.
成績評価方法	Attendance, Participation and Engagement: 20% Presentation: 30% Research Paper: 50% Students must submit both a research paper and conduct a presentation in order to pass this class. The use of AI (chatbots and AI translation) is strictly forbidden and will result in a failing grade.
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30219	S	英語上級	サーギル ジェームズ クリストファー	英語	月 5	1年 文科 理科 2年 文科 理科

講義題目	Geographies of Horror
授業の目標概要	This course introduces students to the role of geography in literary and cinematic horror, exploring the ways in which writers and filmmakers have tried to imagine the supernatural qualities of the world that surrounds them. Starting with a short introduction to cultural geography, the classes will move on to discuss specific English language examples of gothic, monstrous and ecological horror. You will be studying the works of a range of influential writers, including; M.R. James, Lafcadio Hearn, and Ambrose Bierce. You will consider how the supernatural entities that appear in horror (ghosts, creatures, zombies etc.) can be seen to tell us about place and environment, expressing the complex relationship between people and the landscapes they inhabit. Using cultural geography as a backdrop for the course, students will examine the impact of horror on the way we think about and describe the threat of the natural world. A number of short readings will provide opportunities for weekly class discussions, written responses and brief presentations in English, and develop comprehension of the texts that accompany the course. Students will be expected to read excerpts and short stories in English on a weekly basis as preparation for in-class activities and presentations. Furthermore, this course aims to help you develop your analytical skills in working with English language texts and audio-visual materials.
成績評価方法	Attendance, Participation and Engagement: 20% Presentation: 30% Research Paper: 50% Students must submit a research paper and conduct a presentation in order to pass this class. The use of AI (chatbots and AI translation) is strictly forbidden and will result in a failing grade.
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30302	S	英語上級	サーギル ジェームズ クリストファー	英語	火 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	An Introduction to Cultural Geography
授業の目標概要	This course will provide students with an opportunity to explore the complex terrain of cultural geography through English language texts. Starting with an overview of cultural geography, the course will then look at specific cultural, critical and aesthetic theory, helping students to reflect on the relationship between culture, nature and representation. Each class will focus on a particular cultural geographic theme (e.g. the culture-nature divide; mobility; the anthropocene; landscape and memory; urbanism and rurality; folklore and landscape). By the end of the course students will have a comprehensive understanding of the connections between people, landscape and the geographic imagination. The course is designed to develop your critical thinking, discussion and presentation, and reading skills and will therefore require you to read short academic articles and take part in class discussion on a weekly basis. You will be expected to prepare for classes in advance and play an active role in the discussion, presentation and defence of your ideas throughout the course. Students should be prepared to share their ideas with the rest of the class and take part in group work..
成績評価方法	Attendance, Participation and Engagement: 20% Presentation: 30% Research Paper: 50% Students must submit both a research paper and conduct a presentation in order to pass this class. The use of AI (chatbots and AI translation) is strictly forbidden and will result in a failing grade.
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31074	S	英語上級	LANDAU Samantha	英語	金 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	Reading Holocaust Narratives (Maus I and II)
授業の目標概要	In this course, students will be introduced to the Holocaust, its history and legacy. Together we will read Art Spiegelman's masterpiece of Holocaust biography in comic book form, Maus I and II. Maus brings together two very powerful narratives, that of Art's father, Vladek, who survived Auschwitz, and Art's struggle as the child of a survivor to understand the enormity of the destruction the Holocaust wrought on the Jews and on his family. Each class will have a lecture that situates the narrative in its historical context. No prior knowledge of either Judaism or the Holocaust is necessary. Students are encouraged to ask questions and critically think about the Holocaust and its legacy, both for the Jewish people, and for the world at large. Elie Wiesel, one of the most famous Holocaust survivors, said that "to listen to a witness is to become a witness." In this course, we will bear witness to Art's and Vladek's story, and to many other stories, too. Wiesel also said that "[the Holocaust] is not an example of man's inhumanity to man. It was man's inhumanity to Jews." In trying to understand this genocide, the most industrialized and methodical genocide in human history, we will also try to understand the role of antisemitism in the world, and what we need to do today to prevent such terrible violence from happening again.
成績評価方法	Final Report: 40%, Midterm Report: 30%, In-class assignments and participation: 30%
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook Art Speigelman The Complete Maus（MAUS I and II） Penguin 978-0141014081
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31237	S	英語上級	LANDAU Samantha	英語	金 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	America and the Haunted House
授業の目標概要	The haunted house is one of the most notable aspects of American Gothic fiction. Many authors, like Stephen King and Shirley Jackson, not only use the haunted house as a symbol or motif in their work, but even go so far as to personify the home. Why are Americans so fascinated by haunted homes? This course will examine short fiction and cultural studies readings on hauntings in domestic spaces. Covering a wide range of stories from the 19th into the 20th century and up to contemporary times, we will try to understand how aspects of American history and culture, such as wars, slavery, gender inequality, and cult-like movements (such as Spiritualism and its offshoots) contribute to stories about haunted homes.
成績評価方法	Final Report: 40%, Written assignments: 30%, In-class assignments: 30%
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

総合科目 L ドイツ語

ドイツ語初級(演習)①	開講区分	S

授業の目標・概要	発音練習・聴き取り・文法ドリル・読解や表現の練習などを行い、一列・二列の授業で学習した文法の知識の定着を図る。特に文法と会話の練習に重点を置く。 In dem Kurs werden überwiegend Grammatik- und Gespraechsuebungen durchgefuehrt, die sich an den Themen des Grammatikbuchs in der ersten und zweiten Reihe orientieren.
成績評価方法	平常点（出席、宿題）および試験によって行う。 Regelmäßige Anfertigung der Hausaufgaben und Tests. Aktive Teilnahme wird vorausgesetzt.
教科書	授業中に指示をする。／Will specify at class time 書名 著者（訳者） 出版社 ISBN
関連ホームページ	http://deutsch.c.u-tokyo.ac.jp/

※講義の詳細・受講するクラスについては、UTAS を参照すること

時間割コード	曜限	担当教員	対象クラス
30042	月 2	ファイファー マティアス	1 年 文一二(21)
30176	月 4	フランク ゾーデ	1 年 文一二(22)
30632	水 2	EINS Wieland	1 年 文三(15)
30734	水 4	ヤン シュトラースハイム	1 年 文一二(20)
31194	金 4	ヤン シュトラースハイム	1 年 文三(16)

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30303	S	ドイツ語初級（演習）	川﨑 聡史	ドイツ語	火 2	1 年 理科

講義題目	ドイツ語演習（日常表現を中心としたドイツ語の基本知識の習得）
授業の目標概要	この授業では特に日常場面での表現に注目し、文法・会話・読解練習を通じて、ドイツ語一列・二列の授業で学修した文法知識の定着を図ります。
成績評価方法	テストと平常点（授業への参加状況や提出物等）によって評価します。
教科書	授業中に指示をする。／Will specify at class time 新倉真矢子/正木晶子/中野有希子 シュピッツェ！1 コミュニケーションで学ぶドイツ語 朝日出版社 978-4-255-25422-7
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31244	S	ドイツ語初級（演習）［高度］	桑山 裕喜子	ドイツ語	金 5	1 年 理科

講義題目	ドイツ語初級インテンシヴ（高度）
授業の目標概要	※履修希望者は、4/6(月)12:20～13:00 に開催されるガイダンス（オンライン）に必ず出席すること。 この授業では、必修の一・二列の授業で学習した文法的な知識を、練習を重ねることで定着させるとともに、ドイツ語で聴く・読む・話す・書くための能力の基礎を固める。授業はドイツ語を初めて学ぶ学生を対象としたもので、ヨーロッパ言語共通参照枠の A1 のレヴェルを修了することを目指す。 ドイツ語の文法構造を練習するほか、日常的なシチュエーションに応じた会話や、短い文章をドイツ語で作成する訓練をおこなう。 旧 TLP 制度（2024 年度入学生までの制度）の履修形態を継承する週 3 コマ履修により、同程度の到達度に至る事を目標とする。
成績評価方法	授業への積極的な参加、宿題、試験によって総合的に評価する。
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook Evans, Sandra et al. Momente A1, Kursbuch plus interaktive Version Hueber 978-3-19-501791-6
ガイダンス	特定日に行う。／Will conduct guidance at another time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31245	S	ドイツ語初級（演習）［高度］	斉藤 渉	ドイツ語	金 5	1 年 理科

講義題目	ドイツ語初級インテンシヴ（高度）
授業の目標概要	Undergraduate (Junior Div.)
成績評価方法	授業への積極的な参加、宿題、試験によって総合的に評価する。
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook Evans, Sandra et al. Momente A1, Kursbuch plus interaktive Version Hueber 978-3-19-501791-6
ガイダンス	特定日に行う。／Will conduct guidance at another time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31246	S	ドイツ語初級（演習）①［高度］	斉藤 渉	ドイツ語	金 5	1 年 文科

講義題目	ドイツ語初級インテンシヴ（高度）
授業の目標概要	※履修希望者は、4/6(月)12:20～13:00 に開催されるガイダンス（オンライン）に必ず出席すること。 この授業では、必修の一・二列の授業で学習した文法的な知識を、練習を重ねることで定着させるとともに、ドイツ語で聴く・読む・話す・書くための能力の基礎を固める。授業はドイツ語を初めて学ぶ学生を対象としたもので、ヨーロッパ言語共通参照枠の A1 のレヴェルを修了することを目指す。 ドイツ語の文法構造を練習するほか、日常的なシチュエーションに応じた会話や、短い文章をドイツ語で作成する訓練をおこなう。 旧 TLP 制度（2024 年度入学生までの制度）の履修形態を継承する週３コマ履修により、同程度の到達度に至る事を目標とする。
成績評価方法	授業への積極的な参加、宿題、試験によって総合的に評価する。
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook Evans, Sandra et al. Momente A1, Kursbuch plus interaktive Version Hueber 978-3-19-501791-6
ガイダンス	特定日に行う。／Will conduct guidance at another time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31247	S	ドイツ語初級（演習）①［高度］	桑山 裕喜子	ドイツ語	金 5	1 年 文科

講義題目	ドイツ語初級インテンシヴ（高度）
授業の目標概要	※履修希望者は、4/6(月)12:20～13:00 に開催されるガイダンス（オンライン）に必ず出席すること。 この授業では、必修の一・二列の授業で学習した文法的な知識を、練習を重ねることで定着させるとともに、ドイツ語で聴く・読む・話す・書くための能力の基礎を固める。授業はドイツ語を初めて学ぶ学生を対象としたもので、ヨーロッパ言語共通参照枠の A1 のレヴェルを修了することを目指す。 ドイツ語の文法構造を練習するほか、日常的なシチュエーションに応じた会話や、短い文章をドイツ語で作成する訓練をおこなう。 旧 TLP 制度（2024 年度入学生までの制度）の履修形態を継承する週３コマ履修により、同程度の到達度に至る事を目標とする。
成績評価方法	授業への積極的な参加、宿題、試験によって総合的に評価する。
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook Evans, Sandra et al. Momente A1, Kursbuch plus interaktive Version Hueber 978-3-19-501791-6
ガイダンス	特定日に行う。／Will conduct guidance at another time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30012	S	ドイツ語初級（会話）	ファイファー マティアス	ドイツ語	月 1	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	ドイツ語初級（会話）、Deutsch Konversationskurs für Anfänger/innen
授業の目標概要	Undergraduate (Junior Div.)
成績評価方法	期末試験（口頭試験）＝100％ Mündliche Prüfung am Semesterende (100%)
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 三宅恭子 /ミヒャエルア・コッホ 入門ドイツ語プラクティッシュ（プラス） 三修社 978-4-384-12307-4
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30814	S	ドイツ語初級（作文）	高橋 亮介	ドイツ語	木 1	1年 文科 理科 2年 文科 理科

講義題目	ドイツ語初級（作文）
授業の目標概要	Sセメスターにドイツ語文法の基礎を学んでいる学生、あるいはその知識のある学生を対象に、文法知識の定着を図りながら、日常生活での運用にもつながる作文練習をおこないます。
成績評価方法	中間試験、授業期間を利用した期末試験、出席状況などの基準に基づき、総合的に成績評価をおこないます。
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30775	S	ドイツ語初級（表現練習）	フランク ゾーデ	ドイツ語	水 5	1年 文科 理科 2年 文科 理科

講義題目	ドイツ語初級（表現練習）、Deutsche Redemittelübungen für Anfänger*innen
授業の目標概要	初めてドイツ語を学ぶ学生を目指し、日常生活における基礎的なドイツ語会話の運用能力を養う。授業の目標はドイツ語圏における認定試験“Goethe Zertifikat A1"に必要なドイツ語能力の養成にある。表現練習の授業であるため、重点は口頭・聴解の練習及び語彙の増やすことにある。 Der Kurs richtet sich an Anfänger*innen. Geübt werden alltägliche Situationen. Ziel ist der Erwerb mündlicher Ausdrucksfähigkeiten auf dem Niveau des Goethe Zertifikats A1. Im Mittelpunkt des Unterrichts stehen Sprech- und Hörübungen sowie die Erweiterung des Wortschatzes.
成績評価方法	平常点（授業への参加・宿題・出席率）・期末試験（口頭試験）を総合的に評価する。授業中の積極的な参加を高く評価する。 Mündliche Mitarbeit im Unterricht und die mündliche Prüfung werden zusammen verrechnet. Schwerpunkt der Notengebung bildet die mündliche Mitarbeit im Unterricht.
教科書	授業中に指示をする。／Will specify at class time
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30220	S	ドイツ語初級（インテンシヴ）	ヤン シュトラースハイム	ドイツ語	月 5	1年 文科 理科

講義題目	ドイツ語初級（インテンシヴ） Intensivkurs Deutsch für Anfänger:innen
授業の目標概要	Undergraduate (Junior Div.)
成績評価方法	授業への参加と宿題、場合によっては小テストが評価の基礎となる。特に、授業への積極的な参加を高く評価する。定期的な出席が必要である。 Die Teilnahme am Unterricht, Hausaufgaben und Tests bilden die Grundlage für die Bewertung. Aktive Teilnahme am Unterricht und regelmäßige Anwesenheit werden vorausgesetzt.
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook Sandra Evans et al. Momente A1 Kursbuch Hueber Verlag 978-3-19-501791-6
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30229	S	ドイツ語初級（インテンシヴ）［高度］	フランク ゾーデ	ドイツ語	月 5	1 年 文科 理科

講義題目	ドイツ語初級インテンシヴ（高度）
授業の目標概要	※履修希望者は、4/6(月)12:20～13:00 に開催されるガイダンス（オンライン）に必ず出席すること。 この授業では、必修の一・二列の授業で学習した文法的な知識を、練習を重ねることで定着させるとともに、ドイツ語で聴く・読む・話す・書くための能力の基礎を固める。授業はドイツ語を初めて学ぶ学生を対象としたもので、ヨーロッパ言語共通参照枠の A1 のレヴェルを修了することを目指す。 ドイツ語の文法構造を練習するほか、日常的なシチュエーションに応じた会話や、短い文章をドイツ語で作成する訓練をおこなう。 旧 TLP 制度（2024 年度入学生までの制度）の履修形態を継承する週 3 コマ履修により、同程度の到達度に至る事を目標とする。 In dem Kurs werden die Kompetenzen Hören, Lesen, Sprechen und Schreiben gleichermaßen geübt. Der Kurs richtet sich an Anfänger*innen ohne Vorkenntnisse der deutschen Sprache und schließt mit dem Niveau A1+ des Europäischen Referenzrahmens ab. Die Teilnehmer*innen üben grammatische Grund-Strukturen des Deutschen und lernen, sich in Alltagssituationen zu verständigen, einfache Gespräche zu führen und kleine Texte zu verstehen und zu verfassen.
成績評価方法	授業への積極的な参加、宿題、試験によって総合的に評価する。 Beteiligung am Unterricht, regelmäßige Hausaufgaben und Vorbereitungen, Zwischentest und Abschlusstest
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook Evans, Sandra et al. Momente A1, Kursbuch plus interaktive Version Hueber 978-3-19-501791-6
ガイダンス	特定日に行う。／Will conduct guidance at another time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30318	S	ドイツ語初級（インテンシヴ）［高度］	Ruben Kuklinski	ドイツ語	火 2	1 年 文科 理科

講義題目	ドイツ語初級インテンシヴ（高度）
授業の目標概要	※履修希望者は、4/6(月)12:20～13:00 に開催されるガイダンス（オンライン）に必ず出席すること。 この授業では、必修の一・二列の授業で学習した文法的な知識を、練習を重ねることで定着させるとともに、ドイツ語で聴く・読む・話す・書くための能力の基礎を固める。授業はドイツ語を初めて学ぶ学生を対象としたもので、ヨーロッパ言語共通参照枠の A1 のレヴェルを修了することを目指す。 ドイツ語の文法構造を練習するほか、日常的なシチュエーションに応じた会話や、短い文章をドイツ語で作成する訓練をおこなう。 旧 TLP 制度（2024 年度入学生までの制度）の履修形態を継承する週 3 コマ履修により、同程度の到達度に至る事を目標とする。 In dem Kurs werden die Kompetenzen Hören, Lesen, Sprechen und Schreiben gleichermaßen geübt. Der Kurs richtet sich an Anfänger*innen ohne Vorkenntnisse der deutschen Sprache und schließt mit dem Niveau A1+ des Europäischen Referenzrahmens ab. Die Teilnehmer*innen üben grammatische Grund-Strukturen des Deutschen und lernen, sich in Alltagssituationen zu verständigen, einfache Gespräche zu führen und kleine Texte zu verstehen und zu verfassen.
成績評価方法	授業への積極的な参加、宿題、試験によって総合的に評価する。 Beteiligung am Unterricht, regelmäßige Hausaufgaben und Vorbereitungen, Zwischentest und Abschlusstest
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook Evans, Sandra et al. Momente A1, Kursbuch plus interaktive Version Hueber 978-3-19-501791-6
ガイダンス	特定日に行う。／Will conduct guidance at another time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31001	S	ドイツ語初級（インテンシヴ）	ヤン シュトラースハイム	ドイツ語	木 5	1年 文科 理科

講義題目	ドイツ語初級（インテンシヴ） Intensivkurs Deutsch für Anfänger:innen
授業の目標概要	Undergraduate (Junior Div.)
成績評価方法	授業への参加と宿題、場合によっては小テストが評価の基礎となる。特に、授業への積極的な参加を高く評価する。定期的な出席が必要である。 Die Teilnahme am Unterricht, Hausaufgaben und Tests bilden die Grundlage für die Bewertung. Aktive Teilnahme am Unterricht und regelmäßige Anwesenheit werden vorausgesetzt.
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook Sandra Evans et al. Momente A1 Kursbuch Hueber Verlag 978-3-19-501791-6
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31016	S	ドイツ語初級（インテンシヴ）［高度］	Ruben Kuklinski	ドイツ語	木 5	1年 文科 理科

講義題目	ドイツ語初級インテンシヴ（高度）
授業の目標概要	※履修希望者は、4/6(月)12:20～13:00 に開催されるガイダンス（オンライン）に必ず出席すること。 この授業では、必修の一・二列の授業で学習した文法的な知識を、練習を重ねることで定着させるとともに、ドイツ語で聴く・読む・話す・書くための能力の基礎を固める。授業はドイツ語を初めて学ぶ学生を対象としたもので、ヨーロッパ言語共通参照枠の A1 のレヴェルを修了することを目指す。 ドイツ語の文法構造を練習するほか、日常的なシチュエーションに応じた会話や、短い文章をドイツ語で作成する訓練をおこなう。 旧 TLP 制度（2024 年度入学生までの制度）の履修形態を継承する週３コマ履修により、同程度の到達度に至る事を目標とする。 In dem Kurs werden die Kompetenzen Hören, Lesen, Sprechen und Schreiben gleichermaßen geübt. Der Kurs richtet sich an Anfänger*innen ohne Vorkenntnisse der deutschen Sprache und schließt mit dem Niveau A1+ des Europäischen Referenzrahmens ab. Die Teilnehmer*innen üben grammatische Grund-Strukturen des Deutschen und lernen, sich in Alltagssituationen zu verständigen, einfache Gespräche zu führen und kleine Texte zu verstehen und zu verfassen.
成績評価方法	授業への積極的な参加、宿題、試験によって総合的に評価する。 Beteiligung am Unterricht, regelmäßige Hausaufgaben und Vorbereitungen, Zwischentest und Abschlusstest
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook Evans, Sandra et al. Momente A1, Kursbuch plus interaktive Version Hueber 978-3-19-501791-6
ガイダンス	特定日に行う。／Will conduct guidance at another time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31017	S	ドイツ語初級（インテンシヴ）［高度］	フランク ゾーデ	ドイツ語	木 5	1年 文科 理科

講義題目	ドイツ語初級インテンシヴ（高度）
授業の目標概要	※履修希望者は、4/6(月)12:20～13:00 に開催されるガイダンス（オンライン）に必ず出席すること。 この授業では、必修の一・二列の授業で学習した文法的な知識を、練習を重ねることで定着させるとともに、ドイツ語で聴く・読む・話す・書くための能力の基礎を固める。授業はドイツ語を初めて学ぶ学生を対象としたもので、ヨーロッパ言語共通参照枠の A1 のレヴェルを修了することを目指す。 ドイツ語の文法構造を練習するほか、日常的なシチュエーションに応じた会話や、短い文章をドイツ語で作成する訓練をおこなう。 旧 TLP 制度（2024 年度入学生までの制度）の履修形態を継承する週３コマ履修により、同程度の到達度に至る事を目標とする。 In dem Kurs werden die Kompetenzen Hören, Lesen, Sprechen und Schreiben gleichermaßen geübt. Der Kurs richtet sich an Anfänger*innen ohne Vorkenntnisse der deutschen Sprache und schließt mit dem Niveau A1+ des Europäischen Referenzrahmens ab. Die Teilnehmer*innen üben grammatische Grund-Strukturen des Deutschen und lernen, sich in Alltagssituationen zu verständigen, einfache Gespräche zu führen und kleine Texte zu verstehen und zu verfassen.
成績評価方法	授業への積極的な参加、宿題、試験によって総合的に評価する。 Beteiligung am Unterricht, regelmäßige Hausaufgaben und Vorbereitungen, Zwischentest und Abschlusstest
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook Evans, Sandra et al. Momente A1, Kursbuch plus interaktive Version Hueber 978-3-19-501791-6
ガイダンス	特定日に行う。／Will conduct guidance at another time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30304	S	ドイツ語初級（第三外国語）	板倉 歌	ドイツ語	火 2	1年 文科 理科 2年 文科 理科

講義題目	ドイツ語初級（第三外国語・半年）
授業の目標概要	Undergraduate (Junior Div.)
成績評価方法	テストと平常点（提出物を含む）によって評価します。
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook Mechthild Duppel-Takayama, 板倉 歌 Uni-Platz 同学社 978-4-8102-0727-9
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30541	S	ドイツ語初級（第三外国語）	フランク ゾーデ	ドイツ語	火 5	1年 文科 理科 2年 文科 理科

講義題目	ドイツ語初級（第三外国語・通年）
授業の目標概要	この授業は、ドイツ語を学んだことがなく、第三外国語としてドイツ語を学びたい学生を対象としています。１年間かけてドイツ語の基礎を学びます。 Dieser zweisemestrige Kurs richtet sich an Studierende, die noch über keine Deutschkenntnisse verfügen und Deutsch als dritte Fremdsprache lernen wollen.
成績評価方法	平常点（授業への参加・課題・出席率）を５０％で、期末試験を５０％で総合的に評価する。累積欠席回数が 5 回に達した場合、不可とする。 Die Note ergibt sich zu 50% aus der Mitarbeit bei den Sitzungen, den Aufgaben und Übungen und der Teilnahmehäufigkeit sowie zu 50% aus einer Abschlussprüfung. Bei fünfmaligem unbegründetem Fehlen kann die Teilnahme nicht mehr bescheinigt werden.
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook Evans, Sandra et al. Momente A1, Kursbuch plus interaktive Version Hueber 978-3-19-501791-6
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31002	S	ドイツ語初級（第三外国語）	森 芳樹	ドイツ語	木 5	1年 文科 理科 2年 文科 理科

講義題目	ドイツ語初級（第三外国語・通年）
授業の目標概要	２セメスター（週１回１コマ）通年でドイツ語の文法項目をひと通り習得する。
成績評価方法	授業への積極的な出席、レポートの提出、試験で評価する。
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 東京大学教養学部ドイツ語部会編 ドイツ語共通教科書『Einblicke』第４版（2018 年） ドイツ語部会のホームページ上で、共通教科書の音声が利用できるので、活用してください。
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30157	S	ドイツ語中級（演習）	越懸澤 麻衣	ドイツ語	月 3	1年 文科 理科 2年 文科 理科

講義題目	ドイツ語を読む、聞く、理解する
授業の目標概要	Undergraduate (Junior Div.)
成績評価方法	平常点（予習の具合、授業への参加度など）70 パーセント、期末課題 30 パーセントで総合的に評価します。
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30319	S	ドイツ語中級（演習）［高度］	針貝 真理子	ドイツ語	火 2	1年 文科 理科 2年 文科 理科

講義題目	ドイツ語中級（演習）
授業の目標概要	Der Kurs richtet sich an Studierende mit grundlegenden Kenntnissen der deutschen Sprache. Ziel des Kurses ist es, die Fertigkeiten Sprechen, Hören, Lesen und Schreiben auszubauen und zu festigen, sodass am Ende des Kurses die Stufe B1 des Gemeinsamen Europäischen Referenzrahmens erreicht wird. Die Lerner*innen sollen dann in der Lage sein, über Themen des alltäglichen Lebens, der Arbeit und Freizeit zu kommunizieren und über Erfahrungen, Interessen, Ansichten, Ziele und Pläne zu sprechen. ドイツ語の基礎知識がある学生を対象としています。コースの目的は、スピーキング、リスニング、リーディング、ライティングのスキルを開発・強化し、コース終了時に欧州共通参照枠（CEFR）のレベル B1 に到達するようにすることです。学習者は、日常生活、仕事、余暇などの話題についてコミュニケーションをとり、経験、興味、見解、目標、計画などについて話すことができるようになります。
成績評価方法	Beteiligung am Unterricht, regelmäßige Hausaufgaben und Vorbereitungen, Zwischentest und Abschlusstest 授業への参加、定期的な宿題・予習、中間試験、期末試験を総合に評価します。
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook Hila, Anna et. al Momente B1.1, Kursbuch plus interaktive Version Hueber 978-3-19-001793-5 学期後半には B1.2.を使用します。
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30320	S	ドイツ語中級（演習）[高度]	桑山 裕喜子	ドイツ語	火 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	ドイツ語中級（演習）
授業の目標概要	Der Kurs richtet sich an Studierende mit grundlegenden Kenntnissen der deutschen Sprache. Ziel des Kurses ist es, die Fertigkeiten Sprechen, Hören, Lesen und Schreiben auszubauen und zu festigen, sodass am Ende des Kurses die Stufe B1 des Gemeinsamen Europäischen Referenzrahmens erreicht wird. Die Lerner*innen sollen dann in der Lage sein, über Themen des alltäglichen Lebens, der Arbeit und Freizeit zu kommunizieren und über Erfahrungen, Interessen, Ansichten, Ziele und Pläne zu sprechen. ドイツ語の基礎知識がある学生を対象としています。コースの目的は、スピーキング、リスニング、リーディング、ライティングのスキルを開発・強化し、コース終了時に欧州共通参照枠（CEFR）のレベル B1 に到達するようにすることです。学習者は、日常生活、仕事、余暇などの話題についてコミュニケーションをとり、経験、興味、見解、目標、計画などについて話すことができるようになります。
成績評価方法	Beteiligung am Unterricht, regelmäßige Hausaufgaben und Vorbereitungen, Zwischentest und Abschlusstest 授業への参加、定期的な宿題・予習、中間試験、期末試験を総合に評価します。
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook Hila, Anna et. al Momente B1.1, Kursbuch plus interaktive Version Hueber 978-3-19-001793-5 学期後半には B1.2.を使用します。
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30981	S	ドイツ語中級（演習）	宮谷 尚実	ドイツ語	木 4	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	ドイツ語中級（演習）
授業の目標概要	Undergraduate (Junior Div.)
成績評価方法	平常点（授業への貢献・授業外課題への取り組み）50 パーセント、期末試験（紙の辞書を用いた初見読解問題を中心とする）50 パーセントで総合的に評価する。
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook プリント配布および授業内に指示。
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31075	S	ドイツ語中級（演習）	工藤 達也	ドイツ語	金 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	ドイツ語中級（演習）
授業の目標概要	ドイツ語の初等文法を復習しながら、実践的な表現力、運用力、読解力を身につけます。
成績評価方法	平常点（出席、宿題、演習への参加等）および試験によっておこないます。
教科書	プリントを配布する。／Will distribute handouts
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30982	S	ドイツ語中級（会話）	Ruben Kuklinski	ドイツ語	木 4	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	Konversationskurs (Mittelstufe) - ドイツ語中級（会話): "Mensch versus Natur?" - 「人間対自然？」
授業の目標概要	Der Kurs richtet sich an Studierende ab dem Niveau A2 (CEFR). Ziel ist es, in der Fremdsprache Deutsch über ein fachspezifisches Thema zu lernen, zu recherchieren und zu diskutieren. Der Kurs ist ein "shared course" mit dem Global Liberal Arts Course: "Human versus Nature?" Das Hauptthema ist die Frage, ob der Mensch noch Teil der Natur ist, oder ob der Mensch sich von der Natur getrennt hat und ihr als Subjekt gegenübersteht. Dieses Thema soll von verschiedenen Perspektiven, die den fachlichen Interessen der Studierenden entsprechen, beleuchtet werden. A2 レベル（CEFR）以上の学習者向けのコースである。目標は、専門的なテーマについてドイツ語を使って学び、調査し、議論し、発表することによって、外国語であるドイツ語を実践的に活用することである。このコースは、グローバル教育科目「人間対自然？」との共有コースである。主なテーマは、人間は依然として自然の一部であるのか、それとも自然から切り離され、自然に対して主体として対峙しているのかという問題です。このテーマは、学習者たちの専門的な関心に応じて、さまざまな視点から考察される。
成績評価方法	Die Bewertung erfolgt aufgrund der Qualität der Beiträge im Seminar, der Hausaufgaben und Präsentationen. Regelmäßige und aktive Teilnahme werden vorausgesetzt. 成績評価は平常点によって行う。授業への参加、宿題、小さな発表などが総合的に評価される。積極的な参加が前提となる。
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30305	S	ドイツ語中級（作文）	ヘルマン ゴチェフスキ	ドイツ語	火 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	Deutsch: Schreiben für fortgeschrittene Anfänger:innen (Mittelstufe)
授業の目標概要	Undergraduate (Junior Div.)
成績評価方法	Die Bewertung erfolgt aufgrund der Qualität der Beiträge im Seminar sowie der Hausaufgaben. Regelmäßige und aktive Teilnahme werden vorausgesetzt. Ein Test findet nicht statt. 成績評価は平常点によって行う。授業中の貢献と宿題の質が判断基準となる。積極的な参加が前提となる。小テスト・期末試験は行わない。
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30784	S	ドイツ語中級（インテンシヴ）［高度］	ヤン シュトラースハイム	ドイツ語	水 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	ドイツ語中級演習
授業の目標概要	Der Kurs richtet sich an Studierende mit grundlegenden Kenntnissen der deutschen Sprache. Ziel des Kurses ist es, die Fertigkeiten Sprechen, Hören, Lesen und Schreiben auszubauen und zu festigen, sodass am Ende des Kurses die Stufe B1 des Gemeinsamen Europäischen Referenzrahmens erreicht wird. Die Lerner*innen sollen dann in der Lage sein, über Themen des alltäglichen Lebens, der Arbeit und Freizeit zu kommunizieren und über Erfahrungen, Interessen, Ansichten, Ziele und Pläne zu sprechen. ドイツ語の基礎知識がある学生を対象としています。コースの目的は、スピーキング、リスニング、リーディング、ライティングのスキルを開発・強化し、コース終了時に欧州共通参照枠（CEFR）のレベル B1 に到達するようにすることです。学習者は、日常生活、仕事、余暇などの話題についてコミュニケーションをとり、経験、興味、見解、目標、計画などについて話すことができるようになります。
成績評価方法	Beteiligung am Unterricht, regelmäßige Hausaufgaben und Vorbereitungen, Zwischentest und Abschlusstest 授業への参加、定期的な宿題・予習、中間試験、期末試験を総合に評価します。
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook Hila, Anna et. al Momente B1, Kursbuch plus interaktive Version Hueber 978-3-19-501793-0 学期後半には B1.2.を使用します。
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30819	S	ドイツ語中級（インテンシヴ）［高度］	Ruben Kuklinski	ドイツ語	木 1	1年 文科 理科 2年 文科 理科

講義題目　ドイツ語中級（インテンシヴ）［高度］／German Language (Intermediate)
授業の目標概要　Der Kurs richtet sich an Studierende mit grundlegenden Kenntnissen der deutschen Sprache. Ziel des Kurses ist es, die Fertigkeiten Sprechen, Hören, Lesen und Schreiben auszubauen und zu festigen, sodass am Ende des Kurses die Stufe B1 des Gemeinsamen Europäischen Referenzrahmens erreicht wird. Die Lerner*innen sollen dann in der Lage sein, über Themen des alltäglichen Lebens, der Arbeit und Freizeit zu kommunizieren und über Erfahrungen, Interessen, Ansichten, Ziele und Pläne zu sprechen.
ドイツ語の基礎知識がある学生を対象としています。コースの目的は、スピーキング、リスニング、リーディング、ライティングのスキルを開発・強化し、コース終了時に欧州共通参照枠（CEFR）のレベル B1 に到達するようにすることです。学習者は、日常生活、仕事、余暇などの話題についてコミュニケーションをとり、経験、興味、見解、目標、計画などについて話すことができるようになります。
成績評価方法　Beteiligung am Unterricht, regelmäßige Hausaufgaben und Vorbereitungen, Zwischentest und Abschlusstest
授業への参加、定期的な宿題・予習、中間試験、期末試験を総合に評価します。
教科書　次の教科書を使用する。／Will use the following textbook
Hila, Anna et. al
Momente B1, Kursbuch plus interaktive Version
Hueber
978-3-19-501793-0
学期後半には B1.2.を使用します。
ガイダンス　特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31248	S	ドイツ語中級（インテンシヴ）［高度］	Ruben Kuklinski	ドイツ語	金 5	1年 文科 理科 2年 文科 理科

講義題目　ドイツ語中級（インテンシヴ）［高度］／German Language (Intermediate)
授業の目標概要　Undergraduate (Junior Div.)
成績評価方法　Beteiligung am Unterricht, regelmäßige Hausaufgaben und Vorbereitungen, Zwischentest und Abschlusstest
授業への参加、定期的な宿題・予習、中間試験、期末試験を総合に評価します。
教科書　次の教科書を使用する。／Will use the following textbook
Hila, Anna et. al
Momente B1, Kursbuch plus interaktive Version
Hueber
978-3-19-501793-0
学期後半には B1.2.を使用します。
ガイダンス　特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31249	S	ドイツ語中級（インテンシヴ）［高度］	ヤン シュトラースハイム	ドイツ語	金 5	1年 文科 理科 2年 文科 理科

講義題目　ドイツ語中級演習
授業の目標概要　Der Kurs richtet sich an Studierende mit grundlegenden Kenntnissen der deutschen Sprache. Ziel des Kurses ist es, die Fertigkeiten Sprechen, Hören, Lesen und Schreiben auszubauen und zu festigen, sodass am Ende des Kurses die Stufe B1 des Gemeinsamen Europäischen Referenzrahmens erreicht wird. Die Lerner*innen sollen dann in der Lage sein, über Themen des alltäglichen Lebens, der Arbeit und Freizeit zu kommunizieren und über Erfahrungen, Interessen, Ansichten, Ziele und Pläne zu sprechen.
ドイツ語の基礎知識がある学生を対象としています。コースの目的は、スピーキング、リスニング、リーディング、ライティングのスキルを開発・強化し、コース終了時に欧州共通参照枠（CEFR）のレベル B1 に到達するようにすることです。学習者は、日常生活、仕事、余暇などの話題についてコミュニケーションをとり、経験、興味、見解、目標、計画などについて話すことができるようになります。
成績評価方法　Beteiligung am Unterricht, regelmäßige Hausaufgaben und Vorbereitungen, Zwischentest und Abschlusstest
授業への参加、定期的な宿題・予習、中間試験、期末試験を総合に評価します。
教科書　次の教科書を使用する。／Will use the following textbook
Hila, Anna et. al
Momente B1, Kursbuch plus interaktive Version
Hueber
978-3-19-501793-0
学期後半には B1.2.を使用します。
ガイダンス　特に行わない。／Will not conduct guidance

総合科目 L フランス語

フランス語初級(演習)①	開講区分	S

授業の目標・概要　一列・二列で文法および講読の基礎を学習していることを踏まえ、演習では発音や作文、初歩的な会話の練習、文法や講読の応用練習などを行う。
　この授業科目は文科生を対象としたものであるが、理科生には、自由参加が可能な国際コミュニケーションの初級科目への積極的な参加を勧める。

成績評価方法　平常点（宿題、出席、発言等）と期末試験で総合的に評価する。

教科書　次の教科書を使用する。／Will use the following textbook
書名
著者（訳者）
出版社
ISBN

関連ホームページ

※講義の詳細・受講するクラスについては、UTAS を参照すること

時間割コード	曜限	担当教員	対象クラス
30178	月 4	デルヴロワ ミカエル	1 年 文一二(26)
30491	火 4	CAPEL Mathieu	1 年 文一二(24)
30627	水 2	BELOUAD CHRIS	1 年 文一二(27)
30628	水 2	ファイフ ベアトリクス	1 年 文一二(28)
30697	水 3	ファイフ ベアトリクス	1 年 文一二(25)
30741	水 4	Steve Corbeil	1 年 文三(20)
30406	金 1	マニゴ ヴァンサン	1 年 文一二(23)
31151	金 3	BELOUAD CHRIS	1 年 文三(17)
31152	金 3	アルベリック ドリブル	1 年 文三(19)
31195	金 4	プヨ バティスト	1 年 文三(18)

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30321	S	フランス語初級（演習）［高度］	プヨ バティスト	仏語・伊語	火 2	1 年 理科

講義題目	フランス語インテンシヴ・コース（1 年次）
授業の目標概要	一列・二列（文法と講読）、フランス語初級（演習）［高度］、そしてフランス語初級（インテンシヴ）［高度］を合わせて、集中的にフランス語の基礎を学び、レベルの高い運用能力の獲得を目指す。 旧 TLP 制度（2024 年度入学生までの制度）の履修形態を継承する週 3 コマ履修により、同程度の到達度に至る事を目標とする。 春学期の目的：DELF のレベル A1 に達する
成績評価方法	参加者の規則正しい出席を前提としています。宿題、QUIZ、定期試験によって評価をします。
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook Marie-Noëlle Cocton, Emilie Pommier, Delphine Ripaud, Marie Rabin L’atelier + A1 (édition 2022) – Livre + livre numérique + didierfle.app Didier FLE 9782278104680 Date de parution en librairie : 2022/07/08
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30322	S	フランス語初級（演習）①［高度］	プヨ バティスト	仏語・伊語	火 2	1 年 文科

講義題目	フランス語インテンシヴ・コース（1 年次）
授業の目標概要	一列・二列（文法と講読）、フランス語初級（演習）［高度］、そしてフランス語初級（インテンシヴ）［高度］を合わせて、集中的にフランス語の基礎を学び、レベルの高い運用能力の獲得を目指す。 旧 TLP 制度（2024 年度入学生までの制度）の履修形態を継承する週 3 コマ履修により、同程度の到達度に至る事を目標とする。 春学期の目的：DELF のレベル A1 に達する
成績評価方法	参加者の規則正しい出席を前提としています。宿題、QUIZ、定期試験によって評価をします。
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook Marie-Noëlle Cocton, Emilie Pommier, Delphine Ripaud, Marie Rabin L’atelier + A1 (édition 2022) – Livre + livre numérique + didierfle.app Didier FLE 9782278104680 Date de parution en librairie : 2022/07/08
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31733	S	フランス語初級（会話）	アルベリック ドリブル	仏語・伊語	火 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	Conversation en français
授業の目標概要	Dans ce cours, les étudiants s'exerceront à la conversation et devront ainsi mettre en pratique les connaissances lexicales et grammaticales qu'ils ont acquises au cours de leur apprentissage universitaire du français.
成績評価方法	L'évaluation se fera sous la forme d'un contrôle continu (devoirs à faire à la maison) à hauteur de 10% de la note finale, et en fin de semestre, dans le cadre d'une conversation de 10 minutes entre étudiants sur un thème choisi par l'enseignant. Cet examen oral représentera 90% de la note finale. 本授業では、通常の宿題の代わりに、有料の e ラーニングサイト「Furago.io」を活用した課題を実施します（受講料：1 学期あたり 990 円）。授業外の学習活動として、このプラットフォーム上で指定されたエクササイズを行っていただきます。
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30776	S	フランス語初級（表現練習）	デルヴロワ ミカエル	仏語・伊語	水 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	フランス語初修
授業の目標概要	この授業では必修の「フランス語初級（演習）」で学んだ内容を強化します。「フランス語初級（演習）」の復習をしながら理解を更に深め「フランス語初級（演習）」のA+を狙いましょう。 この授業科目は文科生を対象としたものであるが、理科生に対しては、これに相当するものとして、国際コミュニケーション「フランス語初級（演習）」が開講されているので、積極的に参加してほしい。
成績評価方法	講義に関する宿題が 50%、毎回のレッスン課終了毎に行う小テストが 50%（期末テスト無し）
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook アルベリック・ドリブル、ベアトリックス・ファイフ、寺田寅彦 『Rythmes & communication (リズコミ！ フランス語会話)」 朝日出版社 978-4-225-35275-6
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30077	S	フランス語初級（読解）	小西 英則	仏語・伊語	月 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	本物のフランス語を読み始める：まずはオンラインの子供新聞から
授業の目標概要	S セメスターが終わる頃には、楽しみながら辞書を片手に、一人でどんどんフランス語が読めるようになっている… そのような状態が実現していれば、この授業の目的は達成されたと言えるでしょう。 そのために、「おもしろさ」と「読みやすさ」を兼ね備えたオンラインの子供新聞を、一緒に読み始めたいと思います。毎回読む記事は教師が指定するのではなく、あくまで履修者の皆さんに本当に読んでみたいと思う記事を選んでもらいます。授業の中では、文中に出てくる基本的な文法事項や発音などを、ていねいに確認していきます。役に立つサイトやおもしろい情報なども、随時紹介する予定です。 無味乾燥な教科書の例文や練習問題とは違い、現実に根差して実際に使われているフランス語は、魅力と刺激に満ちています。この授業が皆さんにとって、無限に広がるフランス語の豊かな世界へのいざないになればと思います。
成績評価方法	平常点（授業への積極的参加、予習状況、課題等）、学期末レポートおよび学期末試験によって、総合的に判断する。
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30017	S	フランス語初級 （インテンシヴ）［高度］	Julien Agaesse	仏語・伊語	月 1	1 年 文科 理科

講義題目	フランス語インテンシヴ・コース（1 年次）
授業の目標概要	一列・二列（文法と講読）、フランス語初級（演習）［高度］、そしてフランス語初級（インテンシヴ）［高度］を合わせて、集中的にフランス語の基礎を学び、レベルの高い運用能力の獲得を目指す。 旧 TLP 制度（2024 年度入学生までの制度）の履修形態を継承する週 3 コマ履修により、同程度の到達度に至る事を目標とする。 春学期の目的：DELF のレベル A1 に達する
成績評価方法	参加者の規則正しい出席を前提としています。宿題、QUIZ、定期試験によって評価をします、Furago のウェブサイトで行える活動。
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook Marie-Noëlle Cocton, Emilie Pommier, Delphine Ripaud, Marie Rabin L’atelier + A1 (édition 2022) – Livre + livre numérique + didierfle.app Didier FLE 9782278104680 Date de parution en librairie : 2022/07/08
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30221	S	フランス語初級（インテンシヴ）	Julien Agaesse	仏語・伊語	月 5	1 年 文科 理科

講義題目	フランス語初級（インテンシヴ）／French Language (Introductory)
授業の目標概要	このクラスは全てフランス語でなされます。インテンシヴコースの枠内でおこなわれる２つの授業のうちの１つで、フランス語をより深く勉強したい学生向きに 開講されています。インテンシヴコースには、オーラルがポイントとなります。ビデオを使用し、理解力と表現力、会話力を培する授業があり、さらにその授業で学習した語彙や文法構造を実際に用いる授業があります。このクラスを受講する学生は、木曜日 1 限の授業（フランス語初級（インテンシヴ)、アガエス）も受講しなくてはなりません。S セメスターと A セメスターを通して履修することは必修ではありませんが、年間を通して履修することが望まれます。
成績評価方法	参加者の規則正しい出席を前提としています。宿題、quiz, テスト、定期試験によって評価をします。Furago のウェブサイトで行える活動。
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook Sandra Debot, Catherine Lavoye Klose, Véronique Rigaud, Anne Guilaine André Prêt-à-parler 1 A1, méthode de français (livre de l'élève) Maison des langues 8411570037 ISBN-13 ： 978-8411570039
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30222	S	フランス語初級（インテンシヴ）	アルベリック ドリブル	仏語・伊語	月 5	1 年 文科 理科

講義題目	フランス語初級（インテンシヴコース）
授業の目標概要	このクラスは全てフランス語でなされます。インテンシヴコースの枠内でおこなわれる２つの授業のうちの１つで、フランス語をより深く勉強したい学生向きに 開講されています。インテンシヴコースには、オーラルがポイントとなります。ビデオを使用し、理解力と表現力、会話力を培する授業があり、さらにその授業で学習した語彙や文法構造を実際に用いる授業があります。このクラスを受講する学生は、水曜 5 限の授業（フランス語初級（インテンシヴ)、ドリブル）も受講しなくてはなりません。S セメスターと A セメスターを通して履修することは必修ではありませんが、年間を通して履修することが望まれます。
成績評価方法	参加者の規則正しい出席を前提としています。宿題、定期試験によって評価をします。 なお、正当な理由のない欠席 1 回につき、最終評価から 1 点を減点する。 また、最終評価の 10%は、e ラーニングサイト（https://furago.io/）上での学習・課題の取り組み状況を評価対象とする。 本サイトの利用には、各学期ごとに個人ライセンス（990 円）の購入が必要である。
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook Sandra Debot, Catherine Lavoye Klose, Véronique Rigaud, Anne Guilaine André Prêt-à-parler 1 A1 Maison des langues 978-8411570039 開講時に指示します（学期開始の時点ですでに教科書が販売されていても初回終了までは購入しないこと)。
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30777	S	フランス語初級（インテンシヴ）	アルベリック ドリブル	仏語・伊語	水 5	1 年 文科 理科

講義題目	フランス語初級（インテンシヴコース）
授業の目標概要	このクラスは全てフランス語でなされます。インテンシヴコースの枠内でおこなわれる 2 つの授業のうちの 1 つで、フランス語をより深く勉強したい学生向きに 開講されています。インテンシヴコースには、オーラルがポイントとなります。ビデオを使用し、理解力と表現力、会話力を培する授業があり、さらにその授業で学習した語彙や文法構造を実際に用いる授業があります。このクラスを受講する学生は、月曜 5 限の授業（フランス語初級（インテンシヴ）、ドリブル）も受講しなくてはなりません。S セメスターと A セメスターを通して履修することは必修ではありませんが、年間を通して履修することが望まれます。
成績評価方法	参加者の規則正しい出席を前提としています。宿題、定期試験によって評価をします。 なお、正当な理由のない欠席 1 回につき、最終評価から 1 点を減点する。 また、最終評価の 10%は、e ラーニングサイト（https://furago.io/）上での学習・課題の取り組み状況を評価対象とする。本サイトの利用には、各学期ごとに個人ライセンス（990 円）の購入が必要である。
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook Sandra Debot, Catherine Lavoye Klose, Véronique Rigaud, Anne Guilaine André Prêt-à-parler 1 A1 Maison des langues 978-8411570039 開講時に指示します（学期開始の時点ですでに教科書が販売されていても初回終了までは購入しないこと）。
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30815	S	フランス語初級（インテンシヴ）	Julien Agaesse	仏語・伊語	木 1	1 年 文科 理科

講義題目	フランス語初級（インテンシヴ）／French Language (Introductory)
授業の目標概要	このクラスは全てフランス語でなされます。インテンシヴコースの枠内でおこなわれる 2 つの授業のうちの 1 つで、フランス語をより深く勉強したい学生向きに 開講されています。インテンシヴコースには、オーラルがポイントとなります。ビデオを使用し、理解力と表現力、会話力を培する授業があり、さらにその授業で学習した語彙や文法構造を実際に用いる授業があります。このクラスを受講する学生は、木曜日 1 限の授業（フランス語初級（インテンシヴ）、アガエス）も受講しなくてはなりません。S セメスターと A セメスターを通して履修することは必修ではありませんが、年間を通して履修することが望まれます。
成績評価方法	参加者の規則正しい出席を前提としています。宿題、quiz, テスト、定期試験によって評価をします。Furago のウェブサイトで行える活動。
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook Sandra Debot, Catherine Lavoye Klose, Véronique Rigaud, Anne Guilaine André Prêt-à-parler 1 A1, méthode de français (livre de l'élève) Maison des langues 8411570037 ISBN-13 ： 978-8411570039
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31089	S	フランス語初級（インテンシヴ）［高度］	Julien Agaesse	仏語・伊語	金 2	1 年 文科 理科

講義題目	フランス語インテンシヴ・コース（1 年次）
授業の目標概要	一列・二列（文法と講読）、フランス語初級（演習）［高度］、そしてフランス語初級（インテンシヴ）［高度］を合わせて、集中的にフランス語の基礎を学び、レベルの高い運用能力の獲得を目指す。 旧 TLP 制度（2024 年度入学生までの制度）の履修形態を継承する週 3 コマ履修により、同程度の到達度に至る事を目標とする。 春学期の目的：DELF のレベル A1 に達する
成績評価方法	参加者の規則正しい出席を前提としています。宿題、QUIZ、定期試験によって評価をします、Furago のウェブサイトで行える活動。
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook Marie-Noëlle Cocton, Emilie Pommier, Delphine Ripaud, Marie Rabin L’atelier + A1 (édition 2022) – Livre + livre numérique + didierfle.app Didier FLE 9782278104680 Date de parution en librairie : 2022/07/08
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30306	S	フランス語初級（第三外国語）	松井 裕美	仏語・伊語	火 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	フランス語初修
授業の目標概要	フランス語文法および講読の基礎を固める。
成績評価方法	平常点（出席・授業への参加態度および小テストなど）と学期末試験で総合的に評価する。
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook S.D.F.G （学習院フランス語教育研究会） グラメール・フランセーズ 朝日出版 978-4-255-35280-0
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31076	S	フランス語初級（第三外国語）	小西 英則	仏語・伊語	金 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	フランス語初級（第三外国語）
授業の目標概要	フランス語の文法的な仕組みを一通り理解し、丁寧に辞書を引けば標準的な文章の意味が理解できるようになる。 フランス語の綴りと発音の関係を理解し、文章を正しく発音できるようになる。 学習した文法事項を用いながら、特定の身近な話題に関してフランス語で自然に会話ができるようになる。
成績評価方法	平常点（授業への積極的参加、予習状況、課題等）および学期末試験によって、総合的に判断する。
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 太田浩一、前田保、渡辺仁 新・フランス語文法の＜基礎＞ （二訂版） 駿河台出版社 978-4-411-00775-9
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30889	S	フランス語中級（演習）［高度］	CAPEL Mathieu	仏語・伊語	木 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	フランス語中級（演習）［高度］
授業の目標概要	集中的にフランス語の基礎を学び、レベルの高い運用能力の獲得を目指す。
成績評価方法	期末試験、小テスト、授業への参加態度などから総合的に評価する
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook Marie-Noëlle Cocton Atelier Méthode de Français A2, B1 didier 978-2-278-09300-7, 978-2-278-09302-1
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31219	S	フランス語中級（演習）	BELOUAD CHRIS	仏語・伊語	金 4	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	Pratique du français dans les 4 compétences
授業の目標概要	Ce cours s’adresse aux étudiants de niveau intermédiaire au sens large (de la fin du niveau A1 au niveau B1 du CECR/CEFR). Il est ouvert à tous les étudiants de la première à la quatrième année, mais il est d’abord conçu pour les étudiants de deuxième année qui ont validé des cours de niveau débutant et qui ont un niveau A1-A2. Dans ce cours, les étudiants pratiqueront le français à travers différents types d’exercices correspondant aux quatre compétences du CECR : 1) Compréhension écrite : lecture de dialogues et de textes 2) Compréhension orale : dictées, écoute de documents audio 3) Production orale : présentations, discussions, etc. 4) Production écrite : exercices de grammaire, courts textes. L’objectif est de consolider les bases linguistiques acquises en première année et de développer une utilisation plus autonome du français dans des situations variées.
成績評価方法	1) Contrôle continu (devoirs et exercices en classe) 2) Assiduité (nombre limité d'absences et de retards) et participation en classe 3) Contrôle final (en fonction du nombre d’étudiants)
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30078	S	フランス語中級（会話）	ラタンジオ リリアンヌ	仏語・伊語	月 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	Une immersion dans la société française, de l’écrit à l’oral, pour enrichir vos compétences linguistiques.
授業の目標概要	Ce cours vise à se familiariser avec les structures du français écrit à travers des textes courts sur la société et la civilisation françaises. Il permet également de renforcer les bases essentielles de la grammaire tout en perfectionnant l’expression orale des participants grâce à des discussions riches et stimulantes.
成績評価方法	授業時間中の参加度による平常点と定期試験による。
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook Liliane Lattanzio, Nao Sawada ヴレマン 第２版 三修社 9784384232134
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31734	S	フランス語中級（作文）	BELOUAD CHRIS	仏語・伊語	金 2	1年 文科 理科 2年 文科 理科

講義題目	Pratique de l'écrit : de la vie quotidienne à la fiction
授業の目標概要	Ce cours s'adresse aux étudiants de niveau intermédiaire au sens large (de la fin du niveau A1 au niveau B1 du CECR/CEFR). Le cours est ouvert à des étudiants de différentes années universitaires, mais il est d'abord conçu pour les étudiants de deuxième année qui ont validé les cours de niveau débutant et qui ont un niveau A1-A2. Dans ce cours, nous pratiquons la lecture et surtout l'écriture de textes en français. Le professeur proposera des modèles (articles de journaux, poèmes, extraits de romans, etc.) que les étudiants utiliseront comme point d'appui pour écrire des textes originaux. Ce travail d'écriture permettra aux étudiants de réviser la grammaire et le lexique acquis en première année. Les étudiants pourront aussi apprendre de nouvelles structures et expressions. Enfin, ils auront également l'occasion de se familiariser avec différents styles d'écritures, du journal personnel à la fiction.
成績評価方法	1) Contrôle continu (devoirs et exercices en classe) 2) Assiduité (nombre limité d'absences et de retards) et participation en classe 3) Contrôle final (en fonction du nombre d'étudiants)
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31003	S	フランス語中級（表現練習）	ビゼ	仏語・伊語	木 5	1年 文科 理科 2年 文科 理科

講義題目	Maîtrise du français écrit et oral
授業の目標概要	Ce cours a pour objectif de développer 1. D'une part l'aptitude des étudiants à s'exprimer en public (exposés, discussions) 2. D'autre part leurs capacités à composer et argumenter un discours écrit. Nous traiterons de la question de l'addiction aux écrans numériques. この授業の目的は、以下の能力を育成することです。 1. 一方では、学生が人前で表現する能力（発表、討論） 2. 他方では、文章を構成し論じる能力 デジタル画面への依存症について取り上げます。
成績評価方法	L'évaluation se fera sur la base d'un exposé qui devra aboutir à un texte écrit, sous la forme d'un rapport. 評価はプレゼンテーションに基づいて行われ、最終的にはレポート形式で文章を書かなければならない。
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30307	S	フランス語中級（読解）	谷口　奈々恵	仏語・伊語	火 2	1年 文科 理科 2年 文科 理科

講義題目	ジェンダーの視点からフランス語圏の歴史と文化を読み解く
授業の目標概要	初級文法を一通り学習した方を対象に、比較的平易なフランス語のテクストを読解する力を養うことを目的とします。まずは、中級者向けの教科書『フランス史のなかの「異人」たち２ 世界を変えた女性たち（Du passé au présent, les femmes françaises qui ont changé le monde）』（朝日出版社、2025）を用い、フランスの歴史に名を残した女性たちを紹介する文章を 1 課ずつ読み進めます。その他、受講者の関心や文法レベルに応じて教材を補足しますが、主としてジェンダー（genre）やセクシュアリティ（sexualité）、フェミニズム（féminisme）に関する歴史・時事テーマを扱う予定です。テクスト読解を通じて語彙・文法・表現の運用力を高めつつ、フランス語圏の文化や社会への理解を一緒に深めていきましょう。
成績評価方法	平常点（小課題含む）、期末試験
教科書	授業中に指示をする。／Will specify at class time
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30158	S	フランス語中級（インテンシヴ）	アルベリック ドリブル	仏語・伊語	月 3	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	フランス語中級（インテンシヴコース）
授業の目標概要	このクラスは全てフランス語でなされます。インテンシヴコースの枠内でおこなわれる 2 つの授業のうちの 1 つで、フランス語をより深く勉強したい学生向きに 開講されています。インテンシヴコースには、オーラルがポイントとなります。ビデオを使用し、理解力と表現力、会話力を培する授業があり、さらにその授業で学習した語彙や文法構造を実際に用いる授業があります。このクラスを受講する学生は、木曜 2 限の授業（フランス語中級（インテンシヴ）、ドリブル）も受講しなくてはなりません。S セメスターと A セメスターを通して履修することは必修ではありませんが、年間を通して履修することが望まれます。
成績評価方法	参加者の規則正しい出席を前提としています。宿題、定期試験によって評価をします。 なお、正当な理由のない欠席 1 回につき、最終評価から 1 点を減点する。 また、最終評価の 10%は、e ラーニングサイト（https://furago.io/）上での学習・課題の取り組み状況を評価対象とする。 本サイトの利用には、各学期ごとに個人ライセンス（990 円）の購入が必要である。
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook Pascal Biras Prêt-à-parler 2 A2 Maison des langues 978-3125301832 開講時に指示します（学期開始の時点ですでに教科書が販売されていても初回終了までは購入しないこと）。
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30323	S	フランス語中級（インテンシヴ）［高度］	Julien Agaesse	仏語・伊語	火 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	
授業の目標概要	授業の目標、概要
成績評価方法	成績評価方法
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30885	S	フランス語中級（インテンシヴ）	アルベリック ドリブル	仏語・伊語	木 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	フランス語中級（インテンシヴコース）
授業の目標概要	このクラスは全てフランス語でなされます。インテンシヴコースの枠内でおこなわれる 2 つの授業のうちの 1 つで、フランス語をより深く勉強したい学生向きに 開講されています。インテンシヴコースには、オーラルがポイントとなります。ビデオを使用し、理解力と表現力、会話力を培する授業があり、さらにその授業で学習した語彙や文法構造を実際に用いる授業があります。このクラスを受講する学生は、月曜 3 限の授業（フランス語中級（インテンシヴ）、ドリブル）も受講しなくてはなりません。S セメスターと A セメスターを通して履修することは必修ではありませんが、年間を通して履修することが望まれます。
成績評価方法	参加者の規則正しい出席を前提としています。宿題、定期試験によって評価をします。 なお、正当な理由のない欠席 1 回につき、最終評価から 1 点を減点する。 また、最終評価の 10%は、e ラーニングサイト（https://furago.io/）上での学習・課題の取り組み状況を評価対象とする。 本サイトの利用には、各学期ごとに個人ライセンス（990 円）の購入が必要である。
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook Pascal Biras Prêt-à-parler 2 A2 Maison des langues 978-3125301832 開講時に指示します（学期開始の時点ですでに教科書が販売されていても初回終了までは購入しないこと）。
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31062	S	フランス語中級（インテンシヴ）［高度］	Julien Agaesse	仏語・伊語	金 1	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	
授業の目標概要	授業の目標、概要
成績評価方法	成績評価方法
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31220	S	フランス語上級（演習）	アルベリック ドリブル	仏語・伊語	金 4	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	本授業は、フランス語能力が A2～B1 レベルの学生を対象とし、主に日仏翻訳において生じる特有の困難点を扱う。とりわけ、日本語に厳密な対応表現を持たないフランス語の慣用表現や定型表現の翻訳に焦点を当てる。
授業の目標概要	Perfectionnement linguistique et discrimination sémantique 本演習の目的は、学生の言語運用能力を継続的に育成するとともに、対象言語における表現の文化的・意味的側面に重点を置いて理解を深めることである。
成績評価方法	翻訳課題およびマッチング形式の問題から成る期末試験。
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30276	S	フランス語上級（会話）	Julien Agaesse	仏語・伊語	火 1	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	フランス語上級（会話）／French Language (Advanced) Cours de conversation en français niveau avancé (DELF B1, B2 et plus)
授業の目標概要	Nous allons étudier l'actualité des pays francophones et discuter à propos de sujets et de thèmes variés (cinéma, musique, société, etc.). Nous demanderons également aux étudiants de participer à l'élaboration du programme afin d'étudier des thématiques qui les concernent et pour lesquelles ils ont un intérêt. Nous ferons aussi des jeux pour pratiquer le français.
成績評価方法	Présentations, rapports, attitude et participation en classe, absences.
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31221	S	フランス語上級（読解）	寺田 寅彦	仏語・伊語	金 4	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	Lire "Expositions" de Philippe Hamon
授業の目標概要	"L'exposition, comme phénomène architectural, comme engouement collectif et comme moment descriptif particulier dans les textes, est ambiguë : elle est à la fois le lieu (architectural et rhétorique) d'une rationalité, mais aussi d'un éclectisme, à la fois d'un bric à brac et d'une organisation ; elle est à la fois utilitaire et pittoresque ; lieu d'un divertissement, elle est aussi celui de l'exposition d'un savoir ; exemplaire et "universelle", elle est aussi provisoire, démontable et transitoire. "Magasin d'éducation", elle est aussi "récréation". C'est peut-être parce que la littérature et l'architecture sont les deux arts les plus "visibles"". Nous analysons le rapport entre la littérature et l'architecture à travers la lecture approfondie de "l'Exposition" de Philippe Hamon.
成績評価方法	提出物、発表と、期末試験を総合的に評価する。
教科書	プリントを配布する。／Will distribute handouts Philippe Hamon Expositions José Corti 9782714303202
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

総合科目 L 中国語

中国語初級(演習)①	開講区分	S

授業の目標・概要　一列、二列で学んだ発音・文法事項を踏まえて、実践的なトレーニングを行う。一年を通して基礎的な聞き取り、会話能力を身につけることを目標とするため、授業ではできるだけ中国語を使用する。

成績評価方法　定期試験を行わず、繰り上げ試験などを行うが、詳細は担当教員の指示に従うこと。

教科書　次の教科書を使用する。／Will use the following textbook
書名　『「聴・説・読・写」で中国語を身につけよう 初修中国語 演習テキスト』
著者（訳者）　毛 興華
出版社
ISBN

関連ホームページ
※講義の詳細・受講するクラスについては、UTAS を参照すること

時間割コード	曜限	担当教員	対象クラス
30401	火 3	林 立梅	1 年 文一二(16)
30411	火 3	郭 馳洋	1 年 文三(13)
30471	火 4	林 立梅	1 年 文一二(14)
30473	火 4	喬 志航	1 年 文一二(19)
30616	水 2	毛 興華	1 年 文一二(12)
30739	水 4	王 牧	1 年 文三(14)
30855	木 2	毛 興華	1 年 文三(12)
30922	木 3	銭 俊華	1 年 文三(11)
30957	木 4	銭 俊華	1 年 文一二(13)
31037	金 1	斉 金英	1 年 文一二(17)
31038	金 1	王 英輝	1 年 文一二(18)
31138	金 3	張 玉萍	1 年 文一二(15)

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30308	S	中国語初級（演習）	賈 黎黎	中国語	火 2	1 年 理科

講義題目	中国語の基礎を固めるトレーニング
授業の目標概要	一列、二列で学んだ発音・文法事項を踏まえて、実践的なトレーニングを行う。一年を通して基礎的な聞き取り、会話能力を身につけることを目標とするため、授業ではできるだけ中国語を使用する。 1 年生理系生のみを対象とした授業です。
成績評価方法	一回目の授業で詳しく説明する。
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 毛 興華 『「聴・説・読・写」で中国語を身につけよう 初修中国語 演習テキスト』 朝日出版社 978－4－255－45377－4
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30326	S	中国語初級（演習）［高度］	Fang Deng	中国語	火 2	1 年 理科

講義題目	中国語の基礎を固めるトレーニング
授業の目標概要	一列、二列で学んだ発音・文法事項を踏まえて、実践的なトレーニングを行う。一年を通して基礎的な聞き取り、会話能力を身につけることを目標とするため、授業ではできるだけ中国語を使用する。 基礎科目で中国語を履修している一年生を対象に、更に実践的な中国語の運用能力の養成を目指す特別な授業です。 この[高度]科目は、初級インテンシヴコース[高度]２コマと初級演習[高度]の計３コマをセットで履修することを義務付けています。初級演習[高度]を履修する学生は、指定クラスの初級演習を履修する必要がありません。 旧 TLP 制度（2024 年度入学生までの制度）の履修形態を継承する週３コマ履修により、同程度の到達度に至る事を目標とします。 下記の①②③から一科目ずつ履修してください。 ①初級演習 鄧芳先生・白春花先生 ②初級インテンシヴ１ 鄧芳先生 ③初級インテンシヴ２ 白春花先生 【注意事項】 ☆基本的に初修者を対象とする授業なのでネイティヴ、ニアネイティヴの受講は認めません。 ☆セット履修ができない場合には履修を認めません。 ☆希望者が定員を超えた場合は抽選を行います。 尚、実践訓練を行うため人数制限をします。（１クラス定員を１５名まで計３０名） 履修希望者多数が予想されるため、開講前に抽選を行います。 抽選の受付期間は 3 月 24 日（9 時）～3 月 27 日（正午）。受付期間中に以下の URL にアクセスして「履修希望登録」フォームに必要な情報を記入してください。 https://docs.google.com/forms/d/14ebNr5KAh6xms80vbYHLLCLivhUc1KfXopFqX1-_gJ8/edit?ts=67ae9371 結果発表は 3 月 27 日（金）午後 5 時です。 ☆ 「履修希望登録」フォームを提出したら、控えが自動的にフォームに記入していただいたメールアドレスに送信されます。 1 時間以上経っても控えが届いていない場合は、迷惑メールフォルダ等を確認した上、 baichunhua@g.ecc.u-tokyo.ac.jp までお問い合わせください。 【注意事項】 ☆基本的に初修者を対象とする授業なのでネイティヴ、ニアネイティヴの受講は認めません。 ☆当選後、原則辞退を認めないので、受講できないクラスにはくれぐれもエントリーしないように注意ください。 ☆「上級英語」「中級英語」と授業が重なる場合にはエントリーをしないでください。1 コマでも授業が重なった場合には履修できません。セット履修ができない場合には履修を認めません。
成績評価方法	定期試験を行わず、繰り上げ試験などを行うが、詳細は担当教員の指示に従うこと。
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 毛 興華 『「聴・説・読・写」で中国語を身につけよう 初修中国語 演習テキスト』
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31092	S	中国語初級（演習）［高度］	Chunhua Bai	中国語	金 2	1 年 理科

講義題目
中国語の基礎を固めるトレーニング

授業の目標概要
一列、二列で学んだ発音・文法事項を踏まえて、実践的なトレーニングを行う。一年を通して基礎的な聞き取り、会話能力を身につけることを目標とするため、授業ではできるだけ中国語を使用する。
基礎科目で中国語を履修している一年生を対象に、更に実践的な中国語の運用能力の養成を目指す特別な授業です。
この[高度]科目は、初級インテンシヴコース[高度]２コマと初級演習[高度]の計３コマをセットで履修することを義務付けています。初級演習[高度]を履修する学生は、指定クラスの初級演習を履修する必要がありません。
旧 TLP 制度（2024 年度入学生までの制度）の履修形態を継承する週３コマ履修により、同程度の到達度に至る事を目標とします。
下記の①②③から一科目ずつ履修してください。
①初級演習 鄧芳先生・白春花先生
②初級インテンシヴ１ 鄧芳先生
③初級インテンシヴ２ 白春花先生
【注意事項】
☆基本的に初修者を対象とする授業なのでネイティヴ、ニアネイティヴの受講は認めません。
☆セット履修ができない場合には履修を認めません。
☆希望者が定員を超えた場合は抽選を行います。
尚、実践訓練を行うため人数制限をします。（１クラス定員を１５名まで計３０名）
履修希望者多数が予想されるため、開講前に抽選を行います。
抽選の受付期間は 3 月 24 日（9 時）～3 月 27 日（正午）。受付期間中に以下の URL にアクセスして「履修希望登録」フォームに必要な情報を記入してください。
https://forms.gle/VQGLJtwtx5xAZxfn6
結果発表は 3 月 27 日（金）午後 5 時です。
☆ 「履修希望登録」フォームを提出したら、控えが自動的にフォームに記入していただいたメールアドレスに送信されます。 1 時間以上経っても控えが届いていない場合は、迷惑メールフォルダ等を確認した上、baichunhua@g.ecc.u-tokyo.ac.jp までお問い合わせください。
【注意事項】
☆基本的に初修者を対象とする授業なのでネイティヴ、ニアネイティヴの受講は認めません。
☆当選後、原則辞退を認めないので、受講できないクラスにはくれぐれもエントリーしないように注意ください。
☆「上級英語」「中級英語」と授業が重なる場合にはエントリーをしないでください。１コマでも授業が重なった場合には履修できません。セット履修ができない場合には履修を認めません。

成績評価方法
定期試験を行わず、繰り上げ試験などを行うが、詳細は担当教員の指示に従うこと。

教科書
次の教科書を使用する。／Will use the following textbook
毛 興華
『「聴・説・読・写」で中国語を身につけよう 初修中国語 演習テキスト』

ガイダンス
特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30325	S	中国語初級（演習）①［高度］	Fang Deng	中国語	火 2	1 年 文科

講義題目
中国語の基礎を固めるトレーニング

授業の目標概要
一列、二列で学んだ発音・文法事項を踏まえて、実践的なトレーニングを行う。一年を通して基礎的な聞き取り、会話能力を身につけることを目標とするため、授業ではできるだけ中国語を使用する。
基礎科目で中国語を履修している一年生を対象に、更に実践的な中国語の運用能力の養成を目指す特別な授業です。
この[高度]科目は、初級インテンシヴコース[高度]２コマと初級演習[高度]の計３コマをセットで履修することを義務付けています。初級演習[高度]を履修する学生は、指定クラスの初級演習を履修する必要がありません。
旧 TLP 制度（2024 年度入学生までの制度）の履修形態を継承する週３コマ履修により、同程度の到達度に至る事を目標とします。
下記の①②③から一科目ずつ履修してください。
①初級演習 鄧芳先生・白春花先生
②初級インテンシヴ１ 鄧芳先生
③初級インテンシヴ２ 白春花先生
【注意事項】
☆基本的に初修者を対象とする授業なのでネイティヴ、ニアネイティヴの受講は認めません。
☆セット履修ができない場合には履修を認めません。
☆希望者が定員を超えた場合は抽選を行います。
尚、実践訓練を行うため人数制限をします。（１クラス定員を１５名まで計３０名）
履修希望者多数が予想されるため、開講前に抽選を行います。
抽選の受付期間は 3 月 24 日（9 時）～3 月 27 日（正午）。受付期間中に以下の URL にアクセスして「履修希望登録」フォームに必要な情報を記入してください。
https://forms.gle/VQGLJtwtx5xAZxfn6
＊結果発表は 3 月 27 日（金）午後 5 時です。
☆ 「履修希望登録」フォームを提出したら、控えが自動的にフォームに記入していただいたメールアドレスに送信されます。 1 時間以上経っても控えが届いていない場合は、迷惑メールフォルダ等を確認した上、baichunhua@g.ecc.u-tokyo.ac.jp までお問い合わせください。
【注意事項】
☆基本的に初修者を対象とする授業なのでネイティヴ、ニアネイティヴの受講は認めません。
☆当選後、原則辞退を認めないので、受講できないクラスにはくれぐれもエントリーしないように注意ください。
☆「上級英語」「中級英語」と授業が重なる場合にはエントリーをしないでください。１コマでも授業が重なった場合には履修できません。セット履修ができない場合には履修を認めません。

成績評価方法
定期試験を行わず、繰り上げ試験などを行うが、詳細は担当教員の指示に従うこと。

教科書
次の教科書を使用する。／Will use the following textbook
毛 興華
『「聴・説・読・写」で中国語を身につけよう 初修中国語 演習テキスト』

ガイダンス
特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31091	S	中国語初級（演習）①［高度］	Chunhua Bai	中国語	金 2	1 年 文科

講義題目
中国語の基礎を固めるトレーニング

授業の目標概要
一列、二列で学んだ発音・文法事項を踏まえて、実践的なトレーニングを行う。一年を通して基礎的な聞き取り、会話能力を身につけることを目標とするため、授業ではできるだけ中国語を使用する。
基礎科目で中国語を履修している一年生を対象に、更に実践的な中国語の運用能力の養成を目指す特別な授業です。
この[高度]科目は、初級インテンシヴコース[高度]２コマと初級演習[高度]の計３コマをセットで履修することを義務付けています。初級演習[高度]を履修する学生は、指定クラスの初級演習を履修する必要がありません。
旧 TLP 制度（2024 年度入学生までの制度）の履修形態を継承する週３コマ履修により、同程度の到達度に至る事を目標とします。
下記の①②③から一科目ずつ履修してください。
①初級演習 鄧芳先生・白春花先生
②初級インテンシヴ１ 鄧芳先生
③初級インテンシヴ２ 白春花先生
【注意事項】
☆基本的に初修者を対象とする授業なのでネイティヴ、ニアネイティヴの受講は認めません。
☆セット履修ができない場合には履修を認めません。
尚、実践訓練を行うため人数制限をします。（１クラス定員を１５名まで計３０名）
履修希望者多数が予想されるため、開講前に抽選を行います。
抽選の受付期間は 3 月 24 日（9 時）～3 月 27 日（正午）。受付期間中に以下の URL にアクセスして「履修希望登録」フォームに必要な情報を記入してください。
https://forms.gle/VQGLJtwtx5xAZxfn6
結果発表は 3 月 27 日（金）午後 5 時です。
☆ 「履修希望登録」フォームを提出したら、控えが自動的にフォームに記入していただいたメールアドレスに送信されます。 1 時間以上経っても控えが届いていない場合は、迷惑メールフォルダ等を確認した上、baichunhua@g.ecc.u-tokyo.ac.jp までお問い合わせください。
【注意事項】
☆基本的に初修者を対象とする授業なのでネイティヴ、ニアネイティヴの受講は認めません。
☆当選後、原則辞退を認めないので、受講できないクラスにはくれぐれもエントリーしないように注意ください。
☆「上級英語」「中級英語」と授業が重なる場合にはエントリーをしないでください。１コマでも授業が重なった場合には履修できません。セット履修ができない場合には履修を認めません。

成績評価方法
定期試験を行わず、繰り上げ試験などを行うが、詳細は担当教員の指示に従うこと。

教科書
次の教科書を使用する。／Will use the following textbook
毛 興華
『「聴・説・読・写」で中国語を身につけよう 初修中国語 演習テキスト』

ガイダンス
特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30013	S	中国語初級（インテンシヴ）	毛 興華	中国語	月 1	1年 文科 理科

講義題目	中国語の実践能力を養うためのトレーニング
授業の目標概要	基礎科目で中国語を履修している一年生を対象に、更に実践的な中国語の運用能力の養成を目指す特別コース。週２回をセットで履修することを義務付ける。（参照『履修の手引き』） 実践訓練を行うため、クラスは人数制限をする。S セメスターは 4 クラス開講し各クラス定員を２０名までとする。各クラスの詳細は下記のとおり。 A 毛興華先生（月１）・王 牧先生（木５） B 賈黎黎先生（月５）・王英輝先生（金２） C 毛興華先生（火２）・賈黎黎先生（木１） D 王 牧先生（火２）・毛興華先生（木５） ☆基本的に初修者を対象とするためネイティヴ、ニアネイティヴの受講は認めません。 ☆例年履修希望者が多いため、開講前に抽選を行います。 抽選の受付期間は 3 月 28 日(土)7 時～4 月 1 日(水)13 時です。受付期間中に以下の URL にアクセスして「履 修希望登録」フォームに必要な情報を記入してください。 https://forms.gle/dg2paKN64wsEEbHK9 ☆ 複数クラスの抽選にエントリーできますが、希望の優先順位に関係ありません。 ☆ 「履修希望登録」フォームを提出したら、控えが自動的にフォームに記入していただいたメールアドレスに送信されます。1 時間以上経っても控えが届いていない場合は、迷惑メールフォルダ等を確認した上、wangmu@g.ecc.u-tokyo.ac.jp までお問い合わせください。 4 月 2 日(木)に UTAS の授業用掲示板および LMS UTOL の本コース内に当選者の学籍番号をクラスごとに掲載します。 【注意事項】当選後、原則辞退や履修クラスの変更を認めないので、受講できないクラスにはくれぐれもエントリーしないようにご注意ください。
成績評価方法	小テスト、期末試験など
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 小嶋美由紀・李佳樑 『聞いて話す 初級中国語インテンシブ』 白帝社
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30223	S	中国語初級（インテンシヴ）	賈 黎黎	中国語	月 5	1年 文科 理科

講義題目	中国語の実践能力を養うためのトレーニング
授業の目標概要	基礎科目で中国語を履修している一年生を対象に、更に実践的な中国語の運用能力の養成を目指す特別コース。週２回をセットで履修することを義務付ける。（参照『履修の手引き』） 実践訓練を行うため、クラスは人数制限をする。S セメスターは 4 クラス開講し各クラス定員を２０名までとする。各クラスの詳細は下記のとおり。 A 毛興華先生（月１）・王 牧先生（木５） B 賈黎黎先生（月５）・王英輝先生（金２） C 毛興華先生（火２）・賈黎黎先生（木１） D 王 牧先生（火２）・毛興華先生（木５） ☆基本的に初修者を対象とするためネイティヴ、ニアネイティヴの受講は認めません。 ☆例年履修希望者が多いため、開講前に抽選を行います。 抽選の受付期間は 3 月 28 日(土)7 時～4 月 1 日(水)13 時です。受付期間中に以下の URL にアクセスして「履修希望登録」フォームに必要な情報を記入してください。 https://forms.gle/dg2paKN64wsEEbHK9 ☆ 複数クラスの抽選にエントリーできますが、希望の優先順位に関係ありません。 ☆ 「履修希望登録」フォームを提出したら、控えが自動的にフォームに記入していただいたメールアドレスに送信されます。1 時間以上経っても控えが届いていない場合は、迷惑メールフォルダ等を確認した上、wangmu@g.ecc.u-tokyo.ac.jp までお問い合わせください。 4 月 2 日(木)に UTAS の授業用掲示板および LMS UTOL の本コース内に当選者の学籍番号をクラスごとに掲載します。 【注意事項】当選後、原則辞退や履修クラスの変更を認めないので、受講できないクラスにはくれぐれもエントリーしないようにご注意ください。
成績評価方法	小テスト、期末試験など
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 小嶋美由紀・李佳樑 『聞いて話す 初級中国語インテンシブ』 白帝社
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30309	S	中国語初級（インテンシヴ）	毛 興華	中国語	火 2	1年 文科 理科

講義題目	中国語の実践能力を養うためのトレーニング
授業の目標概要	基礎科目で中国語を履修している一年生を対象に、更に実践的な中国語の運用能力の養成を目指す特別コース。週２回をセットで履修することを義務付ける。（参照『履修の手引き』） 実践訓練を行うため、クラスは人数制限をする。S セメスターは 4 クラス開講し各クラス定員を２０名までとする。各クラスの詳細は下記のとおり。 A 毛興華先生（月１）・王 牧先生（木５） B 賈黎黎先生（月５）・王英輝先生（金２） C 毛興華先生（火２）・賈黎黎先生（木１） D 王 牧先生（火２）・毛興華先生（木５） ☆基本的に初修者を対象とするためネイティヴ、ニアネイティヴの受講は認めません。 ☆例年履修希望者が多いため、開講前に抽選を行います。 抽選の受付期間は 3 月 28 日(土)7 時～4 月 1 日(水)13 時です。受付期間中に以下の URL にアクセスして「履 修希望登録」フォームに必要な情報を記入してください。 https://forms.gle/dg2paKN64wsEEbHK9 ☆ 複数クラスの抽選にエントリーできますが、希望の優先順位に関係ありません。 ☆ 「履修希望登録」フォームを提出したら、控えが自動的にフォームに記入していただいたメールアドレスに送信されます。1 時間以上経っても控えが届いていない場合は、迷惑メールフォルダ等を確認した上、wangmu@g.ecc.u-tokyo.ac.jp までお問い合わせください。 4 月 2 日(木)に UTAS の授業用掲示板および LMS UTOL の本コース内に当選者の学籍番号をクラスごとに掲載します。 【注意事項】当選後、原則辞退や履修クラスの変更を認めないので、受講できないクラスにはくれぐれもエントリーしないようにご注意ください。
成績評価方法	小テスト、期末試験など
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 小嶋美由紀・李佳樑 『聞いて話す 初級中国語インテンシブ』 白帝社
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30310	S	中国語初級（インテンシヴ）	王 牧	中国語	火 2	1年 文科 理科

講義題目	中国語の実践能力を養うためのトレーニング
授業の目標概要	基礎科目で中国語を履修している一年生を対象に、更に実践的な中国語の運用能力の養成を目指す特別コース。週２回をセットで履修することを義務付ける。（参照『履修の手引き』） 実践訓練を行うため、クラスは人数制限をする。S セメスターは 4 クラス開講し各クラス定員を２０名までとする。各クラスの詳細は下記のとおり。 A 毛興華先生（月１）・王 牧先生（木５） B 賈黎黎先生（月５）・王英輝先生（金２） C 毛興華先生（火２）・賈黎黎先生（木１） D 王 牧先生（火２）・毛興華先生（木５） ☆基本的に初修者を対象とするためネイティヴ、ニアネイティヴの受講は認めません。 ☆例年履修希望者が多いため、開講前に抽選を行います。 抽選の受付期間は 3 月 28 日(土)7 時～4 月 1 日(水)13 時です。受付期間中に以下の URL にアクセスして「履 修希望登録」フォームに必要な情報を記入してください。 https://forms.gle/dg2paKN64wsEEbHK9 ☆ 複数クラスの抽選にエントリーできますが、希望の優先順位に関係ありません。 ☆ 「履修希望登録」フォームを提出したら、控えが自動的にフォームに記入していただいたメールアドレスに送信されます。1 時間以上経っても控えが届いていない場合は、迷惑メールフォルダ等を確認した上、wangmu@g.ecc.u-tokyo.ac.jp までお問い合わせください。 4 月 2 日(木)に UTAS の授業用掲示板および LMS UTOL の本コース内に当選者の学籍番号をクラスごとに掲載します。 【注意事項】当選後、原則辞退や履修クラスの変更を認めないので、受講できないクラスにはくれぐれもエントリーしないようにご注意ください。
成績評価方法	小テスト、期末試験など
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 小嶋美由紀・李佳樑 『聞いて話す 初級中国語インテンシブ』 白帝社
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30324	S	中国語初級（インテンシヴ）［高度］	Chunhua Bai	中国語	火 2	1 年 文科 理科

講義題目	中国語の基礎を固めるトレーニング
授業の目標概要	一列、二列で学んだ発音・文法事項を踏まえて、実践的なトレーニングを行う。一年を通して基礎的な聞き取り、会話能力を身につけることを目標とするため、授業ではできるだけ中国語を使用する。 基礎科目で中国語を履修している一年生を対象に、更に実践的な中国語の運用能力の養成を目指す特別な授業です。 この[高度]科目は、初級インテンシヴコース[高度]２コマと初級演習[高度]の計３コマをセットで履修することを義務付けています。初級演習[高度]を履修する学生は、指定クラスの初級演習を履修する必要がありません。 旧 TLP 制度（2024 年度入学生までの制度）の履修形態を継承する週３コマ履修により、同程度の到達度に至る事を目標とします。 下記の①②③から一科目ずつ履修してください。 ①初級演習 鄧芳先生・白春花先生 ②初級インテンシヴ１ 鄧芳先生 ③初級インテンシヴ２ 白春花先生 【注意事項】 ☆基本的に初修者を対象とする授業なのでネイティヴ、ニアネイティヴの受講は認めません。 ☆セット履修ができない場合には履修を認めません。 尚、実践訓練を行うため人数制限をします。（１クラス定員を１５名まで計３０名） 履修希望者多数が予想されるため、開講前に抽選を行います。 抽選の受付期間は 3 月 24 日（9 時）～3 月 27 日（正午）。受付期間中に以下の URL にアクセスして「履修希望登録」フォームに必要な情報を記入してください。 https://forms.gle/B5UBN6DNEd1GSiVY9 結果発表は 3 月 27 日（金）午後 5 時です。 ☆ 「履修希望登録」フォームを提出したら、控えが自動的にフォームに記入していただいたメールアドレスに送信されます。１時間以上経っても控えが届いていない場合は、迷惑メールフォルダ等を確認した上、baichunhua@g.ecc.u-tokyo.ac.jp までお問い合わせください。 【注意事項】 ☆基本的に初修者を対象とする授業なのでネイティヴ、ニアネイティヴの受講は認めません。 ☆当選後、原則辞退を認めないので、受講できないクラスにはくれぐれもエントリーしないように注意ください。 ☆「上級英語」「中級英語」と授業が重なる場合にはエントリーをしないでください。１コマでも授業が重なった場合には履修できません。セット履修ができない場合には履修を認めません。
成績評価方法	定期試験を行わず、繰り上げ試験などを行うが、詳細は担当教員の指示に従うこと。
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 小嶋美由紀・李佳樑 『聞いて話す 初級中国語インテンシブ』 白帝社
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30816	S	中国語初級（インテンシヴ）	賈 黎黎	中国語	木 1	1年 文科 理科

講義題目	中国語の実践能力を養うためのトレーニング
授業の目標概要	基礎科目で中国語を履修している一年生を対象に、更に実践的な中国語の運用能力の養成を目指す特別コース。週２回をセットで履修することを義務付ける。(参照『履修の手引き』) 実践訓練を行うため、クラスは人数制限をする。S セメスターは 4 クラス開講し各クラス定員を２０名までとする。各クラスの詳細は下記のとおり。 A 毛興華先生（月１）・王 牧先生（木５） B 賈黎黎先生（月５）・王英輝先生（金２） C 毛興華先生（火２）・賈黎黎先生（木１） D 王 牧先生（火２）・毛興華先生（木５） ☆基本的に初修者を対象とするためネイティヴ、ニアネイティヴの受講は認めません。 ☆例年履修希望者が多いため、開講前に抽選を行います。 抽選の受付期間は 3 月 28 日(土)7 時～4 月 1 日(水)13 時です。受付期間中に以下の URL にアクセスして「履 修希望登録」フォームに必要な情報を記入してください。 https://forms.gle/dg2paKN64wsEEbHK9 ☆ 複数クラスの抽選にエントリーできますが、希望の優先順位に関係ありません。 ☆ 「履修希望登録」フォームを提出したら、控えが自動的にフォームに記入していただいたメールアドレスに送信されます。1 時間以上経っても控えが届いていない場合は、迷惑メールフォルダ等を確認した上、wangmu@g.ecc.u-tokyo.ac.jp までお問い合わせください。 4 月 2 日(木)に UTAS の授業用掲示板および LMS UTOL の本コース内に当選者の学籍番号をクラスごとに掲載します。 【注意事項】当選後、原則辞退や履修クラスの変更を認めないので、受講できないクラスにはくれぐれもエントリーしないようにご注意ください。
成績評価方法	小テスト、期末試験など
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 小嶋美由紀・李佳樑 『聞いて話す 初級中国語インテンシブ』 白帝社
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30820	S	中国語初級（インテンシヴ）[高度]	Chunhua Bai	中国語	木 1	1 年 文科 理科

講義題目　中国語の基礎を固めるトレーニング

授業の目標概要

一列、二列で学んだ発音・文法事項を踏まえて、実践的なトレーニングを行う。一年を通して基礎的な聞き取り、会話能力を身につけることを目標とするため、授業ではできるだけ中国語を使用する。

基礎科目で中国語を履修している一年生を対象に、更に実践的な中国語の運用能力の養成を目指す特別な授業です。

この[高度]科目は、初級インテンシヴコース[高度]２コマと初級演習[高度]の計３コマをセットで履修することを義務付けています。初級演習[高度]を履修する学生は、指定クラスの初級演習を履修する必要がありません。

旧 TLP 制度（2024 年度入学生までの制度）の履修形態を継承する週３コマ履修により、同程度の到達度に至る事を目標とします。

下記の①②③から一科目ずつ履修してください。

①初級演習 鄧芳先生・白春花先生

②初級インテンシヴ１ 鄧芳先生

③初級インテンシヴ２ 白春花先生

【注意事項】

☆基本的に初修者を対象とする授業なのでネイティヴ、ニアネイティヴの受講は認めません。

☆セット履修ができない場合には履修を認めません。

☆希望者が定員を超えた場合は抽選を行います。

尚、実践訓練を行うため人数制限をします。（１クラス定員を１５名まで計３０名）

履修希望者多数が予想されるため、開講前に抽選を行います。

抽選の受付期間は 3 月 24 日（9 時）～3 月 27 日（正午）。受付期間中に以下の URL にアクセスして「履修希望登録」フォームに必要な情報を記入してください。

https://forms.gle/B5UBN6DNEd1GSiVY9

結果発表は 3 月 27 日（金）午後 5 時です。

☆ 「履修希望登録」フォームを提出したら、控えが自動的にフォームに記入していただいたメールアドレスに送信されます。1 時間以上経っても控えが届いていない場合は、迷惑メールフォルダ等を確認した上、baichunhua@g.ecc.u-tokyo.ac.jp までお問い合わせください。

【注意事項】

☆基本的に初修者を対象とする授業なのでネイティヴ、ニアネイティヴの受講は認めません。

☆当選後、原則辞退を認めないので、受講できないクラスにはくれぐれもエントリーしないように注意ください。

☆「上級英語」「中級英語」と授業が重なる場合にはエントリーをしないでください。1 コマでも授業が重なった場合には履修できません。セット履修ができない場合には履修を認めません。

成績評価方法　定期試験を行わず、繰り上げ試験などを行うが、詳細は担当教員の指示に従うこと。

教科書　次の教科書を使用する。／Will use the following textbook

小嶋美由紀・李佳樑

聞いて話す 初級中国語インテンシブ

白帝社

ガイダンス　特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31004	S	中国語初級（インテンシヴ）	毛 興華	中国語	木 5	1年 文科 理科

講義題目　中国語の実践能力を養うためのトレーニング

授業の目標概要　基礎科目で中国語を履修している一年生を対象に、更に実践的な中国語の運用能力の養成を目指す特別コース。週２回をセットで履修することを義務付ける。（参照『履修の手引き』）
実践訓練を行うため、クラスは人数制限をする。S セメスターは 4 クラス開講し各クラス定員を２０名までとする。各クラスの詳細は下記のとおり。
A 毛興華先生（月１）・王 牧先生（木５）
B 賈黎黎先生（月５）・王英輝先生（金２）
C 毛興華先生（火２）・賈黎黎先生（木１）
D 王 牧先生（火２）・毛興華先生（木５）
☆基本的に初修者を対象とするためネイティヴ、ニアネイティヴの受講は認めません。
☆例年履修希望者が多いため、開講前に抽選を行います。
抽選の受付期間は 3 月 28 日(土)7 時～4 月 1 日(水)13 時です。受付期間中に以下の URL にアクセスして「履 修希望登録」フォームに必要な情報を記入してください。
https://forms.gle/dg2paKN64wsEEbHK9
☆ 複数クラスの抽選にエントリーできますが、希望の優先順位に関係ありません。
☆ 「履修希望登録」フォームを提出したら、控えが自動的にフォームに記入していただいたメールアドレスに送信されます。1 時間以上経っても控えが届いていない場合は、迷惑メールフォルダ等を確認した上、wangmu@g.ecc.u-tokyo.ac.jp までお問い合わせください。
4 月 2 日(木)に UTAS の授業用掲示板および LMS UTOL の本コース内に当選者の学籍番号をクラスごとに掲載します。
【注意事項】当選後、原則辞退や履修クラスの変更を認めないので、受講できないクラスにはくれぐれもエントリーしないようにご注意ください。

成績評価方法　小テスト、期末試験など

教科書　次の教科書を使用する。／Will use the following textbook
小嶋美由紀・李佳樑
『聞いて話す 初級中国語インテンシブ』
白帝社

ガイダンス　第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31005	S	中国語初級（インテンシヴ）	王 牧	中国語	木 5	1年 文科 理科

講義題目　中国語の実践能力を養うためのトレーニング

授業の目標概要　基礎科目で中国語を履修している一年生を対象に、更に実践的な中国語の運用能力の養成を目指す特別コース。週２回をセットで履修することを義務付ける。（参照『履修の手引き』）
実践訓練を行うため、クラスは人数制限をする。S セメスターは 4 クラス開講し各クラス定員を２０名までとする。各クラスの詳細は下記のとおり。
A 毛興華先生（月１）・王 牧先生（木５）
B 賈黎黎先生（月５）・王英輝先生（金２）
C 毛興華先生（火２）・賈黎黎先生（木１）
D 王 牧先生（火２）・毛興華先生（木５）
☆基本的に初修者を対象とするためネイティヴ、ニアネイティヴの受講は認めません。
☆例年履修希望者が多いため、開講前に抽選を行います。
抽選の受付期間は 3 月 28 日(土)7 時～4 月 1 日(水)13 時です。受付期間中に以下の URL にアクセスして「履 修希望登録」フォームに必要な情報を記入してください。
https://forms.gle/dg2paKN64wsEEbHK9
☆ 複数クラスの抽選にエントリーできますが、希望の優先順位に関係ありません。
☆ 「履修希望登録」フォームを提出したら、控えが自動的にフォームに記入していただいたメールアドレスに送信されます。1 時間以上経っても控えが届いていない場合は、迷惑メールフォルダ等を確認した上、wangmu@g.ecc.u-tokyo.ac.jp までお問い合わせください。
4 月 2 日(木)に UTAS の授業用掲示板および LMS UTOL の本コース内に当選者の学籍番号をクラスごとに掲載します。
【注意事項】当選後、原則辞退や履修クラスの変更を認めないので、受講できないクラスにはくれぐれもエントリーしないようにご注意ください。

成績評価方法　小テスト、期末試験など

教科書　次の教科書を使用する。／Will use the following textbook
小嶋美由紀・李佳樑
『聞いて話す 初級中国語インテンシブ』
白帝社

ガイダンス　第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31018	S	中国語初級（インテンシヴ）[高度]	Fang Deng	中国語	木 5	1 年 文科 理科

講義題目	中国語の基礎を固めるトレーニング
授業の目標概要	一列、二列で学んだ発音・文法事項を踏まえて、実践的なトレーニングを行う。一年を通して基礎的な聞き取り、会話能力を身につけることを目標とするため、授業ではできるだけ中国語を使用する。 基礎科目で中国語を履修している一年生を対象に、更に実践的な中国語の運用能力の養成を目指す特別な授業です。 この[高度]科目は、初級インテンシヴコース[高度]２コマと初級演習[高度]の計３コマをセットで履修することを義務付けています。初級演習[高度]を履修する学生は、指定クラスの初級演習を履修する必要がありません。 旧 TLP 制度（2024 年度入学生までの制度）の履修形態を継承する週３コマ履修により、同程度の到達度に至る事を目標とします。 下記の①②③から一科目ずつ履修してください。 ①初級演習 鄧芳先生・白春花先生 ②初級インテンシヴ１ 鄧芳先生 ③初級インテンシヴ２ 白春花先生 【注意事項】 ☆基本的に初修者を対象とする授業なのでネイティヴ、ニアネイティヴの受講は認めません。 ☆セット履修ができない場合には履修を認めません。 ☆希望者が定員を超えた場合は抽選を行います。 尚、実践訓練を行うため人数制限をします。（１クラス定員を１５名まで計３０名） 履修希望者多数が予想されるため、開講前に抽選を行います。 抽選の受付期間は 3 月 24 日（9 時）～3 月 27 日（正午）。受付期間中に以下の URL にアクセスして「履修希望登録」フォームに必要な情報を記入してください。 https://forms.gle/B5UBN6DNEd1GSiVY9 結果発表は 3 月 27 日（金）午後 5 時です。 ☆ 「履修希望登録」フォームを提出したら、控えが自動的にフォームに記入していただいたメールアドレスに送信されます。 1 時間以上経っても控えが届いていない場合は、迷惑メールフォルダ等を確認した上、baichunhua@g.ecc.u-tokyo.ac.jp までお問い合わせください。 【注意事項】 ☆基本的に初修者を対象とする授業なのでネイティヴ、ニアネイティヴの受講は認めません。 ☆当選後、原則辞退を認めないので、受講できないクラスにはくれぐれもエントリーしないように注意ください。 ☆「上級英語」「中級英語」と授業が重なる場合にはエントリーをしないでください。１コマでも授業が重なった場合には履修できません。セット履修ができない場合には履修を認めません。
成績評価方法	定期試験を行わず、繰り上げ試験などを行うが、詳細は担当教員の指示に従うこと。
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 小嶋美由紀・李佳樑 聞いて話す 初級中国語インテンシブ 白帝社
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31077	S	中国語初級（インテンシヴ）	王 英輝	中国語	金 2	1年 文科 理科

講義題目	中国語の実践能力を養うためのトレーニング
授業の目標概要	基礎科目で中国語を履修している一年生を対象に、更に実践的な中国語の運用能力の養成を目指す特別コース。週２回をセットで履修することを義務付ける。（参照『履修の手引き』） 実践訓練を行うため、クラスは人数制限をする。S セメスターは 4 クラス開講し各クラス定員を２０名までとする。各クラスの詳細は下記のとおり。 A 毛興華先生（月１）・王 牧先生（木５） B 賈黎黎先生（月５）・王英輝先生（金２） C 毛興華先生（火２）・賈黎黎先生（木１） D 王 牧先生（火２）・毛興華先生（木５） ☆基本的に初修者を対象とするためネイティヴ、ニアネイティヴの受講は認めません。 ☆例年履修希望者が多いため、開講前に抽選を行います。 抽選の受付期間は 3 月 28 日(土)7 時～4 月 1 日(水)13 時です。受付期間中に以下の URL にアクセスして「履 修希望登録」フォームに必要な情報を記入してください。 https://forms.gle/dg2paKN64wsEEbHK9 ☆ 複数クラスの抽選にエントリーできますが、希望の優先順位に関係ありません。 ☆ 「履修希望登録」フォームを提出したら、控えが自動的にフォームに記入していただいたメールアドレスに送信されます。1 時間以上経っても控えが届いていない場合は、迷惑メールフォルダ等を確認した上、wangmu@g.ecc.u-tokyo.ac.jp までお問い合わせください。 4 月 2 日(木)に UTAS の授業用掲示板および LMS UTOL の本コース内に当選者の学籍番号をクラスごとに掲載します。 【注意事項】当選後、原則辞退や履修クラスの変更を認めないので、受講できないクラスにはくれぐれもエントリーしないようにご注意ください。
成績評価方法	小テスト、期末試験など
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 小嶋美由紀・李佳樑 『聞いて話す 初級中国語インテンシブ』 白帝社
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31090	S	中国語初級（インテンシヴ）[高度]	Fang Deng	中国語	金 2	1 年 文科 理科

講義題目　中国語の基礎を固めるトレーニング

授業の目標概要　一列、二列で学んだ発音・文法事項を踏まえて、実践的なトレーニングを行う。一年を通して基礎的な聞き取り、会話能力を身につけることを目標とするため、授業ではできるだけ中国語を使用する。
基礎科目で中国語を履修している一年生を対象に、更に実践的な中国語の運用能力の養成を目指す特別な授業です。
この[高度]科目は、初級インテンシヴコース[高度]２コマと初級演習[高度]の計３コマをセットで履修することを義務付けています。初級演習[高度]を履修する学生は、指定クラスの初級演習を履修する必要がありません。
旧 TLP 制度（2024 年度入学生までの制度）の履修形態を継承する週３コマ履修により、同程度の到達度に至る事を目標とします。
下記の①②③から一科目ずつ履修してください。
①初級演習 鄧芳先生・白春花先生
②初級インテンシヴ１ 鄧芳先生
③初級インテンシヴ２ 白春花先生
【注意事項】
☆基本的に初修者を対象とする授業なのでネイティヴ、ニアネイティヴの受講は認めません。
☆セット履修ができない場合には履修を認めません。
☆希望者が定員を超えた場合は抽選を行います。
尚、実践訓練を行うため人数制限をします。（１クラス定員を１５名まで計３０名）
履修希望者多数が予想されるため、開講前に抽選を行います。
抽選の受付期間は 3 月 24 日（9 時）～3 月 27 日（正午）。受付期間中に以下の URL にアクセスして「履修希望登録」フォームに必要な情報を記入してください。
https://forms.gle/B5UBN6DNEd1GSiVY9
＊結果発表は 3 月 27 日（金）午後 5 時です。
☆ 「履修希望登録」フォームを提出したら、控えが自動的にフォームに記入していただいたメールアドレスに送信されます。 1 時間以上経っても控えが届いていない場合は、迷惑メールフォルダ等を確認した上、baichunhua@g.ecc.u-tokyo.ac.jp までお問い合わせください。
【注意事項】
☆基本的に初修者を対象とする授業なのでネイティヴ、ニアネイティヴの受講は認めません。
☆当選後、原則辞退を認めないので、受講できないクラスにはくれぐれもエントリーしないように注意ください。
☆「上級英語」「中級英語」と授業が重なる場合にはエントリーをしないでください。 1 コマでも授業が重なった場合には履修できません。セット履修ができない場合には履修を認めません。

成績評価方法　定期試験を行わず、繰り上げ試験などを行うが、詳細は担当教員の指示に従うこと。

教科書　次の教科書を使用する。／Will use the following textbook
小嶋美由紀・李佳樑
聞いて話す 初級中国語インテンシブ
白帝社

ガイダンス　特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30311	S	中国語初級（第三外国語）	菊池 真純	中国語	火 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目　中国語初級（第三外国語）

授業の目標概要　第二外国語を中国語以外で履修している学生向けの授業であり、 0 から中国語を学ぶ。
聞く・話す・読む・書くの四技能をバランス良く身につけることを目標とする。
この授業は通年での開講となるため、通年で履修できる者の履修が望ましい。
A セメスターでも同じ教科書（後半部分）を使用する。

成績評価方法　平常点と期末試験の点数。

教科書　次の教科書を使用する。／Will use the following textbook
孫路易
中国語標準テキスト＜初級＞
郁文堂

ガイダンス　特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30434	S	中国語初級（第三外国語）	吉川 雅之	中国語	火 3	1年 文科 理科 2年 文科 理科

講義題目	中国語初級（A セメスターから始める中国語）
授業の目標概要	現代標準中国語の基礎知識と初級運用能力を身につけることを目標とします。
成績評価方法	１．期末試験、小テスト、平常点から算出します。 ２．平常点については授業中の積極的な態度・学習姿勢を重視します。
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 小野秀樹ほか 漢語課本（第 2 刷） 白帝社 978-4863984226 第 2 刷を用います。第 3、4 刷ではないのでご注意ください。東大生協で取り扱い。
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31006	S	中国語初級（第三外国語）	賈 黎黎	中国語	木 5	1年 文科 理科 2年 文科 理科

講義題目	中国語初級（第三外国語）
授業の目標概要	この授業は中国学習をゼロからスタートする学生を対象とし、中国語の基礎を身につけることに重点を置いて学習を進める。学び終わった段階で中国語の発音ができ、500 語程度の単語を運用して簡単な日常会話ができるようになることを目標とする。
成績評価方法	受講態度、発表、期末試験などによって成績を判定する。詳しいことは初回授業の時に説明する。
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 雷桂林・賈黎黎 『読む力・書く力を鍛える初級中国語』 購読編 朝日出版社 978－4－255－45377－4
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31793	S	中国語中級（演習）［高度］	Chunhua Bai	中国語	火 3	1年 文科 理科 2年 文科 理科

講義題目	高度中国語 実践トレーニング（中級作文）
授業の目標概要	この[高度]科目は、中級インテンシヴコース[高度]２コマと中級演習[高度]の計３コマをセットで履修することを義務付けています。 旧 TLP 制度（2024 年度入学生までの制度）の履修形態を継承する週３コマ履修により、同程度の到達度に至る事を目標とします。 下記の①②③から一科目ずつ履修してください。 ①中級演習 鄧芳先生・白春花先生 ②中級インテンシヴ１ 鄧芳先生 ③中級インテンシヴ２ 白春花先生 【注意事項】 ☆ネイティヴ、ニアネイティヴの受講は認めません。 ☆セット履修ができない場合には履修を認めません。 ☆一年に履修した学生を優先します。希望者が定員を超えた場合は抽選を行います。 この授業では、日常的に良く使われる文型をマスターするのが目標であって、中国語表現に慣れてから、本格的な作文を週に一回作成し、添削を通して、中国語の文章の書き方を少しずつ覚えていく。一学期の勉強を通して、500 字～700 字程度の中国語文章を書けることを目標とする。
成績評価方法	平常点 50% 期末試験 50%
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 中山時子・飯泉彰裕 中国語作文のための短文練習―中文造句 東方書店 978-4-407-99560-5
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30505	S	中国語中級（演習）	田原 史起	中国語	火 4	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	中国語の新聞記事を用いて中国農村研究の小論文を書くためのゼミナール
授業の目標概要	今世紀以降の中国農村・農業・農民の様々なトピックに関わる『農民日報』の新聞記事を題材として輪読する（『農民日報』は中華人民共和国農業農村部の機関紙である）。そのうえで、各自の関心トピックに絞り込み、小論文の作成を目指す。この授業の目標は二つである。 ①標準的な現代中国語の読解力の養成: よく出てくる書き言葉の言い回しに慣れ、構文を掴む練習を行う。これにより各自が関心を持つ領域の文章を自力で読めるように訓練する。 ②社会科学系の論文作法の習得：各自が関心を持つトピックに関わる報道を一次資料として用い、関連の二次資料(中国語・日本語・英語)も適宜、引用しながら、オリジナルな小論文作成のための学術的訓練を行う。 端的にいえば、中国農村研究に特化した初年次ゼミのようなものをイメージしている。
成績評価方法	平常点と小論文による。
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30719	S	中国語中級（演習）	王 欽	中国語	水 3	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	魯迅『吶喊』を読む
授業の目標概要	魯迅の一冊目の小説集『吶喊』を中国語の原文で読むことで、近代中国語にひそんでいる文学的可能性を抉り出す。竹内好訳を参照。
成績評価方法	期末レポート
教科書	授業中に指示をする。／Will specify at class time
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31305	S	中国語中級（演習）［高度］	Fang Deng	中国語	木 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	高度中国語 実践トレーニング（中級作文）
授業の目標概要	この[高度]科目は、中級インテンシヴコース[高度]２コマと中級演習[高度]の計３コマをセットで履修することを義務付けています。 旧 TLP 制度（2024 年度入学生までの制度）の履修形態を継承する週３コマ履修により、同程度の到達度に至る事を目標とします。 下記の①②③から一科目ずつ履修してください。 ①中級演習 鄧芳先生・白春花先生 ②中級インテンシヴ１ 鄧芳先生 ③中級インテンシヴ２ 白春花先生 【注意事項】 ☆ネイティヴ、ニアネイティヴの受講は認めません。 ☆セット履修ができない場合には履修を認めません。 ☆一年に履修した学生を優先します。希望者が定員を超えた場合は抽選を行います。 この授業では、日常的に良く使われる文型をマスターするのが目標であって、中国語表現に慣れてから、本格的な作文を週に一回作成し、添削を通して、中国語の文章の書き方を少しずつ覚えていく。一学期の勉強を通して、500 字～700 字程度の中国語文章を書けることを目標とする。
成績評価方法	平常点 50% 期末試験 50%
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 中山時子・飯泉彰裕 中国語作文のための短文練習―中文造句 東方書店 978-4-407-99560-5
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30435	S	中国語中級（会話）	喬 志航	中国語	火 3	1年 文科 理科 2年 文科 理科

講義題目	中国語中級会話
授業の目標概要	目標 長文読解能力を向上させることと、広範で複雑な話題についても明瞭に自分の意見を表現できることを目標とする。 中国語を使った研究を始める基礎的な力がある。 異文化の理解につとめ、多様な価値観への寛容性を身につけるよう期待する。 概要 中国語を一年間学習した学生を対象に、中国語の長文読解と文法事項を教え、そしてテーマごとに中国語会話の練習を行う。 中国語圏の歴史や文化、社会情勢などに関係するテーマについて、言葉の背景にある中国の社会、政治、文化、歴史などについての知識をも積極的に取り入れて、言葉の微妙なニュアンスを感じ取り、真のコミュニケーション能力を養うと同時に、異文化への理解力を培うように心掛けたい。 授業のはじめに、教員による本文の内容確認をし、関連する表現や文法事項について説明を行う。そのうえで、学生による発表・討論、またはディベートを行う。それを通じて、中国語による表現力を強化させていく。
成績評価方法	平常点（出席率，授業中の積極性など），期末試験に基づいて評価する。平常点 30%，期末試験 70%。
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 山下輝彦・路元 『知ってる？今の中国～衣食住遊～』 朝日出版社 9784255453040
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31007	S	中国語中級（会話）	姚 毅	中国語	木 5	1年 文科 理科 2年 文科 理科

講義題目	コミュニケーション能力を高めるための実践的授業
授業の目標概要	初級段階で学習した文法項目を応用し、語彙を増やしながら、中国語のコミュニケーション能力を高めるための実践的授業である。勉強、買物、趣味、仕事、交友など日常触れるさまざまな場面を話題にし、「聞く」「話す」の反復練習を通して、その場面に関する典型的表現を覚えていく。また、習ったことを活かし、自分自身の経験、感想などについて発表してもらう。
成績評価方法	平常点（授業の参加・小テスト）と期末試験を吟味して評価する。
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 三潴正道/陳 祖ハイ/古屋順子 『時事中国語の教科書』2026 年度版 朝日出版社 9784255454115
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31078	S	中国語中級（作文）	斉 金英	中国語	金 2	1年 文科 理科 2年 文科 理科

講義題目	中級中国語作文
授業の目標概要	中級レベルの文法や文型を習得しながら、現代中国文化や社会事情が織り込まれた文章に触れ、本文のテーマに関連する考えをより自然な中国語で作文できることを目指す。
成績評価方法	期末試験や授業への参加度により総合的に評価する。
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 吉田泰謙・相原里美・葛婧 『三訂版 知っておきたい中国事情』 白水社
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30817	S	中国語中級（読解）	菊池 真純	中国語	木 1	1年 文科 理科 2年 文科 理科

講義題目	中国語中級（読解）
授業の目標概要	読解を中心とする授業なので、文章の精密な読み解く作業が中心であり、文章を徹底的に読み込む。それを正確に理解したうえで、口頭で意見の発表や討論を行う。 文章は、社会問題や時事問題をテーマとした新聞記事や論説、雑誌の記事を扱う。 この科目は中級以上(HSK5 以上)の中国語能力を有していると認められる学生が履修可能である。 対面での授業実施とする（ハイブリッド授業の実施はしない)。
成績評価方法	平常点、期末テスト
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31299	S	中国語中級（読解）	及川 茜	中国語	金 4	1年 文科 理科 2年 文科 理科

講義題目	中国近現代文学選読
授業の目標概要	中国近現代文学の名作を通じて、文法の基礎を固め、正確に構文を把握することのできる基礎的な読解力を身につける。 作品の背景知識を得る過程を通じ、中国語の世界に分け入るために不可欠である歴史や社会への視野を広げる。
成績評価方法	毎回の授業への貢献度（訳文の発表と討論）と各課の課題（訳文）提出、期末試験
教科書	授業中に指示をする。／Will specify at class time
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30277	S	中国語中級（インテンシヴ）[高度]	Chunhua Bai	中国語	火 1	1年 文科 理科 2年 文科 理科

講義題目	中級インテンシブ２ 聞くことから始める実践中国語会話
授業の目標概要	この[高度]科目は、中級インテンシヴコース[高度]２コマと中級演習[高度]の計３コマをセットで履修することを義務付けています。 旧 TLP 制度（2024 年度入学生までの制度）の履修形態を継承する週３コマ履修により、同程度の到達度に至る事を目標とします。 下記の①②③から一科目ずつ履修してください。 ①中級演習 鄧芳先生・白春花先生 ②中級インテンシヴ１ 鄧芳先生 ③中級インテンシヴ２ 白春花先生 【注意事項】 ☆ネイティヴ、ニアネイティヴの受講は認めません。 ☆セット履修ができない場合には履修を認めません。 ☆一年に履修した学生を優先します。希望者が定員を超えた場合は抽選を行います。 この授業では主に聞き取りの訓練を行う。 鄧先生が担当されているインテンシブ１では、街中で録音した自然な会話を聞き、初級で習得した単語や構文を点検するとともに、日常会話やテレビの報道番組などが聞き取れることを目指す。 それに合わせ、本講義では、中国語の専門家による指導のもと、中国人学習者および訪日中国人の視点を踏まえ、日本文化を中国語で効果的に紹介するための実践的な中国語会話力の習得を目的とする。語彙・文法の習得にとどまらず、中国人の価値観や日本観への理解を深めることで、実際の交流場面において相手に正確かつ魅力的に伝える中国語表現とコミュニケーションの方法を身につけることを目指す。
成績評価方法	授業中のパフォーマンス、小テスト、期末試験
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 塚本慶一 ・ 芳沢ひろ子 中国語で案内する日本 研究社 9784327394301 https://www.kenkyusha.co.jp/book/b10090620.html
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30578	S	中国語中級（インテンシヴ）	菊池 真純	中国語	水 1	1年 文科 理科 2年 文科 理科

講義題目	中国語中級（インテンシヴ）／ Chinese Language (Intermediate)
授業の目標概要	すでに中国語初級の学習を終えており、拼音・基礎的な文法・基礎的な単語を習得している学生に合わせた中級中国語となる。この授業では、指定の教科書に沿って、四技能のうち、特に「聞く」と「話す」に重点を置く。それぞれの課ごとに設定されているディスカッションテーマに沿って、ディスカッションを行う。 可能であれば、「書く」「読む」に重点を置いた王牧先生担当の「中国語中級（インテンシヴ）／ Chinese Language (Intermediate)」とこの授業をセットで履修する事が望ましい。
成績評価方法	平常点と期末試験点数
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 靳衛衛、別紅櫻、相原里美 快活中国語Ⅱ 中級 郁文堂
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30989	S	中国語中級（インテンシヴ）［高度］	Fang Deng	中国語	木 4	1年 文科 理科 2年 文科 理科

講義題目	中国語中級（インテンシヴ１）：耳を澄ませてリスニングチャレンジ
授業の目標概要	この[高度]科目は、中級インテンシヴコース[高度]２コマと中級演習[高度]の計３コマをセットで履修することを義務付けています。 旧 TLP 制度（2024 年度入学生までの制度）の履修形態を継承する週３コマ履修により、同程度の到達度に至る事を目標とします。 下記の①②③から一科目ずつ履修してください。 ①中級演習 鄧芳先生・白春花先生 ②中級インテンシヴ１ 鄧芳先生 ③中級インテンシヴ２ 白春花先生 【注意事項】 ☆ネイティヴ、ニアネイティヴの受講は認めません。 ☆セット履修ができない場合には履修を認めません。 ☆一年に履修した学生を優先します。希望者が定員を超えた場合は抽選を行います。 この授業では主に聞き取りの訓練を行う。 街中で録音した自然な会話を聞き、初級で習得した単語や構文を点検するとともに、日常会話やテレビの報道番組などが聞き取れることを目指す。
成績評価方法	授業中のパフォーマンス、小テスト、期末試験
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 孟国 主編，井田綾 訳 街なかの中国語 耳をすませてリスニングチャレンジ 東方書店 978-4-497-21208-5 https://www.toho-shoten.co.jp/toho-web/search/detail?id=4497212085&bookType=jp
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31063	S	中国語中級（インテンシヴ）［高度］	Fang Deng	中国語	金 1	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	中国語中級（インテンシヴ 1）：耳を澄ませてリスニングチャレンジ
授業の目標概要	この[高度]科目は、中級インテンシヴコース[高度] 2 コマと中級演習[高度]の計 3 コマをセットで履修することを義務付けています。 旧 TLP 制度（2024 年度入学生までの制度）の履修形態を継承する週 3 コマ履修により、同程度の到達度に至る事を目標とします。 下記の①②③から一科目ずつ履修してください。 ①中級演習 鄧芳先生・白春花先生 ②中級インテンシヴ 1 鄧芳先生 ③中級インテンシヴ 2 白春花先生 【注意事項】 ☆ネイティヴ、ニアネイティヴの受講は認めません。 ☆セット履修ができない場合には履修を認めません。 ☆一年に履修した学生を優先します。希望者が定員を超えた場合は抽選を行います。 この授業では主に聞き取りの訓練を行う。 街中で録音した自然な会話を聞き、初級で習得した単語や構文を点検するとともに、日常会話やテレビの報道番組などが聞き取れることを目指す。
成績評価方法	授業中のパフォーマンス、小テスト、期末試験
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 孟国 主編，井田綾 訳 街なかの中国語 耳をすませてリスニングチャレンジ 東方書店 978-4-497-21208-5 https://www.toho-shoten.co.jp/toho-web/search/detail?id=4497212085&bookType=jp
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31181	S	中国語中級（インテンシヴ）［高度］	Chunhua Bai	中国語	金 3	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	中級インテンシブ 2 聞くことから始める実践中国語会話
授業の目標概要	この[高度]科目は、中級インテンシヴコース[高度] 2 コマと中級演習[高度]の計 3 コマをセットで履修することを義務付けています。 旧 TLP 制度（2024 年度入学生までの制度）の履修形態を継承する週 3 コマ履修により、同程度の到達度に至る事を目標とします。 下記の①②③から一科目ずつ履修してください。 ①中級演習 鄧芳先生・白春花先生 ②中級インテンシヴ 1 鄧芳先生 ③中級インテンシヴ 2 白春花先生 【注意事項】 ☆ネイティヴ、ニアネイティヴの受講は認めません。 ☆セット履修ができない場合には履修を認めません。 ☆一年に履修した学生を優先します。希望者が定員を超えた場合は抽選を行います。 この授業では主に聞き取りの訓練を行う。 鄧先生が担当されているインテンシブ 1 では、街中で録音した自然な会話を聞き、初級で習得した単語や構文を点検するとともに、日常会話やテレビの報道番組などが聞き取れることを目指す。 それに合わせ、本講義では、中国語の専門家による指導のもと、中国人学習者および訪日中国人の視点を踏まえ、日本文化を中国語で効果的に紹介するための実践的な中国語会話力の習得を目的とする。語彙・文法の習得にとどまらず、中国人の価値観や日本観への理解を深めることで、実際の交流場面において相手に正確かつ魅力的に伝える中国語表現とコミュニケーションの方法を身につけることを目指す。
成績評価方法	授業中のパフォーマンス、小テスト、期末試験
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 塚本慶一 ・ 芳沢ひろ子 中国語で案内する日本 研究社 9784327394301 https://www.kenkyusha.co.jp/book/b10090620.html
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31222	S	中国語中級（インテンシヴ）	王 牧	中国語	金 4	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	中国語中級（インテンシヴ）
授業の目標概要	すでに中国語初級の学習を終え、拼音・基礎的な文法・基礎的な語彙を習得している学生を対象とした中級中国語の授業である。本授業では、「聞く」「話す」「読む」「書く」という四つの技能のうち、特に「読む」と「書く」に重点を置く。具体的には、中国語文章を正確に読み取り、その内容や構成を理解する能力を養うとともに、語彙・文法・文章構成を意識しながら、自分の考えを正確かつ適切な中国語で表現する能力の向上を目指す。指定教科書を用い、文章構成や論理展開に注目した読解および、要約・意見・感想などの作文練習を行う。 可能であれば、「聞く」と「話す」に重点を置いた菊池真純先生担当の「中国語中級（インテンシヴ）／ Chinese Language (Intermediate)」とこの授業をセットで履修する事が望ましい。
成績評価方法	平常点（出席状況および授業態度）、作文課題・提出物、期末発表または筆記試験の結果などを総合的に評価する。
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 楊彩虹・趙晴 ・陳敏 『文章力アップ 伝わる中国語作文』 朝日出版 978-4-255-45363-7
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31079	S	中国語上級（演習）	秋山 珠子	中国語	金 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	映像翻訳演習
授業の目標概要	本授業は、中国語の映像作品（劇映画、ドキュメンタリー、オンラインコンテンツ等）の字幕翻訳の実習を通し、1) 言語・音声および映像が伝えるイメージを分析し、2) 的確な日本語に翻訳する力を身につけ、3) 既存の字幕翻訳ルールを再検討し、デジタル化とグローバル化が進む今日の映像文化にふさわしい字幕翻訳の方法を模索することを目標とする。その過程で、作品の背景となる中国の社会や文化に関する理解を深め、機械翻訳の急速な進展がもたらす翻訳行為の変容を体感し、映像翻訳の可能性/不可能性を考察していく。（G８－１０） ＊ 演習の性質上、人数多数の場合は抽選を行う。受講希望者はオンライン初回授業に必ず参加すること（どうしても参加が難しい場合は、事前に UTOL（オンライン授業システム）経由で相談のこと）。
成績評価方法	提出物、授業貢献度（出席状況・授業への取り組み・発表など）と最終試験の成績から総合的に判断する。
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook オンラインで入手できる文献を中心に授業中に指示をする。
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31080	S	中国語上級（会話）	張 玉萍	中国語	金 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	中国語上級（会話）
授業の目標概要	中国語の実際の運用能力の向上を目的とする。
成績評価方法	普段の予習、復習、質疑応答、課題発表の完成度、期末試験の発表に基づき総合的に評価する。
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 黄琬婷、費燕 『上級中国語へようこそ』 朝日出版社、2024 年
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30159	S	中国語上級（作文）	毛 興華	中国語	月 3	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	中国語上級（作文）
授業の目標概要	平明達意な中国語の文章を書けることを目標とする。 模範文例を読んだ上で、テーマ別に中国語で書いてもらい、文章力が着実に身につくことを目指している。 提出した作文について、教員が添削し講評する。 語彙や文法ポイントの運用能力を高めるために、翻訳の練習も適宜行う。
成績評価方法	作文の完成度、授業への貢献度
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 楊彩虹 /趙晴 /陳敏 文章力アップ！伝わる中国語作文 朝日出版社 978-4-255-45363-7
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30079	S	中国語上級（読解）	中村 元哉	中国語	月 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	一次史料に基づく近現代中国理解
授業の目標概要	生成 AI が活用される時代において、歴史学や地域研究が重視してきた実証主義が再評価されつつある。本講義では、現在の中国の成り立ちに関わる時期の一次史料（正体字＝繁体字も含む）に触れることで、高度な中国語の読解力を定着させながら、中国を客観的に理解しようとする姿勢を身につける。
成績評価方法	出席点、平常点、報告レジュメによって総合的に評価する。
教科書	授業中に指示をする。／Will specify at class time
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

総合科目 L ロシア語

ロシア語初級(演習)①	開講区分	S

授業の目標・概要	正確な発音を身につけて、簡単なテクストを読む。内容を理解した上で、テクストに関して質疑応答ができるようにする。
成績評価方法	平常点など。
教科書	プリントを配布する。／Will distribute handouts 書名 著者（訳者） 出版社 ISBN
関連ホームページ	
※講義の詳細・受講するクラスについては、UTAS を参照すること	

時間割コード	曜限	担当教員	対象クラス
30947	木 4	Ekaterina Gutova	1 年 文一二(4)
30962	木 4	GRECKO Valerij	1 年 文三(4)

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30990	S	ロシア語初級（演習）［高度］	ゴロウィナ クセーニヤ	ロシア語	木 4	1年 理科

講義題目	ロシア語演習
授業の目標概要	ロシア語でのオーセンティックな内容 （教科書以外）を理解し、それについて議論することができるための基礎を作る演習です。カードなどを用いて、テーマごとの内容と表現を多く覚えます。ミニレクチャーや音楽を聞いたり、ビデオを見たりした後、単語とモデル表現を練習した上で、簡単な議論やディベート、ロールプレイをします。宿題は主として新しい単語の復習であり、ボキャブラリー増加を目指します。 ※この授業は、2024 年度入学者までを対象に実施されていた TLP の後継プログラムである GLP-II の対象科目です。旧 TLP 制度（2024 年度入学生までの制度）の履修形態を継承する週 3 コマ（インテンシヴ 2 コマ＋演習 1 コマ）履修により、旧 TLP の時と同程度の到達度に至る事を目標とします。
成績評価方法	授業貢献度（出席+予習+宿題)、ナレッジ・チェック、学期末試験などで評価します。
教科書	プリントを配布する。／Will distribute handouts Послушайте 1 Златоуст
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31081	S	ロシア語初級（演習）	GRECKO Valerij	ロシア語	金 2	1年 理科

講義題目	現代ロシア語の基礎
授業の目標概要	基礎的なロシア語運用能力を身につけることを目標とする。日常生活に密着したトピックを扱いながら、パターン・プラクティスを通じて、聞く、話す、読む、書くという 4 つのスキルをバランスよく習得する。書かれたテクストだけでなく、ビデオなどのメディアも用いながら、ノンバーバル・コミュニケーションや言語を使用する際の態度についても学ぶ。
成績評価方法	平常点（授業中の発言、発表)、課題の提出
教科書	プリントを配布する。／Will distribute handouts
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30991	S	ロシア語初級（演習）①［高度］	ゴロウィナ クセーニヤ	ロシア語	木 4	1年 文科

講義題目	ロシア語演習
授業の目標概要	ロシア語でのオーセンティックな内容 （教科書以外）を理解し、それについて議論することができるための基礎を作る演習です。カードなどを用いて、テーマごとの内容と表現を多く覚えます。ミニレクチャーや音楽を聞いたり、ビデオを見たりした後、単語とモデル表現を練習した上で、簡単な議論やディベート、ロールプレイをします。宿題は主として新しい単語の復習であり、ボキャブラリー増加を目指します。 ※この授業は、2024 年度入学者までを対象に実施されていた TLP の後継プログラムである GLP-II の対象科目です。旧 TLP 制度（2024 年度入学生までの制度）の履修形態を継承する週 3 コマ（インテンシヴ 2 コマ＋演習 1 コマ）履修により、旧 TLP の時と同程度の到達度に至る事を目標とします。
成績評価方法	授業貢献度（出席+予習+宿題)、ナレッジ・チェック、学期末試験などで評価します。
教科書	プリントを配布する。／Will distribute handouts Послушайте 1 Златоуст
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31008	S	ロシア語初級（会話）	GRECKO Valerij	ロシア語	木 5	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目		ロシア語会話の基礎				
授業の目標概要		ロシア語ネイティブの教員が担当する初心者向けロシア語会話の授業。基礎的なロシア語運用能力（特に聞き、話す能力）を習得することを目指すとともに、ロシアの社会や文化に対する理解を深めることを目標とする。 日常生活に密着した場面を設定して、会話練習を行う。また、毎回の授業で取り上げるトピックを通して、ロシアでの生活や社会事情、ロシア特有の習慣などについての知識を得る。				
成績評価方法		平常点（授業中での発言、発表)、課題の提出、小テスト				
教科書		プリントを配布する。／Will distribute handouts				
ガイダンス		特に行わない。／Will not conduct guidance				

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30018	S	ロシア語初級（インテンシヴ）［高度］	Ekaterina Gutova	ロシア語	月 1	1年 文科 理科
講義題目		ロシア語初級（インテンシヴ）［高度］				
授業の目標概要		インテンシヴ・コースである。ネイティブ・スピーカーの先生が担当し、ロシア語のリスニングやスピーキングの基礎を集中的に学習する。S セメスターではアルファベットを習得し、正確な発音を目指すところから始める。２コマセットで履修すること（月曜 1 限と金曜 5 限)。 ※この授業は、2024 年度入学者までを対象に実施されていた TLP の後継プログラムである GLP-II の対象科目です。旧 TLP 制度（2024 年度入学生までの制度）の履修形態を継承する週３コマ（インテンシヴ 2 コマ＋演習 1 コマ）履修により、旧 TLP の時と同程度の到達度に至る事を目標とします。				
成績評価方法		授業貢献度、提出課題、学期末試験などを考慮して総合的に評価する。				
教科書		プリントを配布する。／Will distribute handouts				
ガイダンス		特に行わない。／Will not conduct guidance				

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30224	S	ロシア語初級（インテンシヴ）	居阪 僚子	ロシア語	月 5	1年 文科 理科
講義題目		ロシア語初級（インテンシヴ）				
授業の目標概要		必修クラスの内容をフォローしながら、ロシア語についての理解をさらに深めることを目標とします。基礎的な文法の定着と、読解・作文などの技術向上を目指します。				
成績評価方法		平常点（出席、授業への貢献、小テストなど）に基づいて評価します。				
教科書		プリントを配布する。／Will distribute handouts				
ガイダンス		特に行わない。／Will not conduct guidance				

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30778	S	ロシア語初級（インテンシヴ）	GRECKO Valerij	ロシア語	水 5	1年 文科 理科
講義題目		現代ロシア語の基礎				
授業の目標概要		基礎的なロシア語運用能力を身につけることを目標とする。日常生活に密着したトピックを扱いながら、聞く、話す、読む、書くという 4 つのスキルをバランスよく習得する。 ※「初級インテンシヴ」は週 2 コマをセットでのみ履修できます。かならず月曜 5 限の授業と両方を履修してください。				
成績評価方法		平常点（授業中の発言、発表)、課題の提出、テスト				
教科書		プリントを配布する。／Will distribute handouts				
ガイダンス		特に行わない。／Will not conduct guidance				

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31250	S	ロシア語初級（インテンシヴ）［高度］	Ekaterina Gutova	ロシア語	金 5	1 年 文科 理科

講義題目	ロシア語初級（インテンシヴ）［高度］
授業の目標概要	インテンシヴ・コースである。ネイティブ・スピーカーの先生が担当し、ロシア語のリスニングやスピーキングの基礎を集中的に学習する。S セメスターではアルファベットを習得し、正確な発音を目指すところから始める。２コマセットで履修すること（月曜 1 限と金曜 5 限）。 ※この授業は、2024 年度入学者までを対象に実施されていた TLP の後継プログラムである GLP-II の対象科目です。旧 TLP 制度（2024 年度入学生までの制度）の履修形態を継承する週３コマ（インテンシヴ 2 コマ＋演習 1 コマ）履修により、旧 TLP の時と同程度の到達度に至る事を目標とします。
成績評価方法	授業貢献度、提出課題、学期末試験などを考慮して総合的に評価する。
教科書	プリントを配布する。／Will distribute handouts
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30779	S	ロシア語初級（第三外国語）	居阪 僚子	ロシア語	水 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	ロシア語初級（第三外国語）／Russian Language (Introductory)
授業の目標概要	ロシア語の初級文法を習得し、簡単な会話や文章読解ができるようになることを目指します。
成績評価方法	平常点（50 点：授業への参加、小テストの成績）及び学期末の試験（50 点）を目安とし、総合的に判断します。
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 黒田龍之助 ニューエクスプレスプラス ロシア語 白水社 978-4-560-08777-0
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30509	S	ロシア語中級（演習）［高度］	丸山 由紀子	ロシア語	火 4	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	
授業の目標概要	講読を通して、初級文法・語彙の定着と活用を図る。また、一列・二列で扱った文法項目をより詳しく学ぶと共に、未習文法事項の解説･練習も行うことで、ロシア語のテクストを読むのに十分な運用能力を身につけることを目標とする。
成績評価方法	授業への出席と取り組み＋学期末課題の出来映えをもとに、総合的に判断する。
教科書	プリントを配布する。／Will distribute handouts
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30936	S	ロシア語中級（演習）	毛利 公美	ロシア語	木 3	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	ロシア語中級演習
授業の目標概要	ロシア語の既習文法を確認し、一歩進んだ文法の理解や、より豊かな語彙・表現の習得を目指します。体の用法や移動動詞、形容詞の長語尾と短語尾の使い分けなど、初級でなんとなく理解している点について理解を深め、ニュアンスの違いまで踏み込んだ正確な読解や使い分けができるようにします。また、主な接頭辞や接尾辞、派生の規則を学ぶことで、さらなる語彙の習得に役立てます。
成績評価方法	課題への取り組みと最終試験により評価します。
教科書	プリントを配布する。／Will distribute handouts
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30756	S	ロシア語中級（会話）	GRECKO Valerij	ロシア語	水 4	1年 文科 理科 2年 文科 理科

講義題目	ロシア語会話表現（中級）
授業の目標概要	ロシア語運用能力（特に聞き、話す能力）をさらに伸ばすことを目指すとともに、ロシアの社会や文化に対する理解を深めることを目標とする。 授業では日常生活や身近な話題に取材した短い文章やスキットなどを使って、会話練習を重点的に行う。日常的な場面でよく使われる言い回しを習得し、語彙を増やすとともに、比較的複雑な構造をもった表現を正しく聞き取り、自分でも使えるようになることを目指す。また、毎回の授業で取り上げる題材を通して、ロシアでの生活や社会事情についての知識も身につける。 ※ロシア語を1年以上学習した者を対象とする。
成績評価方法	平常点（授業中の発言、発表）、課題の提出
教科書	プリントを配布する。／Will distribute handouts
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30654	S	ロシア語中級（作文）	浜田 華練	ロシア語	水 2	1年 文科 理科 2年 文科 理科

講義題目	短編小説から学ぶロシア語文章表現
授業の目標概要	ロシア語の短編小説集（英訳併記）を使用しながら、ロシア語の文章表現を学びます。 この授業は、1年次にロシア語文法を一通り学んだ学生が対象です。小説に出てくる単語を調べて語彙を増やし、小説内で使用されている表現・言い回しを学ぶとともに、情景やあらすじ、登場人物の心情などをロシア語で説明することを通じて、複雑な事柄をロシア語で表現する力を身に着けることを目指します。
成績評価方法	平常点（出席＆課題の提出）50%・終回の試験の評点 50%
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook Gleb Struve Russian Stories：Twelve Short stories by Pushkin, Gogol, Tolstoy and others Dover Publication（1st edition 1961/ Reprint 1990) 0486262448/ 978-0486262444
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31082	S	ロシア語中級（読解）	大崎 果歩	ロシア語	金 2	1年 文科 理科 2年 文科 理科

講義題目	ロシア語文学作品読解
授業の目標概要	これまで学んできた文法や語彙の知識を固め、さらに豊かなものにすることを目標とします。また、19世紀ロシア文学を原語で読み、背景にあるロシア文化に触れるきっかけを作ります。
成績評価方法	平常点
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30225	S	ロシア語中級（インテンシヴ）	小手川 将	ロシア語	月 5	1年 文科 理科 2年 文科 理科

講義題目	映画で学ぶロシア語文法
授業の目標概要	ソ連・ロシア映画の台詞を読解・翻訳しながら、さまざまな場面に応じたロシア語表現を学び、語彙や慣用表現の幅を広げていきます。映画の台詞を素材とすることで、教科書では触れる機会の少ない日常的・口語的な表現にも親しみ、これまで学んだ文法知識を実践的に定着させることを目指します。必要に応じて作品の文化的・歴史的背景についても解説します。
成績評価方法	毎回、事前に配布した字幕テクストを各自で予習したうえで授業に臨みます。授業では、該当する映画の場面を参照しながら、文法・語彙の確認と訳文の検討を行います。また、作品や時代背景についても適宜解説します。
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30785	S	ロシア語中級（インテンシヴ）［高度］	Ekaterina Gutova	ロシア語	水 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	ロシア語中級（インテンシヴ）［高度］
授業の目標概要	2 年生用のインテンシヴ授業である。週 2 コマ行い、ネイティヴ・スピーカーの先生がリスニング、スピーキングに関して高度な運用能力を育成する。取り上げられたテーマに関する会話やディスカッション能力を養う。
成績評価方法	授業貢献度（課題、宿題）、期末テストなどを考慮して総合的に評価する。
教科書	プリントを配布する。／Will distribute handouts
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31009	S	ロシア語中級（インテンシヴ）	ゴロウィナ クセーニヤ	ロシア語	木 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	ロシア語中級（インテンシヴ）
授業の目標概要	インテンシヴ授業です。ネイティヴ・スピーカーの先生が聴取・発音・会話に関して高度な運用能力を育成します。
成績評価方法	授業参加度（出席、課題、宿題）、小テスト、期末テスト。
教科書	プリントを配布する。／Will distribute handouts Русский сезон Златоуст
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31226	S	ロシア語中級（インテンシヴ）［高度］	Ekaterina Gutova	ロシア語	金 4	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	ロシア語中級（インテンシヴ）［高度］
授業の目標概要	2 年生用のインテンシヴ授業である。週 2 コマ行い、ネイティヴ・スピーカーの先生がリスニング、スピーキングに関して高度な運用能力を育成する。取り上げられたテーマに関する会話やディスカッション能力を養う。
成績評価方法	授業貢献度（課題、宿題）、期末テストなどを考慮して総合的に評価する。
教科書	プリントを配布する。／Will distribute handouts
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30080	S	ロシア語上級（会話）	Ekaterina Gutova	ロシア語	月 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	グローバル教養科目（ロシア語_メディアに映る文化）／ Global Liberal Arts in Russian (Media as a Mirror of Culture)
授業の目標概要	ロシア語のニュースやインタビュー、マスメディアの社会や文化に関する記事を教材にして、その内容について論じます。マスメディアによって問題に対するアプローチが異なるため、その違いを観察し、様々な視点から問題を考えることを目指します。また、マスメディアの言語に反映されている現代ロシア語の傾向も観察します。内容を理解した上で、会話の練習を行い、参加者の意見をロシア語で述べる能力を向上させ、ディスカッション能力を養います。 Используя материал новостей, интервью, а также статей из СМИ, касающихся общества и культуры, мы будем обсуждать их содержание. Поскольку подход СМИ к проблемам может отличаться, мы будем наблюдать эти различия и рассматривать проблемы с разных точек зрения. Также будем изучать современные тенденции русского языка, отражённые в языке СМИ. На основе понимания содержания, мы будем практиковаться в разговорной речи, улучшая навыки выражения мнений на русском языке и развивая способности к дискуссии. [SDGs の目標] 目標 4：質の高い教育をみんなに 目標 10：人や国の不平等をなくそう 目標 16：平和と公正をすべての人に [Цели устойчивого развития (SDGs)] Цель 4: Обеспечение всеобъемлющего и справедливого качественного образования и содействие возможностям обучения на протяжении всей жизни для всех. Цель 10: Сокращение неравенства внутри стран и между ними. Цель 16: Содействие мирным и инклюзивным обществам для устойчивого развития, обеспечение доступа к правосудию для всех и создание эффективных, подотчетных и инклюзивных институтов на всех уровнях.
成績評価方法	【このコースに適用される成績評価方法を確認してください。時間割コードの末尾が「-P/F」でない場合は、5 段階評価（A+、A、B、C、F）のコースです。時間割コードの末尾が「-P/F」の場合、このコースは合否判定のコースです。/Please check the grading scale that applies to this course. If the Course Code ends without “-P/F”, this is a course with a letter grade (A+, A, B, C, F). If the Course Code ends with “-P/F”, this is a Pass/Fail Course.】 授業への積極的な参加、宿題提出状況、発表、期末課題を総合的に判断して評価する。 Активное участие в занятиях, выполнение домашних заданий, презентации и итоговое задание будут учитываться при оценке.
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook プリントを配布する。／Will distribute handouts
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31177	S	ロシア語上級（作文）	GRECKO Valerij	ロシア語	金 3	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	ロシア語の文章表現
授業の目標概要	ロシア語のさまざまな文体（日常会話、新聞や雑誌の記事、文学作品など）を読み、それらについてディスカッションし、ロシア語の文章を書く練習を行う。ロシア語運用能力をさらに高め、特に書く能力を向上させることを目指す。最終的にはエッセイやレポートをロシア語で書く能力を身につける。また、さまざまなスタイルの文章に触れることを通じて、ロシア文化やロシア事情に対する理解を深めることを目指す。 ※前期課程（1・2 年生）でこの授業を履修できるのは、「ロシア語既習」で入学した学生のみです。
成績評価方法	平常点（授業中の発言、発表）、課題、レポート
教科書	プリントを配布する。／Will distribute handouts
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30983	S	ロシア語上級（読解）	毛利 公美	ロシア語	木 4	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	ロシア文学の名作を味わう
授業の目標概要	さまざまな文学作品をロシア語で精読しながら、ロシア語の読解能力を高め、作家による文体や特徴の違いを理解する。時間をかけてニュアンスまでくみ取りながら深く読みこなす能力を身につけるとともに、難易度が比較的低い文章の多読による読解力向上も目指す。
成績評価方法	平常点（予習復習、授業への取組み、出来具合）により評価します。
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook　プリントを配布する。
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

総合科目 L スペイン語

スペイン語初級(演習)①	開講区分	S

授業の目標・概要　演習では、教科書の進度に合わせ、発音、聞き取り、初歩的な会話の練習、文法の応用練習などを行い、スペイン語の運用能力を高めることをめざします。
文系はクラス指定の演習が設定されています。理系では、これに対応する「スペイン語初級（演習)」(理科生限定)を開講しますので、積極的に参加してください。

成績評価方法　主に小テストに基づいた平常点で評価を行います。

教科書　次の教科書を使用する。／Will use the following textbook
書名　Brújula−スペイン語学習の羅針盤
著者（訳者）　東京大学教養学部スペイン語部会
出版社　朝日出版社
ISBN　9784255551111

関連ホームページ
※講義の詳細・受講するクラスについては、UTAS を参照すること

時間割コード	曜限	担当教員	対象クラス
30034	月 2	タランコ ダビド	1 年 文一二(7)
30386	火 3	Gregory Zambrano	1 年 文一二(10)
30387	火 3	松田 葉月	1 年 文一二(11)
30599	水 2	松田 葉月	1 年 文一二(8)
30630	水 2	タランコ ダビド	1 年 文三(10)
30698	水 3	Fernando Yeng	1 年 文三(7)
30729	水 4	Fernando Yeng	1 年 文一二(9)
30964	木 4	FERNANDEZ HERBOSO	1 年 文三(8)
30965	木 4	タランコ ダビド	1 年 文三(9)

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30014	S	スペイン語初級（演習）	タランコ ダビド	スペイン語	月 1	1年 理科

講義題目	スペイン語初級（演習）
授業の目標概要	演習では、教科書の進度に合わせ、発音、聞き取り、初歩的な会話の練習、文法の応用練習などを行い、スペイン語の運用能力を高めることをめざします。 文系はクラス指定の演習が設定されています。理系では、これに対応する「スペイン語初級（演習）」（理科生限定）を開講しますので、積極的に参加してください。
成績評価方法	平常点(クラス参加，グループ作業の成果等): 25% 中間試験: 30% 期末試験: 45%
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 東京大学教養学部スペイン語部会 Brújula−スペイン語学習の羅針盤 朝日出版社 9784255551111 大学生協駒場書籍部を通じて初回までに購入しておいてください。
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30328	S	スペイン語初級（演習）［高度］	松田 葉月	スペイン語	火 2	1年 理科

講義題目	スペイン語初級インテンシヴ [高度] ／Curso intensivo de español del nivel básico (ampliado)
授業の目標概要	コミュニケーションに必要な知識と技術を身につけることを目標にして授業を進める。単に文法と発音を勉強するだけでなく、スペイン語でコミュニケーションがとれるようになること、さらにスペイン語圏の文化、習慣を学ぶことをめざす。 旧 TLP 制度（2024 年度入学生までの制度）の履修形態を継承する週 3 コマ履修により、同程度の到達度に至る事を目標とする。 Dinámicas realizadas en torno a situaciones comunicativas. Estas dinámicas buscan que el alumno aprenda la gramática y la pronunciación, al mismo tiempo que aprende a comunicarse en español y a conocer la cultura hispana. Siguiendo el Programa Trilingüe (TLP), que ofrecía tres clases por semana para quienes ingresaron a la universidad hasta el año académico 2024, este curso tiene como objetivo alcanzar el mismo nivel que el TLP.
成績評価方法	小テストと期末テスト 70 点 平常点 30 点 欠席は、正当な理由を含み 3 回まで。 Exámenes parciales y examen final: 70% Participación y tareas: 30% Inasistencias justificadas hasta 3 veces.
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook スペイン語教材研究会編 Entre amigos 1 (3ª edición) (総合スペイン語コース初級 改訂版) 朝日出版社 978-4-255-55174-6
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30327	S	スペイン語初級（演習）①［高度］	松田 葉月	スペイン語	火 2	1 年 文科

講義題目　スペイン語初級インテンシヴ [高度] ／Curso intensivo de español del nivel básico (ampliado)

授業の目標概要　コミュニケーションに必要な知識と技術を身につけることを目標にして授業を進める。単に文法と発音を勉強するだけでなく、スペイン語でコミュニケーションがとれるようになること、さらにスペイン語圏の文化、習慣を学ぶことをめざす。
旧 TLP 制度（2024 年度入学生までの制度）の履修形態を継承する週 3 コマ履修により、同程度の到達度に至る事を目標とする。
Dinámicas realizadas en torno a situaciones comunicativas. Estas dinámicas buscan que el alumno aprenda la gramática y la pronunciación, al mismo tiempo que aprende a comunicarse en español y a conocer la cultura hispana.
Siguiendo el Programa Trilingüe (TLP), que ofrecía tres clases por semana para quienes ingresaron a la universidad hasta el año académico 2024, este curso tiene como objetivo alcanzar el mismo nivel que el TLP.

成績評価方法　小テストと期末テスト 70 点
平常点 30 点
欠席は、正当な理由を含み 3 回まで。
Exámenes parciales y examen final: 70%
Participación y tareas: 30%
Inasistencias justificadas hasta 3 veces.

教科書　次の教科書を使用する。／Will use the following textbook
スペイン語教材研究会編
Entre amigos 1 (3ª edición) (総合スペイン語コース初級 改訂版)
朝日出版社
978-4-255-55174-6

ガイダンス　第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31010	S	スペイン語初級（会話）	FERNANDEZ HERBOSO	スペイン語	木 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目　スペイン語（初級会話）

授業の目標概要　練習を通して、文法とその機能についての内容を体系化し、生徒の理解を強化する。また、授業を通して学んだことを、それぞれの生徒が活用し表現できるようにすることを目指す。
その他に文法、単語のレベルを DELE A2 まで引き上げていく。

成績評価方法　主に小テストに基づいた平常点で評価を行います。 一般的な内容の 2 つの試験を行います。最初の試験はコースの 6 週目に行われ、2 番目の試験はコースの最終週に行われます。これら 2 つの試験は成績の 60%を占めます。 特定の内容のミニ試験も行います。これらはほぼ毎週、10 分間の試験です。これらの試験は成績の 40%を占めます。

教科書　プリントを配布する。／Will distribute handouts
プリントを配布する。／Will distribute handouts

ガイダンス　特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31238	S	スペイン語初級（会話）	エクトル シエラ	スペイン語	金 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目　¿HABLAMOS? スペイン語での基本的なコミュニケーション

授業の目標概要　スペイン語で日常生活について話せるようになることを目指す。
自己紹介、天気や家族、好きなこと、嫌いなこと、料理の簡単な感想、町の様子、過去にしたことや近い未来にしたいことについての会話の演習を行う。
スペイン語らしい発音や自然なイントネーションの習得を目指す。また、前学期で学習した規則動詞の現在形、現在進行形や近未来の復習をした上で、不規則動詞や再帰動詞を使った会話を習得する。
The course is recommended for students who want to learn basic Spanish and want to develop essential conversational skills.

成績評価方法　参加 30%、宿題・パフォーマンス・態度・授業への貢献 30%、プレゼンテーション 40%。
Participation 30%、Performance, attitude, homework 30%、Presentation 40%.

教科書　プリントを配布する。／Will distribute handouts
プリントを配布する。／Will distribute handouts

ガイダンス　第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31083	S	スペイン語初級（作文）	受田 宏之	スペイン語	金 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	スペイン語初級（作文）
授業の目標概要	この授業は、スペイン語を深く学んでみたい、実践的なスペイン語力を身に付けたい、という意欲ある一年生、二年生を対象とする。スペイン語の基礎を学び始めた一年生には、作文を通じて学習を深めるとともに、スペイン語表現の豊かさを味わってもらうことを目標とする。二年生は、文法の復習と語彙力の向上、専門課程でのスペイン語の使用も意識した作文力の習得を目指す。
成績評価方法	評価は、期末試験と 3 回の小テストおよび平常点により決定する。
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30226	S	スペイン語初級（インテンシヴ）	タランコ ダビド	スペイン語	月 5	1 年 文科 理科

講義題目	スペイン語初級（会話）
授業の目標概要	必修スペイン語に加え、より集中的に学習したい学生のためにインテンシヴクラスを開講する。初学者に必要とされる基礎的な表現、文法、語彙の定着を図るとともに、会話練習を中心に個人やグループでのアクティビティを通じて実践的なコミュニケーション能力を養う。授業はネイティブスピーカーの教員が担当する。
成績評価方法	平常点(クラス参加，グループ作業の成果等): 30% 中間試験: 30% 期末試験: 40%
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31011	S	スペイン語初級（インテンシヴ）	タランコ ダビド	スペイン語	木 5	1 年 文科 理科

講義題目	スペイン語初級（作文）
授業の目標概要	必修スペイン語に加え、より集中的に学習したい学生のためにインテンシヴクラスを開講する。初学者に必要とされる基礎的な表現、文法、語彙の定着を図るとともに、作文練習を中心に個人やグループでのアクティビティを通じて実践的なコミュニケーション能力を養う。授業はネイティブスピーカーの教員が担当する。
成績評価方法	平常点(クラス参加，グループ作業の成果等): 30% 中間試験: 30% 期末試験: 40%
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31019	S	スペイン語初級（インテンシヴ）［高度］	Gregory Zambrano	スペイン語	木 5	1 年 文科 理科

講義題目	Curso intensivo de español スペイン語インテンシブ
授業の目標概要	コミュニケーションに必要な知識と技術を身につけることを目標にして授業を進める。単に文法と発音を勉強するだけでなく、スペイン語でコミュニケーションがとれるようになること、さらにスペイン語圏の文化、習慣を学ぶことをめざす。 旧 TLP 制度（2024 年度入学生までの制度）の履修形態を継承する週 3 コマ履修により、同程度の到達度に至る事を目標とする。 Dinámicas realizadas en torno a situaciones comunicativas. Estas dinámicas buscan que el alumno aprenda la gramática y la pronunciación, al mismo tiempo que aprende a comunicarse en español y a conocer la cultura hispana. Siguiendo el Programa Trilingüe (TLP), que ofrecía tres clases por semana para quienes ingresaron a la universidad hasta el año académico 2024, este curso tiene como objetivo alcanzar el mismo nivel que el TLP.
成績評価方法	小テストと期末テスト 70 点 平常点 30 点 欠席は、正当な理由を含み 3 回まで。 Exámenes parciales y examen final: 70% Participación y tareas: 30% Inasistencias justificadas hasta 3 veces.
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook スペイン語教材研究会編 Entre amigos 1, 3a. edición. 朝日出版社 978-4-255-55177-7
ガイダンス	特定日に行う。／Will conduct guidance at another time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31251	S	スペイン語初級（インテンシヴ）［高度］	Gregory Zambrano	スペイン語	金 5	1 年 文科 理科

講義題目	スペイン語初級インテンシヴ [高度] ／Curso intensivo de español del nivel básico (ampliado)
授業の目標概要	コミュニケーションに必要な知識と技術を身につけることを目標にして授業を進める。単に文法と発音を勉強するだけでなく、スペイン語でコミュニケーションがとれるようになること、さらにスペイン語圏の文化、習慣を学ぶことをめざす。 旧 TLP 制度（2024 年度入学生までの制度）の履修形態を継承する週 3 コマ履修により、同程度の到達度に至る事を目標とする。 Dinámicas realizadas en torno a situaciones comunicativas. Estas dinámicas buscan que el alumno aprenda la gramática y la pronunciación, al mismo tiempo que aprende a comunicarse en español y a conocer la cultura hispana. Siguiendo el Programa Trilingüe (TLP), que ofrecía tres clases por semana para quienes ingresaron a la universidad hasta el año académico 2024, este curso tiene como objetivo alcanzar el mismo nivel que el TLP.
成績評価方法	小テストと期末テスト 70 点 平常点 30 点 欠席は、正当な理由を含み 3 回まで。 Exámenes parciales y examen final: 70% Participación y tareas: 30% Inasistencias justificadas hasta 3 veces.
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook スペイン語教材研究会編 Entre amigos 1, 3a. edición. 朝日出版社 978-4-255-55177-7
ガイダンス	特定日に行う。／Will conduct guidance at another time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30015	S	スペイン語初級（第三外国語）	松尾 俊輔	スペイン語	火 1	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	1 年間で学ぶ三外スペイン語
授業の目標概要	この授業は、スペイン語を第二外国語として履修していない学生を対象とし、1 年間かけてスペイン語の基礎的な運用能力を身に付けることを目標としています。併せて、スペイン・ラテンアメリカの豊かな文化と歴史に触れる道を開きます。 文法事項をひとつひとつ身に付けていきながら、スペイン語世界で通用する実践的なコミュニケーション能力（読む／書く／話す／聞く）の基礎を固めます。S セメスターと A セメスターを通してスペイン語の文法体系全体を学び、「ここまで来ればあとは生のスペイン語にぶつかるだけ」というレベルまで持っていくことが目標です。 S セメスターの授業では、発音や簡単な挨拶から始め、基本的な動詞を用いた現在形と過去形の短い文章を作ることができるようになることを目指します。
成績評価方法	小テスト（上記授業計画の★印） 10 点×5=50 点 期末試験（最終授業日） 50 点
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 東京大学教養学部スペイン語部会 スペイン語学習の羅針盤 朝日出版社 978-4-255-55111-1 ※1 年生の第二外国語スペイン語で使用している教科書と同じものを使います。教科書販売所にて購入してください。
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30821	S	スペイン語中級（演習）［高度］	Gregory Zambrano	スペイン語	木 1	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	El mundo hispanoamericano en las noticias.
授業の目標概要	この授業ではコミュニケーションのために必要な実践練習を行いま す。1 年次に学習した文法項目の復習を行い、文法を自分のものとすることをめざします。さらに発音を練習するとともに、 スペイン語でのコミュニケーション能力を向上させ、 スペイン語圏のさまざまな文化について学びます。 ヨーロッパ言語共通参照枠の A 1 から A 2 レベルに対応しています 。
成績評価方法	授業への参加、ショートテスト、課題の提出、 70% / 口頭試験 30%
教科書	プリントを配布する。／Will distribute handouts
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30984	S	スペイン語中級（演習）	アルバロ ペラル ヒガンテ	スペイン語	木 4	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	Conversación en español スペイン語での会話
授業の目標概要	El objetivo fundamental del curso consiste en que los estudiantes adquieran habilidad y seguridad en la interacción oral en español y puedan tener conversaciones con un hispanohablante sobre diferentes temas. 本講義では、履修者がスペイン語による口頭でのインターアクションの能力と確かさを身につけ、 さまざまなテーマについてスペイン語話者と会話できるようになることを目指します。
成績評価方法	Examen final 40% Deberes 20% Participación en clase 40% 最終試験 40% 宿題 20% 授業への参加率 40%
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook Moyano Juan Carlos, Yoldi María, Rubio Raquel, Vivancos Josefa Entre amigos 2 Editorial Asahi
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31223	S	スペイン語中級（会話）	エクトル シエラ	スペイン語	金 4	1年 文科 理科 2年 文科 理科

講義題目	「¿CHARLAMOS? 」スペイン語を通じた西洋式のコミュニケーション
授業の目標概要	ネーティブのイントネーションを取得、様々なトピックに触れながら、会話力を養う。 西洋式コミュニケーションのパターンを探り、慣用句を中心に エリプシス（省略法)、 メトニミー（換喩)、メタファー （比喩）を学ぶ。曖昧で婉曲的な伝え方より、アサーティブでメタフォリックなコミュニケーションを目指す。 This is a course to learn new collocations, verbal periphrases, idioms and to practice conversation. The final exam is a presentation.
成績評価方法	参加 30%、宿題・パフォーマンス・態度・授業への貢献 30%、プレゼンテーション 40%。 Participation 30%、Performance, attitude, homework 30%、Presentation 40%.
教科書	プリントを配布する。／Will distribute handouts
	プリントを配布する。／Will distribute handouts
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31012	S	スペイン語中級（読解）	内田 兆史	スペイン語	木 5	1年 文科 理科 2年 文科 理科

講義題目	ラテンアメリカを中心にしたスペイン語圏のニュースや曲を聞き取り、内容を理解することでスペイン語という視点を獲得し、世界を、あるいは日本を複眼的に眺める武器にしよう。また、短篇の最終段落や長篇の第一段落を読んでラテンアメリカの文学にも触れてみよう。
授業の目標概要	スペイン語を用いて世界を、日本を複眼的に眺める手段について学び、たとえばニュースについて日本や英語圏のメディアでの取り上げられ方とスペイン語世界での取り上げられ方との違いについて考察することにより、新たな視点から世界を眺められるようになる。
成績評価方法	リスニングを含めた課題提出 40%、予習に基づいたテクスト読解 40%、期末課題 20%
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30329	S	スペイン語中級（インテンシヴ）[高度]	金子 亜美	スペイン語	火 2	1年 文科 理科 2年 文科 理科

講義題目	スペイン語中級演習
授業の目標概要	植民地期スペイン領ラテンアメリカの芸術について書かれた論考の輪読や講演の視聴を通じ該当テーマについて議論することで、スペイン語の運用能力を向上させる。
成績評価方法	授業参加 100%
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30780	S	スペイン語中級（インテンシヴ）	松田 葉月	スペイン語	水 5	1年 文科 理科 2年 文科 理科

講義題目	Curso intensivo de español, nivel intermedio, conversación
授業の目標概要	En este curso reforzaremos y profundizaremos la gramática en diálogo integrando contextos reales y habituales. Ampliaremos el vocabulario y ejercitaremos diversas expresiones de opiniones, valoraciones, sentimientos e informaciones que permitan consolidar la comunicación de acuerdo a las situaciones consignadas.
成績評価方法	Participación en clase: 20 % Mini presentaciones: 40 % Examen oral: 40 %
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31084	S	スペイン語中級（インテンシヴ）	松田 葉月	スペイン語	金 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	Curso intensivo de español, nivel intermedio, composición
授業の目標概要	El objetivo del curso es aprender a escribir correctamente en idioma español. Se busca dotar al alumno de los elementos claves e imprescindibles en la redacción de un texto, mediante la utilización de modelos y estructuras gramaticales apropiadas acordes al discurso seleccionado.
成績評価方法	Participación en clase: 20 % Tareas: 40 % Examen (Ensayo): 40 %
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31252	S	スペイン語中級（インテンシヴ）［高度］	棚瀬 あずさ	スペイン語	金 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	映画『海を飛ぶ夢』Mar adentro を通じてスペイン語を学ぶ
授業の目標概要	1 年次に学んだ文法の知識を強化しながら、スペイン語の能力を、読む・聞く・書く・話すという 4 つの面で総合的に伸ばしていくことをめざします。
成績評価方法	授業への参加状況と課題で評価します。
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30206	S	スペイン語上級（演習）	松田 葉月	スペイン語	月 4	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	Seminario sobre Estudios Latinoamericanos
授業の目標概要	Este curso tiene el objetivo de consolidar un conjunto de conocimientos básicos e indispensables para comprender la historia política, económica, social y cultural del mundo hispanoamericano. La comprensión de la historia y el proceso de desarrollo de la región nos permitirá entender el presente y la idiosincrasia de sus pueblos. Esta cátedra servirá como fundamento para aquellos alumnos interesados en especializarse en temas relacionados a la región latinoamericana.
成績評価方法	Participación en clase: 20 % Ensayos y presentaciones: 80 %
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30937	S	スペイン語上級（会話）	Gregory Zambrano	スペイン語	木 3	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	Hispanoamérica en su literatura. Principales tendencias de la narrativa.
授業の目標概要	In this course, students will learn concepts such as "imagination", "fantasy" and "reality", related to Latin American literature, by reading some works of major authors. Students may improve their skills in Spanish language through readings and writing exercises. They may also strengthen aspects of grammar, syntax and vocabulary of Spanish. En este curso, los estudiantes aprenderán conceptos como "imaginación", "fantasía" y "realidad", relacionados con la literatura hispanoamericana, mediante la lectura de algunas obras de los principales autores. Los estudiantes pueden mejorar sus habilidades en el idioma español a través de lecturas y ejercicios de escritura. También pueden fortalecer aspectos de gramática, sintaxis y vocabulario del español.
成績評価方法	Exercises and Reports: 30% Class participation: 30% Presentation and Final Report: 40% (Justified absences up to 3 times)
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 宇野和美、網野真木子 名作短編で学ぶスペイン語 Publisher Beret Publishing ISBN 978-4-86064-494-9
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30886	S	スペイン語上級（作文）	タランコ ダビド	スペイン語	木 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	スペイン語上級（作文）
授業の目標概要	El objetivo principal es mejorar la capacidad de expresión escrita mediante la aplicación de los conocimientos adquiridos anteriormente. Asimismo, se hará hincapié en la ampliación del vocabulario por áreas temáticas (cultura, economía, deporte, etc.) y en la comprensión del mundo hispanohablante.
成績評価方法	平常点(クラス参加): 30% 中間試験: 30% 期末試験: 40%
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

総合科目 L 韓国朝鮮語

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30822	S	韓国朝鮮語初級（演習）［高度］	李 英蘭	韓国朝鮮語	木 1	1 年 理科

講義題目	韓国朝鮮語初級（演習）
授業の目標概要	この［高度］科目は、旧 TLP 制度（2024 年度入学生までの制度）の履修形態を継承する週 3 コマ履修により、同程度の到達度に至る事を目標とする。韓国朝鮮語のネイティブ教員が担当し、韓国朝鮮語一列・二列の授業で学んだ基礎知識の定着と応用のため、さまざまな練習を行い、韓国朝鮮語の表現能力の向上を目指す。具体的には一列・二列の授業内容に合わせ、短文ドリルを始め、会話、聞き取り、読解、作文をバランスよく練習し、一年間を通じて、より実践的な韓国朝鮮語の運用能力を身につけることを目指す。 ★★★履修時の注意事項★★★ ［高度］科目は、原則として「次の 3 コマの授業」をセットで履修する必要がある。 ・初級演習［高度］ （木 1 限） 李英蘭先生 ・初級インテンシヴ 1［高度］ （月 1 限） 朴天弘先生 ・初級インテンシヴ 2［高度］ （火 2 限） 李英蘭先生 尚、より実践的な練習を行うため、履修者数を「20 名」と制限る。 履修希望者数多数の場合は、「抽選」により履修者を選抜する可能性がある。
成績評価方法	期末試験と平常点（出席、小テスト、課題、授業への参加度など）を総合的に評価する。 ※出席日数の 3 分の 1 以上を欠席した者や期末試験の未受験者は、成績評価の対象にならない。
教科書	授業中に指示をする。／Will specify at class time
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30166	S	韓国朝鮮語初級（演習）①	李 英蘭	韓国朝鮮語	月 4	1 年 文一二(5)

講義題目	韓国朝鮮語初級（演習）
授業の目標概要	この授業では、韓国朝鮮語のネイティブ教員が担当し、韓国朝鮮語一列・二列の授業で学んだ基礎知識の定着と応用のため、さまざまな練習を行い、韓国朝鮮語の表現能力の向上を目指す。具体的には一列・二列の授業内容に合わせ、短文ドリルを始め、会話、聞き取り、読解、作文をバランスよく練習し、一年間を通じて、より実践的な韓国朝鮮語の運用能力を身につけることを目標とする。
成績評価方法	期末試験と平常点（出席、小テスト、課題、授業への参加度など）を総合的に評価する。 ※出席日数の 3 分の 1 以上を欠席した者や期末試験の未受験者は、成績評価の対象にならない。
教科書	授業中に指示をする。／Will specify at class time
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30408	S	韓国朝鮮語初級（演習）①	李 英蘭	韓国朝鮮語	火 3	1 年 文三(5)

講義題目	韓国朝鮮語初級（演習）
授業の目標概要	この授業では、韓国朝鮮語のネイティブ教員が担当し、韓国朝鮮語一列・二列の授業で学んだ基礎知識の定着と応用のため、さまざまな練習を行い、韓国朝鮮語の表現能力の向上を目指す。具体的には一列・二列の授業内容に合わせ、短文ドリルを始め、会話、聞き取り、読解、作文をバランスよく練習し、一年間を通じて、より実践的な韓国朝鮮語の運用能力を身につけることを目標とする。
成績評価方法	期末試験と平常点（出席、小テスト、課題、授業への参加度など）を総合的に評価する。 ※出席日数の 3 分の 1 以上を欠席した者や期末試験の未受験者は、成績評価の対象にならない。
教科書	授業中に指示をする。／Will specify at class time
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30823	S	韓国朝鮮語初級（演習）①［高度］	李 英蘭	韓国朝鮮語	木 1	1 年 文科

講義題目	韓国朝鮮語初級（演習）
授業の目標概要	この［高度］科目は、旧 TLP 制度（2024 年度入学生までの制度）の履修形態を継承する週 3 コマ履修により、同程度の到達度に至る事を目標とする。韓国朝鮮語のネイティブ教員が担当し、韓国朝鮮語一列・二列の授業で学んだ基礎知識の定着と応用のため、さまざまな練習を行い、韓国朝鮮語の表現能力の向上を目指す。具体的には一列・二列の授業内容に合わせ、短文ドリルを始め、会話、聞き取り、読解、作文をバランスよく練習し、一年間を通じて、より実践的な韓国朝鮮語の運用能力を身につけることを目指す。 ★★★履修時の注意事項★★★ ［高度］科目は、原則として「次の 3 コマの授業」をセットで履修する必要がある。 ・初級演習［高度］ （木 1 限） 李英蘭先生 ・初級インテンシヴ 1［高度］ （月 1 限） 朴天弘先生 ・初級インテンシヴ 2［高度］ （火 2 限） 李英蘭先生 尚、より実践的な練習を行うため、履修者数を「20 名」と制限る。 履修希望者数多数の場合は、「抽選」により履修者を選抜する可能性がある。
成績評価方法	期末試験と平常点（出席、小テスト、課題、授業への参加度など）を総合的に評価する。 ※出席日数の 3 分の 1 以上を欠席した者や期末試験の未受験者は、成績評価の対象にならない。
教科書	授業中に指示をする。／Will specify at class time
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30542	S	韓国朝鮮語初級（会話）	金 庚芬	韓国朝鮮語	火 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	韓国朝鮮語初級（会話）
授業の目標概要	本授業は、初めの韓国朝鮮語の文字（ハングル）と発音の学習に続き、韓国朝鮮語の基礎知識を習得、活用しながら、「聴く」そして「話す」能力のトレーニングに重点を置く科目です。そのため、授業では「聴く」と「話す」練習用の様々な種類のアクティビティを行い、実践的な学びを目指します。教科書『Begin to Study KOREAN 1』を使い、新しい文法や表現の習得、自然な発音を身につけるための繰り返し練習、自己紹介の表現をはじめ、実践的な表現を学びます。教室活動の他に、UTOL を通して、お知らせ、課題がありますので、必ず確認してください。
成績評価方法	受講態度・授業への取り組み 10%、小テストと課題：10%、期末試験（筆記・口頭）80%を目安に総合的に評価します。
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 金庚芬・尹秀美 Begin to Study KOREAN 1 博英社 9784910132358
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30330	S	韓国朝鮮語初級（インテンシヴ）［高度］	Chunhong Park	韓国朝鮮語	月 1	1 年 文科 理科

講義題目	［高度］韓国朝鮮語 初級インテンシヴ二列
授業の目標概要	この［高度］科目は、旧 TLP 制度（2024 年度入学生までの制度）の履修形態を継承する週 3 コマ履修により、同程度の到達度に至る事を目標とする。韓国朝鮮語のネイティブ教員が担当し、韓国朝鮮語一列・二列の授業で学んだ基礎知識の定着と応用のため、さまざまな練習を行い、韓国朝鮮語の表現能力の向上を目指す。具体的には一列・二列の授業内容に合わせ、短文ドリルを始め、会話、聞き取り、読解、作文をバランスよく練習し、一年間を通じて、より実践的な韓国朝鮮語の運用能力を身につけることを目指す。
成績評価方法	授業参加（平常点）、小テスト、期末試験を実施して総合的に評価する。評価配分は以下の通りとする。 ○授業への取り組み：20%（宿題やミニエッセイなど） ○音声の課題：20% ○小テスト：20% ○期末試験：40%
教科書	授業中に指示をする。／Will specify at class time
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30312	S	韓国朝鮮語初級（インテンシヴ）	崔 泰源	韓国朝鮮語	火 2	1 年 文科 理科

講義題目	韓国朝鮮語初級 インテンシヴ
授業の目標概要	必修授業に加えて韓国朝鮮語を集中的に勉強したい学生を対象に、韓国朝鮮語一列・二列の学習内容に基づきながら活動中心の授業を行う。聞き取り、会話、読解、作文の全領域の連携を強化することで、実践的な運用能力の獲得を目指す。
成績評価方法	期末試験、課題、小テスト、授業への参加などで総合的に評価する。
教科書	授業中に指示をする。／Will specify at class time 初回の授業で指示する。
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31093	S	韓国朝鮮語初級（インテンシヴ）［高度］	李 英蘭	韓国朝鮮語	火 2	1 年 文科 理科

講義題目	［高度］韓国朝鮮語 初級インテンシヴ二列
授業の目標概要	この［高度］科目は、旧 TLP 制度（2024 年度入学生までの制度）の履修形態を継承する週 3 コマ履修により、同程度の到達度に至る事を目標とする。韓国朝鮮語のネイティブ教員が担当し、韓国朝鮮語一列・二列の授業で学んだ基礎知識の定着と応用のため、さまざまな練習を行い、韓国朝鮮語の表現能力の向上を目指す。具体的には一列・二列の授業内容に合わせ、短文ドリルを始め、会話、聞き取り、読解、作文をバランスよく練習し、一年間を通じて、より実践的な韓国朝鮮語の運用能力を身につけることを目指す。
成績評価方法	授業参加（平常点）、小テスト、期末試験を実施して総合的に評価する。評価配分は以下の通りとする。 ○授業への取り組み：20%（宿題やミニエッセイなど） ○音声の課題：20% ○小テスト：20% ○期末試験：40%
教科書	授業中に指示をする。／Will specify at class time
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31239	S	韓国朝鮮語初級（インテンシヴ）	睦 俊秀	韓国朝鮮語	木 1	1 年 文科 理科

講義題目	韓国朝鮮語初級 インテンシヴ
授業の目標概要	必修授業に加えて韓国朝鮮語を集中的に勉強したい学生を対象に、韓国朝鮮語一列・二列の学習内容に基づきながら活動中心の授業を行う。聞き取り、会話、読解、作文の全領域の連携を強化することで、実践的な運用能力を身につける。
成績評価方法	期末試験、課題、小テスト、授業への参加などで総合的に評価する。 ※活動中心の授業のため、1/3 以上の欠席は成績評価の対象外とする。 ※30 分以上の遅刻 3 回で欠席 1 回の扱いとする。
教科書	授業中に指示をする。／Will specify at class time
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30313	S	韓国朝鮮語初級（第三外国語）	岩井 智彦	韓国朝鮮語	火 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	韓国語入門・初級
授業の目標概要	韓国語を本格的に身につけようとしている方を対象にした授業です。S・A 両セメスターの受講を前提として授業を進め、通年で初級レベルの韓国語力を確実に身につけることを目標とします。 S セメスターは発音や文字等、入門レベルから始め、初級レベルの学習項目の前半部分を学びます。 なお、履修にあたっては必ず UTAS の授業計画、履修上の注意を確認してください。
成績評価方法	全回出席が前提です。 課題・小テスト、期末テストで評価します。
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 中島仁ほか 新・韓国語へのとびら 朝日出版社 9784255556772 新・韓国語へのとびら 朝日出版社 9784255556772
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30506	S	韓国朝鮮語初級（第三外国語）	金 庚芬	韓国朝鮮語	火 4	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	韓国朝鮮語初級（第三外国語）
授業の目標概要	本授業は、A セメスター始まりの授業です（2025 年の A セメスターに引き続いて進めます）。韓国朝鮮語の基本的なあいさつ表現、基礎語彙、基本的な助詞、用言の活用を学びます。自然な発音を身につけるための繰り返し練習、自己紹介の表現をはじめ、実践的な表現を学びます。教科書『チンチャ！チョアヘヨ！！韓国語 1』を使い、新しい文法や表現の習得を中心に行います。 教室活動の他に、UTOL を使って、お知らせ、課題、小テストがありますので、必ず確認してください。 自習用動画を毎回用意しますので下記 URL から視聴して下さい。毎週、単語の暗記や本文の読む練習などの予習と、授業後の学習内容の復習を持続することをお勧めします。 https://youtube.com/playlist?list=PL0OYQWCBVXi-YUEH08O4V_Fl1lBOzeBA7
成績評価方法	受講態度・授業への取り組み 10%、小テスト＆課題：10%、期末試験（筆記・口頭）80%を目安に総合的に評価します。
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 金庚芬・丁仁京 チンチャ！チョアヘヨ！！韓国語 1 朝日出版社 9784255557021 ISBN: 9784255557021
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30314	S	韓国朝鮮語初級（第三外国語）	李 英蘭	韓国朝鮮語	木 3	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	韓国朝鮮語初級
授業の目標概要	本授業は、韓国朝鮮語を初めて学習しようとする学生を対象としている。S・A 両セメスターの履修を前提にし、通年で初級レベルの韓国朝鮮語の表現や語彙を学び、日常生活の基本的な会話ができるようになることを目指す。S セメスターでは、韓国朝鮮語の文字と発音をしっかり学んだ後、初級前半レベルの表現と語彙を学ぶ。 授業は「韓国朝鮮語」のみで行う。
成績評価方法	期末試験と平常点（出席、小テスト、課題、授業への参加度など）を総合的に評価する。 ※出席日数の 3 分の 1 以上を欠席した者や期末試験の未受験者は、成績評価の対象にならない。
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 李英蘭・朴天弘 63 文型で学ぶ初級韓国語 博英社 978-4-911347-09-6
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31013	S	韓国朝鮮語初級（第三外国語）	鄭 宇鎭	韓国朝鮮語	木 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	韓国朝鮮語初級（第三外国語）／ Korean Language (Introductory)
授業の目標概要	韓国・朝鮮語は、語順が日本語と似ている上に、共通する漢字語も多いので、日本語母語話者や日本語学習者にとって取り組みやすい言語です。ただ、そうは言っても、手を抜かずに努力をしなければならないことは、他の言語の場合と同じです。 この授業では、(1) 文字・発音の習得に力点をおきながら、(2) 簡単な日常会話を通して、基礎的な文法事項を学びます。
成績評価方法	毎回の小テスト、課題、期末試験、平常点（課題の出来、授業への参加度など）を総合的に評価する。 ※出席日数の３分の１以上を欠席した者や期末の作文課題の未提出者は、成績評価の対象にならない。
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 金庚芬 /丁仁京 チンチャ! チョアヘヨ!! 韓国語 1 朝日出版社 978-4-255-55702-1
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30890	S	韓国朝鮮語中級（演習）［高度］	李 英蘭	韓国朝鮮語	木 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	韓国朝鮮語中級（演習）高度
授業の目標概要	この［高度］科目は、旧 TLP 制度（2024 年度入学生までの制度）の履修形態を継承する週３コマ履修により、同程度の到達度に至る事を目標とする。本授業では、韓国朝鮮語の初級を学び終えた学生を対象とし、中級レベルの語彙と表現の定着と応用をはかる。具体的には、中級表現の練習と同時に様々な文を読む、書く、聞く、話す練習を徹底的に行う。これを通じ、場面に的確な表現を習得し、より高度な韓国朝鮮語の運用能力を身につけることを目指す。 ★★★履修時の注意事項★★★ ［高度］科目は、原則として「次の 3 コマの授業」をセットで履修する必要がある。 ・中級演習［高度］ （木２限） 李英蘭先生 ・中級インテンシヴ１［高度］ （月２限） 朴天弘先生 ・中級インテンシヴ２［高度］ （金２限） 李英蘭先生
成績評価方法	期末課題と平常点（出席、課題、発表、授業への参加度など）を総合的に評価する。 ※出席日数の３分の１以上を欠席した者や期末課題の未提出者は、成績評価の対象にならない。
教科書	授業中に指示をする。／Will specify at class time
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30016	S	韓国朝鮮語中級（会話）	ジ ミンギョン	韓国朝鮮語	水 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	韓国朝鮮語中級（会話）
授業の目標概要	様々な会話場面における語彙と文型を覚えていくことで、的確な表現・伝達ができるように練習する。また、韓国朝鮮語らしい表現法を身につけ、コミュニケーション能力の向上を目指す。
成績評価方法	課題や小テストおよび授業参加などの平常点、発表、期末テスト ※活動中心の授業のため、1/3 以上の欠席は成績評価の対象外とする。 ※30 分以上の遅刻 3 回で欠席 1 回の扱いとする。
教科書	プリントを配布する。／Will distribute handouts
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30315	S	韓国朝鮮語中級（表現練習）	根本 理恵	韓国朝鮮語	火 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	韓国朝鮮語中級（表現練習）
授業の目標概要	韓国朝鮮語の初級教材を学び終えた学習者を対象とする。基礎知識を発展させることを目標に日常会話を取り入れながら語彙を増やす他、さまざまな文章に触れる機会を設けて変則活用や慣用句など、文法事項のまとめも行う。会話練習と読解練習はもちろんのこと、映画等の視聴覚教材を活用してヒアリングにも力を入れ、「聞く」「話す」「読む」「書く」力をバランスよく伸ばしたい。
成績評価方法	平常点、課題の提出および期末テスト。
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 生越直樹 ことばの架け橋 中級表現編 白帝社 9784891749620
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30757	S	韓国朝鮮語中級（読解）	加藤 裕人	韓国朝鮮語	水 4	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	現代韓国語の文章の講読
授業の目標概要	やや長さのある韓国朝鮮語の文章を講読する。主に中級程度のテキストおよびインターネット上の時事的なニュース記事を扱っていく。これらの文章の読解を通じて、韓国語の文章を理解するために必要とされる中級程度の語彙や文法事項、表現等を習得するとともに、韓国語を自然な日本語に翻訳する技術を身に付ける。また、多様な文章の理解を通じて現代の韓国・朝鮮社会に対する理解を深める。
成績評価方法	各課題文の翻訳文の提出、追加課題（補填措置）
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook 特に指定しない。
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30278	S	韓国朝鮮語中級（インテンシヴ）［高度］	Chunhong Park	韓国朝鮮語	月 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	［高度］韓国朝鮮語 中級インテンシヴ一列
授業の目標概要	この［高度］科目は、旧 TLP 制度（2024 年度入学生までの制度）の履修形態を継承する週 3 コマ履修により、同程度の到達度に至る事を目標とする。本授業では、韓国朝鮮語の初級を学び終えた学生を対象とし、中級レベルの語彙と表現の定着と応用をはかる。具体的には、中級表現の練習と同時に様々な文を読む、書く、聞く、話す練習を徹底的に行う。これを通じ、場面に的確な表現を習得し、より高度な韓国朝鮮語の運用能力を身につけることを目指す。
成績評価方法	授業参加（平常点）、小テスト、期末試験を実施して総合的に評価する。評価配分は以下の通りとする。 ○授業への取り組み：40%（宿題、課題、ミニエッセイなど） ○小テスト：20% ○期末試験：40%
教科書	授業中に指示をする。／Will specify at class time
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31064	S	韓国朝鮮語中級（インテンシヴ）［高度］	李 英蘭	韓国朝鮮語	金 2	1年 文科 理科 2年 文科 理科

講義題目	［高度］韓国朝鮮語 中級インテンシヴ一列
授業の目標概要	この［高度］科目は、旧 TLP 制度（2024 年度入学生までの制度）の履修形態を継承する週３コマ履修により、同程度の到達度に至る事を目標とする。本授業では、韓国朝鮮語の初級を学び終えた学生を対象とし、中級レベルの語彙と表現の定着と応用をはかる。具体的には、中級表現の練習と同時に様々な文を読む、書く、聞く、話す練習を徹底的に行う。これを通じ、場面に的確な表現を習得し、より高度な韓国朝鮮語の運用能力を身につけることを目指す。
成績評価方法	授業参加（平常点）、小テスト、期末試験を実施して総合的に評価する。評価配分は以下の通りとする。 ○授業への取り組み：40%（宿題、課題、ミニエッセイなど） ○小テスト：20% ○期末試験：40%
教科書	授業中に指示をする。／Will specify at class time
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30938	S	韓国朝鮮語上級（作文）	金 秀美	韓国朝鮮語	火 1	1年 文科 理科 2年 文科 理科

講義題目	韓国朝鮮語上級（作文）
授業の目標概要	中級まで習ってきた文法や表現などを自由自在に使いこなして専門的な文の読み書きができることを目指す。韓国の文化、社会などの様々なテーマの文を読み、自分の意見を正確に書くことの練習を徹底的に行う。そのためには「書く・読む・聞く・話す」ことの同時学習ができるように練習する。
成績評価方法	・平常点（出席状況、授業態度など）：４０％ ・課題や発表（プレゼンテーション）：６０％ ※出席日数の３分の１以上を欠席した者や期末課題の未提出者は、成績評価の対象にならない。
教科書	授業中に指示をする。／Will specify at class time
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

総合科目 L イタリア語

イタリア語初級(演習)①	開講区分	S

授業の目標・概要　初修イタリア語の一列二列で学習した文法知識を生かしながら、応用力をつける授業です。ネイティブスピーカーの指導によって、文法の知識を復習しながら、実際のコミュニケーションに結びつけることを目指します。生きたイタリア語の材料を使うことによって、ことばとして理解する力を高め、話したり書いたりする能力や意欲を高めることが目標です。文科生向けには必修科目としてクラス別に開講されています。理科生向けには総合科目 L として金曜 2 限に開講されています。

成績評価方法　平常点と定期試験（最終授業時)。

教科書　授業中に指示をする。／Will specify at class time
書名
著者（訳者）
出版社
ISBN

関連ホームページ
※講義の詳細・受講するクラスについては、UTAS を参照すること

時間割コード	曜限	担当教員	対象クラス
30045	月 2	マルコ ビオンディ	1 年 文三(6)
31135	金 3	DANIELI Daniela	1 年 文一二(6)

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31085	S	イタリア語初級（演習）	USICCO Francesca	仏語・伊語	金 2	1 年 理科

講義題目	イタリア語初級演習（理科一類・二類・三類 1 年生のための演習） チャオとひとこと、イタリア語を始めよう
授業の目標概要	本講座は、イタリア語の基礎からより実践的なコミュニケーション能力の習得まで、体系的な学習を提供します。イタリア語ネイティブ教員の指導のもと、文法知識の確実な定着と実践的運用能力の向上を目指します。 現代イタリアの日常生活や文化に関連した生きた教材を活用し、実際のコミュニケーション場面で必要となる言語スキルを総合的に育成します。ダ・ヴィンチ、ガリレオをはじめとする数多くの偉大な科学者を輩出してきたイタリアの言語を学ぶための、理科生向けの講座です。
成績評価方法	最終授業時の試験のみならず、平常点（授業への参加と積極性、宿題）を考慮して判定します。
教科書	プリントを配布する。／Will distribute handouts 講師配布資料
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30316	S	イタリア語初級（会話）	USICCO Francesca	仏語・伊語	火 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	イタリア語初級会話 / Introduction to Italian Conversation 「チャオとひとこと、イタリア語を始めよう」
授業の目標概要	ネイティヴスピーカーの教員とともに、イタリア語の初歩を身につけながら、基本的なコミュニケーションと、自然な会話を学びます。文法事項の学習と会話練習を行います。文法に関する学びと練習に加え、生きた言葉として実際に使う演習が不可欠です。これにより基本的なイタリア語会話のやり取りを正確にできるようになります。
成績評価方法	最終授業時の試験のみならず、平常点（授業への参加と積極性、宿題）を考慮して判定します。
教科書	プリントを配布する。／Will distribute handouts 講師配布資料
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30720	S	イタリア語初級（会話）	USICCO Francesca	仏語・伊語	水 3	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	イタリア語初級会話 / Introduction to Italian Conversation 「チャオとひとこと、イタリア語を始めよう」
授業の目標概要	ネイティヴスピーカーの教員とともに、イタリア語の初歩を身につけながら、基本的なコミュニケーションと、自然な会話を学びます。文法事項の学習と会話練習を行います。文法に関する学びと練習に加え、生きた言葉として実際に使う演習が不可欠です。これにより基本的なイタリア語会話のやり取りを正確にできるようになります。
成績評価方法	最終授業時の試験のみならず、平常点（授業への参加と積極性、宿題）を考慮して判定します。
教科書	プリントを配布する。／Will distribute handouts 講師配布資料
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30758	S	イタリア語初級（会話）	DANIELI Daniela	仏語・伊語	水 4	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	イタリア語初級（会話）／Italian Language (Introductory)
授業の目標概要	イタリア語文法の基礎的な知識をつけながら、ネイティヴスピーカーの教員とともに、自然な発音と会話の力や作文力・語彙力をつけることをめざします。受講者の希望等にも考慮しながら、イタリア文化をテーマに授業をすすめる予定です。
成績評価方法	学生の評価は、学期末（最後の授業）の筆記試験だけでなく、各授業への積極的な参加状況（筆記および口頭）、出席率（少なくとも 3/4）も考慮されます。
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30985	S	イタリア語初級（作文）	大崎 さやの	仏語・伊語	木 4	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	イタリア語初級（作文）
授業の目標概要	イタリア語の初級文法を学びながら、作文の練習をします。
成績評価方法	平常点（出席、受講態度、課題提出)、および期末試験により評価する。
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook ディ・ルッソ、長神、西本 イタリア語練習問題集 白水社
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30507	S	イタリア語初級（表現練習）	Diego Martina	仏語・伊語	火 4	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	イタリア語初級（表現練習）
授業の目標概要	本講義では、イタリア語のライティング、リーディング、リスニング、スピーキングの四技能を総合的に磨くことを主目的とする。ネイティブスピーカーの講師による指導のもと、受講者の言語運用能力の向上を図る。また、受講者のニーズを踏まえつつ、イタリア文化をテーマとした多様な教材を用いて授業を進める。
成績評価方法	授業への取り組み、期末試験（最終授業時）の結果をもとに総合的に評価する。
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook 教科書は使用しない。
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31014	S	イタリア語初級（表現練習）	DANIELI Daniela	仏語・伊語	木 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	イタリア語初級（表現練習）／ Italian Language (Introductory)
授業の目標概要	イタリア語文法の基礎的な知識をつけながら、ネイティヴスピーカーの教員とともに、自然な発音と会話の力や作文力・語彙力をつけることをめざします。受講者の希望等にも考慮しながら、イタリア文化をテーマに授業をすすめる予定です。
成績評価方法	授業中の参加と、学期中の課題を考慮し、学期末の試験とあわせて評価する。 出席/欠席について 1)最終授業日には期末試験を行いますので、必ず出席してください。 2)期末試験に欠席した学生は、出席回数が足りていても単位取得できません。 3)病気、その他の正当な理由によって期末試験に欠席した学生は、できるだけ早く教師と連絡を取ってください。このような場合には、追試験を受けなくてはなりません。
教科書	プリントを配布する。／Will distribute handouts
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30781	S	イタリア語初級（インテンシヴ）	USICCO Francesca	仏語・伊語	水 5	1 年 文科 理科

講義題目	イタリア語初級（インテンシヴ・コース）
授業の目標概要	イタリア語を集中的に学びたい初学者のための講座です。インテンシヴコースは週に 2 回、日本人とイタリア人の教員からイタリア語を学ぶコースです。本授業の受講者は、金曜 2 限に開講される「イタリア語初級（インテンシヴ）」も受講するようにしてください。ネイティブスピーカーの教員とともに学ぶ本授業では、イタリア語の特に運用に重点を置き、会話の力や作文力・語彙力を着実に身につけることをめざします。
成績評価方法	1)全授業回数のうち、2/3 以上の出席が必須です。 2)教師より出された課題/アクティビティを行い学期末に筆記試験を受験する必要があります。 3)授業中の課題/アクティビティへの個人およびグループでの参加態度は評価の対象になります。 4)科目への興味や習得したいという熱意は評価の対象になります。 出席/欠席について 1)最終授業日には期末試験を行いますので、必ず出席してください。 2)期末試験に欠席した学生は、出席回数が足りていても単位取得できません。 3)病気、その他の正当な理由によって期末試験に欠席した学生は、できるだけ早く教師と連絡を取ってください。このような場合には、追試験を受けなくてはなりません。
教科書	プリントを配布する。／Will distribute handouts
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31086	S	イタリア語初級（インテンシヴ）	木﨑 孝嘉	仏語・伊語	金 2	1 年 文科 理科

講義題目	イタリア語初級（インテンシヴ）
授業の目標概要	イタリア語を集中的に学びたい初学者のための講座です。インテンシブコースは週に 2 回、日本人とイタリア人の教員からイタリア語を学ぶコースです。本授業の受講者は、水曜 5 限に開講される「イタリア語初級（インテンシヴ）」も受講するようにしてください。日本人の教員とともに学ぶ本授業では、イタリア語の特に文法的な側面に注意をしながら、会話の力や作文力・語彙力を着実に身につけることをめざします。
成績評価方法	成績評価の方法について 1)全授業回数のうち、2/3 以上の出席が必須です。 2)教師より出された課題/アクティビティを行い学期末に筆記試験を受験する必要があります。 3)授業中の課題/アクティビティへの個人およびグループでの参加態度は評価の対象になります。 4)科目への興味や習得したいという熱意は評価の対象になります。 出席/欠席について 1)最終授業日には期末試験を行いますので、必ず出席してください。 2)期末試験に欠席した学生は、出席回数が足りていても単位取得できません。 3)病気、その他の正当な理由によって期末試験に欠席した学生は、できるだけ早く教師と連絡を取ってください。このような場合には、追試験を受けなくてはなりません。
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30081	S	イタリア語初級（第三外国語）	野里 紳一郎	仏語・伊語	月 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	イタリア語初級（第三外国語）I
授業の目標概要	イタリア語の基本文法の理解。
成績評価方法	学期末試験（最終授業時）。
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 東京大学初級教科書作成委員会 イタリア語のスタート 白水社 著者（訳者）名／Author(Translator) 東京大学初級教科書作成委員会 書名／Title イタリア語のスタート 出版社／Publisher 白水社
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30887	S	イタリア語初級（第三外国語）	横田 太郎	仏語・伊語	木 2	1年 文科 理科 2年 文科 理科

講義題目	イタリア語初級（第三外国語）
授業の目標概要	基本的な文法事項を理解すると同時に、できるかぎり多く生の言葉に触れることで、イタリア語に慣れ親しんでいきます。
成績評価方法	出席、平常点（授業参加の姿勢）、適宜行う小テスト、最終回に行う期末テストにより総合的に判断します。
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 東京大学イタリア語教材編集委員会編 Italiano... in partenza! イタリア語のスタート 白水社 978-4-560-01763-0
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31240	S	イタリア語初級（第三外国語）	大澤 麻里子	仏語・伊語	金 5	1年 文科 理科 2年 文科 理科

講義題目	イタリア語初級（第三外国語）
授業の目標概要	イタリア語共通教科書（東京大学イタリア語教材編集委員会編『Italiano... in partenza! イタリア語のスタート』）を用いてイタリア語の基礎文法を学びます。また文法知識のインプットのみではなく、その知識を活用してアウトプットできるように支援していきます。 今学期は教科書の第 5 課からスタートし、中級レベルの文法に到達すること目指します。 第 1 課から第 4 課で学ぶ初歩的な文法事項（名詞、冠詞、形容詞、前置詞、動詞・補助動詞の直接法現在）について既習の方を対象にしていますので、独学でイタリア語を学ばれた方は初回の授業時に教員にご相談下さい。
成績評価方法	・平常点：（授業での積極的な質問や発言、授業後のフィードバックの提出、宿題・課題の提出） ・小テスト（各単元ごとに復習小テストを実施） ・プレゼンテーション（イタリア語でのプレゼンテーション） で総合的に判断します。
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 東京大学イタリア語教材編集委員会編 Italiano... in partenza! イタリア語のスタート 白水社
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30317	S	イタリア語中級（会話）	DANIELI Daniela	仏語・伊語	火 2	1年 文科 理科 2年 文科 理科

講義題目	イタリア語中級（会話）
授業の目標概要	習った文法の知識を復習しながら実際のコミュニケーションに結びつけることを目指します。生きたイタリア語の材料を使い、ことばとして理解する力を高めながら、話したり書いたりする能力や意欲を高めることが目標です。
成績評価方法	学期末筆記試験（最終授業時）と平常点だけではなく、毎回の授業に積極的に参加しているか、総合的に評価します。
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30759	S	イタリア語中級（会話）	マルコ ビオンディ	仏語・伊語	水 4	1年 文科 理科 2年 文科 理科

講義題目	イタリア語中級（会話）
授業の目標概要	習った文法の知識を復習しながら実際のコミュニケーションに結びつけることがを目指します。生きたイタリア語の材料を使いながら、ことばとして理解する力を高めながら、話したり書いたりする能力や意欲を高めることが目標です。
成績評価方法	学期末筆記試験（最終授業時）と平常点だけではなく、毎回の授業に積極的に参加しているか、総合的に評価します。
教科書	プリントを配布する。／Will distribute handouts
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30986	S	イタリア語中級（作文）	DANIELI Daniela	仏語・伊語	木 4	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目	イタリア語中級（作文）／ Italian Language (Intermediate)					
授業の目標概要	初級レベルのイタリア語を習得した人が、作文に力を入れながら、さらにイタリア語運用能力を向上させるための中級コースです。					
成績評価方法	授業中の参加と、学期中の課題を考慮し、学期末の試験とあわせて評価する。					
教科書	プリントを配布する。／Will distribute handouts					
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30543	S	イタリア語中級（表現練習）	Diego Martina	仏語・伊語	火 5	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目	イタリア語中級（表現練習）					
授業の目標概要	本講義では、イタリア語のライティング、リーディング、リスニング、スピーキングの四技能を、中級レベルにおいて総合的かつ発展的に高めることを主目的とする。 ネイティブスピーカーの講師による指導のもと、より自然で適切な表現を用いた実践的な言語運用能力の向上を図る。 また、受講者のニーズを踏まえつつ、イタリア文化をテーマとした多様な教材を用い、読解・表現・意見交換を中心とした授業を行う。					
成績評価方法	授業への取り組み、期末試験（最終授業時）の結果をもとに総合的に評価する。					
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook 教科書は使用しない。					
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30721	S	イタリア語中級（読解）	岡本 太郎	仏語・伊語	水 3	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目	映画のダイアログ等を通じてイタリア語の表現を探る					
授業の目標概要	イタリア映画の映像や台本等を教材に、現代イタリア語の具体的な表現について学習し、その文化的背景を考察します。					
成績評価方法	平常点と課題で評価します。					
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook 教科書は使用しません。プリントを配布します。					
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30436	S	イタリア語中級（インテンシヴ）	USICCO Francesca	仏語・伊語	火 3	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	イタリア語中級（インテンシヴ・コース）
授業の目標概要	イタリア語初級クラス（インテンシヴに限りません）を履修した方がイタリア語学習を続けるための中級コースです。インテンシヴコースは週に 2 回、日本人とイタリア人の教員からイタリア語を学びます。本授業の受講者は、金曜 3 限に開講される「イタリア語中級（インテンシヴ）」も受講するようにしてください。ネイティブスピーカーの教員とともに学ぶ本授業では、イタリア語の特に運用に重点を置き、会話の力や作文力・語彙力を着実に身につけることをめざします。
成績評価方法	1)全授業回数のうち、2/3 以上の出席が必須です。 2)教師より出された課題/アクティビティを行い学期末に筆記試験を受験する必要があります。 3)授業中の課題/アクティビティへの個人およびグループでの参加態度は評価の対象になります。 4)科目への興味や習得したいという熱意は評価の対象になります。 出席/欠席について 1)最終授業日には期末試験を行いますので、必ず出席してください。 2)期末試験に欠席した学生は、出席回数が足りていても単位取得できません。 3)病気、その他の正当な理由によって期末試験に欠席した学生は、できるだけ早く教師と連絡を取ってください。このような場合には、追試験を受けなくてはなりません。
教科書	プリントを配布する。／Will distribute handouts
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31178	S	イタリア語中級（インテンシヴ）	木﨑 孝嘉	仏語・伊語	金 3	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	イタリア語中級（インテンシヴ）
授業の目標概要	イタリア語を集中的に学びたい初学者のための講座です。インテンシブコースは週に 2 回、日本人とイタリア人の教員からイタリア語を学ぶコースです。本授業の受講者は、火曜 3 限に開講される「イタリア語中級（インテンシヴ）」も受講するようにしてください。日本人の教員とともに学ぶ本授業では、イタリア語の特に文法的な側面に注意をしながら、会話の力や作文力・語彙力を着実に身につけることをめざします。
成績評価方法	成績評価の方法について 1)全授業回数のうち、2/3 以上の出席が必須です。 2)教師より出された課題/アクティビティを行い学期末に筆記試験を受験する必要があります。 3)授業中の課題/アクティビティへの個人およびグループでの参加態度は評価の対象になります。 4)科目への興味や習得したいという熱意は評価の対象になります。 出席/欠席について 1)最終授業日には期末試験を行いますので、必ず出席してください。 2)期末試験に欠席した学生は、出席回数が足りていても単位取得できません。 3)病気、その他の正当な理由によって期末試験に欠席した学生は、できるだけ早く教師と連絡を取ってください。このような場合には、追試験を受けなくてはなりません。
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30782	S	イタリア語上級（演習）	DANIELI Daniela	仏語・伊語	水 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	イタリア語上級（演習）／ Italian Language (Advanced)
授業の目標概要	すでにイタリア語文法の基礎的な知識の上に、ネイティヴスピーカの教員とともに、自然な発音と会話の力や作文力・語彙力をつけることをめざします。受講者の希望等にも考慮しながら、イタリア文化をテーマに授業をすすめる予定です
成績評価方法	授業中の参加と、学期中の課題を考慮し、学期末の試験とあわせて評価する。 出席/欠席について 1)最終授業日には期末試験を行いますので、必ず出席してください。 2)期末試験に欠席した学生は、出席回数が足りていても単位取得できません。 3)病気、その他の正当な理由によって期末試験に欠席した学生は、できるだけ早く教師と連絡を取ってください。このような場合には、追試験を受けなくてはなりません。
教科書	プリントを配布する。／Will distribute handouts
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30760	S	イタリア語上級（作文）	USICCO Francesca	仏語・伊語	水 4	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	イタリア語上級作文（Lingua italiana - composizione di livello avanzato）
授業の目標概要	イタリア語で学術的な文章を書く訓練をするコースです。 アカデミックな文章を書くのは簡単なことではありませんが、他の言語で書くとなると、その難易度はさらに上がります。イタリア語で作成される論文について、引用の仕方、注のつけ方などを学ぶほか、論文の中で良く用いられる決まった構文や言い回しについても学んでいきます。
成績評価方法	授業中に提出された課題と期末テストによって評価します。
教科書	プリントを配布する。／Will distribute handouts 講師配布資料
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

総合科目 Ｌ その他外国語

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30546	S	アラビア語初級（第三外国語）	濱田 聖子	古典語・地中海諸言語	火 6	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	アラビア語初級（第三外国語）
授業の目標概要	アラビア語初学者を対象に、文字の書き方・発音から始め、初級文法を概観する。授業では、アラブ諸国の共通語である正則アラビア語（文語・書き言葉）を扱い、1 年間で基礎文法を網羅し、辞書を用いて、現代標準アラビア語の文章が読解できるようになることを目指す。
成績評価方法	毎回の課題提出と学期最後のテストで評価します。
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 黒柳恒男 ・ 飯森嘉助 現代アラビア語入門 大学書林 9784475018388 使用の有無／Use of textbook 次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 著者（訳者）名／Author(Translator) 黒柳恒男・飯森嘉助 書名／Title 現代アラビア語入門 出版社／Publisher 大学書林 ISBN／ISBN 9784475018388
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31241	S	アラビア語初級（第三外国語）	苅谷 康太	古典語・地中海諸言語	金 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	アラビア語初級（第三外国語）
授業の目標概要	アラビア語の基礎的な文法を解説します。1 年間の学習を終えた時に、辞書を引きながらアラビア語の簡単な文章を読めるようになっていることが目標となります。毎回、教科書の練習問題を課題として出しますので、復習は必須です。
成績評価方法	各課の課題と学期末に行う試験で評価します。
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 黒柳恒男・飯森嘉助 現代アラビア語入門 大学書林 978-4-475-01838-8 2009 年 2 月刊行の第 6 版以降（誤植等訂正済み）を推奨します。
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31179	S	アラビア語中級（第三外国語）	苅谷 康太	古典語・地中海諸言語	金 3	1年 文科 理科 2年 文科 理科

講義題目	アラビア語中級（第三外国語）
授業の目標概要	母音符号のついた正則アラビア語の読み物を講読します。アラビア語・英語辞典を引きながらアラビア語の短い物語などを正確に読み取れるようになることが目標となります。なお、本授業は、初級文法を一通り終えた方を対象とします。
成績評価方法	担当となった箇所の訳読などによります。
教科書	授業中に指示をする。／Will specify at class time
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30818	S	ヒンディー語初級（第三外国語）	足立 享祐	アジア・日本研究コース	木 1	1年 文科 理科 2年 文科 理科

講義題目	ヒンディー語（初級）
授業の目標概要	インド共和国の連邦公用語であり、北インド出身のインド系移民のなかでも広く用いられ、推定話者人口 6 億人超を有する「現代標準ヒンディー語」を学びます。 現代標準ヒンディー語の基礎文法、特に名詞・動詞の基本的な体系を理解することがこの授業の目標です。
成績評価方法	小テスト及び試験を行い、その合計点で評価します。 出席は成績付与の前提条件です。出席回数が一定回数に満たない場合は、評価の対象外となります。
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook R. Snell and S. Weightman Complete Hindi Teach Yourself Books 9781444106831
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30888	S	ヒンディー語中級（第三外国語）	足立 享祐	アジア・日本研究コース	木 2	1年 文科 理科 2年 文科 理科

講義題目	ヒンディー語（中級）
授業の目標概要	インド共和国の連邦公用語であり、北インド出身のインド系移民のなかでも広く用いられ、推定話者人口 6 億人超を有する「共通・標準ヒンディー語」を学びます。ヒンディー語（初級）の知識に基づき、実際のヒンディー語文を読むことで、より深い知識の獲得を目指します。
成績評価方法	春学期の前半は毎回の小試験によって、後半はテキストの理解度（予習・復習）によって評価を行います。
教科書	プリントを配布する。／Will distribute handouts
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30939	S	インドネシア語初級（第三外国語）	高地 薫	アジア・日本研究コース	木 3	1年 文科 理科 2年 文科 理科

講義題目	インドネシア語入門 (Indonesian language for beginners)
授業の目標概要	インドネシア語はローマ字表記で、発音も日本人にとって比較的容易で、文法の簡易な言語である。この授業では、インドネシア語未修者を対象に、インドネシア語の基本的な文法と語彙を身につけ、基本的な読み書きができるようになることを目的とする。
成績評価方法	期末試験
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook テキストは、UTOL 上で PDF を配布する。（紙媒体では配布しないので、必要な人は自分で印刷すること。）
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30987	S	インドネシア語中級（第三外国語）	高地 薫	アジア・日本研究コース	木 4	1年 文科 理科 2年 文科 理科

講義題目	インドネシア語中級 (Indonesian language for Intermediate Students)
授業の目標概要	この授業では、インドネシア語既習者を対象に、原文の精読をする。 インドネシア語は文法が簡易であるため、長文を読むには西欧諸語とは違った技術が必要となる。そうした技術を身につけることを目標とする。 講読するテクストは新聞や雑誌の記事、エッセイ、短編小説など、広い分野から取り上げ、様々なスタイルの文章を用いる。
成績評価方法	演習の内容により評価する。
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook 教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30227	S	ベトナム語初級（第三外国語）	野平 宗弘	アジア・日本研究コース	月 5	1年 文科 理科 2年 文科 理科

講義題目	ベトナム語入門 I
授業の目標概要	ベトナム語を学習するにあたって基礎となる発音、文字の読み方、書き方から始め、基礎文法、簡単な会話表現を学ぶ。 ベトナム語の基礎文法、初歩的な会話表現を習得することを目標とする。
成績評価方法	授業参加、小テスト、定期試験を総合して評価する。
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 三上 直光 ニューエクスプレス ベトナム語 白水社 978-4560067888
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31224	S	ベトナム語中級（第三外国語）	岩月 純一	アジア・日本研究コース	金 4	1年 文科 理科 2年 文科 理科

講義題目	ベトナム語文献講読
授業の目標概要	ベトナム語文献の初歩的な読解力を身につけることを目標とする。
成績評価方法	授業における音読、訳読を見て、総合的に判断する。
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31303	S	広東語初級（第三外国語）	郭 文灝	中国語	月 1	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	広東語（初級）
授業の目標概要	広東語は香港とマカオで第 1 言語である他、中国国内では広東省・広西壮族自治区・海南省の華南 3 地域を覆うリンガ・フランカ（広域共通語）として、またベトナムやマレーシア、シンガポールを始めとする東南アジア及び世界の華僑社会では現地語や英語に次ぐ有力言語として広く使用されています。文学作品・漫画・映画・歌謡曲・新聞雑誌記事などが広東語で書かれることも少なくありません。 この授業では影響力の最も大きい香港の広東語について初級レベルの習得を目指します。
成績評価方法	・期末試験 60% ・授業への参加状況 40% ・出席回数が 8 回に満たない場合、成績評価の対象外となります
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 吉川雅之 広東語初級教材 香港粵語 基礎会話 白帝社 9784863980945
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30722	S	ヘブライ語初級（第三外国語）	飯郷 友康	アジア・日本研究コース	月 3	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	ヘブライ語文法初歩
授業の目標概要	古代中世イスラエル思想、近現代ユダヤ文化を研究するためにも、中東情勢を分析するためにも、ヘブライ語の知識は欠かせない。この重要な、そして面白い言語の初歩を、なるべく実用的、実践的に習得したいと思う。ひとまずの目標は、自力で辞書を検索できるようになること──すなわち、文法の基礎を把握すること。そして、ある程度の複雑な長文を理解し得る読解力を身につけること。
成績評価方法	期末にレポートの提出を課す。 以下「履修上の注意」「学習上のアドバイス」を参照せよ。
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook 教科書は使用しない
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30761	S	ペルシア語初級（第三外国語）	前田 君江	アジア・日本研究コース	水 4	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	現代ペルシア語：基礎文法と日常会話初歩
授業の目標概要	イランの公用語である現代ペルシア語を学ぶ。基礎文法を習得し、A セメスターでのテキスト講読につなげる。併せて、限られた時間にはなるが、会話練習を行い、現地のオンライン講座受講などにつなげることを目指す。 なお、以下に周辺言語との関係性を簡単に記す。 現代ペルシア語と兄弟言語である、アフガニスタンのダリー語、タジキスタンのタジク語は、それぞれに固有の文法体系をもつが、共通点・共通語彙も多く、日常会話レベルでの意思の疎通は可能である。 また、アラビア語について言えば、文法体系は異なるが、アラビア語 28 文字に独自の 4 文字を加えた 32 文字をペルシア語の「アレフバー」(アルファベット)として使用しているほか、アラビア語からの借用語は、日本語における「漢語」に相当するなど、現代ペルシア語を構成する重要な一部となっている。
成績評価方法	成績評価は期末試験による（100%） 内訳として ・筆記による基礎文法の試験（80%） ・口述による会話試験（20%）
教科書	プリントを配布する。／Will distribute handouts
ガイダンス	特定日に行う。／Will conduct guidance at another time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31242	S	セルビア・クロアチア語初級（第三外国語）	山崎 信一	ロシア語	金 5	1年 文科 理科 2年 文科 理科

講義題目	セルビア・クロアチア語（初級）
授業の目標概要	セルビア・クロアチア語の初等文法をマスターし、簡単な会話能力を身につけることを目標とする。
成績評価方法	学期末の試験による。
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 中島由美・野町素己 ニューエクスプレスプラス セルビア語・クロアチア語 白水社 9784560068366
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31225	S	セルビア・クロアチア語中級（第三外国語）	山崎 信一	ロシア語	金 4	1年 文科 理科 2年 文科 理科

講義題目	セルビア・クロアチア語（中級）
授業の目標概要	セルビア・クロアチア語の初等文法の学習を終えた者を対象に、読解力を身につけるための文章講読の授業を行う。また、聞き取りや作文などを交えて、総合的な語学力の育成を目指す。
成績評価方法	平常点による
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31087	S	ポーランド語初級（第三外国語）	福嶋 千穂	ロシア語	金 2	1年 文科 理科 2年 文科 理科

講義題目	ポーランド語初級／Polish Language (Basic)
授業の目標概要	ポーランド語の初級文法を学び、運用能力の土台をつくることが目標である。 文字と発音からはじめ、文法の基礎と基本の語彙を学んでいく。ポーランド語の正書法、格変化や活用は複雑であり、これらを身に付けることが学習の要である。
成績評価方法	平素の授業への取り組み姿勢＋学期末試験
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 石井哲士朗、三井レナータ、阿部優子 『ニューエクスプレスプラス ポーランド語』 白水社 9784560088494
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31180	S	タイ語初級（第三外国語）	櫻田 智恵	アジア・日本研究コース	金 3	1年 文科 理科 2年 文科 理科

講義題目	タイ語初級（第三外国語）
授業の目標概要	タイ語の基本的な文法とタイ文字の読み方／書き方を身につけることを目指します。S セメスターでは、短い文章をたくさん作り、それを読んだり書いたりすることを中心に実施します。タイを訪れる時に、自分の要望を伝えたり、簡単な会話を楽しんだり、看板やポスターなどのタイ文字を読んだりできるようになりましょう！ また、「言語」としてのタイ語を構成している文化的背景などについても関心を払いながら授業を展開します。言語だけでなく、文化にも関心のある人の受講を歓迎します。
成績評価方法	宿題 30 %、中間試験 10%、期末試験 60%
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook スニサー・ウッタヤーパンヤーノン 表現を身につける初級タイ語 改訂版 三修社 978-4384061253
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31015	S	ポルトガル語初級（第三外国語）	牧野 真也	スペイン語	木 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	ポルトガル語の基礎
授業の目標概要	ポルトガル語を初めて学習する学生が対象です。A セメスターの授業と併せて通年でポルトガル語の基礎的な文法と定型表現を学び、ポルトガル語によるコミュニケーションの堅固な土台を形成することを目指します。
成績評価方法	授業最終日の筆記試験で評価しますが、欠席 1/4 以上で受験資格を失いますので留意してください。
教科書	プリントを配布する。／Will distribute handouts 教員が PDF もしくは PowerPoint 形式で用意し、ITC-LMS で配布します。
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30988	S	ポルトガル語中級（第三外国語）	牧野 真也	スペイン語	木 4	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	ポルトガル語の基礎
授業の目標概要	ポルトガル語の初歩的な知識を有する学生が対象です。A セメスターの授業と併せて通年でポルトガル語の読解力と聴解力を身に付けることを目指します。
成績評価方法	出席点 5 割＋平常点 5 割（講読の割り当て部分の発表など）で 60 点以上を合格とします。
教科書	プリントを配布する。／Will distribute handouts 教員が PDF もしくは PowerPoint 形式で用意し、ITC-LMS で配布します。
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31088	S	台湾語初級（第三外国語）	蔡 承維	中国語	金 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	台湾語初級 A
授業の目標概要	「台湾語」は、17 世紀以来、福建南部の泉州、漳州、厦門などから台湾に渡ってきた人々がもたらした言語である。台湾では、2300 万の総人口の 75%を占める 1700 万人の母語と推定される。この言語は、現代中国では「閩南語」と称し、母語話者もおよそ 1700 万と言われている。歴史的に東南アジアや欧米では、この言語を「福建語」と称している。インドネシア、マレーシア、シンガポール、フィリピンでは福建語は華語の方言の中で最も話者が多く、インドネシア語、マレーシア語においても福建語由来の語彙が 500 以上あるとの研究もある。しかし第二次世界大戦後、各地の言語政策においては、台湾語、閩南語、福建語のメディアにおける使用が厳しく制限される傾向があった。このような状況にもかかわらず、映画、ドラマ、歌謡曲、文学などの流通はさまざまな形で続いた。近年、台湾において振興の動きが著しく、2019 年 7 月、初めての台湾語による公共放送のテレビチャンネル「公視台語台」も設立された。そのほか、方言の使用に対して厳しく制限しているシンガポールでも、2016 年より、準国営且つ唯一のテレビ局も 37 年ぶりに方言（主な福建語）番組の制作、放送を再開した。 この授業では、台湾語の発音とローマ字表記法、基本的な文法と会話表現を習得することを目指す。
成績評価方法	① 平常点（ 学習態度、発音、会話力 、毎回のコメントシート） 20% ② 自己紹介文 30% ③ 期末テスト 50%
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 村上嘉英 ニューエクスプレスプラス 台湾語 白水社 9784560068373 村上嘉英『ニューエクスプレス 台湾語』も可
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31304	S	モンゴル語初級（第三外国語）	谷川 春菜	アジア・日本研究コース	金 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	モンゴル語
授業の目標概要	近年、横綱・豊昇龍関の活躍や、テレビドラマ『VIVANT』、マンガ『天幕のジャードゥーガル』（2026 年 7 月テレビアニメ化）などを通じて、モンゴルの人々やその文化が日本でもさらに身近に語られるようになってきました。モンゴル語は、モンゴル国や中国内モンゴル自治区、ロシア連邦のブリヤート共和国、カルムイク共和国で話されている言語で、語順が日本語と似ていることから、日本語話者にとって比較的学びやすい外国語の一つといえます。本授業では、モンゴル国のハルハ・モンゴル語を対象とし、日常生活で用いられる短いフレーズを題材に、基礎的な文法の習得を目指します。また、フレーズの内容に関連して、モンゴルの文化についても紹介します。
成績評価方法	受講姿勢：50% 教場試験：50%
教科書	プリントを配布する。／Will distribute handouts
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30437	S	トルコ語初級（第三外国語）	高松 洋一	アジア・日本研究コース	火 3	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	現代トルコ語初級文法入門 1/Elementary Modern Turkish Grammar 1
授業の目標概要	現代トルコ語の初級文法を習得する。S セメスター、A セメスターの通年で完結するトルコ語文法学習の前半に相当し、一年後には新聞・雑誌等のトルコ語のテキストを辞典をひきながら読めるようになることをめざす。会話の練習などは行わず、文法体系を身に付けることが中心となる。トルコ語は文法規則が厳格かつ整然としているので、最初にきちんと文法を身につけないと、簡単な文さえ作れないからである。その代わりあるところまでたどり着ければ、日本語に発想が似ているので文章読解は非常に楽になるだろう。トルコ語学習を通じて異文化に対する理解を深めると同時に、外国語学習でなじみのある印欧諸語や中国語とは全く異なった、むしろ日本語に近いタイプの言語を学ぶことによって、学習者の言語観を豊かなものにしてもらいたい。 S セメスターは文字と発音からはじめ、名詞の格、動詞の現在形、-di 過去形、 未来形、 中立形、存在文と所有文をマスターする。教科書の各課に付された練習問題を通して名詞・ 動詞につく基本的な接尾辞と付属語を完全に習得することを目標とする。とりわけトルコ語学習における最初の山場である母音調和、動詞接尾辞、格接尾辞、人称の付属語、所属人称 接尾辞をしっかり身に付ける。
成績評価方法	学期末に筆記試験を行って成績を評価する。筆記試験は、教科書の練習問題に準じた文法問題を出題する予定。
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 東京外国語大学 トルコ語専攻 編 『トルコ語文法 初級・中級 [改訂版]』 東京外国語大学生活協同組合出版部 978-4-903386-18-8
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30508	S	トルコ語中級（第三外国語）	高松 洋一	アジア・日本研究コース	火 4	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	トルコ語中級文献講読
授業の目標概要	文献講読を通じて、現代トルコ語の初級文法をいちおう習得した者を対象に、既習・未習の文法事項を整理しつつ、語彙を増やしてトルコ語テキスト読解のスキルを身につけることを目標とする。どのようなテキストに 出会っても辞典さえあれば自分で問題を解決できるようになることを目指したい。 あわせて講読する文献の内容を通じて、トルコの社会・文化・歴史などに関する知識を深めることも期待したい。
成績評価方法	学期末に試験は行わない。毎回指名してやってもらう訳読によって評価する。
教科書	プリントを配布する。／Will distribute handouts
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30228	S 1	日本語中級	大久保 雅子	日本語	月 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	滑らかに話すための日本語発音
授業の目標概要	伝わりやすく自然な発音でコミュニケーションができるようになることを目標とする。また、大学での口頭発表等に必要な発音の習得を目指す。授業の概要は以下のとおりである。 （1）リズムやアクセントなどの音韻知識を学びながら、発音練習および活動を行う。 （2）シャドーイング等の練習方法を活用し、発音学習方法を身につける。 （3）自己評価・他者評価によって自分の発音上の問題点を把握し、発音を上達させる。
成績評価方法	出席 10% 復習クイズ 20% 録音課題 30% 口頭発表 20% 授業中の課題 10% 課題レポート 10%
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
40020	S 2	日本語中級	大久保 雅子	日本語	月 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	滑らかに話すための日本語発音
授業の目標概要	伝わりやすく自然な発音でコミュニケーションができるようになることを目標とする。また、大学での口頭発表等に必要な発音の習得を目指す。授業の概要は以下のとおりである。 （1）リズムやアクセントなどの音韻知識を学びながら、発音練習および活動を行う。 （2）シャドーイング等の練習方法を活用し、発音学習方法を身につける。 （3）自己評価・他者評価によって自分の発音上の問題点を把握し、発音を上達させる。
成績評価方法	出席 10% 復習クイズ 20% 録音課題 30% 口頭発表 20% 授業中の課題 10% 課題レポート 10%
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30783	S 1	日本語上級	木村 政樹	日本語	水 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	文学作品を読む・味わう・まとめる・伝える： その 4
授業の目標概要	授業の目標：日本の近代文学を読むことで、文章を理解する力、語彙力、思考力を身につける。 授業の概要：いくつかの日本の近代文学をじっくり読むことで、言葉の意味や表現の豊かさを学ぶ。その際、時代背景や当時の社会状況について知ることで、日本文化についての理解を深める。最終回では、作品ひとつを選んで、その魅力について発表する。また、選んだ作品についてのレポートを提出する。
成績評価方法	授業への参加度・レポートをもとに総合的に評価する。
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
40102	S 2	日本語上級	木村 政樹	日本語	水 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	文学作品を読む・味わう・まとめる・伝える： その５
授業の目標概要	授業の目標：日本の近代文学を読むことで、文章を理解する力、語彙力、思考力を身につける。 授業の概要：いくつかの日本の近代文学をじっくり読むことで、言葉の意味や表現の豊かさを学ぶ。その際、時代背景や当時の社会状況について知ることで、日本文化についての理解を深める。最終回では、作品ひとつを選んで、その魅力について発表する。また、選んだ作品についてのレポートを提出する。
成績評価方法	授業への参加度・レポートをもとに総合的に評価する。
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31061	S 1	日本語上級	奥川 育子	日本語	金 1	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	アカデミックな場面におけるプレゼンテーションとリスニング Presentation and Listening Skills for Academic Settings
授業の目標概要	この授業は、日本語上級・超級学習者を対象に、さまざまなアカデミックな場面でプレゼンテーションをおこなうための技能習得を目的とする。授業で学生は、客観的事実に基づき自身の考えを明晰に伝えるための方略を学び、教員は学生の発表に対し建設的なフィードバックを行う。さらに、洞察的で示唆に富む質問・コメントや活発な議論ができるよう、ディスカッションの仕方やリスニングの技能も磨く。
成績評価方法	出席・クイズ・課題・発表・授業への積極的な参加度などを総合的に評価する。
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook 使用しない
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
40121	S 2	日本語上級	奥川 育子	日本語	金 1	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	アカデミックな場面におけるプレゼンテーションとリスニング Presentation and Listening Skills for Academic Settings
授業の目標概要	この授業は、日本語上級・超級学習者を対象に、さまざまなアカデミックな場面でプレゼンテーションをおこなうための技能習得を目的とする。授業で学生は、客観的事実に基づき自身の考えを明晰に伝えるための方略を学び、教員は学生の発表に対し建設的なフィードバックを行う。さらに、洞察的で示唆に富む質問・コメントや活発な議論ができるよう、ディスカッションの仕方やリスニングの技能も磨く。
成績評価方法	出席・クイズ・課題・発表・授業への積極的な参加度などを総合的に評価する。
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook 使用しない
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31243	S 1	日本語上級	串田 紀代美	日本語	金 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	社会的関係調整の場面から学ぶ日本語の待遇表現(1) Formal Japanese Expressions in Contexts of Social Relationship Adjustment (1)
授業の目標概要	【授業の概要】 この授業は、アカデミックな場面における口頭表現の運用能力を高めることを目的とする。大学生活において求められる待遇表現を適切に用いることに加え、あらたまった場面で必要とされる日本語の表現スタイルに着目し、相手との関係性、相手にかかる負担のレベル、話し手自身の立場や状況を踏まえた方略的な会話の進め方を学ぶ。授業では、敬語の「正しさ」や「正確さ」そのものよりも、待遇表現を用いることにより会話の目的を達成し、上下関係を含む相手との位置づけや心理的距離を調整する力の操法を重視する。あらかじめ準備された会話の再現ではなく、その場の状況に応じて即時的に対応するタスクや、履修者が抱く疑問の解消につながる意見交換の機会を積極的に設ける。必要に応じて、メール、口頭発表、研究調査に関する依頼文など、書き言葉における待遇表現についても指導、添削を行う。 【授業の到達目標】 ・日本語の社会文化的特徴を批判的にとらえることができる。 ・多言語・多文化と比較しながら、日本語の社会文化的特徴や疑問点、納得できない点などについて自身の見解を述べることができる。
成績評価方法	積極的に授業に取り組む姿勢を最重視する。加えて、討論の参加姿勢と口頭パフォーマンスの成果、即興対応と方略的判断、書き言葉による待遇コミュニケーションを総合的に評価する。評価基準については、ルーブリックを授業内で示す。
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
40126	S 2	日本語上級	串田 紀代美	日本語	金 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	社会的関係調整の場面から学ぶ日本語の待遇表現(2) Formal Japanese Expressions in Contexts of Social Relationship Adjustment (2)
授業の目標概要	【授業の概要】 この授業は、アカデミックな場面における口頭表現の運用能力を高めることを目的とする。大学生活において求められる待遇表現を適切に用いることに加え、あらたまった場面で必要とされる日本語の表現スタイルに着目し、相手との関係性、相手にかかる負担のレベル、話し手自身の立場や状況を踏まえた方略的な会話の進め方を学ぶ。授業では、敬語の「正しさ」や「正確さ」そのものよりも、待遇表現を用いることにより会話の目的を達成し、上下関係を含む相手との位置づけや心理的距離を調整する力の操法を重視する。あらかじめ準備された会話の再現ではなく、その場の状況に応じて即時的に対応するタスクや、履修者が抱く疑問の解消につながる意見交換の機会を積極的に設ける。必要に応じて、メール、口頭発表、研究調査に関する依頼文など、書き言葉における待遇表現についても指導、添削を行う。 【授業の到達目標】 ・日本語の社会文化的特徴を批判的にとらえることができる。 ・多言語・多文化と比較しながら、日本語の社会文化的特徴や疑問点、納得できない点などについて自身の見解を述べることができる。
成績評価方法	積極的に授業に取り組む姿勢を最重視する。加えて、討論の参加姿勢と口頭パフォーマンスの成果、即興対応と方略的判断、書き言葉による待遇コミュニケーションを総合的に評価する。評価基準については、ルーブリックを授業内で示す。
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30824	S	古典語初級（ギリシア語）I	上野 愼也	古典語・地中海諸言語	木 1	1年 文科 理科 2年 文科 理科

講義題目	古典ギリシア語の手ほどき
授業の目標概要	古典ギリシア語で綴られた平易な文章を読解するための力を培う。
成績評価方法	平常点による。平常点とは、授業時間中、教科書の問題演習をする際に、自己の予習結果を発表する事で積み上がる点の事を謂う。「出席点」なるものは存在しない。 履修者多数で平常点の積み上げ環境が確保できない場合には、学期末の試験、若しくは課題により、成績評価資料の追加を行うので、安心されたい。
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 水谷智洋 古典ギリシア語初歩 岩波書店 978-4000008297
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31253	S	古典語初級（ギリシア語）I	松浦 高志	古典語・地中海諸言語	金 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	古典ギリシア語初級（前半） Elementary Greek (first half)
授業の目標概要	I. 目標 初級文法を一年かけて学び，古典ギリシア語で書かれた文章を，辞書と文法書を使えば読めるようにする． II. 概要 S セメスターの授業の主な内容は次の三つである． A. ギリシア語アルファベット 24 文字を覚える． B. 名詞の格変化を覚える． C. 名詞の格の概念を覚え，それにもとづいて短めの簡単な文を訳す． A について，ギリシア語アルファベットの多くの文字はローマ字と似ているので，一週間〜二週間かけてしっかり勉強すれば誰でも覚えられる． B の分量が一番多い．そこで主要な格変化表を毎回暗記してもらい，覚えられたかどうかを次週の小テストで確認する．主要な格変化表以外はおおむね暗記したものの応用なので，心配する必要はない． C の「格の概念」については，ギリシア語の格を日本語の助詞に置き換えて考えれば，それほど難しくはない．この方法を身に付け，客観的に文章を理解できるようになったかどうかを確認する． III. ギリシア語アルファベットの暗記（第 3 回授業時まで） 第 3 回の授業からはギリシア語アルファベットの読み書きができるようになっていることを前提に授業を進める． ギリシア語アルファベットの読み書きができるようになっているかは次の二つで確認することができる． i. 第 2 回，第 3 回の小テストで自己点検 ii. 第 1 回と第 2 回の後に課される簡単な提出課題（添削して各自に返却する予定） やむを得ず第 1 回，第 2 回の授業に参加することができなかった学生は提出課題を後で提出することができる．
成績評価方法	I. 概要 学期末試験（60 点） 小テスト（15 点） 提出課題（5 点） 練習問題の発表状況（20 点） 提出課題はギリシア語アルファベットの読み書きに関するもの．第 1 回，第 2 回授業後に課すが，やむを得ず第 1 回，第 2 回の授業に参加することができなかった学生は提出課題を後で提出することができる． II. 採点基準 おおむね次のようになるように採点を行う予定である． 50 点：形態をある程度理解しており，練習問題を解いてきている． 65 点：形態をだいたい理解しており，練習問題を解く際にそれを用いている． 80 点：形態をほぼ理解しており，構文や語法に注意して練習問題を解いてきている． 90 点：形態や構文，語法をほぼ正しく理解しており，自分の言葉で正しく説明できる． 練習問題を解く際は，単語の形態（名詞なら性・数・格，動詞なら法・時称・相・数・人称など）をきちんと調べておき，また構文や語法については教材のどの項目に説明があるかを調べておくと上達が早い．すなわちそのようにすれば，練習問題をよく理解して解くことができ，ギリシア語の原典も正確に理解することができるようになる．単に上手（に見えるよう）な和訳ができただけでは評価を得ることができないことに注意せよ．逆に和訳がぎこちなかったとしても，形態や構文等について教材の内容をきちんと理解した上でのものであれば評価は高くなる． III. 小テスト 小テストの内容は主に変化表の単なる暗記であり，90 分授業の時間外（105 分授業との差分）に各自で実施する形式である．そのため公平性を確保した上で厳密に採点することが難しい．したがって採点の際にはその点を考慮する．ただし小テストで扱う内容はいずれも暗記しているものとして授業を進めるので，その点に注意して取り組むこと．
教科書	プリントを配布する。／Will distribute handouts
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30891	S	古典語中級（ギリシア語）I	上野 愼也	古典語・地中海諸言語	木 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	古典ギリシア語散文講読
授業の目標概要	古典期（前五〜四世紀）のアッティカ方言で綴られた散文を精読する。初級で習得した文法の運用能力を錬磨し、実際の読解に必要な作品の背景について基礎知識を蓄える。
成績評価方法	平常点と期末試験による。平常点とは、授業時間中、教科書の問題演習をする際に、自己の予習結果を発表する事で積み上がる点の事を謂う。「出席点」なるものは存在しない。
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30019	S	古典語初級（ラテン語）I	井上 秀太郎	古典語・地中海諸言語	月 1	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	ラテン語初級
授業の目標概要	辞書を使って独力でラテン語の簡単な文章が読めるように、基本的な文法事項を身につける。
成績評価方法	平常点と期末テストに基づいて評価する
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 中山恒夫（著） 『標準ラテン文法』 白水社 ISBN978-4-560-01761-6 標準ラテン文法 白水社 ISBN978-4-560-01761-6
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30510	S	古典語初級（ラテン語）II	ヘルマン ゴチェフスキ	古典語・地中海諸言語	火 4	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	Grammatica Latina (2) − Coniugationes verborum 注 この授業は 2024 年度の A セメスターで始まった一年間の初級ラテン語コースの２学期目に当たります。すでにこの授業で使われる教科書の１～17 章を勉強した学生、または同じぐらいのラテン語力を身につけている学生を対象としています。最初からラテン語を始める学生は別の教員の授業を取ってください。
授業の目標概要	Finis huius cursus est linguam Latinam non per aliam linguam sed per illam ipsam discere. 注 この授業をハイブリッド形式で行い、対面のみの参加でも、オンラインのみの参加でも、または一部対面一部オンラインの参加でも可能です。ただし初回はオンラインのみ、最後の授業（試験）は対面のみです。 A セメスターの方法で続けます。すべての授業資料がホームページに提供されています。くわしくは下記のリンクをご覧ください。パスワード分からない学生がいましたら教員へメール連絡をお願いします。
成績評価方法	平常点と試験（最後の授業で実施）
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook Hans Ørberg LINGVA LATINA PER SE ILLVSTRATA: FAMILIA ROMANA
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30082	S	古典語中級（ラテン語）I	井上 秀太郎	古典語・地中海諸言語	月 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	ラテン語散文講読
授業の目標概要	初級の授業で学んだことの上に立ってラテン語の散文を読み進めていく。基本的な文法事項を確認しつつ、辞書を使って独力でラテン語を読解する能力を身に付けることを目標とする。授業ではアウルス・ゲッリウスの『アッティカ夜話』を第 4 巻から読み進めていく。当作品はローマ帝政期の著述家ゲッリウスが、冬の夜を楽しく過ごせるようにとの意図で蒐集した逸話、随想集である。読み切り形式の興味深い話が多数収録されており、履修生も楽しく読み進めていくことが出来るであろう。
成績評価方法	平常点に基づいて評価する。
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook 中山恒夫（著） 『標準ラテン文法』 白水社 ISBN978-4-560-01761-6 プリントを配布する。
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30579	S	古典語初級（サンスクリット語）I	川村 悠人	古典語・地中海諸言語	水 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	サンスクリット語の初歩を学ぶ
授業の目標概要	古典サンスクリット語の初級文法を習得し、平易なサンスクリット文を読解する運用力を養成することをめざす。S セメスターは、文法の前半部（音論、名詞・形容詞の変化）を扱う。授業は文法の解説と練習問題による演習を組み合わせて進める。サンスクリット語は古代・中世インドで宗教聖典および各分野の学術書に用いられた古典語である。仏教などを通してアジアの諸地域の文化にも少なからぬ影響を与えた。また、印欧比較言語学分野においては、ギリシア語・ラテン語とならぶ重要な位置を占める。サンスクリット語を学ぶことは、古典教養の基礎を身につけることである。
成績評価方法	授業内容の理解度（練習問題の読解具合によって推しはかる）によって評価する。
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook J・ゴンダ サンスクリット初等文法 春秋社
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30331	S	古典日本語	矢田 勉	国文・漢文学	火 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	古代日本語資料読解
授業の目標概要	主として、奈良時代から平安時代後期にかけての、古代日本語の文献資料を読解する。 一口に古代日本語と言っても、日本語史における「古代」には 400 年以上の時間もあり、またその間の文献に現れた言語にも諸相がある。「古典日本語」という呼称で典型的に想起される平安和歌や仮名散文文学の言語とはいささか性質の異なる書記言語が日本語の古典世界には存在している。 この授業では、そうした様々な古代日本語文献の読解を行う。 講義形式によって進めるが、授業ではそうした資料を受講者と共に読解する時間を多く設ける。また、毎回、そうした資料に関わる重要な日本語史的事象を取り上げる。
成績評価方法	語学科目であるが、授業 13 回目の試験ではなく、期末レポートを課す。 （13 回目も講義を行う） 成績評価は、期末レポートに平常点を加味して総合的に判定する。 平常点には、必要に応じて学期中に課す課題の評点を含む。 成績評価は厳格に行う。
教科書	プリントを配布する。／Will distribute handouts
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

総合科目 A（思想・芸術）

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31094	S	言語構造論	大関 洋平	言語情報科学専攻	金 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	AI から見た言語学
授業の目標概要	機械翻訳や大規模言語モデルなど言葉を使う AI を開発する分野は自然言語処理と呼ばれ、急速に発展しています。本授業は、AI が人間の言葉を理解するためには何が出来ていなければいけないか、という切り口から見た新しい言語学入門です。具体的には、音声、形態、統語、意味、神経という 5 つのテーマを対象として、人間の言葉（言語学）と AI の言葉（自然言語処理）の観点から概観します。
成績評価方法	掲示板コメントおよび期末レポートを踏まえて、総合的に判断する。
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 大関洋平 『AI から見た言語学』（執筆中） ひつじ書房
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31530	S	外国文学	Barnaby Ralph	文学部	火 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	This course offers an overview of Western literature from the classical period to today, focussing on several key themes. These themes include pastoralism, satire, and journey literature. It is intended to explore major works in context, as well as offer an intertextual discussion. Rather than a close reading of a few key works, it offers summaries and short passages from a wider range of texts, including poems, plays, and novels.
授業の目標概要	Students who take this course will reinforce their knowledge of Western literature, history, and culture, whilst learning about how works can be connected thematically. They will be introduced to key critical terms and will also have opportunities for discussion and a chance to develop their academic writing skills. It is intended to offer information that can continue to be valuable for their future studies.
成績評価方法	In-class work (including homework): 20% Test: 30% Essay: 50%
教科書	プリントを配布する。／Will distribute handouts
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31528	S	外国文学	鈴木 和彦、王寺 賢太、 深田 孝太朗、塩塚 秀一郎	文学部	水 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	フランス文学のエチュード
授業の目標概要	この授業は、文学部フランス語フランス文学研究室の教員がそれぞれ専門とする時代・作家・作品を取り上げて講義し、フランス文学の諸相を紹介し、前期教養課程の学生に人文学研究の手法と意義を分かりやすく提示することを目的としています。 フランス文学は時代順にいって人文主義、古典主義、啓蒙主義、ロマン主義、自然主義、シュルレアリスム、実存主義という文芸思潮をたどり、しかもそのすべてにおいて時代の尖端をゆく作品を産み出してきました。一国文学でありながらヨーロッパ世界の精神史の流れを先取り、ないしリードしたといってよく、これをたどることによって、副産物として、世界文学への展望を容易に把握することもできます。現況はより複雑な様相を呈していて、哲学、社会学、人類学などの他の領域とこれまで以上に深く関わる形で文学が営まれていますが、まず基本を学ぶことで現在の状況への認識をさらに深めることが期待できます。 授業では、それぞれの文芸思潮のなかから、いくつかの代表的な作品を選び、翻訳の抜粋を読解することによって、その作品の魅力を説き明かす形で進められます。時代順にはこだわらず、担当教師がもっともおもしろいと思う作品を取りあげることにします。授業を手がかりに、気になる本があったらぜひその翻訳全体を読み通すことを希望します。文学の魅力と可能性を再発見する機会となることを目指します。
成績評価方法	学期末に提出してもらう 4000 字程度のレポートに基づいて採点します(詳細は授業期間中に指示します)。
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31535	S	外国文学	阿部 公彦	文学部	水 5	1年 文科 理科 2年 文科 理科

講義題目	英米文学入門 〜 シャーロット・ブロンテの『ジェーン・エア』を読む
授業の目標概要	S1-S2 学期を通して一冊の長編小説をじっくり読み進めます。テクストはシャーロット・ブロンテの『ジェーン・エア』です。主人公のジェーンがさまざまな苦難にぶつかりつつも運命の相手と出会い、ついに結婚……と思いきや、あっと驚く（ほとんどありえない）展開があり、驚愕の後半部へと話が進んでジェーンは行き倒れ寸前まで追い込まれますが、奇跡的に救出されあらたな人生に踏み出します。そこでいよいよ結婚か？……と思いきや、ここでもまたあっと驚く展開が待っています。 この作品は１９世紀のイギリス小説の中でももっとも多くの読者に愛されてきたものの一つですが、おそらくその秘密の一つは主人公が美形ではなく、しかも孤児でお金がないという、不利な面ばかりを抱えた女性だったということでしょう。彼女はやがて家庭教師となりますが、これは 19 世紀の英国で、中産階級の女性が結婚せずに就くことのできる数少ない職業の一つでした。小説では主人公ジェーンが家庭教師として住み込んだ屋敷の主人と恋に落ちる、というストーリーとなっていますが、超自然的と言ってもいいような展開もあり、いろいろな意味で楽しめます。 授業ではあっと驚いて終わりとするのではなく、小説的技巧などにも注目しながら、小説の語りはどのように機能するかをみなで考えていきたいと思います。
成績評価方法	平常点と、最終授業での持ち込みありの論述。
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook Charlotte Brontë; ed. by Margaret Smith _Jane Eyre_ Oxford University Press 978-0198804970
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31533	S	外国文学	土肥 秀行	文学部	金 5	1年 文科 理科 2年 文科 理科

講義題目	日本におけるイタリア文学の歴史を時代ごと、トピックで追う
授業の目標概要	日本においてイタリア文学（史）がいかに受けとめられてきたか、その受容史を通して、イタリア文学史とイタリア学自体の課題について考える。と同時にイタリア文学史についても理解を深める。 授業においては、イタリア人文学の流入によって日本にどのようなイメージが形成されたか、どのように日本の人文学・社会に影響したか、日本の開国から今日までの約 150 年の歴史について講じる。 教科書として挙げる土肥・デサンティス編『イタリアの文化と日本―日本におけるイタリア学の歴史』（松籟社、2023）に沿って授業を進める。入手の上、講義で扱われる章を予め読む、そして復習としてまた読むよう求められる。 授業のはじめに日本とイタリアに関連する時事問題をとりあげることもある。
成績評価方法	課題への取組具合をみて総合的に判断する。
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 土肥秀行、ジョヴァンニ・デサンティス編 『イタリアの文化と日本―日本におけるイタリア学の歴史』 松籟社 9784879844361 2023
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31532	S	言語文化論	中尾 千鶴	文学部	火 2	1年 文科 理科 2年 文科 理科

講義題目	生成文法統語論研究
授業の目標概要	「人間が母語を自然に無意識的に話せるようになるのはなぜか」という問いに基づき、生成文法理論と呼ばれる言語理論の基本的な考え方及び、その理論で説明できる日本語や英語の文法の特性について、再帰代名詞やその他の代名詞の特徴に焦点を当てながら論じる。身近な例文の文法性の差異に興味を持ち、それらの文の性質を理論的に説明できる能力を身に着けることを目標とする。
成績評価方法	授業参加度、授業内課題および期末レポート
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

総合科目 A（思想・芸術）

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31095	S	批評理論	武田 将明	言語情報科学専攻	金 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	批評の理論から理論の批評へ
授業の目標概要	批評理論については、テリー・イーグルトン『文学とは何かーー批評理論への招待』(大橋洋一訳、岩波文庫、原著"Literary Theory: An Introduction"は 1983 年刊）以来、様々な言語で、100 頁に満たない入門書から 1000 頁を超えるアンソロジーに至るまで、無数の書物が出版されている。近年も小倉孝誠編『批評理論を学ぶ人のために』(世界思想社、2023 年）のような、良質の入門書が現れている。本授業のように、「批評理論」という名前の授業が大学の前期課程で存在を許されていること自体、批評理論がアカデミアの一角を構成する要素として公認されたことの証左である。 にもかかわらず、といより、それゆえに、と言うべきだろう。批評理論に対し、例えば上述のイーグルトンの翻訳が洛陽の紙価を高め、筒井康隆がその影響を受けて『文学部唯野教授』という奇妙な小説を発表し、当時は高校生であった本授業の講師がなぜか世界史の授業中に教師からこの小説がいかに面白いか熱弁されるといったこと（それは日本各地で普通に見られた現象であろう）をお話しても、今や古老が語るお伽噺のようにしか思われぬのではなかろうか。 批評理論は、アカデミアに受け容れられる中で、人を惑わせ熱中させるような毒を抜かれてしまった。それを象徴するのが、英語圏の批評理論の入門書の中でも評判の高いものの一つである Lois Tyson の著作のタイトル、"Critical Theory Today: A User-Friendly Guide" (1999 年初版、2023 年第 4 版)であろう。ここまで開き直れば、それはそれで立派であるが、critical であることと user-friendly であることとは両立可能なのか。 もっとも、毎学期大量のレポートを書かされる学生の身になってみれば、手っ取り早く theory を活用できればそれで十分かもしれぬ。しかし今日、そのように機械的に算出されるレポートが、生成 AI に書かせたレポートを超えるユニークさを発揮できるかどうか、はなはだあやしい。 ーーというような問題意識に立って計画される本授業では、批評の理論を通時的に紹介するという恒例の手法をあえて取らず、批評性を前面に出す形式で批評理論を再導入したい。 ゆえに本授業では、既存の入門書にあるような通時的な〇〇主義の羅列はしない。 批評的な問題点に絞り、そこに関わる種々の理論的なアプローチを紐解いていき、対立するダイナミックな理論の姿を半ば確信犯的に描出していくことになるだろう。
成績評価方法	１）各授業後に提出するコメントシート ２）授業期間中に提出する３つの課題 この２つを総合的に評価する。 ３つの課題については、短い文学作品に関する批評を書いてもらう予定。 詳細は初回授業で述べる。
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30332	S	文化横断論	谷本 道昭	言語情報科学専攻	火 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	「翻訳」を通して見る世界と文学
授業の目標概要	この授業では「翻訳」を手がかりに、翻訳を通じて世界を捉えることを目標とします。というと、あまりに壮大ですので、少々具体的に言い換えると、翻訳について考え理解を深め、次に具体的な翻訳の事例・文芸翻訳にふれることで、文学作品を読むこと（世界を捉えること）における新たな可能性を探っていくことを目指します。世界には様々な翻訳・文学が存在しますが、授業担当者の専門はフランス文学で、扱える言語は日本語、フランス語、英語（少々）に限られますので、世界、世界と繰り返してはいますが、授業で扱われる題材についてもそれらの言語に関わるものに限定されることになるかと思います。
成績評価方法	平常点と試験・レポートのいずれか、または両方の成績を合計して評価します。
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30333	S	テクスト文化論	田尻 芳樹	言語情報科学専攻	火 2	1年 文科 理科 2年 文科 理科

講義題目	「存在」をテーマにした小説を読む
授業の目標概要	この世に生きている（存在している）とは一体どういうことなのでしょうか。いきなりそう問われても戸惑う人が多いでしょう。けれども、これ以上に根源的な問いはありえないでしょう。実際、文学・哲学・宗教が古来さまざまな形でこの問いに答えようとしてきました。また、この問いは、たとえば、人間と宇宙（自然）との関係はどういうものか、死とは何か、来世はあるのか、この世に新たな生命を生み出すのは倫理的に正しいことか、安楽死は是か非かなど多くの問題と関係しています。この授業では、明治以降の日本の小説で特にこうした問題に関係が深いと思われるものを読んで、皆で議論していきます。
成績評価方法	平常の参加度と期末レポート。
教科書	授業中に指示をする。／Will specify at class time
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31096	S	記号論理学I（文科生）	藤川 直也	哲学・科学史	金 2	1年 文科 2年 文科

講義題目	記号論理学の基本を学ぶ。
授業の目標概要	古典命題論理、いくつかの多値命題論理、様相命題論理、古典一階述語論理について、その統語論、意味論、タブローを習得する。上記の論理のそれぞれについて、モデルを用いた妥当性の証明、反例モデルの構成、タブローによる証明ができるようになることを目標とする。
成績評価方法	学期末テストで評価する
教科書	授業中に指示をする。／Will specify at class time
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30230	S	記号論理学I（理科生）	伊藤 遼	哲学・科学史	月 5	1年 理科 2年 理科

講義題目	
授業の目標概要	命題論理と一階述語論理の統語論と意味論をさまざまな定理を実際に証明することを通じて学ぶ. これらの事柄に関する基本的な概念や証明方法に習熟することを目標とする.
成績評価方法	学期末に実施する試験による. （授業の実施状況によっては，学期末レポートや各回の練習問題への取り組みによる評価を行うことがある.）
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31254	S	記号論理学I（理科生）	齋藤 浩文	哲学・科学史	金 5	1年 理科 2年 理科

講義題目	現代形式論理学入門
授業の目標概要	現代形式論理学の基礎としての命題論理・述語論理について、自然演繹の体系を通して学び、証明の方法に習熟するとともに、意味論の意義についても理解することを目指す。時間が許せば、若干の進んだ話題にも触れる。
成績評価方法	学期末の試験９０％、 最終レポート１０％
教科書	プリントを配布する。／Will distribute handouts
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31097	S	表象文化論	乗松 亨平	表象文化論コース	金 2	1年 文科 理科 2年 文科 理科

講義題目	近代の思想・芸術と宇宙（「ロシア宇宙主義」を中心に）
授業の目標概要	人間は古来、宇宙について想像をめぐらせ、それをさまざまなかたちで表現してきた。有限の存在である人間に対し、宇宙は無限の空間であり、それゆえ神のいる場所ともみなされた。現代では宇宙はたんなる想像の対象ではなく、現実の開発の舞台となったが、その根底にも、無限に対する古来の希求があるといえる。本授業では、「ロシア宇宙主義」と呼ばれる、近代ロシアの思想・芸術潮流を中心に、無限をめぐる想像力の展開をたどる。人間の不死化という時間的無限の希求と、宇宙進出という空間的無限の希求とが、ロシア宇宙主義の軸であり、現代のアメリカ・シリコンバレーにもその影は認められる。人間の有限性を克服しようとする、夢想的で宗教的ともいえる志向が、科学的理性とどのように交錯したのかを考えたい。
成績評価方法	リアクションペーパーが 50 点、期末試験が 50 点。
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31520	S	美術論	増記 隆介、塚本 麿充、板倉 聖哲、秋山 聰、高岸 輝、芳賀 京子	文学部	水 5	1年 文科 理科 2年 文科 理科

講義題目	美術史学入門
授業の目標概要	美術史学の入門として、日本美術史、東洋美術史、西洋美術史の各分野から、計 6 名の教員がオムニバス形式で講義を行う。芸術家や美術作品の調査、様式や図像、文字資料を使った検討、鑑定や作品の評価、美術館・博物館における美術展示の実際など、美術史学にかかわる様々な研究方法を概説するとともに、日本・東洋・西洋の古代から現代にいたる主要な研究トピックや国内外での研究動向を紹介する。
成績評価方法	毎回の授業で行う小課題、および期末のレポートによる。
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31098	S	美術論	松井 裕美	表象文化論コース	金 2	1年 文科 理科 2年 文科 理科

講義題目	フランス美術史講義（中世から近代まで）
授業の目標概要	この講義では、中世から近代までのフランス美術の歴史を、年代順に解説します。 地域としてはフランス、時代としては近代までに限定しますが、この授業全体を通して、美術をはじめとする文化の歴史の語りかた・考え方について検討することを目標とします。 美術史ではひとつの作品をめぐって様々な作業を行います。作品の特徴を言葉で記述し、作者や作品についての新しい理解を与えてくれるような文献を読んだり資料を調査したりし、作品ないしは作者を歴史の中に位置付けていくのです。過去に美術作品を作っていた人は、私たちがそうであるように、その人特有の時代を生き、その時代特有の事物や考え方に囲まれながら、それらに意識的にも無意識的にも影響を受けてきました。そうした作品の背景について知ることは、なぜそのような作品が生まれたのか、ということを、歴史的に解き明かすことに繋がります。つまり、どのような歴史なのか、を知るだけでなく、ある作品がなぜ生まれ、そこから歴史が編まれていくのか、ということを問うことも必要なのです。 この授業は、これまでの美術史研究で明らかにされてきたことだけでなく、美術史の方法論についても解説します。
成績評価方法	授業中に課すコメントシート 30%、期末レポート 70%
教科書	プリントを配布する。／Will distribute handouts
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30786	S	映画論	韓 燕麗	表象文化論コース	水 5	1年 文科 理科 2年 文科 理科

講義題目	映画を読むこと、語ること
授業の目標概要	映像表現の基本的な概念について学ぶ。 映画を詳細に分析するのに役立つ原則を習得させることが目標である。
成績評価方法	授業中に記入してもらうリアクションペーパーおよび期末レポートなどによって総合的に評価する。
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30231	S	音楽論	中井 悠	表象文化論コース	月 5	1年 文科 理科 2年 文科 理科

講義題目	偽西洋音楽史【事件簿】
授業の目標概要	「音楽」(と一般的に呼ばれる営みと経験）には、一見すると他の種類の芸術と比べて特異な（存在論的）条件がふたつばかり付き纏っているように思われます。ひとつは、そのつどの演奏を超えた次元に物体として存在しないこと。もうひとつは、にもかかわらず、演奏を取り巻く諸々の物体（楽譜、楽器、映像、録音、レヴューなど）が存在し、それらを使うことで「再演」を試みられること。このふたつの条件が組み合わさることによって、音楽の歴史はそのつどの現在における関心事を推し進めるために、そのつどの過去に存在したとされる（が不在の）音楽をでっちあげることによって、そのつどの未来を切り開いてきた創造的ないし暴力的な捏造行為の連なりとして辿ることができます。 この授業ではそのような観点から、主に西洋の音楽史を「偽音楽史」の集積として読解します。ただしこの読解自体が正史の装いを纏ってしまわないようにも、連続的な通史ではなく、あちこちの時代に散見される偽音楽史の実例を「事件」として編纂し、キーノートを使用した「紙芝居」のオムニバスとして語っていきます。その過程で、偽とはなにか、嘘とはなにか、歴史とはなにか、といった問いをさまざまな角度から実践的にひねくりまわせるといいです。人工知能の広まりに伴う（歴史記述を含めた）創造行為の問い直しが頭の片隅にあります。
成績評価方法	出席、応答、参加などを踏まえた自己評価
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30207	S	性の政治I	浜崎 史菜	教養教育高度化機構	月 4	1年 文科 理科 2年 文科 理科

講義題目	クィア理論
授業の目標概要	本講義は、クィア理論の概観とその問題系を捉え、同時代の事象を批判的な視座から再考することを主眼とする。クィア理論がどのような時代的背景により現れ、どのように性／生に関わる規範の攪乱を試みたのか。それが直面した課題や批判とともに、クィア理論の思想体系とその技法について学ぶ。明確な定義化に抗い、あるいは、まさにそうすることにより、さまざまな抵抗の形をとるクィア理論とクィア・アクティヴィズムを、フェミニズム理論、そして、関連する視覚資料と併せて紹介する。
成績評価方法	コメント 40% (毎回の授業後に ITC-LMS にて提出) 学期末エッセイ 60%
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31255	S	性と身体II	山田 秀頌	教養教育高度化機構	金 5	1年 文科 理科 2年 文科 理科

講義題目	トランスジェンダー・スタディーズにおける諸問題
授業の目標概要	トランスジェンダー・スタディーズは、90年代に英語圏で現れた領域であり、フェミニズム、クィア理論の流れを一方で汲みつつも、トランスジェンダーの生に関してそれらとは異なった仕方での思考を模索してきた。この授業では、トランスジェンダー・スタディーズにおける主要な論点を概観する。 前半では、90年代初頭までの医学・性科学とジェンダー理論が、いかに今日のトランスに関する思考を規定したかを扱う。後半では、新興のトランスジェンダー・スタディーズが、クィア理論との緊張関係にも捉えられつつ、トランスとしての立脚点をどこに見出そうとしたのかを探る。こうした英語圏での議論の展開を踏まえつつ、日本のトランス研究の展望についても考える。 歴史的な議論の経緯と意味を理解しつつ、トランスジェンダーについて幅広くかつ妥当な仕方で思考するための基本的な枠組みを習得することが目標である。
成績評価方法	各回のコメント提出 40% 期末レポート 60% コメントは UTOL での提出とする予定（コメントの執筆・提出により 90 分授業による本来の授業時間との差分を補填するものとする）。 正当な理由なくコメントの提出が 8 回に満たない場合は、単位を与えない。
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30232	S	比較文化論	佐藤 光	比較文学比較文化コース	月 5	1年 文科 理科 2年 文科 理科

講義題目	比較文学比較文化研究入門／Introduction to Studies of Comparative Literature and Culture
授業の目標概要	比較文学比較文化とは、各国文学（英文学、日本文学など）の間の影響関係や対応関係を考察し、文化研究へ広げていく学問です。この授業では比較文学比較文化の研究事例を（1）英文学と出会った日本、（2）日本と出会った英文学、（3）アダプテイションの事例としてロンドンのミュージカル研究、という三つの観点から紹介します。歴史と文学と文化をあわせて考える実証研究の事例集です。事例集の基礎となる研究方法については、『比較文学比較文化ハンドブック』（東京大学出版会、2024）を参照してください。
成績評価方法	学期末レポートと UTOL での応答をもとに総合的に判断します。
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 今橋映子・井上健監編 比較文学比較文化ハンドブック 東京大学出版会 978-4-13-082047-9
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30334	S	比較文学	石原 剛	比較文学比較文化コース	火 2	1年 文科 理科 2年 文科 理科

講義題目	日米比較児童文学―マーク・トウェインを中心に
授業の目標概要	明治以降今日まで、日本人がいかなる紆余曲折を経ながらアメリカの国民的作家マーク・トウェインを受容してきたか検討します。特に、日本の文学的・文化的伝統や同時代の日本の社会状況を反映して創造された日本版のトウェイン作品を原作と比較検討していくことで、主に日本の児童文学・文化の功罪を明らかにしたいと思います。具体的には、山縣五十雄、巌谷小波、佐々木邦、鈴木三重吉、千葉省三、大佛次郎、大江健三郎といった文人たちへのトウェイン文学の波動を吟味します。英米文学に特に関心の無い受講生も、国境を越えた影響関係の検討を中心とする伝統的な比較文学研究のケース・スタディとして本講義を受講することも十分可能です。
成績評価方法	毎回のオンライン上での授業内容確認クイズ、学期末ペーパーなどを総合して判断します。
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31529	S	比較思想	八尾 史	文学部	月 5	1年 文科 理科 2年 文科 理科

講義題目	初期仏教の聖典とその思想
授業の目標概要	仏教がインドで誕生してから数世紀を経て、今日一般に初期経典あるいは原始経典とよばれる聖典群が成立してきた。これらの経典の言葉ははるかな時空間を超えて読者に訴えかける力をもつ一方で、当然ながら古代インド特有の思想的、社会的文脈を背負ってもいる。この授業では、インドの宗教である婆羅門教やジャイナ教との比較を通して、上記の仏教聖典群の思想を解説する。さまざまな原典を邦訳を通して紹介するとともに、仏教要語をパーリ語やサンスクリット語といった古代インド言語に即して解説したいと考えている。古代の思想について自ら考え理解する力を養うことがこの授業の目標である。
成績評価方法	毎回のリアクションペーパーと期末レポート（それぞれ30%、70%）により評価する。
教科書	プリントを配布する。／Will distribute handouts
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31519	S	比較思想	松山 洋平	文学部	火 2	1年 文科 理科 2年 文科 理科

講義題目	イスラーム・宗教・日本
授業の目標概要	授業の目標：いくつかの観点からイスラームを考察することで、イスラームという宗教のあり方、ひいては「宗教」の概念そのものについての自分の考えを深めることを目標とする。その際、「日本・現代」という文脈を念頭に置くことを重視する。 授業の概要：各回のテーマに沿って講義を行う。たとえば以下のような問題領域を取り上げる。「神」の翻訳、日本とイスラーム、宗教（イスラーム）における行為と信仰の関係、宗教と非宗教、マイノリティーのムスリムとイスラーム法、日本の公教育とイスラーム、性的マイノリティーとイスラーム、日本文学とイスラーム、イスラーム神学における日本（「異教徒の地」）。
成績評価方法	コメント（3回分）とレポート（日本語1500-2500文字）による。
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 松山洋平 ニッポンのムスリムが自爆する時 作品社 978-4867930212
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31527	S	比較思想	渡辺 優、冨澤 かな、西村 明	文学部	火 2	1年 文科 理科 2年 文科 理科

講義題目	宗教と生と死（と性）
授業の目標概要	宗教学において私たちはいくつもの「ビッグ・クエスチョン」にぶつかる。私は何者か。人生の意味とは何か。何が真であり、美であり、善であり、あるいは悪なのか。宇宙はどのように始まったのか。神は存在するか。人は死んだらどうなるのか――等々。この講義のテーマである「生」と「死」、そして「性」は、答えを出すにはあまりにも「大きい」問いであるが、およそ人間に平等かつ不可避に関わる問いであり、「宗教」と呼ばれる人間の営みが古来から向き合ってきた根源的テーマであり、宗教とは何かを問う「宗教学」にとっても古くて新しい論点である。本授業では、それぞれ異なる専門領域をもつ三名の教員が、この三つの概念を手掛かりに宗教を問い、宗教学という知を実践的に紹介するオムニバス方式の講義を行う。
成績評価方法	期末試験による。
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31099	S	比較思想	梶谷 真司	比較文学比較文化コース	金 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	多様性と共生のための哲学とデザイン
授業の目標概要	昨今、多様性と共生、Diversity & Inclusion が社会の中で重要なテーマとなっている。そこで言われている多様性、共生とは、どのようなことを指しているのか？ また共生や包摂と言われるさい、それはどのように実践していけばいいのか。10 年以上、哲学対話を通して、多様な人が共に考える場を作ってきて、アートやデザインの人たちとも協働してきた私の経験から、たんなる座学による知的な理解にとどまらない、感覚・感性的な理解を目指す。3〜4 人の実践者・当事者をゲストに迎えて、レクチャーとディスカッションを行う。またできれば、授業外の見学・研修の機会も設けたい。
成績評価方法	毎回のリアクションペーパー（出席を兼ねる） 40% 期末レポート 60%
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30655	S	比較芸術	今橋 映子	比較文学比較文化コース	水 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	「比較芸術入門ーー新しい芸術体験をことばに」
授業の目標概要	大学時代の４年間は人生において、多くの芸術ジャンルに（学生料金で無料、あるいは低料金で）豊かに触れることができる （最後の）貴重な時間でもある。同時に、「芸術を語る」という作業は、非言語を言語化することに伴う困難や責任も含めて、改めて思考するに足る営為でもある。 本授業はそれを念頭に、（１）比較芸術という学問への招待（講義）（２）自分がこれまで体験したことがなかった新しい芸術ジャンルに触れ、それを言語化する（講義と実習） （３）とりわけ美術ジャンルにフォーカスし、展覧会カタログという入り口を用いつつ、「学術的に展覧会を批評する」という体験をする（講義と実習）ーー以上の３つの軸にしたがって展開する予定である。 折しも、駒場博物館ではこの春、展覧会カタログについての特別展が開催予定であり、その展覧会とカタログ資料室も使用しながら、（３）についての実習を進めたいと思う。
成績評価方法	次の諸要素を総体的に判断する 1）出席 2）２度の小レポート（２度目は最終レポート） 3）リアクションペーパー（実施回は未定）
教科書	プリントを配布する。／Will distribute handouts
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30335	S	東洋思想史	郭 馳洋	国文・漢文学	火 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	章炳麟と近代中国・日本の思想
授業の目標概要	本授業では、近代中国における最も重要な思想家の一人である章炳麟（しょうへいりん 1869－1936、号は太炎）を中心に取り上げる。章炳麟は清代末期に、孫文・黄興と並ぶ反清革命派の代表的人物であると同時に、魯迅が師と仰いだことでも知られる著名な学者であり、その学問的営為は、清末における人文知の近代的転換と密接に関わっていた。 章炳麟は清代考証学の源流を汲みつつ、小学（文字・音韻・訓詁の学）・諸子学・仏教唯識論などを用いて独自の思想を構築したが、その思想形成においては、明治日本の学知が重要な媒介となっていた。実際、彼は三度にわたって日本を訪れ、日本で刊行された書物を多く読み、日本の知識人とも交流している。 したがって、章炳麟の思想や言論は、19 世紀末から 20 世紀初頭にかけての中国、ひいては東アジアの思想状況を知るための重要な窓口となる。本授業では、辛亥革命前夜における章炳麟の著述を手がかりとしつつ、明治日本との関係も視野に入れることで、近代東アジアにおける知のダイナミズムを把握することを目指す。
成績評価方法	期末レポート 80%、平常点 20%
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

総合科目 A（思想・芸術）

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31531	S	東洋思想史	横手 裕	文学部	火 5	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目	中国思想入門					
授業の目標概要	中国では伝統的に、儒教・道教・仏教が三教すなわち「三つの教え」の体系として並存し、それぞれが自らの思想教説を展開させつつ相互に影響を与えあい、中国思想の歴史を形成した。 この中国思想の歴史と内容について、最も重要なポイントを取り上げつつわかりやすく概説する。					
成績評価方法	中間試験1回、定期試験1回の予定。					
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook					
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time					

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30438	S	経済思想史	高見 典和	経済・統計	火 3	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目	経済社会に対する理解の変遷					
授業の目標概要	経済や社会がこれまでどのように論じられてきたかについて概説します。アダム・スミスやケインズといった経済学者の名前は，ほかの経済学の講義でも言及されますが，より詳細に，過去の著名な思想家の人物像や学説を紹介します。					
成績評価方法	小テスト，レポート，期末テスト					
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook					
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance					

総合科目 B（国際・地域）

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30787	S	国際関係論	湯川 拓	国際関係	水 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	国際関係について理論的に考える
授業の目標概要	国際関係論（国際政治学）の入門的な講義であり、国際政治現象を分析的に理解するための「レンズ」あるいは「ものの見方」を得ることを目的とする。そのために国際関係論という学問における重要概念とその基本的操作について理解する。 入門的講義ということもあり、国際関係における様々な問題を広範に取り上げる予定である。 なお、講義期間中に一度、全員に授業内容についての質問の提出を求める。 これが成績の 10%を占める。
成績評価方法	期末試験：90% 課題提出：10%
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30336	S	国際関係史	川島 真	国際関係	火 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	東アジアの国際関係史ー中国外交からみるー
授業の目標概要	東アジアの国際関係は現在なぜこのようになっているのか。主に中国の視線から見るのがこの講義の主眼である。講義は大きく四つの時期に分かれ、第一部では 19 世紀までの冊封、朝貢のことをまず理解し、東アジアで日本が主権国家を模索したことのインパクトを考察する。ただ、ここでは明治維新を近代的成功例、中国を伝統的な失敗例などという見方は採用しない。第二部はでは日清戦争以降、中国もまた主権国家を目指した時期のことを扱う。日中間の競争が激化するが、それぞれ異なるスタイルで「近代」を目指す。ここでは従来分裂の時代などと言われた清末から中華民国北京政府時代の再評価や、第一次世界大戦後の国際政治の変容における中国の位置付けに注目する。第三部では、第二次世界大戦中の戦後構想から冷戦期について、社会主義となった中華人民共和国と台湾の中華民国とに分断した中国など、三つの分断国家が存在した東アジアの冷戦について考察する。第四部では、1970 年代の東アジアの冷戦の大きな変容過程以降の時期を扱い、1989 年の冷戦の終結を経ても東アジアの軍事的境界線が維持されたこと、また中国が国力を増強する中で、いかに東アジア国際政治もまた変容していくのかということを講義する。
成績評価方法	試験またはレポート。受講者数次第。試験にする場合でも、事前に問題を公開し、持ち込み可にして試験を行う。
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 川島真・服部龍二 東アジア国際政治史 名古屋大学出版会 978-4815805616
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31100	S	現代国際社会論	榎本 珠良	国際関係	金 2	1年 文科 理科 2年 文科 理科

講義題目	開発・紛争・安全保障：人新世の「人間の安全保障」を再考する
授業の目標概要	【目標】 - 1990年代以降の開発と安全保障の融合や「人間の安全保障」概念が前提とする考え方およびそれらに基づく実践事例について理解したうえで、それらの課題やジレンマについても考察することができる。 - 2010年代後半以降（とりわけ2020年以降）に表面化した、開発と安全保障に関連する業界に対する批判や再考の動きを把握し、2025年以降のトランプ政権の影響も踏まえたうえで、この業界の今後の展望を考察することができる。 【概要】 冷戦終結後の国際政治学や国連等での政策論議においては、既存の「安全保障」概念が見直され、「人間の安全保障」といった概念が提示された。同時に、主にグローバル・サウスにおける「新しい戦争」や暴力が問題視され、開発上の諸問題は戦争や暴力の発生リスクを高める要因とみなされた。研究や政策論議における開発と紛争予防や平和構築との境界線は曖昧化し、開発問題と安全保障問題は不可分のものとみなされていった。 本講座では、こうした認識に基づいて行われてきた研究や、条約等の合意形成、そして個々の現場での取り組みを紹介し、研究と実践の双方において生じた成果やジレンマ、課題を考察する。 とりわけ、講座の後半では、近年の#MeToo運動やBlack Lives Matter運動の展開、ロシア・ウクライナ戦争やイスラエル・パレスチナの状況などを背景に生じてきた、開発・安全保障関連業界に対する批判や再考の動きに焦点を当てつつ、2025年のトランプ政権誕生による開発・安全保障関連業界への影響についても考察する。
成績評価方法	小テスト・中間テスト・期末テストは実施せず、期末レポートも課さない。 参加度（第2回以降のリアクションペーパーや予習ペーパーの提出）により評価する。
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 榎本珠良 開発・紛争・安全保障：人新世の「人間の安全保障」を再考する 晃洋書房 2025年3月刊行予定
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30337	S	地域文化論I	浜田 華練	地域文化研究専攻	火 2	1年 文科 理科 2年 文科 理科

講義題目	スラヴ・ユーラシア研究の地平
授業の目標概要	この授業は、スラヴ・ユーラシア研究に関連する分野に携わる本学教員によるオムニバス授業です。毎回異なる教員がそれぞれのテーマで講義を行うことで、学生が各分野の最先端の研究成果の一端に触れるとともに、日本では触れる機会が少ない「スラヴ・ユーラシア」諸地域の政治・社会・歴史・文化を「広く深く」学ぶことを目指します。 「スラヴ・ユーラシア」は、かつて社会主義陣営に属していた中東欧・旧ソ連を包括する概念です。「スラヴ・ユーラシア」という語は、それを専門とする学問分野の外ではほとんど使われない上に、言語的・エスニシティ的な概念である「スラヴ」と地理的な概念である「ユーラシア」が並列しており、ぎこちない印象を与えます。しかし、そのぎこちなさが、地理的な境界、政治的な境界、言語・文化・エスニシティに基づく境界が複雑に入り組んでいるこの地域の内実をよく表しているともいえます。 必ずしも実態を正確に反映しているとはいえないものの、「スラヴ・ユーラシア」という語が術語化された背景には、冷戦期に存在した明確な政治的・軍事的一体性ではなく、歴史的にこの地域に存在してきたつながりと多様性の両方に寄り添おうとする研究者たちの試行錯誤がありました。しかし、「一体性」を取り戻すという名目で始められたロシアによるウクライナ侵攻が続く今、「スラヴ・ユーラシア」という概念と、その概念を用いる意義についても見直しが迫られています。こうした状況をふまえて、学生の皆さんには、全講義を通じて、「スラヴ・ユーラシア研究の地平」の、広がりだけでなく、その果て（限界）とその先（可能性）をも見極める意気込みをもって授業に臨んでもらいたいと思います。
成績評価方法	出席とリアクションペーパーに基づいた平常点と、期末レポートの提出をもって評価します。レポートの執筆要領は、初回イントロダクション時に提示します。
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31799	S	地域文化論I	キャサリン ボンド、 橋川 健竜	地域文化研究専攻	木 4	1年 文科 理科 2年 文科 理科

講義題目	Australian Symbols and Culture
授業の目標概要	All countries are represented by symbols, both official and informal. Official symbols include the country's national flag and national anthem, while informal symbols might cover the animals and landmarks of that country. Even those with little knowledge of Australia and its history will know of symbols that represent that country – the kangaroo or koala; the beach or the desert; Uluru or the Great Barrier Reef. However, even beyond these, Australia is a country rich in symbols, whether representing the long history of the First Nations People of that land or the modern nation created in 1901. A distinct Australian culture has developed alongside these symbols, reflecting ideas of mateship, a fair go and a good sense of humor. Combined, these represent what is today a unique, multicultural country that is still part of the British Commonwealth, with King Charles III as its Head of State. This course will introduce students to and examine Australia's symbols and culture. The first class will consider how countries use symbols to represent them, and how symbols become associated with different countries. Classes 2 to 12 will then focus on a case study of a symbol or aspect of the country's culture, and how this contributes to both life in Australia and how it is understood globally. This will include Aboriginal and Torres Strait Islander culture and heritage and the connection with Country; natural wonders including Australia's animals, beach and the outback; and commercial symbols including Vegemite and Tim Tams. By the end of this course students will have achieved an understanding of Australia, its symbols and culture but also be able to identify and critique the symbols and culture of other nations. No prior study of Australia is required to successfully complete this course.
成績評価方法	Film Review – 40% Students will view a selected film and write a review of that movie, considering Australian symbols and culture that arise in that film. A range of selected films will be available either on DVD provided by the course Professor; through the Center for Pacific and American Studies Library or through Japan-based streaming services. Research Essay – 60% Students will prepare a research paper in response to one of a series of topics provided early in the semester. The topics will encourage research and reflection on issues considered in the course. Further information on assessment will be provided in the first class. All assessment must be completed in English.
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31101	S	比較地域史	渡辺 美季	歴史学	金 2	1年 文科 理科 2年 文科 理科

講義題目	近世日中関係史
授業の目標概要	日本と中国は、絶え間ないヒト・モノの出入りを通じて、歴史を大きく共有してきた。本講義では、前近代の日中関係史、特に明の国際秩序の瓦解を経て日中両国の関係が再構築される 16-19 世紀前半（いわゆる「近世」）の両国の関係を、日本・中国双方の視点から、また琉球・朝鮮などのアジア諸地域の動きも視野に入れて、多元的に論じていく。なお単に通史として講義するのではなく、各時期を特徴づけるようなトピックを取り上げ、それに関わる史料の読み解きを通じて理解を深めることに重点を置きたい。二国の関係史を学ぶことで、それぞれの歴史を客観的に捉える視点を養ってほしい。
成績評価方法	授業内課題（3 回）にて評価し、期末試験・期末レポートは課さない。
教科書	プリントを配布する。／Will distribute handouts
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30439	S	人種とジェンダー	福永 玄弥	教養教育高度化機構	火 3	1年 文科 理科 2年 文科 理科

講義題目	脱帝国主義・植民地主義のために 東アジアにおけるレイシズムとヘテロセクシズムの交差
授業の目標概要	【授業の概要】 近年、排外主義をともなう極右ポピュリズムが世界各地で勢いを増しています。米国では第二次トランプ政権が発足し、トランスジェンダーや移民の排斥が政治の争点として前景化しました。ヨーロッパでも、反移民や反多文化主義を掲げる右派勢力が政治の再編を促す規模で台頭しています。日本でも、「日本人ファースト」を掲げる極右政党の参政党が外国人や障害者や「LGBT」排斥の言説を動員して支持を広げ、国政での存在感を強めました。さらに 2025 年 10 月には高市政権が誕生し、自民党の極右化も進展しています。こうした状況のなか、SNS ではマイノリティの人権を主張する立場が「思想が強い」と片づけられたり「サヨク」と貶められたりする危うい現象が広く見られます。 この授業では、そもそも差別とはなにか、「マジョリティ／マイノリティ」とはいかなる概念であるかを説明したうえで、レイシズム（人種主義）やヘテロセクシズム（異性愛主義）についてレクチャーします。これらの基礎的な知識を踏まえたうえで、日本が近代化の過程で「人種」や「民族」といった言説をどのように活用してきたか、それが家父長制と結びついて大日本帝国の建設や植民地主義といったプロジェクトにいかなる貢献をもたらしたか、さらにはこれらの歴史が現代の東アジアにどのような影響を及ぼしているかを批判的に考察します。 講義では東アジアの近現代史、フェミニズム、反レイシズム理論を扱いますが、これらに関する基礎的な知識がなくても理解できるよう授業を設計します。不安や疑問があれば初回のガイダンスで確認してください。なお、履修に際しては「履修上の注意」の項目をよく読むこと。 【授業の目標】 フェミニズムや反レイシズム理論について基礎的な知識を習得すること、東アジアの帝国主義／植民地主義の歴史を学ぶこと。そのうえで脱帝国主義／植民地主義のプロジェクトへの参与を促します。
成績評価方法	成績評価は①リアクションペーパー（30%）と②期末レポート（70%）でおこなう。 ①リアクションペーパー 毎回の授業後にコメント（概算で 300～1,000 字程度）を執筆してもらう。授業を聞かないで書いたと思われるもの、文字数が大幅に足らないもの、悪質な攻撃と教員が判断したコメントは、その程度に応じて減点対象とする。リアクションペーパーの未提出が 5 回以上となった場合、成績は不可となるので注意すること。 ②期末レポート 講義の内容に関連する自由論述（3 千字程度、採点基準は事前に公開する） なお、①と②の別を問わず、生成 AI の使用を禁止する。生成 AI を用いて文章を執筆したと教員が判断した場合、大幅な減点対象とします。悪質な場合は剽窃とみなし、成績を不可とする。
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30892	S	日本文化論I	吉野 朋美	国文・漢文学	木 2	1年 文科 理科 2年 文科 理科

講義題目	百人一首から見る和歌史
授業の目標概要	百人一首は競技かるたで有名であるのみならず、小説、映画、アニメなどにも登場し、お菓子のモチーフにもなるなど、現代でも身近な古典だが、成立・編者の問題をはじめ、いまだ解明されていないことも多い。この授業では、最新の研究動向も紹介しながら、百人一首の全体的な特徴をまず明らかにし、その後、所収される奈良時代から鎌倉時代までの和歌を、時代ごとに数首ずつ検討してゆく。それによって、おのずと鎌倉時代初期までの和歌史が見えてくるだろう。その際には、解釈や鑑賞のみならず、詠歌状況や作者の人間関係、その歌に関連するトピックなどを掘り下げ、文学と歴史・社会状況との関係について考える視点を持ちたい。また、室町時代初期から江戸時代にかけて付されたさまざまな注釈を手がかりに、一首の歌の解釈の変遷を確認するとともに、注釈以外の文化的展開についても目を配ってゆく。多角的な検討を通して、百人一首が現代まで人々を魅了しているのはなぜか、古典の意義や古典の持つ力について、そもそも「古典」とは何か、各自が考えるきっかけになることを期待したい。また、くずし字にふれ、多少なりとも読解できる力もつけたい。
成績評価方法	持ち込み不可・短答および短記述の筆記試験 6 割、授業時もしくは終了後提出の課題内容（コメント・ミニレポート）4 割で評価する。グループワークをおこなう場合、その回は課題への取り組み状況・グループへの貢献度を評価する。
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30233	S 1	日本語日本文学I（理科生）	村上 克尚	国文・漢文学	月 5	1 年 理科 2 年 理科

講義題目	日本の戦後文学を読む
授業の目標概要	この授業では、日本の敗戦から十年ほどのあいだに発表された、男性作家による戦後文学を取り上げ、文学作品を同時代の歴史的・社会的状況と重ね合わせて読むことを目指します。特に、戦争、占領、復興のなかで、「男性性」がどのように揺らぎ、補填されていったのかという点に注目したいと思います。この作業を通じて、私たちが置かれている現在の社会についても、何らかの新たな視座を獲得できることを願っています。
成績評価方法	平常点と、期末レポートの両方で評価します。 単位取得のためには、初回を除く 6 回ぶんのうち、4 回の出席が求められます。
教科書	授業中に指示をする。／Will specify at class time
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30788	S	日本語日本文学II	沖本 幸子	国文・漢文学	水 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	能の魅力はどう作られたのか――その編集術を考える
授業の目標概要	能はどのようにして、今の形になったのか。典拠となる物語や説話、古態を残すといわれる民俗芸能などと比較しながら、能という演劇が、どのような編集術を用いて、その魅力を生み出そうとしてきたのか考えていく。 能の起源でもあり、能にして能にあらずと言われる「翁」がどのようにしてつくられてきたのか、もともと庶民的だった翁が偉大な神とされていくプロセスを読み解き、世阿弥作「鵜」では、『平家物語』では殺され、流されてしまうだけの妖怪鵜を主人公として語らせていく仕組みを、「道成寺」では、典拠の説話や、原作「鐘巻」との対比や、同じく「鐘巻」と呼ばれる東北地方の神楽と比較しながら、劇的な効果の成立について考えていく。
成績評価方法	最終テストおよび授業内レポートの予定。人数によっては変更する可能性がある。
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30338	S	西洋古典学	日向 太郎	地域文化研究専攻	火 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	ギリシア喜劇を読む
授業の目標概要	アリストパネス作品を読みながら、古代ギリシア文化を学ぶ。
成績評価方法	平常点と期末試験の結果から総合的に判断する。
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook アリストパネス（戸部順一） 喜劇全集 京都大学学術出版会 978-4-8140-0484-3
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30234	S	歴史社会論	桜井 英治	歴史学	月 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	日本の中世社会
授業の目標概要	現代歴史学の流れは、1970 年代前半までの戦後歴史学の時代、70 年代後半から 80 年代の社会史の時代を経て、現在はさしずめグローバル・ヒストリーの時代にあるといえようか。この間に日本中世史研究も関心や視点、方法等をさまざまに変化させてきたが、大きくいえば、日本の中世社会を分裂的、多元的な社会とみる学説と統合的な社会とみる学説を両極として、その間を揺れ動いてきたようにみえる。この授業ではこれまでの研究成果や論争史をふまえながら、日本の中世社会の特質を日本史全体の流れのなかで、あるいは東アジア諸地域との比較において整理・究明するとともに、今後の研究の進むべき方向性についても模索してみたい。
成績評価方法	期末試験を実施する。
教科書	プリントを配布する。／Will distribute handouts
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

総合科目 B（国際・地域）

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31102	S	歴史社会論	弓削 尚子	歴史学	金 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	男性史研究入門
授業の目標概要	授業の目標：20 世紀末に誕生した男性史研究の意義を考え、今日の「男らしさ」諸問題の歴史的構築性をとらえる。 男らしさ／男性性を史料から読み取ることは、必ずしも容易ではない。授業では、文字史料だけでなく、図像史料・映像史料も用いて、「人間」「普通」「一般」という概念に埋もれる男らしさ／男性性を抽出し、従来の歴史像を再考する。 授業の概要：19 世紀のドイツに成立した近代歴史学の特徴を踏まえ、20 世紀の「新しい歴史学」からジェンダー史、男性史研究の成立までを史学史的に概観する。その後、男性史研究で蓄積されてきた身体、スポーツ、大学、戦争、軍隊、（ホモ）セクシュアリティといったテーマを考察する。 最終回では、これらを振り返り、今後の男性史研究について考える。
成績評価方法	コメントシートと学期末に行う論述試験で評価する。
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30339	S	近現代史	山口 輝臣	歴史学	火 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	天皇と宗教 19 世紀から現在まで
授業の目標概要	日本国憲法によって象徴と規定されている天皇という存在は、憲法以前から存在したこともあり、憲法の規定にない務めをいまもこなしている。宮中祭祀などはその代表であろう。その宮中祭祀はいつからあるのか？ なぜいまもしているのか？ 宮中祭祀は宗教行為なのか？ それ以外に宗教との関わりはあるのか？ 天皇に信教の自由はあるのか？ 現在に続く天皇という存在について、宗教との関わりにおいて、その関係が大きく変化する 19 世紀を起点に現在までを視野に収めつつ、考えてみたい。
成績評価方法	平常点と期末試験とを 1 対 4 の割合で評価する。なお、受講生の数によっては期末試験を小論文に代えることもあり得る。
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 小倉慈司・山口輝臣 天皇の歴史 9 天皇と宗教 講談社学術文庫 4065126711
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30789	S	近現代史	兼子 歩	歴史学	水 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	アメリカ合衆国の歴史と奴隷制
授業の目標概要	この授業では、アメリカ合衆国の歴史を「奴隷制」を軸に再考することをテーマとしています。 奴隷制は 17 世紀のイギリス人による北米植民地に導入されてから、1865 年に廃止されるまで、およそ 2 世紀にわたって北米に存在し続けました。現在、国連加盟国で奴隷制を合法としている国・地域は存在しませんが、実際には 2000 万人以上の不自由労働者が存在する、とも言われています。自分はそのような奴隷的な存在ではないと思う人も、はたしてこの社会で私たちは本当に「自由」なのかどうか、一度は考えてみてもよいかもしれません。「自由」や「労働」について考える手掛かりを、奴隷制の歴史は提供してくれます。 そこでこの授業では、奴隷制をめぐる近年の研究成果、特にジェンダー史などを取り入れながら、実際にアメリカに存在した奴隷制の諸側面を考えてみたいと思います。
成績評価方法	授業後のコメントのみで採点します。期末テスト・レポートは課しません。
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31103	S	歴史と文化	久志本 裕子	歴史学	金 2	1年 文科 理科 2年 文科 理科

講義題目	東南アジア近現代史の中のイスラーム、植民地主義とジェンダー
授業の目標概要	この講義の目標は、東南アジア近現代史の中のイスラームの変化を特にジェンダーのかかわりで読み解くことを通じて、現在進行形のわれわれの認識の問題としての植民地主義について考えることです。日本だけではなく、世界の多くの地域でイスラームという宗教に対する偏見が様々な形で表出されていることは周知のことかと思いますが、偏見の存在を知りつつ、皆さんはどのようにイスラームを認識しているでしょうか。「東南アジアのイスラーム」というと、そのイメージは変わるでしょうか。イスラームとジェンダー、というとどのようなキーワードが頭に浮かぶでしょうか。偏見の存在を意識していてもいなくても、皆さんの頭の中に出てくるイメージには、一定の共通性があることが予想されます。そこには、植民地化を経て形成されてきた世界の不均衡な力の関係性の中で生み出され、再生産されてきた認識の問題が反映されています。本講義の大きなテーマは、このような植民地主義が現在なお継承し続けている状況を自分事として考えることにあります。「イスラーム」、それと必ずしも常に結び付けては語られない「東南アジア」、そしてイスラームと結びついたとき即座に「問題」として語られる「ジェンダー」、という三つの関係性、それぞれの変化を植民地化と脱植民地化の歴史の中で読み解くことを通じて、講義の終わりには「イスラーム」を論じる様々な言説について、それが植民地主義とどのように関係しているのかを批判的に考える力をつけることを目指します。 本講義では、東南アジアの中でも特に、現在のマレーシアとインドネシアに相当する地域を中心に扱います。「マレー世界」とも呼ばれる同地域のイスラームが植民地化に伴う変化の中で形を変えてきた歴史と、ジェンダーとその関係性が変化してきた歴史を結び付けて論じます。
成績評価方法	出席とリアクションペーパーの提出（出席はリアクションペーパーの提出をもって評価します）60% レポート 40%
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 久志本裕子・野中葉編著 2023『東南アジアのイスラームを知るための 64 章』明石書店
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31256	S	歴史と文化	貝原 伴寛	歴史学	金 5	1年 文科 理科 2年 文科 理科

講義題目	猫からはじめる感情史
授業の目標概要	歴史学はしばしば、国家の栄枯盛衰を論じる学問だと思われがちですが、本当はもっと自由なものです。なぜなら歴史学とは、根拠となる史料を用意したうえで、何らかの物事を、時間軸の上に置いて考える営為一般を含みうる学問だからです。 本講義ではこのことを理解してもらうために、身近な動物である猫が歴史的に人間と結んできた関係について、西洋史を舞台として論じます。猫は現在では愛玩動物として圧倒的な人気を誇る動物ですが、元々は穀物などの財を、ネズミなどの害獣から守るために有用だと認められて家畜化されたと考えられています。猫は歴史を通じて、ネズミ殺しからペットへと役割を変えてきたわけです。この役割の変化がどう生じたのかを、講師が専門とするフランスを中心に、西洋史を舞台にして考えていきます。 本講義の究極的な目標は、私たちが何気なく抱く感情までもが歴史の産物であるということを、納得し、理解してもらうことにあります。最近の歴史学で盛んに論じられる「感情史」への入門の機会にしたいと思っています。猫はそのための手がかりに過ぎません。そういうわけですから、本講義を受講するにあたり、あなた自身が猫好きである必要は一切ありません。重要なのは、猫が愛情の対象として認識され、そのように語られる社会がどのように生まれたのかを、ひとつの問題として考える知的な姿勢を持つことです。
成績評価方法	リアクションペーパーの提出 40% 期末筆記試験（持ち込み不可）60%
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30340	S	世界史論	大塚 修	歴史学	火 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	「史上初の世界史書」の世界史：ラシード・アッディーンの『集史』とその受容の歴史
授業の目標概要	この講義では、一つの歴史書を題材に、モンゴル時代以降の世界史を読み解いていく。その歴史書とは、「西のモンゴル帝国」イルハーン朝の宰相ラシード・アッディーン（1318 没）がペルシア語で著した『集史』である。『集史』は、史上初の世界史書、さらには、世界史上の三大史書の一つとまで評価され、モンゴル時代の東西交流を象徴するものとして、広く知られてきた。この講義では、この歴史書の受容の歴史をたどることで、このような評価が作り出されるに至る経緯について確認していく。講義の前半部では、その編纂過程と内容を中心に、14 世紀西アジアを生きたイスラーム教徒の歴史家が世界をどのようにとらえていたのかについて考察する。講義の後半部では、後世に数多く作られた『集史』の諸写本やそれらに挿入された豪華な写本絵画が、モンゴル帝国崩壊後に勃興したイスラーム諸王朝の支配者によってどのように利用されてきたのかについて概観することで、この歴史書が歴史的に担ってきた役割について考察する。これらの作業を通じて、歴史書とは何か、さらには、歴史とは何か、という問題について考えていきたい。
成績評価方法	期末試験（70%）、平常点（30%） ＊平常点は授業内課題などから総合的に判断します。
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31526	S	世界史論	島田 竜登	文学部	水 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	近代世界とアジア・日本
授業の目標概要	本講義では、16 世紀以降の近代世界の諸相を検討しながら、グローバル化時代の現代に生きるわれわれにとって、世界史とは何かということを考える講義を展開します。15 世紀末から、アメリカ大陸を含めた世界の一体化が急速に進展しました。モノや人、情報がグローバルなスケールで移動し、人々の生活が大きく変化し、現在のわれわれの住む社会を生み出していったのです。本講義は近年盛んとなっているグローバル・ヒストリーの立場から近代世界を考察し、その中でグローバル・ヒストリーだけでなく、東洋史や西洋史、日本史といった歴史学の諸分野の意義を考えてみたいと思います。 本講義は、いずれ文学部に進学し、東洋史、西洋史、日本史といった歴史研究を志す学生にはもちろん、社会科学や自然科学を専門とするも、とくに長期的な視点に立って現代を考えようとすることに関心のある学生にも有意義なものとなるでしょう。
成績評価方法	期末レポート(80%)およびリアクション・ペーパー(20%)により評価を行います。
教科書	プリントを配布する。／Will distribute handouts
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30825	S	文化人類学I	オオツキ グラント ジュン	文化人類学	木 1	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	本講義では、現代社会のさまざまな側面を捉えるための文化人類学的視点を紹介する。そのため、この講義では文化親類学における基本的なテーマに着目し、民族誌的な事例を通して考察する。
授業の目標概要	講義で紹介される概念をより深く理解するために、この授業で各自簡単なフィールド調査（観察）を行う。街にでて、周りで起きていることを記録し、人類学的な概念が実生活の中でどのように現れているかを考察する。
成績評価方法	リフレクションペーパー、調査レポートおよび期末レポート。
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31104	S	文化人類学II	浜田 明範	文化人類学	金 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	文化人類学入門ー文化という発想を知る
授業の目標概要	文化人類学は、日本を含めた世界各地の様々な場所で暮らす人びとの生のあり方を記述・分析することで、私たちが「当たり前」と思っていることを再検討し、ときにそれとは異なる新しい発想を生み出す学問です。その際に、重要な基盤となってきたのは、比較という方法と文化という発想です。この授業では、比較の拠点となるような世界各地の事例を紹介しながら、文化という発想の有用性と欠点を学んでいきます。
成績評価方法	毎回の授業で課すリアクションペーパーを通じた授業への参加（30%）と最終筆記試験（70%）で評価します。
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30235	S	民族文化論	塚原 伸治	文化人類学	月 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	現代民俗学の射程と実践―古典から現在まで―
授業の目標概要	民俗学と聞けば、古くさい文化について扱う学問、あるいは古いものを穿鑿する学問という印象があるかもしれない。しかし、実際の民俗学は近年大きな変化のただ中にあり、私たちが生きる現代社会や人びとの日常について探究する学問へと変貌しつつある。このような新しい民俗学の研究動向をここでは現代民俗学と呼んでおこう。 本講義では、2026 年 1 月に出版された教科書を基盤とし、民俗学の古典的研究を学びながら現代社会における民俗学の理論的射程を検討する。家族、経済、食、祭り、宗教などの古典的な対象から、災害や環境などの新しい対象まで幅広く扱いながら、民俗学的視点について理解する。
成績評価方法	毎回提出するリアクションペーパー（20%）と学期末試験（80%）で評価する。
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 塚原伸治・後藤知美・辻本侑生・山川志典編 3STEP シリーズ 民俗学 昭和堂 9784812225011
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30341	S	現代文化人類学	津田 浩司	文化人類学	火 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	フィールドワーク論
授業の目標概要	何事かが生起している現場に身を置きつつデータを収集し、そこから新たな知見を得て思考を鍛えていくことの重要性は、今や人文学・社会科学・自然科学の多くの分野で指摘されている。文化人類学は、まさにそうした学的営みとしてのフィールドワークを方法論の支柱に掲げてきた学問分野である。 しかしながら、他の学問分野でフィールドワークの重要性が強調されるようになったのとは裏腹に、1980 年代以降のいわゆる「ライティング・カルチャー（Writing Culture）」ショックによって、文化人類学分野においては、エスノグラフィ（民族誌）を書くこと、およびその前提としての（かつそれと不可分な営みとしての）フィールドワークをすることに、より反省的であることが求められるようになった。とはいえ、エスノグラフィを書くこともフィールドワークをすることも、人類学の主要な方法論であることには変わらない。 本授業では、フィールドワークに関する基本的な論点を整理することを通して、改めて人類学的フィールドワークとは何かを初歩から考えたい。
成績評価方法	数回に一度書いてもらうコメントペーパー（30%: 出席点を兼ねる）とともに、学期末にエッセイ課題（70%）を提出してもらう。 コメントペーパー、学期末エッセイ課題ともに、所定の期日内に UTOL を通じて提出してもらう。 コメントペーパーに関しては、適宜フィードバックを行う。
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

総合科目 C（社会・制度）

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31105	S	法と社会	笹倉 宏紀	法・政治	金 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目　「刑事法」＝「犯罪と刑罰に関する法」からアプローチする法学入門

授業の目標概要　本科目は、「犯罪と刑罰」に関する法、つまり、「刑事法」を切り口とした法学入門です。主な想定履修者は、法学部進学を予定していないが、法について学んでみたいという人たちです（詳しくは、後記（5）参照）。

（1）「社会あるところに法あり」という古い法諺（「ほうげん」と読みます）があります。まさにそのとおりで、私たちは、朝起きてから寝るまで（そして、寝ている間も）法との関わりの中で生活しています。例えば、朝、目覚めた直後に、乾いた喉を潤すために蛇口を捻ってコップ 1 杯の水を飲むとしましょう。このことが可能なのは、河川法・水道法・地方自治法・地方公営企業法・道路法等の「行政法」という法分野に属する様々な法律による規律が及んでいることに加えて、「民法」という法律が、人と企業が取り決めた約束の効力や、人と物（この場合は「水」）との関係をきちんと定めてくれているからです。（とりわけ、「民法」は、水道料金を支払うことと引き換えに、蛇口から出てきた水を自分の所有物として獲得し、それを飲み干すことができる根拠となる点で、給水事業のユーザーである私たちにとっては重要です。）

（2）もちろん、法というシステムは、社会を動かしていくための様々な仕組みの一つに過ぎません。他にも、政治システム、経済システム、学術システム等々、分化した多くの社会システムの分業（と協業）によって、私たちの社会の秩序が維持され、そのお蔭で、私たちは日々暮らしていくことができています。

これらの分業システムには、それぞれに固有の発想や考え方、そして言葉遣いがあります。とりわけ、「法」は、権力でも腕力でも財力でもなく、「言葉の力」で人々の意思決定に働きかけるという方法によって社会を動かしていく仕組みです。そのため、「法」は、日本語で語られます。そのため、一見したところ、とっつきやすく、すぐにわかると思ってしまいがちですが、実際には、法システムに固有のものの見方や考え方があります。そして、それは、時に、世間一般の人々の「常識」とはズレていることがあります。

そのズレは、時には、「世間知らず」として批判されるべきものであることもあるでしょう。しかし、多くの場合は、ちゃんとした理由があってあえて「ズレ」ているのです。そもそも、世間的「常識」ですべてを処理できるのであれば、法システム、政治システム、経済システム、学術システム等々を分化させて、それぞれを存立させる意味がありません。その場合は、プラトンが思い描いた「哲人」や、中華圏で理想とされた「聖人君子」が、その兼ね備えた卓抜な能力に基づいて、世の中の森羅万象をすべて適切に操るほかありません。しかし、あらゆる問題を適切に解決できる「哲人」「聖人君子」など実際には存在せず、能力の限られた人間が分担してなんとかやっていかなければ仕方がない、というのが、各種のシステムが分化して存在している理由なのです。

（3）本科目は、そのような分業システムの一つとしての「法」について、中学校や高校で学んだことよりは少し専門的に、けれども、あまり難しくない範囲で（つまり「教養」の域を出ない限度で）学んでみたいという人たちを対象とする法学入門の科目です。

法学入門には様々な観点・アプローチがありますし、担当する人によって内容は様々です。とりわけ、総合科目 C「現代と法」は、現在の日本で望みうる最高の教員を多くの分野から揃えた法学入門科目です（私も可能ならば履修したいと思うぐらいです）。多くの法分野を概観したい学生には、本科目ではなく「現代と法」の履修を勧めます。

（4）これに対して、私は、法学の数ある分野の中でも、犯罪と刑罰に関する法＝刑事法を専門としていますので、本科目は、その刑事法を切り口として、みなさんを法の世界に誘います。

刑事法は、日々の報道や多くのエンタテインメント作品を通じてみなさんが一定のイメージを持っていると思いますが、警察官が罪を犯したと疑われる人物を逮捕して留置場に閉じ込め、外界から遮断して社会生活を送ることを不可能にしてしまうとか（「確実」ではなくその「疑い」――正確に表現すると「罪を犯したことを疑うに足りる相当な理由」――があるだけで逮捕できることに注意してください）、警察官が家に踏み込んできてそこらじゅうを引っ掻き回して見つけたものを持って帰ってしまう（朝から晩まで授業を受けて疲れて帰宅し、シャワーを浴びてバスローブを羽織っただけでくつろいでいるところに、突然、警察官が踏み込んでくる事態を想定してみてください）とか、さらには、罪を犯したことは事実であり償いをしなければならないことは確かだけれども、刑務所で数十年間にわたって服役することになったりとかいったシーンを想像すれば明らかなとおり、国家権力が個人の権利・利益をあからさまに侵害したり剥奪したりする場面を扱います。このことから、刑事法は、国家によるあからさまな権力行使を正当化しつつ厳格に制御するるために（いわば「猛獣使い」です）、ギリギリのところを言葉の力で詰めていくという法的な思考やその作法――しかも、世間的な「常識」とはしばしば相容れない思考――が最も強く現れる分野だという特徴を持っています。

そのような刑事法の素材――ニュース報道や新聞記事、SNS への投稿、裁判所の判決、論文などなど――を用いつつ、いろいろな角度から法の世界におけるものの見方や考え方に親しんでもらおう、というのが本科目の目的です。

（5）履修者として想定しているのは、法学部進学を予定していない文 II・文 III や理科各類の学生、つまり、本科目が大学で法の世界に触れる最初で最後の機会になるかもしれない人たちです。また、主に 1 年生の履修を想定し、中学校・高校の社会科系統の諸科目で得た知識（＋常識）から出発して、大学レベルの学びへと繋げることを目指します。（ただし、法学部進学を予定している文 I 生が履修すること、2 年生が履修することを排除するものではありません。）

履修者が比較的少数にとどまることを前提に、講義科目ではありますが、ゼミに近い運用をします。つまり、積極的な発言を求めたり、グループディスカッションを用いたり、授業内外で自らリサーチをしたりすることを求めるほか、毎回、文書または口頭で提示される課題について、その場で短い分量の回答（リアクションペーパー）を書いてもらいます。したがって、授業に積極的に参加する意欲のある学生の履修を希望します。

（6）4 月 1 日頃以後に、UTOL のこの授業の欄を見てください。第 1 回のアクセス情報を含め、この授業の詳細情報は UTOL でお知らせします。

＊ 2025 年度 S セメスター、A セメスターに開講された私の講義を履修し単位を得た人は、内容が重複するので、本科目を履修することはできません。

成績評価方法　平常点で評価します。具体的には、2 回目以降のリアクションペーパーの「提出回数」に基づく基礎点と、授業における発言やリアクションに基づく加算点の合計で成績を決定します。

基礎点：「提出回数」は、授業に出席して、真面目に勉強して理解・考察したことが確認された回数のことです（したがって、受講態度やリアクションの内容に照らして、各回において当然到達すべき水準に達していないと評価される場合には、不提出と同視しますが、普通に授業に臨んでいればクリアできるものと考えてください）。そして、提出 1 回あたり

	3 点を付与します。例えば、2 回目以降のすべての回に出席し、かつ、受講態度に問題がなく、前記の水準以上の内容のリアクションがあれば、3 点／回×12 回＝36 点を獲得することができます。これが欠席ゼロの場合の「基礎点」です。 加算点：加算点は、基礎点を得た学生を対象に、その内容等に応じて、回ごとに 1 点から 5 点の範囲で付与します（学生には回ごとの評価はお知らせしません）。例えば、毎回コンスタントに 2 点を得た学生は、2 点／回×12 回＝計 24 点の加算点を得ることになります。 以上のようにして得られた基礎点と加算点を総合して暫定合計点を算出します。その上で、90 点以上の学生数と 80 点以上の学生数について、それぞれ、教養学部のルールで許容される範囲内で、適切な分布となるよう、最終的な合計点を調整します。
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30342	S	日本国憲法	栗島 智明	法・政治	月 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	憲法のテクスト・解釈・裁判所
授業の目標概要	この授業では、日本国憲法における人権保障の動態を「憲法テクストの開放性」と「裁判所による違憲審査制の反民主主義的性格」という 2 つの視点から分析します。 まず前提として、憲法は抽象的な言葉で書かれており、その意味は「解釈」に開かれています。そして、日本では裁判所による違憲審査権が認められていますが、動態的な憲法の解釈・適用というプロセスを通じて、民主的な正統性を有するはずの「立法・行政＝政治部門」の判断が、非民主的な「裁判官＝司法部門」によって覆されうることになっています（例えば「選択的夫婦別姓」や「同性婚」をめぐる議論を想起してください）。 このジレンマ／緊張関係を常に意識しつつ、この授業では憲法に関する重要な（裁）判例を素材として読むことを通じて、現代社会の諸課題を目の前に日本国憲法というテクストをどう読み解き、運用すべきかを批判的に考察できる能力を養います。
成績評価方法	期末試験を中心としつつ、授業内のリアクションペーパーや講義への貢献度などを総合的に考慮して評価します。授業内容に関連する質問は常に歓迎します。
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 宍戸常寿＝曽我部真裕 判例プラクティス憲法（第 3 版） 信山社 9784797226744
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31453	S	現代と法	白石 忠志	法学部	火 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	現代と法
授業の目標概要	法学を学ぶと、どのような興味深い課題に出会い、かかわることができるのか。その一端がわかるよう、法学部の教員のうち 12 名が、1 人 1 コマずつ、いま関心を持って取り組んでいる具体的課題を紹介します。質疑応答の時間を多めに取ります。 法学を学んだ経験が全くなくとも構いません。文科か理科かも問いません。2 年生も歓迎しますが 1 年生を念頭に置いて進めます。 4 月 1 日頃以後に、UTOL のこの授業のコーナーで、日程などの最新情報を確認してください。オンデマンドガイダンスについても、そこで案内します。
成績評価方法	セメスター末の定期試験によって評価します。（前年とは成績評価方法が全く異なります。）
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30343	S	現代社会論	開沼 博	社会・社会思想史	火 2	1年 文科 理科 2年 文科 理科

講義題目　現代社会論入門 「白書」と「メディア」から読み解く現代社会

授業の目標概要

〇本講義の目的

現代社会とはいかなる社会か。その秩序はいかに可能になり、また変更されようとしているのか。

この根本的な問い、様々な解が存在し得る問いに自分なりに一定の答えを与え、これから社会に大きな変化が訪れた時にもそれを解釈するための「自分の中の軸」をつくることが本講義の目的です。

（1）知識獲得：現代社会を俯瞰的に把握するために、社会を構成する諸領域のおさえるべき事実を理解する（2）情報処理能力：その過程で一定量の情報を短期間で自らの知識とする経験を反復する（3）論理的思考力・課題解決能力：諸領域を越境しながら思考することで現代社会に共通する課題とそうではない課題とを峻別する、という3点を繰り返す中で、受講生各々が独自の視座を得ることを目指します。その際には、常にメディアにある情報を横目にいれながら社会と個人の関係とを意識します。

現代社会とは何か。その根本に何があり、どんな特異性が存在するのか。その全体を見渡すことはますます難しくなっています。

個人それぞれが自らの見える世界の内部に閉じこもり、またそれを加速するよう社会構造・情報技術等も高度化している。「それならそれで良い」と意識的に選択しているならまだ良いが、おそらくそうではない。多くの人は情報過多の渦の中に巻き込まれるに身を任せ、無意識のうちに狭い世界に引きこもりつつ、可処分時間を「自分ではない何か」に奪われ、休み無く走らせられ続ける感覚に疲弊している。

未来への答えなき不安と期待値の低さ、現在の幸福と最小化・最適化された不満。その中であえて立ち止まり、自分と社会の足元・現在地を確認しなおすことに、いま大学で学ぶことの意義の一端はあるでしょう。

受講にあたって、文理、所属・専攻、関心、進路の希望等々は問いません。

【2025年度本登録実績：文一4名、文二4名、文三2名、理一1名、理二3名の計14名
2024年度本登録実績：文一7名、文二1名、文三8名、理一9名、理二1名の計26名
2023年度本登録実績：文一3名、文二3名、文三3名、理一4名、理二2名の計15名】

〇本講義の進め方

上記の目的に向け、本講義では中央省庁が刊行する白書を課題文献として、受講生にはその読解を前提に文書を作成し、議論する、という作業をしてもらいます。その際、常に白書の内容に関連するメディア上の情報を踏まえながらのアウトプットを積み重ねます。

具体的には、課題文献を読んで各自のリアクションペーパーを作成した上でグループディスカッションをする「GD回」、全体討議をしレポートを作成する「全体討議回」を講義時間の中で交互に設定し進めます。前後半、それぞれの終わりに研究ノートを作成する「まとめ回」もあります。

リアクションペーパーとレポートでは、メディア上に存在するニュース等関連情報を参照し、白書に示された現状や指針と、メディア上の情報との双方を批判的にとらえるようにしてください。

【2024年度は「国土交通白書」「厚生労働白書」「警察白書」「通商白書」「防災白書」を、
2023年度は「文部科学白書」「食料・農業・農村白書」「エネルギー白書」「外交青書」「防衛白書」を読みました】

上記の「本講義の目的」を達成するためには、歴史的アプローチ（ex.過去の動向を大局的に捉え典型的な構造やパターンを抽出して考える）、理論的アプローチ（ex.個別事例を普遍的に説明できる概念や規則・式を参照したり記述したりしながら考える）、フィールドワークや定量データ分析など分析的アプローチ（ex.現場に生きる人の口述内容や意識調査、統計データに現れる見えていなかった現実を元に考える）といった方法がありえます。

本講義は、その前段階で必要な事実を知る機会となります。難しいと思うかもしれませんが、もし可能であれば、各受講者が自分の知っている範囲で、自由にそれらの方法を組み合わせながら議論やレポートの作成をすることを歓迎します。他の講義・ゼミや課外活動で学んだ知識をアウトプットし血肉化する機会としても利用して頂ければと思います。

学部1・2年生であれば、高校までの教科教育で学んだ内容や探究学習等で得た知識をもとに思考せざる得ない部分も大きいでしょうし、大学に来たからには、その枠を超えた思考を展開したいという関心を様々に持っている場合も少なくはないでしょう。それが将来の職業選択やキャリア形成の選択肢を増やすと予感している人もいるでしょう。例えば「SDGs についてより深く考えたい」「国際政治の勉強をして世界平和に貢献したい」「いずれ地方で暮らし少子高齢化やコミュニティ崩壊の問題に取り組みたい」「遠からず来る大規模複合災害に向けていまからできる防災や復興のあり方を構想したい」等々。

それらの関心の上により深く思考するためには、歴史的・理論的・分析的アプローチなどの方法論的な「タテ糸」と、細分化され続ける個別領域・事例についての幅広く・精緻に構造化された理解によって撚られた「ヨコ糸」とで織られた一枚の布を可能な限り幅広く・分厚く自分の中に用意し携えておくことが必要です。

その布は、難所を進む際には雨風から身を守り、立ち止まる際には落ち着いて休むための敷き布となり、旅の中で得た持ちきれないほどの宝物を遠方まで運ぶための包み布としても活きるでしょう。

※ガイダンスは担当教員の他のSセメ開講科目の内容とあわせてオンラインにて実施します。

4月6日に以下のURLに動画をアップロードしましたのでご参照ください。

https://docs.google.com/document/d/1DSXuBPpZFTMwpo-VcgJ7E-emlKKpzajGpUw0vl81ETc/edit?usp=sharing

成績評価方法　以下の割合で評価します。

▼リアクションペーパー＆グループディスカッション参加　４０％
▼全体討議参加＆レポート　４０％
▼中間＆最終研究ノート　２０％

毎回、何らかのアウトプットが求められることになるので、欠席すれば自動的に点数は減ることになります。

ただし、コロナ感染等明確な欠席理由があり、出席の代替措置を希望する場合は、都度事前にメールにてご相談ください。

教科書　教科書は使用しない。／Will not use textbook

ガイダンス　特定日に行う。／Will conduct guidance at another time

総合科目 C（社会・制度）

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30790	S	ジェンダー論	瀬地山 角	社会・社会思想史	水 5	1年 文科 理科 2年 文科 理科

講義題目	セクシュアリティとジェンダーの社会学
授業の目標概要	セクシュアリティとジェンダーについて、大学生として最低限知っておくべき知識を伝える講義です。 「下ネタの講義」だの「思想が強い」だのといった誤解、風評被害に悩まされていますが、きちんと履修した学生さんはそのような感想を決して持たないはずです。そういった愚かな反応がなぜ起きるのかも含めて、一貫した問題意識の下で「社会科学の立場からセクシュアリティ・ジェンダーを考える」とはどういうことなのかについて論じていきます。 セクシュアリティ編では恋愛や若者の性行動から始まって、「本能」だと勘違いされている「性」を自然科学とは異なるアプローチで読み解きます。 ジェンダー編は、みなさんの人生設計そのものに関わります。この講義は東大全体で女性の履修者がもっとも多いもので、優秀な女子学生の未来が、男子学生のそれとどう関わりを持つのかについても、この講義を通じて、考えてもらいたいと思います。受講した多くの女子学生が「男子学生も最低限このレベルまではわかってほしい」という感想を返してくることの意味を考えてください。 新書を教科書として指定していますが、それに則って講義をするのではありません。これでカバーされるのは講義の2〜3 回分です。講義で触れるいくつかの論点については、『ジェンダーとセクシュアリティで見る東アジア』の中でも言及しています。 さまざまなジェンダー関連の講義が駒場にはありますが、この講義が一番入門的なものです。より深い関心のある方には他の科目の履修もお考えください。この講義の内容全体をほぼ知っているという方は絶対にいませんが。 ※このところ受講者が大幅に増加したことに伴い、SNS で不正確な情報が飛び交うようになりました。匿名の二次情報などに惑わされない程度のメディアリテラシーを持ってください。
成績評価方法	期末試験
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 瀬地山 角 編著 炎上ＣＭからよみとくジェンダー論 光文社新書
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30236	S	日本の政治	竹中 治堅	法・政治	月 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	日本の政治；激変する国際安全保障環境の中の内閣総理大臣
授業の目標概要	高市早苗政権が 2025 年 10 月 15 日に誕生した。高市早苗首相は国際安全保障環境が大きく変化する中で、政権を担う。しかし、参議院では少数与党で政権運営には大きなハードルがある。また自民党もそのガバナンスの基礎となっていた派閥がほとんど解消し、その体制は以前に比べれば脆弱になっている。 本講義では国際環境の変化を踏まえつつ、日本の権力構造、政策決定過程の変容について理解できるようにする。また現在の政策決定過程において重要な役割を果たすプレーヤーについて説明し、政策決定過程のあり方について理解できるようにする。ところで、2000 年代以降の日本の政治を分析する上で一つのことを留意する必要がある。それは、1990 年代から 2001 年にかけて日本の統治構造が大きく変革されたということである。この変革は日本の政治構造を大きくかえ、政治構造の変容は現在も進行している。また、多くの政権が現れては消える中でも、政策決定過程は確実に変化してきている。 2026 年度の「日本の政治」の目的は二つである。第一の目的は、国際政治が急速に変貌する中で、現代日本政治の特徴を理解することである。具体的には三つの事項について理解を深めたい。第一は国際政治の変化及び内政への影響を分析するための視角、第二は日本の統治構造の変化と現在の特徴、第三は政策決定過程のあり方。このため第二次・三次・四次安倍内閣、岸田内閣、菅内閣の下における政策決定過程を一体的に捉えて、分析し、その後、さらに高市内閣の政策決定過程について議論する。 また、講義と併せて、①戦後日本の政治の歩み、②現代日本の権力構造、政策決定過程を分析する代表的な本、論文をシラバスにそって講読することが、重要な履修条件となる。 第二の目的は受講者にレポートの一つの書き方を修得してもらうことである。レポートを書くことの目的は単にレポートで取り上げるテーマについて 情報としての知識を身につけることにとどまるものではない。レポートを書く作業を通じてわからないことを調べる力、ものごとについて考える力、多くの事象を重要な点にしぼって観察する力を養うことになる。
成績評価方法	日本政治を見る力を養うために、本授業の受講者に多くのことを学んでもらいたい。従って、本講義の受講者は以下の三つの履行条件を満たすことが求められる。 ① 期末試験 講義内容を基に出題される期末試験を受験すること。 ② 課題 毎週出される課題を宿題として行い、提出すること。 ③ レポート作成 安倍・岸田両政権の政策を一つ選んで、その政策決定過程について授業の内容を参考にしながら分析すること。 課題、レポートの内容については第 1 回授業時に説明する。
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 竹中治堅 竹中治堅 飯尾潤 中北浩爾 上神貴佳・三浦まり 北岡伸一 コロナ危機の政治：安倍政権 vs,知事 首相支配：日本政治の変貌, 日本の統治構造, 自民党：一強の実像, 日本政治の第一歩（新版）, 自民党 中公新書 中公新書 中公新書 有斐閣 中公文庫
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30344	S	ジェンダー論 【人文学】	飯田 麻結	表象文化論コース	火 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	
授業の目標概要	本講義は、フェミニズム理論やクィア理論の歴史的な展開を下敷きに、ジェンダーやセクシュアリティ、身体への人文学的なアプローチを探究し、その上で様々な文化的事象を読み解くための多角的な視点を獲得することを目標とする。前半では主にフェミニズムの理論史の解説を行い、「インターセクショナリティ」といったキータームを紹介する。後半では具体的な事例を取り上げつつ、フェミニズム／クィア理論の現在における理論的動向を考察する。以上の基礎的な枠組みを踏まえ、学生は本講義を通じて得た知見を同時代的な議論へと敷衍する力を身に着けることが望ましい。
成績評価方法	毎回のコメントシートと、中間・期末レポートによって評価する。
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31306	S	性と身体I	加藤 旭人	教養教育高度化機構	木 3	1年 文科 理科 2年 文科 理科

講義題目　障害学（Disability Studies)

授業の目標概要

この授業では、障害学(Disability Studies)を通じて、障害をめぐるさまざまな社会現象を取り上げ、障害について批判的に考えます。すなわち、この授業で学ぶことは、障害を克服することや、障害に対する適切な支援の方法ではありません。そのもっと手前にあること、多様で、複雑で、厳しく、豊かな経験が、なぜ「障害」という言葉でまとめてくくられるのか、なぜ「障害＝治療／支援の対象」とみなされるのかと問いかけることから出発します。そして、「障害」をめぐるさまざまトピックに触れながら、「障害」をより豊かで開かれたものとして想像することに取り組みます。

授業では、障害コミュニティの歴史と経験を、（1）地域で生きること、（2）優生思想、（3）アクセスの3点の観点から取り上げます。とくに障害者運動を紹介しながら、障害コミュニティがどのようにして障害をめぐる力学にあらがい、豊かな知恵や生き方を作り出してきたのかを学びます。このことはさらに、障害をジェンダー、セクシュアリティ、人種、資本主義、植民地主義との複雑な関係のなかで認識することにもつながっています。なぜなら「障害」は、他のマイノリティグループへの抑圧を正当化するのに用いられてきましたし――たとえば「ヒステリー」の語源は「子宮」です――、だからこそ障害女性をはじめさまざまな人によって「障害」を横断してつながる取り組みも行われてきました。

以上を通じて授業では、「障害」を実際にある歴史や経験といった社会的文脈のなかで捉えながら、障害をめぐる認識を批判的に問い直します。このことは、社会や学知がもつ認識を捉え返し――そして障害学さえも批判しながら――、どのようにして現状とは異なる生き方や社会を想像することができるのかを一緒に考える基盤づくりに取り組みます。

この授業の目標は、みなさんが障害について批判的に考えることができるようになることです。この目標を、以下の3点に取り組みながら達成します。

（1）障害学の基本的な発想を理解すること
（2）障害をめぐる歴史・社会的文脈を具体的に理解すること
（3）障害について、自分自身の考え方を組み立て、表現すること

この授業では、障害学の考え方をもとに、絶えず具体的な歴史・社会的な文脈のなかに「障害」を置き直しながら、そこで「障害」がどのような意味をもつのかを問いかけます。こうした作業をこつこつと続けながら、新たな「障害」をめぐる認識を獲得し、さらに自分自身の関心とテーマを深めてください。そして、自分のなかに問題意識を育み、発信していく基盤をつくっていきましょう。

成績評価方法

この授業では、①授業への参加（30%）、②中間課題（30%）、期末課題（40%）への取り組みを通じて、この授業の目標を達成できているのかを評価します。より具体的には、以下の通りです。

①授業への参加（30%）
授業に参加したうえで、コメントを記入していただきます。
授業の内容を理解したうえで、自分の考えを表現できているかを評価します。

②中間課題（30%）
授業に関連する文献を指定します。みなさんにはその文献を読んでいただきミニ・レポートを執筆していただきます。
授業および文献の理解に取り組んだうえで、障害学の基本的な考え方が理解できているかを評価します。

③期末（40%）
障害をめぐる論点を選び、関連する文献を読んだうえで、レポートを執筆していただきます。障害学の基本的な考え方を理解したうえで、自分の問題意識を自分の言葉で表現できているかを評価します。

教科書　教科書は使用しない。／Will not use textbook

ガイダンス　第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31592	S	現代経済理論	渡辺 安虎	経済学部	金 2	1年 文科 理科 2年 文科 理科

講義題目　経済学研究の現在を理解する

授業の目標概要

授業の目標：経済学に関心がない人が、学期末には経済学に興味を持つこと
授業の概要：経済学とその関連分野の第一線で研究に従事している研究者が、それぞれの分野における研究の現状をわかりやすく解説し、経済学や関連分野のおもしろさや有効性についての理解が広がることを目標とする。
経済学に興味のない人にこそ是非履修してほしいです。

成績評価方法　期末試験

教科書　教科書は使用しない。／Will not use textbook

ガイダンス　第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30791	S	現代教育論	佐々木 英和	心理・教育学	水 5	1年 文科 理科 2年 文科 理科

講義題目	教育・学校心理学
授業の目標概要	誰もが経験し、かつ言葉としても認知している「教育」。意識的であれ無自覚的であれ、この「教育なるもの」の定義を「教え育てること」として初期設定したり、「学校の中に教育が存在する」と思い込んでしまったりする人が多くないか。もし「学校で教師が子どもたちに教え込むことこそが教育だ」という固定観念にとらわれているのみだとすれば、そこに根源的な間違いが潜んでおり、それにより教育実践の可能性が大きく制約されてしまうし、それどころか難題の発生源となることもある。実際、不登校問題など、学校教育の現場で「教師－児童・生徒・学生」関係がうまくいかない背景として、教育者なりの「善意」に基づいた「べき論」が被教育者に一方的に押しつけられるために生じる心理的抑圧の問題が存在しているケースも少なくなく、ときに「はず論」と化して現実認識と混濁してしまうことすらある。いずれにせよ、教育に対する「思い入れ」の強さがそのまま「思い込み」の強化に転じてしまう愚から脱する必要がある。 上記のような立場を基本とする本講義は、教育的営為に関して、視野を拡大して把握し直せるとともに、柔軟かつ根本的な発想の転換が図れるような力量を涵養しながら、受講者なりの見識を醸成し創造的に論じられる力を育成することを主目的とする。そのための学習支援戦略は、主に以下の三つである。 第一に、大前提として、授業構成を「一般教養の一分野としての教育を学ぶ」という発想と「教育を切り口として教養概念を問い直す」という発想との二本柱で成り立たせ、両者を交差させながら展開する。これにより、表層的には学校に焦点化されがちな教育問題の背景には、家族・地域社会・組織等における人間関係や各種メディアの影響などが複雑に絡みあっており、深みと広がりのある心理社会的問題が存在していることを確認する。 第二に、「教育現場において生じる問題及びその背景」に効果的に迫っていくための手法として、教育問題を「教育の論じられ方の問題」として扱うことを出発点にして、教育学的知識や実践事例などを参照しながら、教育について多角的に検討することにより、受講者が抱えがちな諸々の固定観念を流動化させていく。特に、教育イメージを子どもや学校だけに限定しないとともに、それを「教える－教わる」関係から解放することにより開かれてくる様々な可能性および課題について考察していく。 第三に、「教育現場における心理社会的課題及び必要な支援」を考える際に、「教えこみ」から「学びあい」への転換こそが、教育実践として有効であることを、単なる知的理解としてだけでなく、体験的に味わってもらう。具体的には、受講者どうしでペアやグループを組み、お互いの話を傾聴しあう実習を行うことなどにより、親や子ども達、悩みを抱えた教師などに対する接し方を実感してもらい、コミュニケーション問題の解決に不可欠なスキルの基本を経験できるように配慮する。
成績評価方法	学期途中と学期末とで２回程度レポートを実施し、それらを基本として成績評価する。この際、単に「こなす学び」の域にとどまらずに、「創り出す学び」の域に達しているかどうかが、評価ポイントの一つになる。なお、授業出席等の日常的要素は、原則的に加点要素として扱う。
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 佐藤晴雄・佐々木英和 社会教育経営実践論 放送大学教育振興会 978-4-595-32315-7 講義内容に沿う形のプリントやパワーポイント等も配布する。
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30021	S	教育臨床心理学	小堀 彩子	心理・教育学	月 1	1年 文科 理科 2年 文科 理科

講義題目	臨床心理学概論
授業の目標概要	臨床心理学は、多様な学派の理論をもとに、心理的援助を求めるクライエントの生活の質の向上をめざす学問である。臨床心理学を理解するためには、精神分析学、精神医学、認知行動科学、認知・発達・社会などの心理学諸分野の知識が不可欠である。本講義では、特に児童・思春期におこりやすい心理的問題や疾患を例にあげながら、臨床心理学の基礎となる理論や治療法について説明し、学生に臨床心理学の基本を理解してもらう。
成績評価方法	期末試験（対面）の結果を持って評価をする。期末試験はマークシート方式である。
教科書	授業中に指示をする。／Will specify at class time
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30345	S	教育臨床心理学	橋本 和幸	心理・教育学	火 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	臨床心理学概論
授業の目標概要	この授業では、教育領域における心理職（例：スクールカウンセラー、教育相談員、学生相談員など）の実践を通して、臨床心理学による対人支援がどのように行われるかを講義する。 具体的には、心理学に基づく問題のアセスメント方法、代表的な心理療法の理論と技法、心理療法やカウンセリングの基本的なスキルなどを紹介する。
成績評価方法	学期中にレポートの提出を求める。 レポートと期末試験の成績を総合的に評価する。
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 橋本和幸 相談・指導のための面接技法【第 2 版】 ムイスリ出版 978-4-89641-332-8
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31257	S	教育臨床心理学	前田 基成	心理・教育学	金 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	臨床心理学概論
授業の目標概要	近年、いじめや不登校の問題行動のほか、自然災害や犯罪被害に関連して心のケア、カウンセリングということが社会的に注目されている。本講義では心の健康である精神保健、適応論と不適応、中学生・高校生の青年期に見られる問題行動などについて、その心理的メカニズムを臨床心理学の基礎知識に基づいて学習する。
成績評価方法	定期試験（期末試験）による。
教科書	授業中に指示をする。／Will specify at class time
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

総合科目 D（人間・環境）

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30346	S	環境物質科学	佐藤 守俊	化学	火 2	1 年 文科 理科

講義題目	物質循環と環境化学
授業の目標概要	環境問題は近年、高濃度汚染による局地的な被害（いわゆる公害問題）から低濃度汚染による地球規模の慢性被害へと、質的に変化を遂げてきた。環境中に排出された化学物質はどのような挙動をとり、どのような運命をたどるのであろうか。そのことを考える際、忘れてはならない事は、もともと天然においても化学物質は動いているのであり、地球上での循環・滞留を繰り返しているという事である。 本講義では、環境化学・地球化学の立場から、環境中における種々の化学物質・元素の自然の分布とそれに対する人為の影響について検討する。具体的なテーマとしては、ＣＯ２による地球温暖化、フロンによるオゾン層破壊、酸性雨などについても取り上げる。
成績評価方法	定期試験で評価する。
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31021	S	生態学	土畑 重人、鈴木 準一郎	生物	木 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	生態学
授業の目標概要	生態学は、身近な環境での生き物の生活史から、地球レベルでの生物圏の挙動や物質循環に至るまで、広いスケールを対象にする。同時に、個体内の遺伝的多様性、個体レベルでの種多様性、個体群（集団）や生物群集の動態と多様性、そして物質循環とエネルギー流を示す生態系に至るまで、多段階の階層性を持つことになるので、生態学の理解は多岐に渡り、一筋縄ではいかない面がある。しかし、"生態学は、身近な環境での生き物の生活史から、地球レベルでの生物圏の挙動や物質循環に至るまで、広いスケールを対象にする。同時に、個体内の遺伝的多様性、個体レベルでの種多様性、個体群（集団）や生物群集の動態と多様性、そして物質循環とエネルギー流を示す生態系に至るまで、多段階の階層性を持つことになるので、生態学の理解は多岐に渡り、一筋縄ではいかない面がある。しかし、それが自然界で生活している生き物と生態系の実態であり、生態学を学ぶ面白さでもある。 本講義の初回は生態学とはどのような学問かを紹介した後、前半（担当、鈴木）には主に植物生態の視点から、日本の自然の特徴／環境と生物の応答／環境条件と生物群集／陸域のバイオーム／生態系での物質とエネルギーの流れ／生態系サービスなどを地球温暖化の影響を考慮しつつ解説する。後半（担当、土畑）には、生物群集と多種共存の機構／生物の個体数変動／自然選択と生活史の適応進化／性選択と血縁選択／種間の相互作用と共進化／生態的過程と進化的過程の相互作用などを解説する。 全体として、基礎科学としての生態学だけに留まらず、人間社会との接点に位置する自然環境や生物多様性の保全、そして生態系への人為的負荷と地球環境への視点など、応用的な側面も併せて講義する。 "それが自然界で生活している生き物と生態系の実態であり、生態学を学ぶ面白さでもある。 本講義の初回は生態学とはどのような学問かを紹介した後、前半（担当、鈴木）には主に植物生態の視点から、日本の自然の特徴／環境と生物の応答／環境条件と生物群集／陸域のバイオームとその経済的価値／生態系での物質とエネルギーの流れ／土壌の生態学などを地球温暖化の影響を考慮しつつ解説する。後半（担当、土畑）には、生物群集と多種共存の機構／生物の個体数変動／自然選択と生活史の適応進化／性選択と血縁選択／種間の相互作用と共進化／生態的過程と進化的過程の相互作用などを解説する。 全体として、基礎科学としての生態学だけに留まらず、人間社会との接点に位置する自然環境や生物多様性の保全、そして生態系への人為的負荷と地球環境への視点など、応用的な側面も併せて講義する。
成績評価方法	成績評価は上記試験の成績を主資料とし，各回の事前課題・フィードバック（UTOL 上で行う，任意）の提出については副資料とする． 上記に関して疑義がありましたら，土畑（dobata@g.ecc.u-tokyo.ac.jp）までメールをください．
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31227	S	社会環境論	田中 雅大	人文地理学	金 4	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	地理学からみる都市と社会
授業の目標概要	本講義では，都市をめぐる様々な社会的問題を地理学的視点で理解するための方法を学ぶことを目標とする．まず，都市を生態系のように捉える人間生態学を取り上げ，その歴史的展開と方法論的限界を検討する．その上で，その先に登場した都市社会地理学という分野について概説する．
成績評価方法	復習用の課題と期末レポート ※期末レポート未提出者は評価対象外とする
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30347	S	気候変動と社会	江守 正多	学際科学科	火 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	気候変動と社会
授業の目標概要	本講義では、現代社会の最重要課題の一つである気候変動問題について、受講生が最新の研究知見を含めて俯瞰的に学び、自ら考える契機を得ることを目標とする。 地球の気候システムはさまざまな時間スケールで変動しており、それにかかわる海洋環境の変化や極端気象の発生などの自然現象は、生態系はもちろん農林水産業といった人間社会の営みに影響してきた。20 世紀後半以降、気候の温暖化が顕著となり、科学的な評価にもとづき、産業革命以降の文明社会が排出してきた温室効果ガスがその主な原因であることが明らかになっている。温暖化による社会への負の影響を最小限に抑えるため、2050 年までに二酸化炭素の正味排出をゼロにするカーボンニュートラルが国際的な流れとなってきた。 気候変動あるいは地球温暖化の問題は、もはや自然科学の枠を超えている。気候変動を理解し予測する理学的なアプローチ、気候変動の影響を明らかにする水文学・農学・水産学・生物学・医学等のアプローチ、カーボンニュートラルを実現する工学的なアプローチに加えて、将来の社会の在り方に依存する温室効果ガスの排出経路推定、気候正義に代表される社会の格差解消に対する公共政策、個人から組織、国家までのさまざまな階層でカーボンニュートラルを達成するための行動変容、制度構築など、人文社会科学的なアプローチを組み合わせたトランスフォーマティブサイエンスの実施が必要である。 そこで本講義では、変わりゆく気候のもとで持続可能な社会を実現するための分野横断的な自然科学・社会科学・人文学研究を俯瞰する。
成績評価方法	出席点および試験を予定している。
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 東京大学 気候と社会連携研究機構 気候変動と社会：基礎から学ぶ地球温暖化問題 東京大学出版会 978-4-13-062732-0
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30209	S	社会生態学	永田 淳嗣	人文地理学	月 4	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	熱帯・亜熱帯地域の人文地理学
授業の目標概要	東アジア，東南アジアの熱帯，亜熱帯地域における，社会変容，資源利用，開発と環境の問題などを，具体的な事例に則して考えるとともに，人文地理学の基礎的な視点や方法論を学ぶ．
成績評価方法	期末試験による．
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30893	S	社会生態学	梶田 真	人文地理学	木 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	公共事業と地域経済・社会
授業の目標概要	本講義では、マクロな制度や政策とミクロな地域との関係について、公共事業と地域経済・社会との関係を事例に検討していきます。この検討作業を通じて、受講者のみなさんに全国あるいはグローバルなスケールで起きている様々な動きとローカルな地域の動態とがどのように結びついているのかを（人文）地理学的な視点から理解していくための見方・考え方を習得してもらいたいと思います。
成績評価方法	成績はレポートによって評価します。
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31106	S	地域生態学	森島 済	人文地理学	金 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	低緯度地域の自然環境と環境変化
授業の目標概要	気候は，緯度や海陸分布，標高といった気候因子の影響を受けて地域性を持ち，それに関連して人間が利用可能な自然資源にも差異が生じている．気候もまた変動し，人間社会はそれに対し，短期的にも，長期的にも適応しようとし続けている。本授業では，低緯度に広がる乾燥気候帯，熱帯気候帯にみられる多様な自然環境に着目し，その水資源や関連農業に関する，現地調査やモニタリング調査を題材に，地球環境の変化，火山噴火などの自然災害，資源を活用するための技術の導入がもたらす地域の変化に目を向け，地域生態の理解を深めることを目標とする。
成績評価方法	理解度確認問題(3 回予定)と課題レポートによって評価する
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30160	S	人間行動基礎論（理科生）	本吉 勇	心理・教育学	月 3	1 年 理科 2 年 理科

講義題目	心理学概論
授業の目標概要	人間は，環境から受け取った光や音の情報をもとに，外界のモノや出来事を認識し，過去の記憶や与えられた状況に応じて適切に反応し，また他の人間と相互作用することができる．このすぐれて知的な能力はすべて脳の情報処理によるものである．認知科学(cognitive science)とは，心理学・神経生理学・情報工学が密接に結びつきながら，その仕組みを解明し制御することをめざす巨大な学問領域である． 本講義では，多くの錯覚デモや模擬実験を体験しながら，知覚，認識，記憶，感情，思考，意識，社会性といった，人の心の基本的な仕組み及び働きを支えている脳情報処理の原理原則と，その背後にある生理学的・計算論的メカニズムの基礎を学ぶ．それによって，進化と学習が生み出した優れた情報処理マシンとしての脳と人間を理解するための知識と視点を身につけることをめざす．テーマは認知の基礎から社会心理学まで多岐にわたり，加えて人工知能や脳信号解読を含めた脳工学技術や心理学・認知科学の成り立ちにも触れる．
成績評価方法	試験の成績，出席，その他の提出物，をもとに総合的に評価する．
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30792	S	人間行動基礎論（理科生）	大久保 街亜	心理・教育学	水 5	1 年 理科 2 年 理科

講義題目	心理学概論
授業の目標概要	「心理学の成り立ち」並びに「人の心の基本的な仕組み及び働き」について知識を身につけ体系立てて説明できることを目標とする。現生人類は Homo sapiens と呼ばれる。これは「人間、知的なるもの」と訳される。知性が人間の基本的特徴であることが、この名称からよくわかる。この授業では心理学の立場から人間の知性ついて講義する。それにあたり、はじめに学問としての心理学の成り立ちを関連諸科学との比較や歴史的展開を通じて紹介する。また、実証的な科学である心理学の測定について検討する、それらを踏まえ、知性ついて、知覚、記憶、思考、感情といった側面を検討しつつ、基本的な心の仕組みや働きについて学習する。それらを通して人間の知性について理解を深め、心理学の基礎を理解し、願わくは「人間とは何か？」という根本的な疑問を考えるきっかけとしてほしい。
成績評価方法	レポート（30%、学期中に何回か提出を求める）、小テスト（30%、授業後に実施）、期末テスち（40%）の 3 つから総合的に評価する。
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30210	S	認知脳科学	香田 啓貴	心理・教育学	月 4	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	神経・生理心理学
授業の目標概要	ヒトの行動発現を支える神経基盤としての脳の構造と機能，情報処理の流れなど，これまでに得られている重要な知見についての概略を学び，高次な認知機能の仕組みについて学習する．また，ヒト以外の動物での神経行動学的知見や比較生理学的，比較解剖学的な知見を合わせてその概略を掴むことで，ヒトの認知機能の固有性を認識し，その進化の過程について考察する．
成績評価方法	筆記試験
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30237	S	認知脳科学	石金 浩史	心理・教育学	月 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	神経・生理心理学
授業の目標概要	＜目標＞ ・「脳神経系の構造及び機能」を説明することができる。 ・視覚の特性とその神経科学的基盤を説明することができる。 ・「記憶、感情等の生理学的反応の機序」を説明することができる。 ・「高次脳機能障害の概要」を説明することができる。 ・脳と心の関係を調べる実験的技法を研究に応用できる。 ＜概要＞ 本講義では様々な精神機能の実現に深く関与する「脳」を研究対象とする神経科学分野に関して、いくつかのトピックを選び、基礎的な知識から最新の知見まで紹介する。この分野は心理学・生物学をはじめとして医学・工学・物理学等が結集してその解明に突き進んでいる学際的なフロンティア領域であり、幅広くその応用が期待されている。そして、脳研究の知見は「我々がいかなる存在であるのか」ということを垣間見せてくれる。授業では「心の諸特性」とそれを司る「脳のメカニズム」がどのような実験手法で解明されてきたのかを、視聴覚教材を用いて体験しながら学ぶ。講義では、まず、脳が実現している私達人間の視覚・記憶・感情などの心的特性を学ぶ。また、脳神経系の構造及び機能を学んだ上で、視覚特性を説明する視覚系の概要や記憶・感情等の生理学的反応の機序を理解する。また、高次脳機能障害の概要を学び、そこから示唆されたことを証明した実験研究などを紹介する。さらに、心理・生物データの特性や標準的な科学的取り扱い、およびそれらに基づいた論理展開や解釈の仕方も勉強した上で、原著論文のデータを交えつつ、「ニューロンの活動」から「皮質レベルの活動」、そして「行動や意識」のレベルにいたるまでの「脳」と「心」の関係を包括的に理解することを目指す。
成績評価方法	学期末試験により評価を行う。
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30723	S	適応行動論	香田 啓貴	心理・教育学	水 3	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	人間の行動と心の進化についての生物学的理解
授業の目標概要	人間とは何か。根源的な問いに対して我々はどのように探求するべきだろうか。教養学部はこの大問題に対して多様な方法論で究明するための研究者が結集した学際部局であるが、本講義では生物進化、とりわけ霊長類進化の視点でこの問題に迫る。今確認できる全ての生物は、同じ時間を経過して現在の種の形で生物進化を果たしている。生物種としての「ヒト」は、その進化の連続性の中で成立しており、身体や脳の設計、我々が営む社会構造に至るまで、ヒト固有と思われる生命現象も、全て生物進化の上で成立したと考えて良い。化石の痕跡に残らない行動や心といった現象も、生物進化の痕跡といえるだろう。こうした生物進化の視点で、心や行動の進化適応性を考慮し、それを理解する学問は、人間行動進化学、また，心理を理解する学問は進化心理学と呼ばれ、最先端の学際的教養分野である。 本講義では進化論が近現代の人間観・世界観に与えた影響を概観した後、進化生物学の基本的な概念を学習する。加えて、講師の専門である霊長類進化に関わる最新の知見を解説しながら、霊長類の生物特徴とヒトの固有性について理解し、人類の進化史を学ぶ。。これらの内容を踏まえた上で、身体や脳の設計とその進化を考慮して、そこから生じる行動と心について、ヒトとヒト以外の動物との共通性や相違点などの様々な例を挙げて、その進化について学習する。扱う主題としては、ヒトの言語や文化、社会の進化や養育行動などを想定している（講義の進捗や時折挿入する雑談などによって話題を多岐にわたって展開する）。「人間とは何か」という大きな問題に対し、従来の人文科学や社会科学にはなかった新しい文理融合的アプローチによって迫りたい。 本授業の履修にあたって進化学の知識は前提としない。必要な概念についてはその都度解説する。
成績評価方法	期末試験(70%程度の選択問題と 30%程度の記述論述形式）による。
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 長谷川寿一・長谷川眞理子・大槻 久・齋藤慈子・香田啓貴 進化と人間行動 第 3 版 東京大学出版会 978-4-13-062237-0
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31107	S	社会行動論	藤島 喜嗣	心理・教育学	金 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	社会・集団・家族心理学
授業の目標概要	この科目では、社会行動を導く諸要因に関して、社会心理学の視点に基づく研究知見を概説する。社会心理学とは、 他者存在が人々の思考、感情、行動に与える影響についての科学である。社会心理学は、対人関係並びに集団における人の意識及び行動についての心の過程を検討すると同時に、心が社会環境に関わる情報を適応的に処理していると考え、この情報処理過程について検討している。この授業では、社会環境が人の態度及び行動に影響する過程とその情報処理過程について古典的な理論、基礎的な内容を中心に概説する。社会環境の影響過程については、二者間の対人関係だけでなく、複数メンバーからなる家族、集団および文化が個人に及ぼす影響まで視野に入れて概説する。 社会心理学をはじめとして心理学は、科学的実証アプローチを重視した学問である。そのため、授業では適宜、実験や調査データについて言及をする。これらの研究手法についての理解も同時に深めることを目的とする。
成績評価方法	平常点（リアクションペーパー、小レポートなど）30 点、期末試験によって 70 点とする。リアクションペーパーは各回 2 点相当とする。100 点満点中 60 点以上を収めないと単位取得できないので注意をしてほしい。
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

スポーツ・身体運動実習

スポーツ・身体運動実習	開講区分	S

授業の目標・概要	週 1 回の授業を通じて 1. 身体および身体運動に関する知識を習得する。 2. 自らの身体運動を対象とする実験実習や実技実習を通じて、事物の本質的理解（肌でわかる・体感する）のための基礎技術を習得する。 3. スポーツやトレーニングなどの文化的身体運動の実習による動きの改善・身体能力の向上を通じて、自己の身体の管理・操作技能を習得する。 4. 生涯教育としての心身の健康教育・運動習慣の基礎作りを行う。
授業計画	"第 1 回 種目選択（対面で実施予定：集合場所は教務課 HP や ITC-LMS で連絡する） 第 2 回以降 選択した種目での対面授業 天候等により授業実施場所が変更となることもあるので、9 号館前の掲示板や UTOL のお知らせをよく確認すること。 以上の授業計画は変更となることがある。その場合は UTOL を使って連絡する。"
授業の方法	第 1 回目の授業で種目選択を行う。各曜限の開講種目とその内容は種目選択の際に説明するが、身体運動科学研究室ホームページ（URL は後述）にも掲示する。希望者多数の場合は抽選となり、履修できない場合があるので注意すること。 基本的には選択した種目の実技を中心に授業が展開されるが、ルールの説明、技術の解説、研究内容の紹介など、講義の要素もある。実技と講義のバランスは種目や授業回により様々である。 ゴルフでは、東大検見川運動場でのラウンド実習が行われ、3 回分の出席となる（詳しくは種目選択時に説明がある）。
成績評価方法	出席：スポーツ・身体運動実習の意義は実際に身体を動かすことで、身体運動の科学的法則を認識するとともに、健康・体力・技能を増進し、またその方法を習得することにある。そこで出席（遅刻、早退、見学を含む）はきわめて重視される。 達成度：各自が選択したコース・実技種目に関して達成度を評価する。評価方法は教員ごとに異なる。 レポート：講義、実技の内容などと関連したレポートを学期末に作成し、提出することがある。 その他：態度、協調性、努力、技能など多様な観点で評価する。
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook 書名 著者（訳者） 出版社 ISBN
履修上の注意	実習形式であり、また選択科目であることから、原則として授業は全て対面式で行う。したがって、対面で授業を受けられることが履修の条件である。ただし、雨天時の講義など実習でない部分についてはオンラインで実施する可能性もある。 種目選択後のキャンセルや種目変更は特別な事情（病気、怪我など）が無い限り認めない。 同一セメスターに 2 コマ登録することは可能であるが、希望者多数の場合は 1 コマ目の登録者が優先的に履修できる。 同一セメスターに 3 コマ以上登録することは認めない。 必ず健康診断を受けた上で実技授業に参加すること。 更衣室での密集・密接には十分注意し、必要以上の会話はしないこと。 体育館は土足、飲食禁止である。
学習上のアドバイス	盗難が多いので貴重品の管理などには十分注意すること。 障害保険に加入することが望ましい。 後述する関連ホームページ内の Web シラバスを閲覧するには ECCS クラウドメールへのログインが必要である。 種目担当教員のメールアドレスは UTOL のお知らせに掲載予定である。
関連ホームページ	https://idaten.c.u-tokyo.ac.jp/under_educ/timetable.html

※講義の詳細・受講するクラスについては、UTAS を参照すること

時間割コード	曜限	授業科目名	担当教員	対象クラス
30161	月 3	スポーツ・身体運動実習	実技担当	2 年 文科 理科
30348	火 2	スポーツ・身体運動実習	実技担当	2 年 文科 理科
30656	水 2	スポーツ・身体運動実習	実技担当	2 年 文科 理科
30826	木 1	スポーツ・身体運動実習	実技担当	2 年 文科 理科
31108	金 2	スポーツ・身体運動実習	実技担当	2 年 文科 理科

スポーツ・身体運動実習（ﾒﾃﾞｨｶﾙｹｱ）

スポーツ・身体運動実習（ﾒﾃﾞｨｶﾙｹｱ）	開講区分	S

授業の目標・概要	週 1 回の授業を通じて 1. 身体および身体運動に関する知識を習得する。 2. 自らの身体運動を対象とする実験実習や実技実習を通じて、事物の本質的理解（肌でわかる・体感する）のための基礎技術を習得する。 3. スポーツやトレーニングなどの文化的身体運動の実習による動きの改善・身体能力の向上を通じて、自己の身体の管理・操作技能を習得する。 4. 生涯教育としての心身の健康教育・運動習慣の基礎作りを行う。
授業計画	"第 1 回目 種目選択（実施場所は 9 号館前の掲示または UTOL を参照すること） 月 3、火 2、水 2、木 1、金 2 のいずれかでスポーツ・身体運動実習の種目選択に参加し、希望するメディカルケアコースの登録をする。出席できない（できなかった）場合は担当教員にメールで連絡する。 第 2 回目以降 各自の選択した曜限での授業（原則として対面授業だが、一部はオンライン授業となる可能性もある）"
授業の方法	各自の状況に応じて、各自に合った運動を処方して行う。 毎回日誌をつけて、自己の状況を確認する。
成績評価方法	出席：身体運動・健康科学実習の意義は実際に身体を動かすことで、身体運動の科学的法則を認識するとともに、健康・体力・技能を増進し、またその方法を習得することにある。そこで出席（遅刻、早退、見学を含む）はきわめて重視される。 達成度：各自が選択したコース・実技種目と共通基礎実習に関して達成度を評価する。評価方法は教員ごとに異なる。 その他：態度、協調性、努力、技能など多様な観点で評価する。
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook 書名　身体運動・健康科学ベーシック 著者（訳者）　東京大学身体運動科学研究室 出版社　東大出版会 ISBN
履修上の注意	実習形式であり、また選択科目であることから、原則として授業は全て対面式で行う。したがって、対面で授業を受けられることが履修の条件である。ただし、ガイダンスなど実習でない部分や一部の実習についてはオンラインで実施する可能性もある。 必ず健康診断を受けた上で実技授業に参加すること。 更衣室での密集・密接には十分注意し、必要以上の会話はしないこと。 体育館は土足、飲食禁止である。
学習上のアドバイス	基本的には健康診断等で保健センターから指示された者が受講するが、本人の申し出があって担当教員が認めた場合は受講できる。また学期途中でも運動に制限が生じた場合はメディカルケアコースに移動すること、また回復により元の授業に復帰することも可能なので、担当教員とよく相談すること。 盗難が多いので貴重品の管理などには十分注意すること。 障害保険に加入することが望ましい。 後述する関連ホームページ内の Web シラバスを閲覧するには ECCS クラウドメールへのログインが必要である。
関連ホームページ	https://idaten.c.u-tokyo.ac.jp/under_educ/timetable.html

※講義の詳細・受講するクラスについては、UTAS を参照すること

時間割コード	曜限	授業科目名	担当教員	対象クラス
30022	月 1	スポーツ・身体運動実習（ﾒﾃﾞｨｶﾙｹｱ 1）	実技担当	2 年 文科 理科
30581	水 1	スポーツ・身体運動実習（ﾒﾃﾞｨｶﾙｹｱ 2）	実技担当	2 年 文科 理科
30238	月 5	スポーツ・身体運動実習（ﾒﾃﾞｨｶﾙｹｱ 3）	実技担当	2 年 文科 理科
30279	火 1	スポーツ・身体運動実習（ﾒﾃﾞｨｶﾙｹｱ 3）	実技担当	2 年 文科 理科

総合科目 D（人間・環境）

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31109	S	身体運動科学	長澤 純一	スポーツ・身体運動	金 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	身体の科学：身体機能を支えるもの，整えるもの，乱すもの
授業の目標概要	本授業は、人間の身体の構造および機能について、生理学的知見を基盤としながら、健康科学、環境医学、体力科学、公衆衛生学等の観点を取り入れて概説することを目的とする。「身体の科学」は一般に Human Physiology（ヒトの生理学）と訳されることが多いが、本授業ではこれをより広義の Body Science と捉え、身体の機能がどのように支えられ、調整され、また乱されうるのかについて、生活習慣や環境要因との関連を含めて考察する。 授業では、筋、循環器系、呼吸器系および代謝系といった身体機能の基盤をなす要素を扱うとともに、健康診断データや体力テストの解釈、身体運動のプログラミング、体つきに関する科学的理解を通じて、身体機能の調整に関わる諸要因を取り上げる。さらに、肥満、低酸素環境・酸化ストレス、喫煙、飲酒といった身体機能を乱す要因についても取り上げ、身体の機構ならびに健康・体力との関連を検討する。 本授業を通じて、身体に関する基礎的知識を修得するとともに、日常生活や社会における健康・体力に関する事象を、科学的視点から理解を深め、考察するための基盤を形成することを目標とする。
成績評価方法	学期末試験によって評価する（別途 1 回，進度確認のための小テストを行うことがある）
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30084	S	健康スポーツ医学	今井 一博	スポーツ・身体運動	月 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	健康スポーツ医学
授業の目標概要	現代生活では身体を動かす機会が少なくなったことで健康がさまざまに障害されることが多くなった。糖尿病、高血圧、脂質異常症、心臓病、脳血管障害などの生活習慣病がその代表である。また、メンタルヘルス（心理面の健康）の問題も身体運動機会の減少と関連している。これらの健康障害を改善しまた予防するためにスポーツがすすめられる。一方、スポーツを過度に行ったことでかえって健康を害する人もいる。運動のしすぎによって病気になり、あるいはスポーツ中に損傷（外傷や障害）を負うことも少なくない。スポーツ損傷の原因は何か、予防のために何をすればよいか、またスポーツ損傷が起こった場合スポーツ復帰のためにどういうことをすればよいのかを考え研究するのがスポーツ医学である。本講座では教養として知っておくべき健康医学、スポーツ医学などの医学的知識および健康に関する知識を学ぶ。
成績評価方法	筆記試験で成績を評価する
教科書	授業中に指示をする。／Will specify at class time
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30349	S	身体生命科学	寺田 新	スポーツ・身体運動	火 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	健康科学概論：ダイエット・食事・運動に関する理論と誤解
授業の目標概要	健康を保持・増進するためには、適切な体重を維持することや、定期的に身体を動かすことが重要であることは広く知られている。では、なぜ肥満や運動不足になると健康を損なってしまうのだろうか？ 適切な食事や運動は、どのようなメカニズムによって健康増進に寄与するのだろうか？ 健康法やダイエット法、食事法に関するさまざまな情報が世の中に溢れているが、それらの情報は本当に信頼できるものなのだろうか？ 科学的に疑わしいと思われる健康法が広まってしてしまうのはなぜなのだろうか？ 本講義では、健康を保持・増進するために知っておくべき基礎的な理論や知識を解説するとともに、これらの疑問について考える機会を提供することを目指す。
成績評価方法	平常点（随時実施予定のリアクションペーパー等）および学期末試験によって評価する予定。
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 寺田 新 「スポーツ栄養学 第 2 版：科学の基礎から『なぜ？』にこたえる」 東京大学出版会 978-4-13-052708-8
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30280	S	身体運動メカニクス	竹下 大介	スポーツ・身体運動	火 1	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	スポーツ動作を科学する
授業の目標概要	身体運動メカニクスでは、身体と運動をキーワードに、特にスポーツ動作について、自然科学的な研究成果を体系的に講義する。この授業では、通常、健康であれば意識外に追いやられる「身体や運動」について再認識し、それを自然科学的観点から直視して深く考えること、そしてダイナミックなスポーツ動作の成り立ちをバイオメカニクスの観点から理解することを目的とする。
成績評価方法	出席点とレポート
教科書	プリントを配布する。／Will distribute handouts
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30239	S	情報メディア基礎論	渡邉 英徳	情報メディア委員会	月 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	本講義では，情報を“ストック”／“フロー”化するメディアとしての「データビジュアライゼーション」と「デジタルアーカイブ」を作成しながら，情報とメディア・社会の関わりについて考えます。 できごとは，多様な人々の視点を内包しています。多面的な資料を“ストック”した「デジタルアーカイブ」は，できごとの実相を伝えていくための基盤となります。そして「データビジュアライゼーション」によって，アーカイブ化された資料の内容が視覚化され，コミュニケーションが創発して“フロー”が生まれます。 本講義ではまず，各人（各チーム）が定めたテーマに沿ってデータを収集し“ストック”します。次いで，2D/3D 地図に情報をマッピングし，データビジュアライゼーション／デジタルアーカイブを作成します。そして“フロー”化の実践として，成果物をウェブ公開します。 授業では，GIS ソフトウェア「ArcGIS」，3D 地図作成サービス「Re:Earth」を使用します。また，随時，データビジュアライゼーションとデジタルアーカイブの最新動向についてレクチャー（ゲスト講師含む）を行ないます。
授業の目標概要	1) 情報を“ストック”し，“フロー”化するメディアとしての「データビジュアライゼーション」と「デジタルアーカイブ」のありようを学ぶ 2) ArcGIS, Re:Earth などの使い方を学び，今後の学習・研究において活用していく素養とする 3) レクチャー（ゲスト講師含む）を通して，デジタルアーカイブ・情報メディアについての最新の知見を身に付ける。
成績評価方法	出席：50% 成果物：50% で評価します。チーム作業とした場合は，各人の貢献についても評価します。
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30793	S	科学技術基礎論I	工藤 怜之	哲学・科学史	水 5	1年 文科 理科 2年 文科 理科

講義題目	科学理論と価値の関係に関する哲学：科学はどのような価値観にどのように依存する活動なのか？
授業の目標概要	概要 科学なるものに対するイメージのひとつとして、特定の価値観から自由な探究活動である、ということを思い浮かべる人がいるかもしれない。なぜなら、科学の目的は真理の探究であり、その論拠は事実と論理（数学）のみであるはずだからだ。何が事実なのか、何が論理的に正しいのかは、個人や社会の持つ特定の価値観に依存することがらではなく、したがって、何が正しい（と信じるべき）科学理論なのかも同様である。だからこそ、科学に参加する者は、人種・国籍・ジェンダー・信教などによって差別されるべきではないのだ。そういった差異に関わらず（それらに相関しそうな価値観の相違に関わらず）、科学者であれば、事実と論理に基づいて、共通の理論を信じるに至るはずなのだから。科学が客観的と考えられる所以である。 さて、このような科学像は、どのような点において、どのくらい間違っているのだろうか。この問いを考えることがこの授業のテーマである。科学哲学（および隣接する科学論分野）では、上述のような科学像が（控えめに言っても）単純には維持できない、ということが少しずつ気づかれてきた。例えば、統計的手法を用いる研究では、仮説を検定する際に有意水準を決定する。ということは、誰かが主体的に意思決定を下すということであり、そこにはその人（たち）の価値観が反映されるはずではなかろうか。あるいは、フェミニズム的アプローチと呼ばれる研究によれば、科学者コミュニティにおけるジェンダー構成の偏りのせいで研究活動の様々な側面も影響を受けてきたことが指摘されている。すると、これを是正するためにも、女性科学者（あるいはフェミニスト科学者）を増やす必要がありそうに思われるかもしれない。しかし、そうだとすると、フェミニズムという価値観が研究に影響を与える可能性があり、さらに、それは科学にとって望ましいということになるが、それはいかなる意味においてなのだろうか。このように、科学実践は特定の価値観の影響を受けるかもしれないし、受けるべきなのかもしれない。科学と価値の複雑な関係（の一部）を解きほぐすことをこの授業では目指していきたい。 そのためのアプローチとしてこの授業が扱うのは哲学であり、より詳しく言えば、いわゆる英米系の科学哲学である。哲学の授業だと理解されたい。 目標 ・科学が価値観に依存しないとか、客観的であるとかいったありがちな言説に対して、言葉の意味と事柄の複雑さに注意しながら、批判的・多面的に考える姿勢を身に着けること。（科学は価値観に依存するといったことを各受講者が結論する必要はない。念のため。） ・哲学における議論がどのように進められるのかを具体例を通じて学び、議論を行うのに必要な姿勢を身に着けること。より具体的には、言葉の使い方や議論の論証構造に注意深くなること。
成績評価方法	学期末の論述式レポートで評価する。 UTOL を利用して、リアクションペーパーに相当するものも回収できるようにするつもりだが、提出は任意とする。提出しなくても成績評価にネガティブな影響はないが、提出すればポジティブに考慮する可能性がある。
教科書	プリントを配布する。／Will distribute handouts
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31259	S	現代倫理	高橋 哲哉	哲学・科学史	金 5	1年 文科 理科 2年 文科 理科

講義題目	赦しと和解の現代倫理
授業の目標概要	国家、民族など集団間の抗争によって生じた傷をいかに克服し、和解にもたらすか。20 世紀末以来のグローバル化によって世界に広がったこの問題は、罪と罰、責任、復讐と赦し等をめぐって、現代倫理の一大テーマでもある。ホロコースト（ショアー）からイスラエル・パレスチナ紛争まで、現代世界の歴史を背景に、ハンナ・アーレント、カール・ヤスパース、ウラジーミル・ジャンケレヴィッチ、ジャック・デリダらの哲学的思考を辿り、この問題に導入する。
成績評価方法	学期末試験を予定する。
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30794	S	フェミニズム科学論	飯田 麻結	教養教育高度化機構	水 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	
授業の目標概要	本講義は、科学的な知の生産におけるフェミニズムの視点を、女性科学者の歴史的な位置づけだけでなく、科学の客観性・価値中立性に対する批判、生殖技術の発展、AI/AL 研究に代表されるデジタルな領域を含む同時代的な事象、人新世などの新たな思想的潮流との接続といった側面から取り上げる。この講義を通じて、学生は科学的言説におけるジェンダーの非対称や権力関係についての理解を深め、その研究対象としての「身体」がどのように形づくられてきたのかに関して考察する力を身に着けることが期待される。
成績評価方法	毎回のコメントシートと、中間・期末レポートによって評価する。
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30350	S 1	システム論	福永 アレックス	情報・図形	火 2, 金 2	2 年 文科 理科

講義題目	システム論
授業の目標概要	「システム」とは、相互に影響を及ぼしあう要素から構成されるまとまりや仕組みであり、その概念は分野横断的に幅広く応用されている。例えば、国や企業等の社会システムはたんなる人の集合ではなく、複雑な社会システムである。一方、インターネット等の複雑な人工物も、たんなるコンピューターの集合でなく、「システム」である。 本授業ではこのような複雑なシステムを理解、構築、操作する為に役立つ汎用モデル化技術を紹介する。一方、これらのモデル化技術の本質的な限界についても考察する。
成績評価方法	レポート （期末レポート、中間レポート）
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31499	S	現代工学基礎I	加藤 浩徳、森川 想	工学部	水 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	国際プロジェクトと社会イノベーション
授業の目標概要	わが国は戦後から 70 年以上が経過する間，急速な少子高齢化など多様な社会構造の変化を経験し，国内経済の様々な仕組みが曲がり角を迎えていることを受けて，近年多方面で構造改革が叫ばれている．一方でグローバル化の進展とともに人・カネ・モノ・情報が国境を超えて容易に移動するようになり，世界標準（グローバルスタンダード）が押し寄せてくるとともに，地球環境問題のようにグローバルスケールで取り組むべき課題も山積している．持続可能な開発目標(SDGs)の実現に向け，これからは，コミュニティのような地域社会で貢献できる人材とともに，国際社会で活躍できる人材が求められている．工学は，このような国際的課題を解決するための技術を生み出し，それが活用される社会的条件を踏まえながら実践的に課題解決に取り組む学問である．なかでも社会基盤学は，環境・エネルギー問題，自然災害，貧困や格差といった国際社会の様々な問題に対し，人類社会を支える技術を基礎とした社会イノベーションを構想・実践してきた．本講義では，国際機関や企業と協力して先進国・途上国の課題に取り組む教員が，自身が参画する具体的な国際プロジェクトの事例を紹介しながら，社会基盤学からみた現代工学のあり方を議論する．
成績評価方法	出席および，事例講義のレポートにより成績評価を行う．
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31502	S	現代工学基礎I	杵淵 郁也、小平 翼、宝谷 英貴、LEE MIN HYEOK、今村 太郎、長谷川 洋介、姫野 武洋、中谷 辰爾、平林 紳一郎	工学部	木 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	流体工学入門 －流れが拓くものづくり－
授業の目標概要	液体や気体の「流れ」を理解し制御する工学分野である流体工学は、生体内の血流のような微小なスケールから航空機や更には海洋の流れのような巨大なスケールまで様々な対象に展開され、科学技術による豊かな社会の実現に貢献している。本講義では、一見とらえどころのない「流れ」の運動を取り扱う流体力学の基礎を解説した後に、流体力学が活用されている様々な工学応用のトピックスを紹介する。
成績評価方法	期末試験(80%)および授業への参加状況(20%)により評価する。
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31501	S	社会システム工学基礎I	村山 顕人	工学部	水 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	持続可能な都市のデザイン（Sustainable Urban Design）
授業の目標概要	2030 年に向けた国際社会共通の持続可能な開発目標（Sustainable Development Goals: SDGs）の達成に向けた公民学の取り組みが進んでいる。その中でも「目標 11：都市と人間の居住地を包摂的で安全、レジリエントで持続可能にすること」は、他の 16 の目標とも関連しつつ、持続的な都市の物的環境や社会環境をデザインすることを求めている。また、地球規模で気候変動が進行する中、気候変動に関する政府間パネル（Intergovernmental Panel on Climate Change: IPCC）は、次の評価報告書（2029 年）の前に「気候変動と都市に関する特別報告書」を作成することとし、「気候変動に適応する開発（Climate-Resilient Development: CRD）」の実現が急務であるとしている。 そのような中、都市工学は、持続的な都市の物的・社会環境のデザインや気候変動に適応する開発を下支えする重要な学問であり、その役割がますます重要になっている。本科目では、都市工学の領域を大きく「都市システムのデザイン」、「都市・市街地の評価とデザイン」、「環境配慮行動と協働型アプローチ」の３つに分け、それぞれを構成する分野の研究や実務の最先端を都市工学科の教員が分かりやすく概観する。
成績評価方法	各回のレポートで評価する
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31498	S	社会システム工学基礎I	羽藤 英二	工学部	木 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	※詳細は UTAS をご確認ください。
授業の目標概要	
成績評価方法	
教科書	
ガイダンス	

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31500	S	社会システム工学基礎I	海野 聡	工学部	金 5	1年 文科 理科 2年 文科 理科

講義題目	「建築空間のデザイン&リサーチ」
授業の目標概要	建築学の扱う範囲は多岐に渡り，意匠，計画，歴史，構造，構法，材料，環境といった全ての分野が，現実の社会と密接に関係している．建築学の目的は，これら諸分野の技術を統合し，様々な社会的な課題を空間的に解決したり，新しい建築空間の創造を通じて，来たるべき社会のあり方を指し示すことである．本授業は，建築学，そして建築実務における諸分野の専門家による多様な講義を通じて，建築における最新の研究事例，また建築が直面する様々な現代的課題や，それらに対する具体的なアプローチ，解決手法を学ぶことを目的とする．
成績評価方法	各回のレポートを担当教員が採点し，総合して成績を決定する．
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31505	S	総合工学基礎I	井 通暁、田辺 博士	工学部	金 2	1年 文科 理科 2年 文科 理科

講義題目	核融合実験基礎講座
授業の目標概要	恒星中心部で発生している核融合反応を地上で発生し、エネルギーを取り出すことを目的とする核融合開発研究が実用化を見通せる段階に至っています。海水中の重水素を燃料とすることによってほぼ無尽蔵で環境負荷の極めて低いエネルギー源が実現でき、すでに燃料に投入した以上のエネルギーが取り出せることが実証されています。プラズマ化した超高温（一億度以上）の燃料を閉じ込める方式としては、強い磁場を用いたトカマク型の開発が進んでおり、フランスで建設中の国際熱核融合実験炉 ITER では、核融合燃焼状態のの実現や工学コンポーネントの開発が予定されています。また、民間資本の参入による開発加速や多様化が進んでいます。 このように最終段階に近づいている核融合開発の現状を踏まえ、この授業では講義と実習を組み合わせることによって核融合エネルギー利用の全体像を把握してもらうことを目的としています。 講義では、核融合反応の基礎、核融合発電成立条件、核融合炉の構成、トカマク型プラズマの生成・計測・制御等について原理や関連技術を解説すると同時に、核融合開発の現状や今後の方向性について紹介します。 講義で解説した基礎知識に基づき、柏キャンパスにある球状トカマク装置 UTST 等を用いた実習を行います。放電／プラズマの基礎的性質およびトカマク型プラズマの振る舞いに関する理解を各種計測を通して深めてもらいます。
成績評価方法	成績は以下の項目で評価します。 ・講義（駒場キャンパス）の出席（必須） ・実習（柏キャンパス）の出席（必須） ・確認テスト（実習時に実施） ・実習レポート
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31511	S	生体医工学基礎I	宮田 完二郎、一木 隆範、 江島 広貴、吉田 亮	工学部	火 2	1年 文科 理科 2年 文科 理科

講義題目	バイオマテリアル入門 ~医療への貢献~
授業の目標概要	今日の生物工学、遺伝子工学、および医療工学などの目覚ましい発展により、従来の医療技術では実現困難であった疾患の超早期発見や難病治療などの高度先進医療が現実のものになり始めています。工学の領域でも、このような医療福祉に対する社会的要請に応じて、医療材料、すなわちバイオマテリアルの研究・開発が注目を集めています。本講義では、高度先進医療を支えるバイオマテリアルについて様々な角度から紹介し、工学と医学・生物学の融合が切り拓く未来型医療について、皆さんと一緒に考えます。そしてバイオマテリアル研究の入門編として、バイオマテリアルの基礎から最先端研究までを広く紹介します。
成績評価方法	レポートおよび出席
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31516	S	生体医工学基礎I	坪山 幸太郎、西増 弘志、正井 宏、川口 大輔、津本 浩平、鈴木 勉、酒井 崇匡、平林 祐介、野崎 京子、岡本 晃充、山東 信介、南 豪	工学部	金 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	化学生命工学基礎
授業の目標概要	「化学」によって我々は自らの創造力を駆使し，自然界に存在する分子を手本に，自然界にはない方法で新たな機能を持つ分子や美しい構造を次々に生みだすことができます。 「生命」は化学物質の変換を精妙に行い自律的に活動を続ける複雑なシステムです。生命を「化学」の視点で眺め，理解することは，我々自身を深く知ることになるのはもちろんのこと，生命現象を巧みに操り，役立てるという目標につながります。 21 世紀の人類社会がかかえる課題解決のためにもはや欠かすことが出来ない「化学」と「生命工学」，そして両者の融合による「化学生命工学」。「化学生命工学」は我々の生活にどれくらい浸透し，我々の明日をどのように変え，未来に貢献していくのか？ これらの領域が果たす役割の重要性と魅力について，各講師が日本・世界の動向や，時に最新の成果も交えながら分かりやすく紹介します。 本講義では，有機化学，合成化学，触媒化学，グリーンサスティナブルケミストリー，高分子化学，超分子化学，分子生物学，生化学，タンパク質工学，細胞工学，酵素工学，抗体工学，糖鎖工学，ケミカルバイオロジー，バイオイメージング，創薬，などのトピックについて扱う予定です。 化学生命工学科のホームページ(http://www.chembio.t.u-tokyo.ac.jp/)から本講義の紹介・最新情報のページにアクセスできます。
成績評価方法	2 回のレポートの提出と受講態度により総合的に評価する。
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31514	S	環境・エネルギー工学基礎I	西林 仁昭	工学部	火 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	最先端化学を理解する化学基礎
授業の目標概要	現在、化学が取り扱う範囲は、環境やエネルギーなどの分野に加え、バイオ、医学、およびエレクトロニクスなど幅広い領域に広がっている。その結果、従来の化学の基礎のみでこれら最先端化学を理解することが困難になっている。そこで、本講義では、最先端化学を理解するために必要な化学の基礎を学ぶことを目的とする。触媒、高性能電池、自己組織化、ソフトマテリアル、分析デバイス、一分子バイオ、分子設計、人工光合成、有機エレクトロニクスなど最先端の高度な化学を理解するための基礎を学ぶ。
成績評価方法	出席点とレポート点による総合評価 →毎回の出席（60 点）として、講義の感想を提出すること（UTOL の課題で提出） →レポート（40 点）は興味を持った講義を 1 つ選び、その内容に関して独自に調査して A4 用紙 2 枚程度にまとめて提出すること。締切は最終講義より 1 週間後（UTOL で提出）。
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31503	S	環境・エネルギー工学基礎I	鈴木 雄二、LEE MIN HYEOK、宮内 雄平、大宮司 啓文、鹿園 直毅、山崎 由大、塩見 淳一郎	工学部	火 5	1年 文科 理科 2年 文科 理科

講義題目	熱とエネルギー －脱炭素社会のためのエネルギー変換－
授業の目標概要	熱エネルギーは現在の社会においてもエネルギー変換における最も重要な役割を果たしており，カーボンニュートラルの実現を目指して様々な新しい取組みがなされています．本講義では，熱の基本的な輸送形態，熱エネルギー変換，熱の分子的な様相など熱の基礎を解説するほか，熱を利用した発電システム，航空機・宇宙機，空調システム，燃焼など熱エネルギーがエネルギー変換に用いられる様々な場面における脱炭素の取組みを判りやすく紹介します．
成績評価方法	講義時間中のレポート提出
教科書	プリントを配布する。／Will distribute handouts
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31506	S	環境・エネルギー工学基礎I	井 通暁、小野 亮、松橋 隆治、熊田 亜紀子	工学部	金 5	1年 文科 理科 2年 文科 理科

講義題目	エネルギー環境論
授業の目標概要	エネルギーは我々の日常から最先端の科学技術まですべての人間活動を生み出す根元といえます。そのようなエネルギーを社会が使いやすい形として提供するために、エネルギーを生産・輸送・制御する技術が培われてきました。特に最近では、資源や気候変動といった課題に対応するため、地球環境と調和したエネルギーシステムの実現に向けた研究開発が行われています。 この講義では、そのエネルギー・環境技術の現状はどのようなもので、未来技術はどうあるべきなのか、最新技術はどこまで進んだのか、等について、数名の教員が体系的な講義を行います。
成績評価方法	評価は期末試験と出席で行います。
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31515	S	環境・エネルギー工学基礎I	岸本 史直、KO SEONGJAE、TUNG CHUN CHIH、戸野倉 賢一、辻 佳子、脇原 徹	工学部	金 5	1年 文科 理科 2年 文科 理科

講義題目	次世代社会の化学と工学 S –エネルギーと環境–
授業の目標概要	本科目では、人間社会が直面している課題（エネルギー、気候変動、環境汚染など）に対する本質的な解決策を見出すために必要な、「化学」「工学」そして「システム」の方法論を講義します。特に、最も「ミクロ」な化学の視点から現実の「マクロ」な問題へと結びつける方法論を中心に学んでもらいます。 各分野で最先端の研究を行っている工学部化学システム工学科の教員が、２回ずつオムニバス形式で講義を行います。
成績評価方法	毎回の講義の出席および期末レポート
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31512	S 1	環境・エネルギー工学基礎I	白岩 隆行、南部 将一	工学部	金 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	環境・基盤マテリアル入門
授業の目標概要	我が国を支えてきたものづくり、すなわち製造業やその技術の発展には、経験や感覚を要する職人の育成はもとより、そのプロセスの根幹となる原理原則に則った技術革新もまた重要である。多くの材料や製品は原料から素材を作り、合成・加工することにより生産されているが、製品寿命を終えると循環されるという持続可能な新たなものづくりシステム構築も促進されつつある。中でも、ベースメタル、セラミックス、ポリマーなど社会の基盤を支えるマテリアルの循環システムやその機能が我々の生活にもたらす影響は非常に大きい。マテリアル循環プロセスにおいては古くは公害、今は CO2 問題、資源・エネルギー問題と枚挙に暇がなく、人類の持続的繁栄に直結している。また、密かに進化し続ける鉄鋼材料が、スカイツリーやゲートブリッジの出現をもたらし、ボディーの高強度軽量化による自動車の燃費や安全性を大きく向上させている。 これらのプロセス技術やパフォーマンス設計を支える学理を体系化した学問領域が、環境・基盤マテリアル工学である。物質や材料を取り扱う工学の基本であり、教養学部で学ぶ物質科学を広くベースにしている。 本講義では、入学直後の皆さんが高校で学んだ物理や化学の知識から、環境・基盤マテリアル工学を通して、自然現象からものづくり技術、パフォーマンス設計、そして持続可能社会への繋がりを理解することを目標とする。その近道として、ものづくりのベースとなる熱力学や力学の基本を理解した上で，社会を支える基盤マテリアルの創成やその循環プロセス設計について、実例を交えて紹介する。
成績評価方法	出席および講義時間中に課すレポート 2 回
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31460	S	ヘルス・サイエンス概論	小西 祥子	医学部	金 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	健康総合科学入門：人間は科学で健康になれるのか
授業の目標概要	文理融合の総合的アプローチで人間を捉える健康総合科学の視点から、人の健康について科学的に研究する手法およびその成果や応用例について幅広く学習します。 第 1 回 4/10 ガイダンス、生態学からみた健康（オンライン） 第 2 回 4/17 少子化は科学で克服できるか？ 第 3 回 4/24 感染症の制圧による世界中の人々の健康と幸福への貢献 第 4 回 5/1 温暖化と私たちの健康 第 5 回 5/8 心の健康のしくみ・心の健康を支えるしくみ 第 6 回 5/22 ヒトの遺伝と情報解析 第 7 回 5/29 この健康情報は信用できる？：疫学を踏まえた情報の解釈 第 8 回 6/5 生活習慣・行動変容を支援する科学 第 9 回 6/12 世界的な脅威、感染症と共存するには 第 10 回 6/19 見えない「因果」にデータで迫る 第 11 回 6/26 命の終わり方を考える 第 12 回 7/3 社会の中で形成される私たちの健康 第 13 回 7/10 小西他 まとめ
成績評価方法	リアクションペーパー（55%）およびレポート 2 本（45%）によって評価する。
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31459	S	看護学概論I	山本 則子、磯部 環、吉岡 京子、沼田 華子、林田 賢史、宮本 有紀、春名 めぐみ、仲上 豪二朗、池田 真理、野口 麻衣子	医学部	木 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	生きることを支える科学
授業の目標概要	高度に医療技術が発展してきた現代社会では、逆説的ではあるが、疾患を抱えたまま生活する者は多くなり、また、健康への様々なニーズが顕在化してきている。このような社会では、従来の医学モデルでは解決できない様々な課題が生じ始めてきている。特に少子高齢化が高度に進んだ日本においては、この社会を看護学モデルで扱い新たな対処方法を構築することに対する社会的期待が高まっている。つまり、生きることを支える学問である看護学は、人々の健康問題を、身体的、精神的、社会的、霊的に捉えることで、より人々に適合したケアを提供することが出来る。本講義では、看護学の概要と特徴を提示し、今日的な健康問題を解決するための最新の研究成果を紹介することで、今後の看護学発展による国民の健康向上への道筋を議論する。
成績評価方法	各回の授業への出席および各回で提示するレポート課題より評価する。 成績評価対象となる条件は、レポートが授業全 13 回中 9 回以上提出されていること。 【出席評価】履修登録期間中の授業（第 1 回、2 回）は遅刻・欠席の場合も出席点は減点対象にならない（出席点の評価は第 3 回以降の授業で行う）。第 3 回目以降、15 分以上の遅刻は原則として出席と認めないので注意すること。 【レポート評価】毎回の授業内で提示される小レポートにより行う。レポートは授業に出席した回に限り提出することができる。課題内容および提出方法の詳細は、授業内で各授業担当講師が説明する。原則として、UTOL での課題提出、提出期限は各回の授業後～1 週間（翌週の授業開始時まで）とする。
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31577	S	環境と生物資源	瀧本 岳、安田 仁奈、内田 健太、鈴木 牧、藤田 剛、平瀬 祥太朗	農学部	水 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	生物多様性と保全
授業の目標概要	いま、地球環境は激変の時代にあり、生態系の劣化や生物種の絶滅が急速に進んでいる。これは我々人類にとっても重大な問題となっている。水、土、大気、食糧、どれをとっても我々の生活に不可欠であり、そうした「自然の恵み」を抜きにして人類の将来を語ることはできないからである。本講義では、特に生物の豊かさを意味する「生物多様性」に焦点を当て、それが維持されている仕組みや、劣化の実態とその背景要因、生物多様性の保全や再生、そして持続的な利用の在り方の視点から、生物と人間社会の関係について語る。 具体的には、初回で講義全体の枠組みを概説し、その他の回では海、山、里山、都市といった現場に焦点を当て、それぞれの生態系の構造や機能、そこで起きている諸問題とその解決法を紹介する。また、生物多様性保全のための生態学理論について実例をあげながら紹介する回も設けている。
成績評価方法	レポートに出席点を加味
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31579	S	森林環境資源学	蔵治 光一郎、仲畑 了、鄧 送求、尾張 敏章、坂上 大翼、田中 延亮、齋藤 暖生、楠本 大、久本 洋子、三浦 直子、鴨田 重裕、藤原 章雄、鎌田 直人、福井 大	農学部	水 5	1年 文科 理科 2年 文科 理科

講義題目	森の成長、森と水、森と再エネ、北の森、森と癒し
授業の目標概要	世界の森林が危機的な状況にあり、植林によって環境問題に貢献していることをアピールする企業の CM が TV や新聞に頻繁に流されている。その一方で、日本の国土の 68.5%は森林に覆われている。日本は世界有数の森林大国であり、森林は日本最大の「地主」である。さて、皆さんは、このような広大な面積をもつ森林の実態を、どれだけ知っているだろうか。 高校までの生物や地理で、生き物としての樹木や森林に生息する動物、世界の森林の分布などを勉強した人は多いだろう。しかし森林の全体像を知るためには、森林内で何が起きているかを知る自然科学や、森林を取り扱うための技術といった「理系的アプローチ」だけでなく、森林の歴史、経済・経営、法制度、行政・財政といった「森林と人とのかかわり」＝「文系的アプローチ」の両方をあわせて学ぶことが不可欠である。その意味で、森林は、東京大学前期課程の総合科目で学ぶ対象として最もふさわしい対象の一つである。 森林を学ぶための場として、東京大学は、北海道、東京、千葉、埼玉、山梨、静岡、愛知の 7 県に、山手線の内側の面積の 5 倍以上の面積の森林を演習林として保有しており、その面積は、東京大学の全キャンパス面積の 99%を占めている。 本講義は、駒場キャンパスの教室で、東京大学を卒業して社会で活躍する皆さんが教養として知っておくべき「森林の基礎の基礎」についての講義と、演習林で開講する 1 泊 2 日のフィールドワーク（現地講義）をあわせて行うことで、森林を机上での学習と実体験により総合的に理解することを目的として開講する。フィールドワークでは、現場に常駐して教育研究を行っている教員の指導のもと、森林の現物に触れるとともに、教員と学生のディスカッションを行う。 ※受講人数は 73 名に制限します。受講希望者が 73 名を上回った場合はセレクションを行います。 ※講義を 8 回（うち 1 回はオンライン）行い、別に、1 泊 2 日のフィールドワークを行います。フィールドワークは以下の 1 ～ 5 から 1 つを選んで参加します。それぞれ定員がありますので希望の場所に行けるとは限りません。もし空きがあれば、複数のフィールドワークに参加することもできます。 1．森の成長 場所：千葉演習林（鴨川市） 日程：5 月 23 日（土）、24 日（日） 2．森と水 場所：秩父演習林（秩父市） 日程：5 月 30 日（土）、31 日（日） 3．森と再エネ 場所：樹芸研究所（静岡県南伊豆町） 日程：6 月 6 日（土）、7 日（日） 4．北の森 場所：北海道演習林（富良野市） 日程：6 月 13 日（土）、14 日（日） 5．森と癒し 場所：富士癒しの森研究所（山梨県山中湖村） 日程：6 月 20 日（土）、21 日（日）
成績評価方法	講義室での講義の出席、講義のレポート、フィールドワークのレポートの 3 つの得点を合算して評価する。 2 つ以上のフィールドワークに参加し、それぞれレポートを提出した学生は、各フィールドワークのレポートの最高得点をフィールドワークの得点とする。
教科書	プリントを配布する。／Will distribute handouts
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31580	S	水と土の環境科学	西村 拓、乃田 啓吾、山下 祐司、細井 文樹、吉田 貢士、西田 和弘、吉田 修一郎	農学部	木 5	1年 文科 理科 2年 文科 理科

講義題目	食をささえる水と土の環境科学
授業の目標概要	2022年に80億人を超えた人口を養っていくためには、食料生産の維持・増大は欠かせない。主食である穀物の生産量が，灌漑農地面積に比例して造材してきたことは，我々日本人が当たり前と思っている「水」を「土」にどのように与えるかで食料生産が左右されることを示している． 2015年9月の国連サミットで採択されたSDGsを達成するためには，自然環境との調和を図りつつ食料生産の基盤を整備するとともに快適な地域空間を創出する必要があるが，これは容易ではない。特に、植物の生育に不可欠な水と生態系存立の基盤である土、さらに地域空間における物質循環に関する科学と技術が不可欠である。 この講義では、食料生産、いわゆる農業について、生産効率向上の工夫や持続的な農業生産に関する課題を紹介するとともに農業に関連して生じている様々な環境問題やそのメカニズムを社会的背景と物質循環についての基礎知識やモニタリング技術を含めてわかりやすく解説する。 この講義によって、普段気にしていない水と土を巡る物質循環の科学の私たちの社会・生活における重要性が理解できるようになることを期待する。
成績評価方法	出席を前提としてレポートで評価する。講義全体に関わる総合的な課題を1つだし，これについて各履修者がレポートを作成・提出する．提出期限は7月下旬を予定しているが，具体的な日付は講義開始時にアナウンスする。
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31581	S 1	住環境の科学	青木 謙治、恒次 祐子、小林 研治、斎藤 幸恵	農学部	木 5	1年 文科 理科 2年 文科 理科

講義題目	人と木と木造建築
授業の目標概要	地球温暖化などの環境問題に対し、木材の適切な利用を核とした資源循環型社会への移行が世界的に求められています。本講義では、森林資源から木造建築に至るまでの様々な観点で「人と木と木造建築」について学んでいきます。すなわち、木材の微細構造から基礎的物性などに関する基礎知識や、未利用資源あるいはリサイクル利用に関する社会科学的な分野の基礎知識等を学び、木材を有効活用してつくられる製材・木質材料（集成材・合板・繊維板等）の特徴や、木造住宅・中大規模木造建築に至るまでの生産・流通などについて学び、木造建築の設計に必要な基礎知識や様々な木造建築の事例、および居住空間等木材を使用した環境のアメニティ等について学習します。
成績評価方法	各教員における出席点とレポート点を集計して評価する。
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31578	S	海の恵みの科学	伊藤 直樹、木下 滋晴、高橋 一生、黒木 真理	農学部	金 5	1年 文科 理科 2年 文科 理科

講義題目	海洋の物質循環・生物多様性・資源利用を通して海の恵みの持続性を考える
授業の目標概要	海は、人類に食用魚介類に代表される生物資源、医薬品開発に資する生化学物質、化学・工業原料、エネルギー資源を与えるだけでなく、気候調節、炭素吸収、物質循環といった地球環境の安定性を支える重要な役割を通じ、人類が享受するあらゆる「恵み」の基盤となっている。海はまた、文化・芸術・スポーツ・観光など多様な文化的活動の舞台としても不可欠であり、物質的な価値のみならず、人類の文化的営みにも豊かな「恵み」をもたらしている。 しかし現在、海の持つ機能は過剰漁獲、海洋汚染、沿岸開発、気候変動などの人為的圧力に脅かされており、その無尽蔵とも思われた「恵み」は危機に瀕している。このような背景のもと、海の豊かさを将来世代も享受し続けるために、SDGsには「14. 海の豊かさを守ろう」が人類共通の目標として掲げられている。 そこで本講義では、海が生み出す多様な「恵み」を「生態系サービス」という観点から捉え、（1）水圏環境および生態系における物質循環と生物生産、（2）海洋生物の多様性と機能、（3）食料・生化学資源・遺伝資源・工業素材・文化的サービスとしての海洋生物の有効利用、（4）持続的利用のための資源管理や海洋保全の考え方について、最新の研究動向を含めて学ぶ。これらの学びを通じて、人類社会を支える海の豊かさを未来にわたり享受し続けるための視点と基礎的知見を養うことを目標とする。
成績評価方法	出席状況および講義終了後に出される期末レポートの内容をもとに評価する。
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31601	S	心身の実践科学	東郷 史治	教育学部	火 5	1年 文科 理科 2年 文科 理科

講義題目	現代の社会を生きる心身の知恵
授業の目標概要	この授業は、急速に変化する現代社会を生きていく上で、またそのような社会の中で相互扶助による貢献を第一義とする市民的エリートとして成長するために不可欠な心身の実践科学とその知識について、理論と実践両面から学ぶことを目的とします。インターネットや SNS の急速な普及（四半世紀前にはこの世に存在しなかった）と情報氾濫、生活の 24 時間化・国際化、産業構造の変化、これらに伴う対人関係の変化など、現代のわれわれを取り巻く環境と状況は加速度的に変化し続けています。このような変化は、当然ながら、心身の健康、ストレス、学習に大きな影響を及ぼし、人間関係、将来設計、社会での適応のあり方、精神疾患などにも影響を及ぼしています。これらは学生の皆さんの現在の生活のみでなく将来の社会人としての活躍にも当然ながら深く関係する問題です。この授業では、教育学部身体教育学コースでの研究内容を紹介しつつ、生活習慣、学習、脳、精神医学、社会など様々な観点からこれらの問題について考えていきます。この中には、相談支援研究開発センターの教員が担当して行う、学生支援の実際した講義も多数含まれます。この講義での学習を通じ、学生生活における健康の維持・向上とともに、将来の社会での活躍のあり方について考えを深める上でも必要な知識とスキルを習得してもらえればと思います。 なお平成 27 年度から開始された学生同士の相互扶助を目的としたピアサポートプログラムに参加希望の学生には、特に履修を勧めます。学生ピアサポーター（一定の研修プログラムを修了した本学学生を相談支援研究開発センター長が認定）として必要な基礎知識の習得に必須の講義が含まれます。当然ですが、それ以外の学生の履修も大いに、かつ平等に歓迎します。
成績評価方法	毎回レポートを授業時間内に課す。 （成績はその評価によって行う。期末試験は行わない）
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

総合科目 E（物質・生命）

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30351	S	振動・波動論	大川 祐司	物理	火 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	振動・波動論
授業の目標概要	音や光は我々が生存してゆく上で決定的に重要な情報を担い，音楽，美しい景色，絵画，写真と生活に喜びを与えてくれる． 音と光は共に波動現象の典型例であるが，我々の知的興味を引き付ける振動・波動現象は身近なところに数多く存在する． たとえば，ブランコはどうして漕げるのだろうかとか，海の波はどうして波打ち際で砕けるのだろうかなど． また，建造物や製品の設計においても，振動・波動の影響は欠かせない． このように我々の日常と密接に関わっている振動･波動現象を，物理学の基本法則により根本的に理解することがこの講義の目的である． その内容は古典的な場の理論の初歩を含み，引き続き量子力学，場の量子論を学ぶ者にとっては必須なものでもある． 主な項目は以下の通りであるが，実際の内容や順序は教員によって多少の違いがあり、特に＊印のついた項目は省略される場合がある． 1. 序論 2. 1 自由度系の振動 ・単振動 ・減衰振動 ・強制振動，共鳴，Q 値 ＊パラメーター励振 ＊簡単な非線形振動 3. 連成振動 ・2 自由度系 ・基準振動，うなり ・N 自由度系 4. 1 次元の波動 ・弦，弾性体，気柱 ・縦波と横波 ・波動方程式 ・反射と透過 ＊波のエネルギー ＊インピーダンス 5. フーリエ級数，変換の方法 ・考え方，基本事項，線形性 ・波束 ・位相速度と群速度 ＊不確定性関係 ＊6. 2，3 次元の波 ＊波動方程式 ＊平面波 ＊球面波 ＊水の表面波 ＊反射と屈折 ＊干渉，回折
成績評価方法	定期試験
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 小形 正男 振動・波動 裳華房 978-4-7853-2088-1
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31111	S	振動・波動論	澤井 哲	物理	金 2	1年 文科 理科 2年 文科 理科

講義題目　振動・波動論

授業の目標概要

音や光は我々が生存してゆく上で決定的に重要な情報を担い，音楽，美しい景色，絵画，写真と生活に喜びを与えてくれる．
音と光は共に波動現象の典型例であるが，我々の知的興味を引き付ける振動・波動現象は身近なところに数多く存在する．
たとえば，ブランコはどうして漕げるのだろうかとか，海の波はどうして波打ち際で砕けるのだろうかなど．
また，建造物や製品の設計においても，振動・波動の影響は欠かせない．
このように我々の日常と密接に関わっている振動・波動現象を，物理学の基本法則により根本的に理解することがこの講義の目的である．
その内容は古典的な場の理論の初歩を含み，引き続き量子力学，場の量子論を学ぶ者にとっては必須なものでもある．
主な項目は以下の通りであるが，実際の内容や順序は教員によって多少の違いがあり、特に＊印のついた項目は省略される場合がある．

1. 序論
2. 1 自由度系の振動
  ・単振動
  ・減衰振動
  ・強制振動，共鳴，Q 値
  ＊パラメーター励振
  ＊簡単な非線形振動
3. 連成振動
  ・2 自由度系
  ・基準振動，うなり
  ・N 自由度系
4. 1 次元の波動
  ・弦，弾性体，気柱
  ・縦波と横波
  ・波動方程式
  ・反射と透過
  ＊波のエネルギー
  ＊インピーダンス
5. フーリエ級数，変換の方法
  ・考え方，基本事項，線形性
  ・波束
  ・位相速度と群速度
  ＊不確定性関係
＊6. 2，3 次元の波
  ＊波動方程式
  ＊平面波
  ＊球面波
  ＊水の表面波
  ＊反射と屈折
  ＊干渉，回折

成績評価方法　レポート課題と期末試験による。

教科書　授業中に指示をする。／Will specify at class time

ガイダンス　第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31112	S	相対論	大川 祐司	物理	金 2	1年 文科 理科 2年 文科 理科

講義題目	特殊相対性理論
授業の目標概要	特殊相対性理論の基礎についての講義を行う。 相対性の概念、相対論以前の光の伝播の問題、相対論における異なる慣性系の間の座標変換である Lorentz 変換、テンソルを用いた共変的な記述、相対論的な力学、Maxwell 方程式の相対論的共変性などについて、基本的に教科書に沿って講義を行うが、教科書がなくても理解できるように板書を行う。 高校で習う数学および物理学の知識を前提とし、大学で電磁気学を履修していなくても十分に内容が理解できるように講義を行う。
成績評価方法	定期試験
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 風間洋一 相対性理論入門講義 培風館 978-4563023218
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30241	S	量子論	筒井 泉	物理	月 5	1年 文科 理科 2年 文科 理科

講義題目	量子論とは何か：その源泉と現代物理への流れ
授業の目標概要	この講義では、量子論の幕開けから現代の量子物理学・量子情報科学に至る道筋を概観し、相対性理論と共に現代の物理学を支える量子力学の基本的な構成と物理的な意義について、自然なかたちで理解することを目標にしている。１９世紀までの古典物理学における未解決問題を解決するために、どのような考察の過程を経て２０世紀初めに量子力学が構成されることになったのか、さらにそれから百年を経た２１世紀の今日に至るまでの自然界の理解の深化について、時代を追って説明を行う。これらの講義を通して、人類の伝統的な自然観を覆すことになった量子力学とは何かを知り、その根柢にある革新的な自然観を正確に習得できるようにしたい。
成績評価方法	レポート課題の答案提出による成績評価。
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30827	S	統計物理学	堀田 知佐	総合文化研究科	木 1	1年 文科 理科 2年 文科 理科

講義題目	物理的に世界を捉えるためのリテラシーを学ぶ
授業の目標概要	統計物理は, 自然界の身近なマクロな現象をミクロなレベルから解き明かす, 現代物理学の基礎的な学問である. 鉄は何で磁石に引かれるのだろう？ゴムは良く伸びるけど, 手を離せばもとに戻ってしまう, そんな身近な疑問も, 分子, 原子, 電子といったミクロな構成要素が 無数に集まって統計的にどう振る舞うかを定式化すれば 簡単明瞭に理解することができる. 熱力学では抽象的なマクロ変数をもとに熱平衡という概念を扱った. その際にエントロピーという一見正体不明の物理量が出てきただろう. ところが統計物理の言葉では, そのエントロピーの正体も少数の原理を仮定するだけで, 実に明快に定義することができるのである. また最近、多くの場面で話題になる機械学習やデータ解析、量子情報などで扱われる話題は、統計力学的な素養と深い関係にある. 本講義では, 統計物理の枠組みを初歩から理解し, そのうえでゴムや磁石などの問題を具体的に取り上げ, 物理学の面白さを知ってもらい, また物理的なものの見方を理解してもらうことを目標にする.
成績評価方法	定期試験をもとに評価する。場合によってはレポートを学期内に課すこともある。
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30795	S	現代物理学	堀田 知佐	物理	水 5	1年 文科 理科 2年 文科 理科

講義題目	シュレジンガー方程式からバンド理論、トポロジー、エンタングルメントまで
授業の目標概要	物理学は、ひとことでいえば自然界の万物を系統的に理解する体系を紡ぎだそうとする学問である。そのため対象は、我々が扱うことができるあらゆる事象にまたがる。教養学部の基礎科目である力学、電磁気、熱力学はいわゆる古典物理の範疇にあたるが、２０世紀から現代にわたる１００年余にわたって物理という学問は大きく進化し、多種多様な技術の発展とともに尖鋭化していった。 特に機械学習、人工知能、量子計算など、ここ１０年の間に急速に社会に浸透した考え方は、物理と他の分野との境界がわからなくなるほどの混沌をもたらしている。 本講義では、量子力学のダイジェストから始まり、固体のバンド理論、現代の技術が実装をめざすトポロジーの物理、そして、量子状態を特徴づけるエンタングルメント、量子多体波動関数とはどのようなものかに至るまでを紹介する。
成績評価方法	レポートを課す予定。その他 講義の一部でその場回答の簡単なクイズを出すかもしれない。
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30242	S	物理科学I（文科生）	鈴木 康夫	物理	月 5	1年 文科 2年 文科

講義題目	物理学概論 ニュートン力学から最近の発展まで
授業の目標概要	高校で学ぶ物理学のまちがいやすいところから最近の物性物理学までを概説する
成績評価方法	定期試験で評価する
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31113	S	物質化学（文科生）	横川 大輔	化学	金 2	1年 文科 2年 文科

講義題目	物質化学（文科生）
授業の目標概要	本講義では現代化学の基礎を学ぶことにより、身の回りに存在している物質、起きている現象を、原子・電子レベルで眺めることができる力を身につけることを目標とする。その際、化学の基礎的な考え方だけでなく、その考え方が生まれた状況についても知ることで、化学がさまざまな分野と密接につながっていることを理解することも目指す。 本講義の具体的な項目は次の通りである。 1. ガイダンスと導入 2. 原子と電子 2.1 見えないものをいかに観るか 2.2 ミクロの世界をいかに理解するか(量子化学の誕生) 2.3 原子・電子の世界を量子化学的に眺めてみると 3. スピン 4. 分子 ~ 見えないものをいかに観るか(分子編) 5. 化学反応 6. エントロピー 7. 水分子 ~ 液体の不思議 8. 最先端の化学 なお、授業の進捗に応じて上記の項目は多少変化する可能性はある。
成績評価方法	レポートで評価 (2回の予定)
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31539	S	基礎方程式とその意味	吉田 直紀、岡田 康志	理学部	木 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	基礎方程式とその意味を考える
授業の目標概要	物理学における「基礎方程式」を掘り下げその意味を考える。本講義の前半では、拡散方程式や波動方程式などの偏微分法方程式によって記述される多様な現象 - 宇宙から金融デリバティブまで- を紹介し, それらの解がどのように実現象としてあらわれるかを講義する。後半では、情報という観点から熱力学や量子論などの基礎を掘り下げる予定である。
成績評価方法	前半と後半で個別のレポート課題により評価を行う。成績評価は前後半を合わせて行う。
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31546	S	分子化学概論	小澤 岳昌、 CAMPBELL ROBERT EARL、 佃 達哉	理学部	月 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	分子化学概論／Introduction to Molecular Chemistry
授業の目標概要	ナノテクノロジーやバイオテクノロジーなどの新しい技術の出現と発展により、物質や生命が機能するしくみを分子レベルで理解し、制御することが可能になってきています。しかし一方で、化学を基盤とした基礎科学や応用科学が急速に発展していく中で、高校化学と専門課程の化学に求められる基礎知識とのギャップが広がりつつある。 本講義では、将来、化学のみならず生命科学や物質関連科学を志向する１・２年生に必須となる最新の化学の考え方を、理学部化学科の教員がわかりやすく解説します。この講義の目的は、学部初年次のレベルから化学研究の最前線に至る道筋を明らかにすることです。 With the emergence and advancement of new technologies such as nanotechnology and biotechnology, it is becoming possible to understand and control the mechanisms by which materials and living organisms function at the molecular level. However, as basic and applied sciences based on chemistry continue to rapidly develop, the gap between high school chemistry and professional chemistry courses is widening. In this lecture, faculty members of the Department of Chemistry in the Faculty of Science will clearly explain the latest concepts in chemistry, which are essential for first and second year students who aim to study not only chemistry, but also life sciences and material-related sciences in the future. Our goal is to reveal the pathway from the level of a first-year undergraduate to the forefront of chemical research.
成績評価方法	出席および試験による。詳しくは講義中に説明する。
教科書	授業中に指示をする。／Will specify at class time
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31602	S 1	化学薬学概論	竹内 恒、河口 理紗、谷口 雄一、清水 敏之、内山 真伸、尾谷 優子、浦野 泰照	薬学部	木 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	ケミカルバイオロジーI（化学からみたケミカルバイオロジー）
授業の目標概要	医薬を創製し、人類の健康を守ることは薬学の大きな目標の一つである。この目標のために、薬学では、生体や疾患の仕組みを解明するための研究、薬や毒などの物質と生体との相互関係を解明するための研究、生体に有用な物質を創製するための研究などが、互いに連携をとりながら日夜進められている。本講義では、薬学研究の中から主として有機化学あるいは物理化学研究を取り上げ、これらの研究が新薬の創製にいかに重要であるかを平易に解説する。
成績評価方法	レポート提出と授業態度（出席等） レポート評価と出席は１：１の重みづけで成績付けをする。ただし、レポート 2 回の提出が無かったり、出席が全く無くレポートだけを提出した場合は不可とする。
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30352	S	超分子化学	平岡 秀一	化学	火 2	2 年 理科

講義題目	分子認識と分子自己集合
授業の目標概要	殆どの場合，分子は孤立して存在するというより，常に他の分子と相互作用している．特に溶液中では，必ず分子間における相互作用が存在する．このような分子間相互作用は分子骨格を形成する化学結合（共有結合）に比べとても弱いが，分子間相互作用が生命系の複雑な仕組みと深く関わり，秩序立ったシステムの形成・維持に寄与している．本授業では，ほぼ全ての分子間相互作用を扱い，さらに分子間相互作用の理解を深めるため，分子軌道により解釈される共有結合との比較も行う． 水素結合やファンデルワールス力は分子間相互作用の一つで，高校化学の教科書でも取り扱われている．しかし，分子間相互作用について，いくつもの基本的な疑問がある．水素結合はどういう元素間で形成されやすく，なぜそうなるのか？DNA の塩基対は水素結合で形成されているが，AT ペアより GC ペアの方が強いのはなぜか?単に水素結合の数だけで説明して良いのか？タンパク質はポリペプチドから形成され，アミド間の水素結合により一義構造へ折り畳まれるが，なぜアミド結合が選ばれたのか？なぜ水に溶けにくい物質は水を嫌って集合化するのか？また，水以外にこのような特性を示す溶媒は存在するのか？ファンデルワールス力は分子間相互作用の中で最も弱いが，無視できるほど弱いのか？分子が自発的に集合し，秩序構造を形成する自己集合という現象は，生命システムの形成に欠かせないが，どうやって自己集合体が形成されるのか？自己集合も化学反応の一つだが，その反応機構は，一般的な化学反応と同じような考え方で解釈できるのか？ 本授業では，これらの問題について「分子間相互作用」というキーワードをもとに合理的に考え，結論を導き出していく． 各回の講義の振り返りと期末試験により評価します。
成績評価方法	
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 平岡秀一 溶液における分子認識と自己集合の原理 サイエンス社 978-4-7819-1403-9
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

基礎化学	開講区分	S

授業の目標・概要

「化学」は単に物質の名前を覚えたり、反応式を暗記するような学問ではなく、基礎的な概念に基づいて、多様な物質の構造や性質を体系的かつ包括的に扱う学問である。本講義では、高校で学んだ化学の知識を基礎として、化学が関わる身近な現象や最先端の技術を題材にしながら、その根底にある化学的な概念をできるだけ平易に解説する。これによって、化学の学問体系を大づかみに理解するとともに、化学の面白さを学ぶことを目標とする。また、本講義は、化学系の基礎科目や専門的な内容を扱う総合科目を学ぶための入門的な役割をもつ。本講義で扱う主な項目を以下に示す。

1. 物質の構成（原子の構造、分子の形成、固体の構造と物性、光と分子）
2. 物質の変化（熱力学の法則、化学平衡、反応速度論）
3. 有機化合物（構造と結合、有機電子論、分析化学、触媒化学）
4. 機能性分子と生体関連分子（高分子化学、超分子化学、核酸、タンパク質）

成績評価方法　各担当教員の UTAS シラバスを参照の事.

教科書　その他。／Other

書名

著者（訳者）

出版社

ISBN

関連ホームページ

※講義の詳細・受講するクラスについては、UTAS を参照すること

時間割コード	曜限	担当教員	対象クラス
30213	月 5	内田 さやか、金井 求	1 年 文科 理一(1-11)理二三(1-8)
30291	火 2	山口 和也、寺尾 潤	1 年 文科 理一(12-18)理二三(9-12)
30768	水 5	石崎 章仁、江島 広貴	1 年 文科 理一(26-32)理二三(13-16)
31067	金 2	高鍋 和広、中嶋 正敏	1 年 文科 理一(33-39)理二三(17-20)
31232	金 5	桐谷 乃輔、野崎 京子	1 年 文科 理一(19-25)理二三(21-24)

有機反応化学	開講区分	S

授業の目標・概要

理科生はクラス指定された曜日・時間帯で受講する．この科目では，有機化合物の構造・性質・反応・機構について学ぶ．以下に標準的な講義項目を示す．ただし，項目の順序や内容は各教員によって若干異なる．

１．序論
・物質化学における有機化学の位置づけ．
２．炭素が関与する化学結合
・炭素の原子価状態，正四面体モデル，混成軌道，電気陰性度と結合の極性
・メタン，エチレン，アセチレンの分子軌道（σ軌道とπ軌道）
３．異性現象と立体化学
・異性体，立体配座，立体配置，不斉現象，キラリティー，RS 表示
４．有機化合物の性質
・分子間力，水素結合，分散力，酸と塩基，共役系，芳香族性
５．有機化合物の反応およびその機構
・脂肪族求核置換反応，脱離反応，付加反応，付加環化反応，転位反応，
芳香族求電子置換反応，カルボニル化合物の反応
・一次反応，二次反応，反応中間体，反応遷移状態，化学平衡
６．目的化合物の合成
・逆合成解析，生理活性物質の合成，機能物質の合成

成績評価方法
担当教員の UTAS シラバスを参照の事。

教科書
その他。／Other
書名
著者（訳者）
出版社
ISBN

関連ホームページ
※講義の詳細・受講するクラスについては、UTAS を参照すること

時間割コード	曜限	担当教員	対象クラス
30002	月 1	正井 宏	2 年 文科 理一(11,13-18,22)理二三(10-13,19,22)
30767	水 5	佐竹 真幸	2 年 文科 理一(1-3,5,8-10,19,27-29,32)理二三(1-4,7,9,20-21)
31047	金 1	野本 貴大	2 年 文科 理一(4,6-7,12,20-21,23-25)理二三(16-18,23-24)
31066	金 2	内山 真伸	2 年 文科 理一(26,30-31,33-39)理二三(5-6,8,14-15)

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31507	S	物質・生命工学基礎IA	LE DUC ANH、 TOPRASERTPONG KASIDIT、 小菅 敦丈、前田 拓也、鶴岡 慶雅、 大矢 忍、種村 拓夫、竹中 充、小関 泰之	工学部	火 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	エレクトロニクス最前線入門：半導体から AI・量子まで
授業の目標概要	生成 AI の急速な普及は、ソフトウェアの進歩だけで起きたわけではありません。AI の学習や推論を支えるのは、GPU/AI アクセラレータに代表される半導体デバイスと回路技術、そして膨大な計算を回すデータセンターという社会インフラです。つまり AI の未来は、半導体の進化と不可分です。さらに、電気自動車や再生可能エネルギーの拡大により、電力を高効率に制御するパワー半導体の重要性も急速に高まっています。私たちの生活と社会は、いまや「AI×半導体」を中心に再設計されつつあります。 本講義では、AI を支える基盤としての半導体を理解するために、半導体の基礎物理とトランジスタの動作原理を学びます。続いて、AI 計算を支えるデバイス・回路の考え方（高速化・省電力化・集積化）、AI が社会で動くために不可欠な光通信と半導体デバイス、そして EV・再エネの鍵となるパワー半導体の最先端を解説します。必要に応じて、簡単な計算や演習も取り入れ、学んだ内容を自分の頭と手で確かめられる形にします。これにより、「AI の性能・コスト・消費電力が何で決まるのか」を技術の言葉で見通せるようになります。 また、講義の中では半導体大企業で最前線にいる実務家を招き、研究開発・製造・サプライチェーン・人材像といった「現場のリアル」も共有していただく予定です。教科書だけでは見えにくい意思決定や技術課題に触れることで、半導体が社会と産業のなかでどう動いているかを立体的に理解します。 後半では、半導体を基盤とする次の波として、量子コンピューター／量子センシングの基礎にも触れます。AI と量子が“別世界の話”ではなく、デバイス・材料・製造技術と結びついて発展することを理解し、未来社会を俯瞰する視点を養います。 この講義を通じて、幅広い理系の学生はもちろん、文系の学生も、ニュースや政策、ビジネスで頻出する「AI・半導体・量子」を仕組みから理解し、筋の通った言葉で語れるようになることを目指します。
成績評価方法	数回のレポートを課して、成績を決定する。期末試験は行わない。
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31510	S	物質・生命工学基礎IB	古澤 明、小芦 雅斗	工学部	水 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	量子コンピューター入門
授業の目標概要	量子コンピューターの研究は、微細加工技術が進歩し、情報処理を担う「素子」が原子レベルに近づきつつある今日、当然の流れと言えよう。「素子」が原子レベルに近づくと、その動作はニュートン力学ではなく量子力学という運動法則に支配される。そこでは、アインシュタインとボーアの論争に代表されるシュレーディンガーの猫状態やＥＰＲ相関（一種のテレパシー？？）が実際に起こる。量子コンピューターでは、これらの摩訶不思議な「量子効果」を用いて、情報のやり取りや情報処理を行う。この講義では、量子コンピューターの原理と現状についての入門的な講義を行う。
成績評価方法	前半、後半それぞれの課題に対するレポートおよび出席状況を考慮して評価を行う。
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 宮野健次郎、古澤 明 量子コンピュータ入門 第２版 日本評論社 9784535788053
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30281	S	動物科学	道上 達男	生物	火 1	2 年 文科 理科

講義題目	大学教養で学ぶ動物科学
授業の目標概要	本講義では、1 年生で履修した生命科学 I 及び II の内容を踏まえた上で、動物の分類、機能、構造などに関する基礎的な内容を概説する予定です。具体的には授業計画に記載した内容（「キャンベル生物学原書 11 版」の 32-34 章、40-51 章に対応）を予定していますが、順序や区切りは変更される可能性があるので、詳細は初回時に説明します。
成績評価方法	対面による試験を予定しています。小テストは特に予定していません。
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31114	S	動物科学	谷崎 祐太	生物	金 2	2 年 文科 理科

講義題目	動物の形態・機能を中心に学ぶ動物科学
授業の目標概要	本講義では、動物の分類を理解した上で動物の形態形成及び器官の基本的な機能を学びます。さらには多様な動物が生み出す動物の形態と機能の普遍性、多様性を理解することによって動物科学の深みを理解することを目的としています。
成績評価方法	本講義の成績は、毎回の講義で実施する課題・小テスト（30～40%）と、対面形式での期末試験（60～70%）を総合して判定します。
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30282	S	植物科学	末次 憲之	生物	火 1	2 年 文科 理科

講義題目	植物科学
授業の目標概要	植物科学の基礎的なことを学ぶ。植物の分類、形態、発生、生理反応などを概説する。
成績評価方法	期末試験と講義の２、３回に一度程度で行う小テスト(計 4 回を予定）で評価。出席や授業態度も重視。
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30828	S	植物科学	池田 啓	生物	木 1	2 年 文科 理科

講義題目	植物自然史/Natural history of plants
授業の目標概要	植物の生き様や多様な形を作る仕組みを学ぶことで，植物の多様性を体系的に理解できるようになることを目標とする。 植物の個体レベルで見られる生理現象（成長や環境応答など）の仕組みと植物の進化したプロセスを分子レベルまで還元して解説する。 This course aim to provide systematic understanding on plant diversity. You can learn molecular mechanisms of physiological phenomena in plants and the evolutionary process of plants.
成績評価方法	期末試験の点数を元に評価する。
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30353	S	進化学	市橋 伯一、土松 隆志	生物	火 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	進化生物学
授業の目標概要	生物はどのように起源し、共通の祖先からいかにして多様化してきたのか。生物は変化し続ける環境にどのように適応し、多様な仕組みや形態を獲得してきたのか。進化学は、野外調査、進化実験、遺伝子情報解析、計算機シミュレーションなどの手法を駆使して、これらの問いに答えることを目指している。本講義では、ダーウィンによる自然選択理論や木村資生による分子進化の中立説といった現代進化学の基本的枠組みを解説した上で、生物のめくるめく進化の不思議を多くの具体例と共に解説し、その背景にある理論と方法論を理解することを目標とする。また、気候変動への生物の応答予測や工学への応用など、近年の進化学の多様な展開についても紹介する。
成績評価方法	期末試験および毎回の google form による回答により評価する。
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31115	S 1	現代生命科学I（文科生、理一生）	矢島 潤一郎	生物	金 2	1年 文科 理一 2 年 文科 理一

講義題目	現代生命科学 I
授業の目標概要	生命科学の進展は我々の予想をはるかに上回っています。それでも「生命とは何か」といった根本的な問題や、新型コロナウイスルへの対応、食糧問題等、解決すべき生物学的課題が多々あります。社会に生命科学の知識を還元するためには、文系・理系の枠を超えた知の構築が必要となります。「生物学のようなサイエンスを暗記物にしてしまった」これまでの日本社会の風潮により、文系の人によるサイエンスの理解と理系の人によるサイエンスの理解が大きく乖離してきました。このサイエンスの理解の乖離が、1980-90 年代以降、日本がより高い水準の技術立国へと躍進する機会に、官民が（結果として）正しい判断をできず、テクノロジー（特にバイオロジーに関する）に関する競争力低下の一因という可能性があります。ウイルス操作技術・原子力の平和利用など、日本社会で科学的な議論が熟さないのもこうした理解の乖離が一因とも考えられます。本講義では、「生命とは何か」を考えつつ、知識偏重ではなく、物理や化学などの知識も総動員し、原理原則やメカニズムの理解から生命システム（の基礎）を理解する努力をしましょう。こうする取り組みで、「生物学を暗記物にしてしまった」ことで日本社会に残る多くの課題を払拭するヒントを得ましょう。なお、講義は初歩的な生命科学のレベルです。
成績評価方法	平常点(出席と提出物)（30-40 点程度）と定期試験（60－70 点程度）
教科書	プリントを配布する。／Will distribute handouts
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
40123	S 2	現代生命科学II（文科生、理一生）	阿部 光知	生物	金 2	1 年 文科 理一 2 年 文科 理一

講義題目	
授業の目標概要	植物の発生現象に関するさまざまな内容を理解することを目標とする。 植物特有の発生現象に焦点を当て、環境に応じて姿・形を変えていく植物の発生の面白さを学んでいく。単なる知見の紹介にとどまらず、研究の内容や歴史に触れながら講義を進めていく。
成績評価方法	授業後の小課題と学期末のレポート課題によって評価する予定ですが、受講人数次第で変更する可能性もあります。変更の際は授業中にお知らせします。
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 東京大学生命科学教科書編集委員会 現代生命科学 第 2 版 羊土社 978-4-7581-2091-3
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31557	S	現代生物学	吉田 大和、大谷 美沙都、片山 なつ、小口 晃平、榎本 和生、近藤 修、大橋 順、上村 想太郎、伊藤 恭子、太田 博樹、土松 隆志、古賀 皓之、大杉 美穂	理学部	金 5	1年 文科 理科 2年 文科 理科

講義題目	現代生物学/Modern Biology
授業の目標概要	現代生物学の目標は、生命現象の基本原理（普遍性）と多様性がどのような仕組みで生み出され、また、それらがどのような過程を経て進化してきたのか、という問題について、本質的理解を得ることにある。このため多様な生命現象を対象として、分子・ゲノム、オルガネラ、細胞、組織、器官、個体、集団に至るさまざまなレベルで研究がなされている。本講義では、今まさに進展しつつある最先端の生物学について、その基礎と発展を学ぶ。具体的には、理学部生物学科で人類学・動物学・植物学の各分野を担当する教員が、それぞれの専門研究分野について概説した後、当該分野の最新の研究成果を紹介し、今後、解決されるべき重要課題について講義する。この講義を通じて生物学の面白さを見出し、人類発展における生物学の意義を考えてもらうことを期待している。
成績評価方法	出席状況を参考にしつつ期末の試験にて評価する
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31556	S	人類科学	井原 泰雄	理学部	火 5	1年 文科 理科 2年 文科 理科

講義題目	人間の本質にせまる科学
授業の目標概要	生物としてのヒトをあつかう自然人類学の視点から、人類の進化、ヒトの特異性、現代社会におけるヒトの科学について学習し、我々自身に関する理解を深める。
成績評価方法	出席およびレポートにより評価する。
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 井原泰雄、梅﨑昌裕、米田穣（編） 人間の本質にせまる科学：自然人類学の挑戦 東京大学出版会 978-4-13-062228-8
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31542	S	生物情報科学	豊島 有	理学部	水 1	1年 文科 理科 2年 文科 理科

講義題目	生物情報科学
授業の目標概要	生命科学の最先端の分野である生物情報科学についての基礎をオムニバス形式で紹介する。生物情報科学研究に必要とされる生命科学と情報科学の双方の基礎的な知識と技術を習得する。
成績評価方法	この科目の評価方法は、原則、対面形式での期末試験と出席による。 ただし、状況に応じてオンライン形式や、小テストの積み上げなどに変更になる可能性もあるので、UTOL 上の掲示などに注意すること。
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31603	S 1	生物薬学概論	後藤 由季子、北川 大樹、中嶋 悠一朗、大石 康二、富田 泰輔、楠原 洋之、池谷 裕二、青木 淳賢	薬学部	金 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	ケミカルバイオロジーII（生物系薬学からみたケミカルバイオロジー）
授業の目標概要	医療が発達したといわれる現在においても、治療が難しいあるいは治療手段すらない病気が多く、これらの疾患に対する新しい医薬品の開発・創製（創薬）が切望されています。創薬の出発点は治療標的の同定、すなわち病気の鍵となる標的分子の発見とその作用機序の解明にあります。この理解に基づき医薬品の候補となる化合物（低分子有機化合物から生体高分子までを含む）を探索し、安全かつ有効な医薬品が開発されていきます。こうした研究には、「化学的観点あるいは化学的手法を用いて生命現象を解明すると同時に、生体機能を制御する学問分野」であるケミカルバイオロジーの視点が極めて重要です。 病気は身体の中で日常的に営まれている正常な生命活動の破綻により惹起されます。つまり病気の理解のためには正常な生命活動のメカニズムを十分に理解することが不可欠です。実際、生命科学研究の進展により新しい病気の発症機構が次々と明らかになっており、生命科学研究の最先端が薬学研究のフロンティアでもあります。本授業科目では、ケミカルバイオロジーの視点から、生物系薬学分野での最先端の研究結果を織り交ぜながら紹介し、創薬への貢献について解説します。
成績評価方法	授業への出席とレポートの提出による。
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30829	S	惑星地球科学I(理科生)	黒川 宏之	宇宙地球	木 1	1 年 理科 2 年 理科

講義題目	惑星地球科学I：現在の惑星地球の姿／Earth and Planetary Science I: Planet Earth today
授業の目標概要	惑星地球科学I・IIを通じて，我々が暮らす惑星地球の姿およびその起源・進化を理解する．惑星地球科学Iでは，現在の地球の姿を中心に，その表層環境（大気・海洋）と気候，内部構造（地殻・マントル・核），ダイナミクス，物質循環について解説する．地球をその他の惑星と比較しながら理解するため，太陽系や太陽系外の惑星についても紹介する．／Through Earth and Planetary Science I and II, we aim to understand the planet Earth on which we live, as well as its origin and evolution. Earth and Planetary Science I focuses on current Earth, outlining its surface environment (atmosphere and oceans), climate, internal structure (crust, mantle, and core), dynamics, and material cycling. In order to understand Earth in terms of comparative planetology, other planets in the solar and extrasolar systems will also be introduced.
成績評価方法	毎回の小課題レポートと期末試験によって評価する．
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30354	S	惑星地球科学II(理科生)	升本 順夫	宇宙地球	火 2	1 年 理科 2 年 理科

講義題目	地球気候の形成・変動と大気海洋システム
授業の目標概要	ノーベル平和賞にも輝いた 2007 年発表の IPCC（気候変動に関する政府間パネル）第 4 次評価報告書は，地球温暖化と環境変化に関する社会の大きな関心を呼んだ．だが，2011 年の原発事故を経て，地球温暖化への日本社会の関心は一見低下したかに見えた．一方，実際 2018 年以降毎年の暖候期に経験したように，社会に大きな影響を及ぼす猛暑，豪雨・旱魃（寒候期の豪雪・寒波）などの異常気象への関心は防災・減災上の観点から益々高まりつつあり，異常気象と地球温暖化との関連性が依然として議論されている．実際，2023/2024 年の平均気温は世界的に見ても我が国でもこれまでにない高温を記録し，北日本周辺でも記録的な「海洋熱波」を観測した．こうした折，2021 年から 2023 年にかけて IPCC から第 6 次評価報告書が発表され，地球温暖化への関心が再び高まりつつある．ノーベル物理学賞に輝いた眞鍋淑郎博士が早くから予見した通り，人間活動による CO2 など大気中の温室効果気体濃度の急速な増加と地上気温の顕著な上昇傾向は紛れもない事実である．IPCC 評価報告書では，今世紀末までに顕著な温暖化が予測されており，海面上昇や海氷域の減少，海洋の酸性化，中緯度大陸の乾燥化など，地球環境に及ぼす深刻な影響が懸念されている．国連の「持続可能な開発目標（SDGs)」の達成も，地球温暖化・気候変動問題の解決なくしては困難であろう．我が国でも原発事業の見通しが定まらない中，再生可能エネルギーへの移行が順調に進まない限り，温暖化リスクがさらに高まる可能性も否定できない．そうした中，2015 年末に「パリ協定」が締結されて地球温暖化に対する世界的な取組みが開始され，日本政府もようやくその方向に舵を切った． このように，地球温暖化に対する様々な緩和策や適応策が採られつつある中，まず求められるのは地球気候の成立ちとその過去から現在に至る変遷，さらには温暖化のメカニズムと予測される気候の将来変化に関する科学的理解である．本講義の目的は正にそれであって，地球温暖化を環境問題として社会倫理の観点から論じたり，温暖化の事実や予測をただ受け容れた上でその対策について論じたりすることでもない．平均状態として温暖化しつつある大気海洋系も，内在する自然変動のために常に揺らぎ，過去に例のない極端な天候が生起しやすくなっている．最新の研究により，温暖化シグナルがこうした自然気候変動パターンの変化として現れやすいこと，それ故に温暖化シグナルの地域予測にある程度の不確実性が不可避なこと，さらには 10 年規模の長期自然変動により地球温暖化が加速したり停滞したりすることなどが示唆されている．よって，気候系の自然変動や天候変動のメカニズムの理解を深めることも，温暖化した将来の防災・社会適合上の観点からも重要である． 本講義では，受講者が高校で地学を履修してこなかったことを前提とし，地球気候の成り立ちや大気・海洋の循環やその変動のメカニズムの基礎を解説したのち，地球温暖化やオゾンホールに代表される人為的気候変化のメカニズムや予測されている気候への影響について解説する．
成績評価方法	期末試験により行なう．詳細は 7 月の授業で説明する．
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31537	S	地球惑星物理学入門	橘 省吾、今田 晋亮、 三浦 裕亮、河合 研志	理学部	火 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	物理で理解する地球惑星科学
授業の目標概要	地球惑星でおこる多くの現象は、物理学的なアプローチで研究されている。たとえば、気象は流体力学、地球内部は固体物理学、宇宙空間はプラズマ物理学、惑星形成は天体力学などを基礎としてさまざまに展開している。本講義では、このような物理学について基礎方程式を示すとともにその背景にある物理的意味を詳説し、具体的にそれがどのように最新の地球惑星物理学研究の中で使われているかを講義する。
成績評価方法	出席と期末試験。
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30162	S	惑星地球科学実習	澤木 佑介、小宮 剛	宇宙地球	火 3, 火 4	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	惑星地球科学実習
授業の目標概要	科学は自然現象の観察、データ収集とその取り扱い、解釈という三つの過程を経て論じられ、発展してきました。特に、地球科学は野外実習を通して体験的に科学を学ぶことができ、それらを身近に体験することのできる学問です。本実習では野外観察・室内実験・実習とその議論を通して、地球科学のみならず、科学的なものの考え方を学びます。 使用する道具や材料の数に限りが有るので，受講者希望者数が予定数(40 人)を超えた場合は，初回授業時に抽選等による選択を行います. 本授業は 3，4 限の 2 コマ続きで行います。
成績評価方法	実習・実験の参加状況、レポート、授業態度によります。 また、全出席が必須です。
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 都城秋穂、久城育夫 岩石学 1 共立全書 購入する必要はありません。
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31116	S	宇宙科学I（理科生）	諏訪 雄大	宇宙地球	金 2	1 年 理科 2 年 理科

講義題目	宇宙物理入門 / Introduction to Astrophysics
授業の目標概要	宇宙で起こる様々な現象は、物理を用いた観測や理論に基づいて理解が進んでいる。本講義では、こうした宇宙物理という体系の一端を体感するとともに、現在の宇宙観について学ぶことが目標である。/ Various phenomena occurring in the universe are being understood through observations and theories based on physics. The goal of this lecture is to experience a part of this system known as astrophysics, and to learn about the current view of the universe.
成績評価方法	中間レポートおよび期末試験。
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30796	S	宇宙科学II（理科生）	鳥海 森、勝川 行雄	宇宙地球	水 5	1 年 理科 2 年 理科

講義題目	理論と観測で拓く太陽恒星研究の最前線
授業の目標概要	太陽や恒星の構造や進化、磁気活動現象について学習することにより、太陽・恒星系の多様な現象を理論と観測の両面から理解し、宇宙天気や惑星形成などへの影響を科学的に説明できるようになる。本講義では、太陽恒星物理学の基礎から最前線までを体形的に学ぶ。前半では、恒星の一生や惑星の形成、太陽の内部構造や活動現象を取り上げ、それらを支配する磁場やプラズマの役割を理論面から理解する。さらに、太陽活動が地球環境に及ぼす影響、すなわち、宇宙天気現象について考察する。また、太陽や恒星は、可視光のみでなく、紫外線、X 線、電波などさまざまな波長の電磁波を放射する。そこで後半では、それらの観測原理と技術を取り上げ、地上望遠鏡や宇宙望遠鏡による最新の観測成果を紹介する。高精度の偏光観測による磁場測定など、現代の天文観測に必要なキー技術にも触れ、理論と観測を結びつける。これにより、受講生は太陽から恒星まで宇宙全体を俯瞰する広いスケールに立ち、これらに普遍的な磁気活動現象を理解することで、将来の発展的研究に活かせる基盤を身につける。
成績評価方法	中間レポート・期末レポート（あるいは中間試験・期末試験）により評価を行う。
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31228	S	宇宙科学実習I	吉田 慎一郎	宇宙地球	金 4, 金 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	コンピュータを使用した宇宙科学実習
授業の目標概要	この授業では，国内外の天体望遠鏡や宇宙望遠鏡による天体の観測データを用い，受講者が実際に手を動かして天体の物理的および天文学的情報を引き出す方法の基礎を学びます．また宇宙科学の理論に現れる基本的な方程式をコンピュータで解きながら簡単な数値計算手法を学びます． 場所:KOMCEE-EAST 5 階 宇宙実習室
成績評価方法	レポートによる．
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30211	S	宇宙科学実習I	吉田 慎一郎	宇宙地球	月 4, 月 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	コンピュータを使用した宇宙科学実習
授業の目標概要	この授業では，国内外の天体望遠鏡や宇宙望遠鏡による天体の観測データを用い，受講者が実際に手を動かして天体の物理的および天文学的情報を引き出す方法の基礎を学びます．また宇宙科学の理論に現れる基本的な方程式をコンピュータで解きながら簡単な数値計算手法を学びます． 場所:KOMCEE-EAST 5 階 宇宙実習室
成績評価方法	レポートによる．
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30724	S	宇宙科学実習II	田崎 亮	宇宙地球	水 3, 水 4	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	宇宙科学の問題に対するデータ処理と数値計算
授業の目標概要	情報教育棟の計算機や各自のノートパソコンを使い，観測によって得られた星，惑星，星団，銀河，宇宙の大規模構造などの天文のデータ処理や，天体の運動に関する数値計算を，自ら行うことにより，現在明らかになっている宇宙像を認識する．また，それに伴いプログラミング言語やグラフィクスの初歩を学習する．データ処理や数値計算に必要なプログラミング言語の予備知識は特に要求しない．プログラミング言語には主に python を用いる．受講希望者が多数の場合は抽選を行う． 1 回目の授業で抽選に関する説明を行い， 2 回目の授業までに当選者を発表する．
成績評価方法	出席，実習課題，レポート課題によって行う．
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30940	S	宇宙科学実習II	田崎 亮	宇宙地球	木 3, 木 4	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目	宇宙科学の問題に対するデータ処理と数値計算					
授業の目標概要	情報教育棟の計算機や各自のノートパソコンを使い，観測によって得られた星，惑星，星団，銀河，宇宙の大規模構造などの天文のデータ処理や，天体の運動に関する数値計算を，自ら行うことにより，現在明らかになっている宇宙像を認識する．また，それに伴いプログラミング言語やグラフィクスの初歩を学習する．データ処理や数値計算に必要なプログラミング言語の予備知識は特に要求しない．プログラミング言語には主に python を用いる．受講希望者が多数の場合は抽選を行う． 1 回目の授業で抽選に関する説明を行い， 2 回目の授業までに当選者を発表する．					
成績評価方法	出席，実習課題，レポート課題によって行う．					
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook					
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time					

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30243	S	惑星地球科学I（文科生）	小宮 剛	宇宙地球	月 5	1 年 文科 2 年 文科
講義題目	地球惑星科学概論 I／ Introduction to Earth and Planetary Sciences 1					
授業の目標概要	人類が生活する惑星地球の構成および進化の基本を理解する。地学の基礎を包括的に学ぶ授業として、惑星地球の全体像と進化を説明する。					
成績評価方法	学期末試験を授業の最終日に行う。またはレポートにする。 出席をとり、成績に反映させる。 出席は授業中に UTOL を用いて行う。					
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook					
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30023	S	宇宙科学I（文科生）	鈴木 建	宇宙地球	月 1	1 年 文科 2 年 文科
講義題目	天文学・宇宙物理学の基礎的内容 Introductory Astronomy and Astrophysics					
授業の目標概要	宇宙における天体現象が、現代科学の手法を用いてどのように理解されているのかを、自ら噛み砕いて把握することが、本講義の目標である。					
成績評価方法	期末試験 + 希望者による発表(もしくは中間レポート)					
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook					
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time					

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31582	S	微生物の科学	勝山 陽平、岩間 亮、宮永 顕正、納庄 一樹、佐藤 玄、吉田 彩子、有岡 学、福田 良一、水口 千穂、足立 博之	農学部	金 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	微生物のバイオテクノロジー
授業の目標概要	バイオテクノロジーは、ヒト以外の生物、特に微生物が保持する様々な能力を人類のために役立てることを目的とした科学技術である。アルコール飲料の醸造に端を発するこの技術は数千年の歴史を持つ。現代では食糧生産、環境浄化、医薬品生産などを通じて社会を支える重要な科学技術である。また、最近では遺伝子組換え技術の発展に伴い、進化工学や合成生物学、ゲノム編集といった新たな概念が生まれ、バイオテクノロジーの応用範囲は広がりつつあり、持続可能な社会を構築する上で重要な技術の一つである。本講義では、バイオテクノロジーを支える主要な学問である応用微生物学を中心に、これが食糧、医薬そして学問の発展などに果たしている意義を、私たちが現在行っている研究を例に挙げつつ講義する。それを通してバイオテクノロジーの中身を正確に理解し、応用微生物学 (バイオテクノロジー) と現代社会の関係を把握することを目標にする。
成績評価方法	試験の成績を主 (80 点満点) とし、出席点(20 点満点)も用いる。試験は、第 3 回授業以降の 10 人の教員が 1 問ずつ出題する中から、5 問を選択して解答する。試験では、自分のノート(コンピューターでメモを取っている人は、それのプリントアウト)、授業で配布した資料のプリントアウトのみ持ち込みを許可する。出席は、第 4 回授業以降の 10 回の授業で確認する。一回の出席を 2 点の出席点とする。その他の詳細は、第 1 回授業でのガイダンスで告知する。
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31583	S	植物医科学	山次 康幸、前島 健作	農学部	火 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	植物医科学概論
授業の目標概要	世界人口は、2050 年には 90 億を突破すると予想されていますが、それを養う食糧生産の増加率は鈍り、人口増加率の半分にも達しません。そんな中で世界の食糧生産のうち三分の一が微生物病や害虫病、雑草害、生理病、気象害などからなる「植物病」によって失われていることはあまり知られていません。これは世界の飢餓人口を十分に養える量です。この危機的な状況を克服するには、植物を病気から守り、治療する研究を推進する必要があります。一方で、近年の環境問題への意識の高まりとともに、持続性の高い先端農業への転換が強く期待されています。農薬や遺伝子組換え作物に変わりうるものとして植物圏微生物叢やゲノム編集作物などが注目を集めています。これら幅広い研究課題を担う学問分野が「植物医科学」です。植物医科学は世界が協調して取り組むべき開発目標 SDGs の 17 のゴールのうち、生産、陸上資源、イノベーション、エネルギーなど実に 10 のゴールに密接に関連する重要な研究分野です。 植物医科学は「植物基礎医科学」と「植物臨床医科学」の二つの側面を持ちます。植物病を防ぐには「なぜ植物は病気にかかるのか」という根本的な疑問についてメカニズムを徹底的に究明する必要があり、そのために最先端の分子生物学、ゲノム科学、AI、バイオイメージング、バイオテクノロジーなど多面的なアプローチにより日々研究が進められています。これらを包括する学問領域が「植物基礎医科学」です。 一方、我が国だけで２万種類以上もある植物病を診断し、治療・予防する学問領域が「植物臨床医科学」です。この領域では、「植物基礎医科学」で得られた基礎的な知見を農業現場に活かすことを目的に、最先端の遺伝子組換え技術、ゲノム編集技術、バイオインフォマティクスなどを駆使して、植物病の診断・治療・防除・予防のための高度先端臨床技術の開発を行います。さらに、生産現場で発生する植物の病気を診断し治療する「植物医師」の養成と組織化を担う社会科学的研究分野をも包含します。 本講義では、植物学、微生物学、分子生物学から社会科学までを含む極めて幅広い学問領域である「植物医科学」について、基礎から最先端にわたり易しくかみ砕いて紹介し、「植物医科学入門」の講義構成を心掛けました。植物･微生物･昆虫の関わりについて、分子レベルの課題から有機農業、ゲノム編集作物、環境保全など社会的課題に至るまで平易に紹介し、広く普遍的な生命現象を俯瞰できるように構成しています。この分野にはこれまで触れたことのない方々が多いと思います。この講義を通じて皆さんが日頃見過ごしているに違いない身近にたくさんある植物の病気や植物環境微生物に興味をもって頂き、食糧・環境問題にそれらが深く関わっていることを知って頂きたいと考えています。
成績評価方法	テストと出席等により評価する。
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 難波成任 植物医科学(第 2 版) 養賢堂 9784842505848
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31584	S	応用動物科学I	三條場 千寿、片岡 直行、武内 ゆかり、田中 智、伯野 史彦、李 俊佑、伊藤 公一、村田 幸久、清川 泰志、杉浦 幸二、後藤 康之、角田 茂、松脇 貴志	農学部	木 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	動物生命科学へのいざない
授業の目標概要	哺乳動物が持つ複雑で雑多な生命現象、新たなバイオテクノロジーについて最新の情報を含め、オムニバス形式で解説する。授業内容は、哺乳類生殖学・感染症学・ペットの問題行動・発生工学・記憶と学習・アレルギーの科学・栄養学・RNA 学・ワクチンの科学などが挙げられ、広範な話題が提供される。
成績評価方法	出席数と毎回の講義に関するレポートや講義内で行われるテストにて評価します。レポート課題に関して生成 AI の使用は認めません。レポートには定型の解答はありませんので、授業内容を踏まえ、各自の考察や理解に基づいて記述してください。試験日を設けたテストは行いません。
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31585	S 1	食の科学	山内 祥生、田口 恵子、岡本 雅子、三坂 巧、喜田 聡、鈴木 道生、永田 宏次	農学部	火 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	食に関する生命科学
授業の目標概要	食は、ヒトの生命活動に不可欠であり、栄養素の供給のみならず、香りや味覚を介して感覚を刺激し、さらに体内において疾病の発症を遅延・予防する機能性も発揮する。また一方で、バランスを欠いた食生活は糖尿病や脂質異常症などの生活習慣病の原因になっており、生活習慣病に起因する疾患は世界の主要な死因の一つとなっている。本講義では、食の持つ多様な機能について、多面的角度から学ぶことを目標とする。
成績評価方法	出席、授業内小テストにより厳格に評価する。(期末テストは実施しない。) 各講義終了前に講義内容に関する小テストを実施します。講義を注意深く聴き、理解できたかを問う問題を出題します。
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31587	S 1	生物素材の科学	山口 哲生、五十嵐 圭日子、岩田 忠久、齋藤 継之、横山 朝哉	農学部	木 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	バイオマスの科学
授業の目標概要	「バイオマス」とは、動植物などから生まれた生物（bio）資源（mass）の総称で、再生可能素材・再生可能エネルギーの原料として、近年急速に注目が集まっています。地球温暖化対策，循環型社会の構築，農山村の活性化，地域環境の改善など様々な方面での活用が望まれており、化石資源の乏しい我が国において次世代社会での利用が期待されている重要な資源です。 本講義では、高校までの勉強で触れられることがなかったバイオマスに関する基礎を学ぶことができ、さらに地球上に存在する様々なバイオマスの化学的・生物学的変換に関する最新の研究およびバイオマスを材料として利用するための最先端の技術などに関して知識を深めることを目標としています。
成績評価方法	授業の最終回、授業と同じ時限に、対面で筆記試験を実施する予定です。ただし、状況次第で変更になる可能性がありますので、UTOL のお知らせ欄を事前にご確認ください。
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31588	S	森の生物学	池田 紘士、村岡 裕由、福田 健二、松下 範久、後藤 晋、鎌田 直人	農学部	火 5	1年 文科 理科 2年 文科 理科

講義題目	森の生物学：共存する森林生物
授業の目標概要	森林は，生物多様性のもっとも高い生態系のひとつである。そこでは，多種多様な植物，動物，微生物が互いに影響（相互作用）し合いながら，それぞれを取り巻く環境条件に適応して繁殖し，共存している。 森林内の植物は，取り巻く光環境や水環境に自らを順応させ，光合成により有機物を生産して，森林全体の物質収支を支えている。動物は，その植物を食べて有機物とエネルギーを得ている。さらに，植物や動物の遺体を分解して有機物を無機化するのは，菌類などの微生物の役目である。分解された有機物は，やがて再び植物によって有機物へと合成されていく。こうして，森林内で主役を演じる三者の間を有機物が巡っていくが，有機物の受け渡しに平行して，三者の間では，様々な相互作用が起こっている。例えばナラ類は，異なる光条件下でそれぞれの環境に適するよう，生理機能や樹形を変化させる。また，ブナアオシャチホコやスギカミキリはブナやスギの葉や幹を餌にするが，樹木は摂食を防ぐ様々な仕組みを発動して危害を抑制する。森林内には，植食性動物だけでなく，動物や菌類を捕食したり寄生したりする動物も多数生息しており，それらの間でも多種多様な相互作用が繰り広げられている。一方，林床の落ち葉や枯れ木には，腐朽菌が生息しており，有機物の分解を進めている。その他微生物には，マツタケのようにマツの根に共生して植物の生長を助けたり，逆にならたけ病菌のように様々な樹木に甚大な病害を与えたりして，直接的に樹木と相互作用するものもいる。 この講義では，このような森林で見られる樹木の環境への適応と植物－動物－微生物間の複雑な相互関係を，多面的に紹介し，解説する。
成績評価方法	毎回の授業の終わりに授業内容に関する課題を与える。また，期末に試験を行う。これらを採点して合計で評価を行う。
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31586	S 1	生命現象を司る物質の科学	中嶋 正敏、奥田 傑、若林 孝俊、鈴木 道生、永田 宏次、藤井 壮太	農学部	水 5	1年 文科 理科 2年 文科 理科

講義題目	生命現象を司る物質の科学／Bioactive Compounds Controlling Life
授業の目標概要	生物が作り出す分子の実体解明から天然物科学がスタートした。それらの中には、生殖、発生・分化、成長、恒常性維持などにおいて、きわめて微量で特有の作用を示すものがある。これらを総称して、「生理活性物質」と呼んでいる。農学部ではこれまで、最先端の精製・構造解析技術を取り入れることで、ビタミン、薬理活性物質、ホルモン、フェロモンなど様々な生理活性物質の発見に成功してきた。新たな生理活性物質の発見は、生命の理解を飛躍的に深化させると同時に、人類の生活の向上に大いに貢献する。そして今日では、生物に関するゲノム情報など多彩な情報の蓄積に伴い、生理活性物質の探索は新たな局面を迎え、従来では全く想定されなかった分子が次々と発見されるに至っている。本科目では、新たな生理活性物質の発見に挑戦している教師陣による講義を通じて、生理活性物質化学の考え方と研究の現状について学ぶ。
成績評価方法	第2回～第7回の授業終了時に求める課題への対応物を用いて総合的に評価します。
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31260	S	自然現象とモデル	上野 和紀	統合自然科学科	金 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	自然現象とモデル
授業の目標概要	授業の目標、概要：自然科学では様々な現象のモデル化を行い、観測結果とモデルに基づいた計算結果を比べることで、モデルの成否を判断し、良いモデルは科学理論として受け入れられる。本講義では、物質の性質、すなわち物性科学にテーマを絞り、自然現象がモデルによっていかに説明されるか学んでもらう。 例えば、リニアモーターカー、スーパーコンピューター、量子通信技術といった最先端の科学技術は，物質の性質，例えば電気伝導度，比熱，屈折率，磁性などを巧みに制御することによって機能している。これらの性質は、物質中のの電子の応答の結果である。 しかし、物質中の電子は、莫大な数があり、直感の通じない量子の世界にあるため、物質の性質と電子応答を関係づけるのは困難である。このため、電子の応答を上手にモデル化し、また多数の粒子に特有な現象をモデル化することで、物質の性質と電子の応答の関係を解説する。 本講義は、統合自然科学科・物質基礎科学コースの物理・化学の教員により行われ、実験を専門とする教員は演示実験を取り入れ、理論を専門とする教員はエレガントな学問体系や理論モデル、コンピュータを利用した先端的な科学について分かりやすく解説する。
成績評価方法	出席およびレポート
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31117	S	先進科学Iα	野口 篤史	先進科学	金 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	量子技術と量子コンピュータ（アドバンスト理科）
授業の目標概要	「量子コンピュータ」この単語を聞いたことがあるだろうか。 近年、大学だけでなく、大企業やベンチャー企業までもが量子コンピュータの開発や応用を目指した研究を進めており、夢のコンピュータである量子コンピュータを使える世界が音を立てて近づいてきている．量子コンピュータが扱う量子情報を担う物理系は，分子や原子からなるものから，超伝導体の電気回路からなる人工的な素子まで様々なものが研究されてきた．この講義では，量子コンピュータが扱う量子ビットの基礎を学ぶ。また、授業の中では IBM Q Experience が提供する超伝導量子コンピュータ実機を使用可能なクラウドサービスを利用し、量子アルゴリズムを実際にプログラムし、量子コンピュータにて実行する演習を行う。また、授業の後半ではハードウェアとしての超伝導量子コンピュータの仕組みやその他の量子技術について解説する。 python の記述経験や量子力学への知識の有無は問わないので、量子コンピュータ・量子力学に興味のある学生を歓迎します。 受講者数を 20 名程度に制限するので、ガイダンス時にレポート課題によって数学などに関する基礎学力の確認と量子力学への学習意欲に関する調査を行い選抜する。その結果、受講対象者をアドバンスト理科のホームページに掲載する。
成績評価方法	学期中の演習レポートをもとに評価する。
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30797	S	先進科学IIα	市橋 伯一	先進科学	水 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	生命進化概論（アドバンスト理科）
授業の目標概要	「生物学は進化という観点がないと何も理解できない」というのは進化生物学者のドブジャンスキーの言葉である。生物とは自然界で唯一進化する能力をもつ存在である。生物はおよそ 40 億年前に化合物の集まりとして誕生し、その後数億年を経て原核生物、真核生物、さらに多細胞生物へと進化し、ヒトが誕生した。いまや自然界はスケールの異なる無数の生物で埋め尽くされている。なぜ生物は進化するのだろうか？ いかなる仕組みでこんなにも多種多様に進化し得たのだろうか？ どこから来て、そしてどこへ行くのだろうか？ そこにはどんな法則や傾向があるのだろうか？ これらの答えを得るために、今現在も数多くの科学者が研究を続けている。本講義では、これまでに行われてきた生命進化の研究を紹介し、実際に進化の計算機シミュレーションを通じてその研究の一端を体験してもらう。これにより進化という現象を計算機の中に再現できるようになり、生命進化の何が当然で、何が奇跡だったのかを理解できるようになる。 本講義では講義とあわせて受講者に python を使って進化シミュレーションを行ってもらう。シミュレーションにはプログラミング技術が必要であるが、意欲さえあればこれまでの経験は問わない。必要な知識は授業中に身につけることができる。進化という現象は生物学を学ぶだけではなく、最適化のアルゴリズムとしても、そして私たち人間の特性を知るためににも重要な知識である。生物の知識の有無や理系文系を問わず意欲のある受講者を歓迎する。 なお、受講者数を 20 名程度に制限するので、ガイダンス時に生命科学の基礎学力の確認と学習意欲に関する調査を行う。その結果、1 週間以内に、第二回以降の受講対象者の学生証番号を発表する。
成績評価方法	毎回の小レポート 本科目では初回ガイダンス時にあらかじめ基礎学力と意欲の面で優秀な受講者の選抜を行うため優 3 割ルールの適用外となっており、3 割を超えて優を与える場合もあります。
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31118	S	先進科学IIIα	柳澤 実穂	先進科学	金 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	物理学による生命の記述（アドバンスト理科）
授業の目標概要	「生命の神秘」を見たとき、それを物理学で説明できたならば、その「神秘さ」は失われてしまうでしょうか。あるいは、「物質の神秘さ」をもたらすでしょうか。皆さんの答えがそのどちらであったとしても、生命現象の根底には数多くの物理法則が存在しています。例えば、細胞運動ではタンパク質溶液の液体－固体相転移（ゾル―ゲル相転移）やタンパク質の反応拡散波が鍵となります。また近年、細胞内ではタンパク質や核酸が会合し、膜を持たないオルガネラとして機能することが分かってきました。この現象は相分離と呼ばれ、その原理はドレッシングで生じる水・油の分離と同じものです。試験菅中でみられる相分離や相転移といった現象は、理論的に記述できるものの、少量かつ非平衡な細胞内での振る舞いとは異なる点も多くがあり、物理的に説明できない現象も多く存在します。こうした溝を埋めるべく、生物学と物理学が協力して研究を展開してきています。本講義では、物理学で説明できる（はずの）物質と生物の境界を明確化することで、現在の物理学で説明できる「物質の神秘さ」や説明できない「生命の神秘さ」を味わうことを目指します。そのため、物理学は得意ではないけれど好きな生物学を極めたい、あるいは、生物学は得意ではないけれど物理学を極めたい、という方を歓迎します。 本講義の前半では、ソフトという力学的性質の定義から、従来の気体・液体・個体とは異なるソフトマター全般の力学的性質について理解します。その後、生物細胞を題材に力学や熱力学、統計力学の知識を総動員しながら、生命を特徴付ける「生物の形、物質の移送、運動」といった現象について物理的に表現します。さらに、状況が許せば、物質である人工細胞と生細胞を実際に観察したり、マイクロキャピラリーと呼ばれる非常に細いガラス管やレーザーピンセットを直接操作する、生物らしさの体験も行います。 本講義では、議論やデモ実験を行うため、受講人数を 20 人程度に制限します。受講希望者が 20 名を超える場合には、ガイダンス後に基礎学力の確認と、生物学と物理学の複合領域への学習意欲に関する調査による選抜を行います。
成績評価方法	授業における質疑や発表の様子とレポートをもとに評価します。
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

総合科目 F（数理・情報）

微分積分学続論	開講区分	S

授業の目標・概要	多変数の微分積分学における様々な基本的手法を取り上げ，例を中心として必要な理論を学び，具体的な問題を扱えるようにする． 数学・物理学はもちろんのこと，幅広い理学・工学で用いられる重要かつ有用な手法を取り扱うので，将来少しでも数学的道具を使うのであれば必須の内容である．
成績評価方法	主として定期試験によるが、担当教員によっては小テストやレポートを含めて評価する場合がある．
教科書	授業中に指示をする。／Will specify at class time 書名 著者（訳者） 出版社 ISBN
関連ホームページ	https://www.ms.u-tokyo.ac.jp/sugaku/advanced_calculus.html

※講義の詳細・受講するクラスについては、UTAS を参照すること

時間割コード	曜限	担当教員	対象クラス
30355	火 2	阿部 紀行	2 年 文科 理科
30356	火 2	二木 昌宏	2 年 文科 理科
31022	木 5	原下 秀士	2 年 文科 理科
31023	木 5	松尾 厚	2 年 文科 理科

常微分方程式	開講区分	S

授業の目標・概要　種々の量の時間発展は，多くの場合，常微分方程式を用いて記述できる．また，電柱の間にぶら下がった電線の形状や屈折する光の経路をはじめ，さまざまな曲線の幾何学的性質を常微分方程式によって特徴付けることができる．常微分方程式は，自然科学や工学，社会科学などの多くの分野で重要な役割を演じている．この講義では，常微分方程式の理論的基礎を学ぶとともに，幾つかの重要な具体例を取り上げ，それぞれの方程式の解法と解の性質について解説する．これらの内容の理解には，微分積分学，および線型代数学で学んだ固有値・固有ベクトルに関する基礎知識が必要となる．したがって，本講義はこれらの知識の総合的応用篇であるとともに，進んで偏微分方程式論を学ぶための入門篇でもある．

成績評価方法　主として定期試験によるが，担当教員によっては小テストやレポート等を含めて評価する場合がある．

教科書　授業中に指示をする。／Will specify at class time
書名
著者（訳者）
出版社
ISBN

関連ホームページ　https://www.ms.u-tokyo.ac.jp/sugaku/ode.html

※講義の詳細・受講するクラスについては、UTAS を参照すること

時間割コード	曜限	担当教員	対象クラス
30805	木 1	橋本 義武	2 年 文科 理一(1-10,32)
30806	木 1	河澄 響矢	2 年 文科 理一(11-17)
30807	木 1	津嶋 貴弘	2 年 文科 理一(18-23)理二三(6)
30808	木 1	岡田 いず海	2 年 文科 理一(24)理二三(12,19-20,22-24)
30809	木 1	平地 健吾	2 年 文科 理一(25-31)
30810	木 1	坂井 秀隆	2 年 文科 理一(33-39)
30811	木 1	逆井 卓也	2 年 文科 理二三(1-2,5,7-11,17)
30812	木 1	池 祐一	2 年 文科 理二三(3-4,13-16,18,21)

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30085	S	ベクトル解析	足助 太郎	数学	月 2	2年 文科 理科

講義題目	ベクトル解析
授業の目標概要	１年生で学んだ「微分積分学」において実数を値に持つ関数の微積分を扱ったが，自然科学では運動する点の速度のようにベクトルに値を持つ時間の関数や，各点の電荷密度のように空間上の関数などが， よくあらわれる．さらに電磁気学における磁場のように，空間上の関数であってベクトルに値を持つものが扱われることも多い．ベクトルに値をもつ関数はベクトル場と呼ばれ， 実数に値をもつ通常の関数はスカラー場とも呼ばれる．そのような種々の関数があらわれ，微積分学的な性質とベクトルのもつ性質が組み合わさって重要な役割を演じる自然現象が，電磁気学や流体力学をはじめとして数多くの場面で見られる．本科目では自然現象の記述と考察に適用できるそのような数学的枠組みについて解説する．
成績評価方法	原則として定期試験によるが，小テストやレポートを課した場合にこれらも含めて評価する．
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30086	S	ベクトル解析	岡田 いず海	数学	月 2	2年 文科 理科

講義題目	ベクトル解析
授業の目標概要	１年生で学んだ「微分積分学」において実数を値に持つ関数の微積分を扱ったが，自然科学では運動する点の速度のようにベクトルに値を持つ時間の関数や，各点の電荷密度のように空間上の関数などが， よくあらわれる．さらに電磁気学における磁場のように，空間上の関数であってベクトルに値を持つものが扱われることも多い．ベクトルに値をもつ関数はベクトル場と呼ばれ， 実数に値をもつ通常の関数はスカラー場とも呼ばれる．そのような種々の関数があらわれ，微積分学的な性質とベクトルのもつ性質が組み合わさって重要な役割を演じる自然現象が，電磁気学や流体力学をはじめとして数多くの場面で見かけられる．本科目では自然現象の記述と考察に適用できるそのような数学的枠組みについて解説する．
成績評価方法	主として定期試験によるが、担当教員によっては小テストやレポートを含めて評価する場合がある．
教科書	授業中に指示をする。／Will specify at class time
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31119	S	ベクトル解析	加藤 晃史	数学	金 2	2年 文科 理科

講義題目	ベクトル解析
授業の目標概要	１年生で学んだ「微分積分学」において実数を値に持つ関数の微積分を扱ったが，自然科学では運動する点の速度のようにベクトルに値を持つ時間の関数や，各点の電荷密度のように空間上の関数などが， よくあらわれる．さらに電磁気学における磁場のように，空間上の関数であってベクトルに値を持つものが扱われることも多い．ベクトルに値をもつ関数はベクトル場と呼ばれ， 実数に値をもつ通常の関数はスカラー場とも呼ばれる．そのような種々の関数があらわれ，微積分学的な性質とベクトルのもつ性質が組み合わさって重要な役割を演じる自然現象が，電磁気学や流体力学をはじめとして数多くの場面で見かけられる．本科目では自然現象の記述と考察に適用できるそのような数学的枠組みについて解説する．
成績評価方法	期末試験を行わずに，提出された課題レポート（全１０回程度）で 100% 成績を評価する予定です． 課題は UTOL にファイルアップロード提出する形になります．下記「学習上のアドバイス」をじっくり読んでください．提出されたレポートに対し，私からコメントを返すこともありますが，それに対する反応もまた評価対象となり得ます．
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31120	S	ベクトル解析	權業 善範	数学	金 2	2 年 文科 理科

講義題目	ベクトル解析
授業の目標概要	１年生で学んだ「微分積分学」において実数を値に持つ関数の微積分を扱ったが，自然科学では運動する点の速度のようにベクトルに値を持つ時間の関数や，各点の電荷密度のように空間上の関数などが， よくあらわれる．さらに電磁気学における磁場のように，空間上の関数であってベクトルに値を持つものが扱われることも多い．ベクトルに値をもつ関数はベクトル場と呼ばれ， 実数に値をもつ通常の関数はスカラー場とも呼ばれる．そのような種々の関数があらわれ，微積分学的な性質とベクトルのもつ性質が組み合わさって重要な役割を演じる自然現象が，電磁気学や流体力学をはじめとして数多くの場面で見かけられる．本科目では自然現象の記述と考察に適用できるそのような数学的枠組みについて解説する．
成績評価方法	主として定期試験によるが、担当教員によっては小テストやレポートを含めて評価する場合がある．
教科書	授業中に指示をする。／Will specify at class time
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30244	S	解析学基礎	足助 太郎	数学	月 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	解析学基礎
授業の目標概要	解析学の要である無限操作を誤りなく扱うには深い理解が必要である．この講義では，実数の連続性と ε-δ 論法に基づき，数列や関数列の収束などの解析学の基礎となる概念をきちんと取り扱うことによって理解を深める．
成績評価方法	原則として定期試験によるが、小テストやレポートを課した場合にはこれらを含めて評価する．
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30798	S	解析学基礎	金子 宏	数学	水 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	解析学基礎
授業の目標概要	解析学の要である無限操作を誤りなく扱うには深い理解が必要である．この講義では，実数の連続性と ε-δ 論法に基づき，数列や関数列の収束などの解析学の基礎となる概念をきちんと取り扱うことによって理解を深める．
成績評価方法	主として定期試験によるが、担当教員によっては小テストやレポートを含めて評価する場合がある．
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30830	S	数理科学概論I(文科生)	斎藤 毅	数学	木 1	1 年 文科 2 年 文科

講義題目	数理科学概論I
授業の目標概要	文科生向けに一変数関数の微分法の基本的な考え方から始めて，二変数関数の偏微分法の基礎と応用ならびに重積分に関する基礎的な内容を扱う科目である．社会科学に関連する題材を織り交ぜ，数学的な概念を把握することに重点をおいて講義する．講義内容はおおむね授業計画に記載されている通りであるが，担当教員によって順序は異なることがある．この科目を履修した後に，より進んだ内容を理科生向け総合科目「微分積分学続論」で学ぶことができるが，そのためには「数学 II」「数理科学概論 II」もあわせて履修しておくことが望ましい．
成績評価方法	主として定期試験によるが、担当教員によって小テストやレポートを含めて評価する場合がある．
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 岡本和夫 新版 微分積分 実教出版 9784407361209 同じ出版社からよく似た書名の本が出ています。 著者名や ISBN をよく確認してください。 ただし、間違った本を買ってしまった場合でも、 2冊買う必要はないと思います。
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30357	S	数理科学概論III(文科生)	関口 英子	数学	火 2	1 年 文科 2 年 文科

講義題目	対称性の数学 複素数の幾何と対称性
授業の目標概要	複素数を複素数に移す写像の中で、「一次分数変換」という四則演算で表される変換がある。 定義は簡単であるが、その幾何構造・代数構造は現代数学における重要な概念である、群やリー群や複素幾何に深く繋がっている。 この講義では、複素数の割り算で表される一次分数変換が、複素平面上の円を円に移すという、驚くべき性質や、写像の合成が「群」という代数構造につながっていること、また、n 次方程式が複素数の範囲内で解けるという定理などの重要で基礎的な事項を説明する。
成績評価方法	講義中に指示する。
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30358	S	統計データ解析II	小池 祐太	数学	火 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	データサイエンス入門
授業の目標概要	統計データ解析IIでは，統計ソフトウェア R の説明の後，高次元大規模データに潜む相関構造を発見し計量する多変量解析，および時系列データの基本的な解析法を学ぶ．統計手法の運用とデータハンドリングを実習することに加え，微分積分学，線型代数学等の前期課程数学と連携し，数理科学的側面を意識しながら，実験を介して統計手法の合理性と体系を感得する．
成績評価方法	レポートによる．
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 小池祐太，村田昇，吉田朋広 R による統計データ解析 東京大学出版会 978-4-13-062932-4
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30799	S	統計データ解析II	増田 弘毅	数学	水 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	データサイエンス入門
授業の目標概要	統計データ解析IIでは，統計ソフトウェア R の説明の後，高次元大規模データに潜む相関構造を発見し計量する多変量解析，および時系列データの基本的な解析法を学ぶ．統計手法の運用とデータハンドリングを実習することに加え，微分積分学，線型代数学等の前期課程数学と連携し，数理科学的側面を意識しながら，実験を介して統計手法の合理性と体系を感得する．
成績評価方法	レポートによる．
教科書	授業中に指示をする。／Will specify at class time
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31121	S	統計データ解析II	鎌谷 研吾	数学	金 2	1年 文科 理科 2年 文科 理科

講義題目	データサイエンス入門
授業の目標概要	統計データ解析IIでは，統計ソフトウェア R の説明の後，高次元大規模データに潜む相関構造を発見し計量する多変量解析，および時系列データの基本的な解析法を学ぶ．統計手法の運用とデータハンドリングを実習することに加え，微分積分学，線型代数学等の前期課程数学と連携し，数理科学的側面を意識しながら，実験を介して統計手法の合理性と体系を感得する
成績評価方法	レポートや授業内課題による．
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 小池祐太,村田昇,吉田朋広 R による統計データ解析 東京大学出版会 978-4-13-062932-4
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

図形科学B	開講区分	S

授業の目標・概要　３次元立体形状の図的表現および形状処理について、手描作図に基づいた図法幾何学を通して学び、立体形状の把握・伝達・構想能力を養う。
主な項目は以下のとおり。
１.投影法
1.1 投影―投影の原理,各種投影法
1.2 軸測投影,透視投影
２.正投影による空間図形の表現と解析
2.1 点・直線・平面―主・副投影,直線の実長,平面の実形,交わり
2.2 基本的立体―多面体,(円)錐,(円)柱,球,その他の曲面
2.3 基本立体の交わり―切断,相貫

成績評価方法　出席点、講義期間中に課したレポートおよびセメスター末試験。
教科書　授業中に指示をする。／Will specify at class time
書名　【入力可】
著者（訳者）　【入力可】
出版社　【入力可】
ISBN　【入力可】
関連ホームページ

※講義の詳細・受講するクラスについては、UTAS を参照すること

時間割コード	曜限	担当教員	対象クラス
30061	月 2	奈尾 信英	1年 文科 理科 2 年 文科 理一(5-6,8,29)理二三(1-3,6-9,20-22)
30636	水 2	横山 ゆりか、 金井 崇	1年 文科 理科 2 年 文科 理一(12-14,38)理二三(5,12-13,16,18-19,23)
30701	水 3	横山 ゆりか	1年 文科 理科 2 年 文科 理一(10,15,18,23,27-28,30,35)
30742	水 4	舘 知宏	1年 文科 理科 2 年 文科 理一(7,11,16-17,19,24,36-37)
30923	木 3	腰原 幹雄	1年 文科 理科 2 年 文科 理一(1-4,9,21,26,31-34)
31203	金 4	宗政 由桐	1年 文科 理科 2 年 文科 理一(20,22,25,39)理二三(4,10-11,14-15,17,24)

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30359	S	図形科学演習I	三木 優彰、 御幸 朋寿	情報・図形	火 2	2 年 文科 理科

講義題目	ボロノイ図、透視図、模型制作
授業の目標概要	目標： 形状を用いた思考は、言語や数式を用いたものとは本質的に異なるプロセスで理解や創造を飛躍的に手助けする。また図や模型制作による表現は、設計（デザイン）・製造分野における共同作業に欠かせないコミュニケーション手段でもある。本授業では、手描き製図と模型制作を通じて諸概念の図形的理解を深め、設計および、形を通した諸科学現象の解明のための基礎技能を修得する。 概要： 1. 様々な物理現象に現れるボロノイ図について幾何学的理解を深め、平面図形のオフセット、二次曲線でできた Medial Axis の作図を行う。 2. 線織面・可展面について学び、円柱の切断や相貫、展開図への作図、模型製作を行う。 3. 視覚における透視投影の仕組みについて理解し、実際に立体形状の透視図を作成する。
成績評価方法	課題に対して評価を行い総合点で評価する 評価ポイント 1. 作図・模型制作の正しさ：理論を理解し正しいプロセスで作図・制作をすること 2. 幾何学的工夫：それぞれの項目の幾何学的な性質を理解したうえで、それを用いて表現に活かす創作上の工夫 3. 表現の明確性、美しさ：制作物で、形状や上記の幾何学的工夫が明確に伝わる工夫。インキングの丁寧さなど成果物の美しさも評価されます。
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30800	S	図形科学演習II	山口 泰	情報・図形	木 5	2 年 文科 理科

講義題目	グラフィクスプログラミング
授業の目標概要	Python プログラミングを通じて，2 次元および 3 次元コンピュータグラフィクスの基礎について学習する．
成績評価方法	基本的には課題(毎週全 12 or 13 回)で評価する予定である． 場合によって学期末の筆記試験を実施する可能性もある．
教科書	プリントを配布する。／Will distribute handouts
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30001	S	基礎統計	安藤 雅和	経済・統計	月 1	1年 文科 理一(1-10)理二三(1-6,8) 2 年 文科 理一(1-7,36-38)理二三(6,8,14,16)

講義題目	基礎統計
授業の目標概要	統計学は、日常生活や社会で起こる様々な現象を観察し、そこから得られる数値データを分析（記述、検証など）して、その現象の法則性を探っていくことを目的としている。近年のコンピュータの普及に伴い、容易にソフトウェアを用いてデータ分析ができるようになってきたが、データの特性や分析の目的に応じた統計手法を用いるためには、統計学の基礎的概念を理解し、数値結果を適切に評価する能力を身につける必要がある。そこで、本講義では、統計学の基礎的概念と統計手法について解説し、どのように現実の問題に適用されているのかを身近な例を用いて説明する。通常、データには対象について知りたいと思う性質とは無関係な変動が加わる可能性があり、そのような偶然的な変動は、確率論の法則に従うものと考えられるため、確率論についても取り上げることにする。そして、確率論を背景にして体系づけられた統計的推測について、推定と仮説検定を通して学ぶ。受講後には、新たな問題に直面した時に自ら統計分析を行い問題解決ができるようになることを目指す。
成績評価方法	成績は、期末試験(65%)、レポート(35%)により総合的に評価する。括弧内は目安。
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 倉田博史・星野崇宏 入門統計解析 第 2 版 新世社 ISBN978-4-88384-140-0 978-4-88384-382-4
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30214	S	基礎統計	河合 玲一郎	経済・統計	月 5	1年 文科 理一(26-30)理二三(12-13,21-24) 2 年 文科 理一(23-27,29-30,39)理二三(5,13,18,24)

講義題目	統計学入門
授業の目標概要	本講義では、初めて統計学を学ぶ学生を対象に、データ解析・統計学の考え方と実際について、その基本事項を解説する。対象は文理を問わない。専門学部で諸科学を学ぶ際に特に重要な、確率分布（＝現象のモデル化)、独立同一分布性（＝同一条件の下での繰り返し実験)、統計的推測（＝データから母集団への推論）の考え方を理解することに焦点を当てる。
成績評価方法	期末試験による。
教科書	授業中に指示をする。／Will specify at class time
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30968	S	基礎統計	宮田 敏	経済・統計	木 4	1年 文科 理一(13-18)理二三(7,11,14-16) 2 年 文科 理一(20-22,31-35)理二三(12,17,23)

講義題目	基礎統計
授業の目標概要	統計学とは、調査や実験で得られたデータを基に、そのデータを生み出した背景因子の関係を推測する方法を提供する学問である。本講義は、統計学に初めて触れる初学者を対象に、統計学とデータ解析の基本的な概念と手法を紹介する。
成績評価方法	宿題 (50%) 中間試験 (20%) 期末試験 (30%) の結果により、総合的に評価する。括弧内は目安。
教科書	プリントを配布する。／Will distribute handouts
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31065	S	基礎統計	元山 斉	経済・統計	金 2	1 年 文科 理一(11-12,19-25)理二三(9-10) 2 年 文科 理一(8-10,13-14,28)理二三(1-4,7,9-10,19)

講義題目	統計学入門
授業の目標概要	本講義では、初めて統計学を学ぶ学生を対象に、データ解析・統計学の考え方と実際について、その基本事項を解説する。対象は文理を問わない。専門学部で諸科学を学ぶ際に特に重要な、確率分布（＝現象のモデル化)、独立同一分布性（＝同一条件の下での繰り返し実験)、統計的推測（＝データから母集団への推論）の考え方を理解することに焦点を当てる。
成績評価方法	期末試験による。
教科書	授業中に指示をする。／Will specify at class time
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31231	S	基礎統計	宮田 敏	経済・統計	金 5	1年 文科 理一(31-39)理二三(17-20) 2 年 文科 理一(11-12,15-19)理二三(11,15,20-22)

講義題目	基礎統計
授業の目標概要	統計学とは、調査や実験で得られたデータを基に、そのデータを生み出した背景因子の関係を推測する方法を提供する学問である。本講義は、統計学に初めて触れる初学者を対象に、統計学とデータ解析の基本的な概念と手法を紹介する。
成績評価方法	宿題 (50%) 中間試験 (20%) 期末試験 (30%) の結果により、総合的に評価する。括弧内は目安。
教科書	プリントを配布する。／Will distribute handouts
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31122	S	統計分析	松浦 峻	経済・統計	金 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	多変量解析の基礎
授業の目標概要	本科目では、「基礎統計」を履修済みの学生あるいは同等の内容を修得済みの学生（例えば、「入門統計解析」（倉田博史・星野崇宏 著、新世社）の第 8 章までの内容をひと通り理解しているなど）を対象に、多変量データに対する統計解析手法の基礎的な内容について講義を行う。具体的には、分散分析、回帰分析、判別分析、主成分分析、数量化III類、正準相関分析、因子分析、多次元尺度構成法などの基本的な多変量解析法を取り上げる。
成績評価方法	期末レポート課題によって評価を行う。
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31024	S	計算機プログラミング	松島 慎	情報・図形	木 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	プログラム構成論
授業の目標概要	本講義は、データを扱うためのモデルについて学ぶことを目的とする。 前半では、プログラミングの基礎となる代表的なデータ構造、例えば、リスト、スタック、キューなどが活用できるようになる。後半ではデータ分析の基礎となる代表的な方法論、例えば、線形分類や相関分析などが活用できるようになる。
成績評価方法	演習への参加、課題レポートの完成度
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30360	S 1	計算機システム概論	森畑 明昌、 千葉 滋	情報・図形	火 2, 金 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	計算機システム概論
授業の目標概要	計算機システムは現代の情報化社会の基盤となっています。本講義では、計算機システムについて、様々な側面から、それがどのように構成されているか、それを設計・利用する上で理解しなければならない基本原理は何か、ということを学びます。 具体的に扱うトピックは以下の通りです。 1. 計算機アーキテクチャと高速化技術 2. Operating System 3. データベースシステム 4. プログラミング言語 5. 分散・並列処理 6. セキュリティ 7. ソフトウェア工学
成績評価方法	学期末のレポート課題（UTOL から提出）と筆記試験によって評価する。
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31541	S	計算の理論	小林 直樹、河原林 健一	理学部	火 5	1年 文科 理科 2年 文科 理科

講義題目	計算の複雑さと形式的意味論
授業の目標概要	計算は、小学校で学ぶ四則演算から始まって、高校までに多項式・関数そしてその微分・積分など様々なものを学ぶ。高校では、教科情報でコンピュータによる計算も少し学び、プログラミングも経験しているだろう。大学では、より高次の計算を対象として学び、情報科学技術が社会基盤となった現代における基盤的学問として理工系分野ではどの分野でも、社会科学分野でもかなりの分野で勉学してくことになる。 本講義は、情報科学の立場から、計算を科学していく。計算とは、何らかの機構を用いて入力情報から所望の条件を満たす出力情報を得る過程であり、人間が自ら能動的に得ることができる操作である。その立場からは、自然界の種々のことも計算という観点で解釈して、新たな世界を開くこともできる。ここでの計算は、高校までのものと違い、理論として確固たる基盤をもつ対象であり、その神髄を知ることは次世代の情報科学技術を創出し、今とは違った情報社会を構築していくことにつながる。 講義は、大学 1，2 年次の学生を対象に、このような計算の理論をわかりやすく講究し、人類が自ら操作して得る新たな科学としての情報科学を理解することを目指す。計算の理論を学ぶことにより、知能に関する研究も自らの視野に入れることができるようになり、そのような方向も示すことにより、初学者を計算と知能を最先端で研究する情報科学の理論にいざなう。
成績評価方法	レポートおよび授業時間中の課題による評価。
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31504	S	情報システム基礎I	岡田 慧、 葛岡 英明、 伊藤 太久磨、 深尾 隆則、 椋田 悠介、 鄭 銀強、 趙 漠居、 大黒 達也、 NIE MINGHAO、 小島 邦生、 白松 知世、 杉浦 広峻、 河原塚 健人、 中嶋 浩平、 高橋 宏知、 二瓶 美里、 國吉 康夫、 原田 達也、 福井 類、 竹内 昌治、 鳴海 拓志、 谷川 智洋、 山本 江	工学部	月 5	1年 文科 理科 2年 文科 理科

講義題目	ロボット・AI・VR / Robots, AI, VR
授業の目標概要	人間の機能や能力を、工学的なシステムによって部分的に再現・代替・拡張する、あるいは人間に対して効果的に働きかけたり支援したりすることを目指す。本講義ではロボット、AI、VR の入門から、実際の最先端のロボット研究、人間支援研究を取り上げ、それらの基本原理、人間との本質的な関係、最新の研究成果や社会実装、今後の展望について、各分野の第一線で活躍する教員が解説する。また、本講義は冬学期に開講される「情報システム基礎 II：ロボット・バイオ・モビリティ」とも密接に連携して講義を実施し、情報システムが拓く未来を体系的に概観する。
成績評価方法	講義への出席とミニレポート
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31509	S	情報システム基礎I	門本 淳一郎	工学部	水 5	1年 文科 理科 2年 文科 理科

講義題目	AI 時代の計算機と人間
授業の目標概要	現代の AI 技術の進化を、アルゴリズムの発展のみならず、大規模データの学習や推論を支えるソフトウェア・ハードウェア技術、ネットワーク接続による超大規模計算機資源の活用といった技術的基盤から捉え体系的に講義する。また、AI が映像や音声といったマルチモーダルな理解を実現する中で、社会における役割や人間とのインタラクションを考察する。計算機を通じて実世界を理解し、人間との協調を深めながら進化するプロセスを、理論と応用の両面から探究する。
成績評価方法	複数回のレポートにより、成績を決定する。期末試験は行わない。
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31508	S	情報システム基礎I	古関 隆章、大西 亘、清水 修、藤本 博志	工学部	金 5	1年 文科 理科 2年 文科 理科

講義題目	情報システム基礎I 「足からロケットまで---走る／飛ぶ／探る科学入門」
授業の目標概要	人や物を効率良く運ぶことが、文明社会の成立に欠かせず、移動手段を提供する技術が、我々の生活の基本を支え、そして生活を楽しく豊かにするために大切です。実際、日常的な生活の中で、自動車や鉄道などの身近な交通は不可欠なものとなっていることを実感しているでしょう。人々は太古の昔から、速くて、快適で、便利な移動手段を求めてきました。近年は、これに加えて、安全性への意識も高まっており、環境への負担の少ない交通、高齢社 会への移行に伴い「交通弱者でも移動の自由が奪われない」バリアフリーに対応した交通など、移動手段の「質」に対する要求もさらに高いものとなっていま す。このような様々な要求に応える「運ぶ」営みのために、電気や情報の技術が貢献できることは多く、交通における電気・電子・情報技術の役割はますます大きくなっています。 本講義では、このような視点から、電気エネルギーおよび情報通信や計算機技術を積極的に用いて人や物を「うまく」運ぶ方法論をオムニバス形式で解説します。高校や教養学部で習う物理や数学の延長上にどのようにこれらの技術が構築されているかをできるだけわかりやすく具体的に解説するとともに、最新の研究動向を紹介します。
成績評価方法	講義への参加状況と、期末レポート
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31517	S 1	モデリングとシミュレーション基礎I	菅野 太郎、陳 昱、鳥海 不二夫	工学部	火 2, 金 2	1年 文科 理科 2年 文科 理科

講義題目	コンピュータモデルで社会を観る－社会システムデザインのための科学的アプローチ－
授業の目標概要	社会問題の解決や社会制度設計に役立てるために、人の行動データや WEB 上のビッグデータから認知科学、社会科学、統計数理、生成系 AI などを活用し、様々な人間集団や社会のモデルを構築し、エージェントシミュレーション、ネットワークシミュレーション、インタラクティブシミュレーションなどのシミュレーション技術を用いてその振舞いをダイナミックかつ創造的に予測、解析する手法が注目されつつある。本講義では、こうした社会モデリングとシミュレーション技術を活用した社会システムデザイン・分析の代表例と最新の適用事例を紹介しつつ、実際のモデル作成方法を学びながらその可能性について議論する。 1「社会システムのモデリングとシミュレーションのための基礎知識」 1.1 基本用語と社会システムデザインの概要 1.2 ヒューマンモデリング I（ヒューマンモデルとは、チーム・組織・インタラクション） 1.3 ヒューマンモデリング II（ヒューマンモデルの作り方：理論・統計数理・生成系 AI の活用法） 1.4 コンピュータシミュレーションの使い方（理解・予測、発見と共創） 2「ゲーム理論の体験的理解とそれを用いた社会シミュレーション」 2.1 人工生命と創発性 2.2 ゲーム理論とシミュレーション I 2.3 ゲーム理論とシミュレーション II 2.5 コンピュータモデルと社会シミュレーション 3「応用例の紹介（金融市場のモデリングとシミュレーション）」 3.1 金融市場の特徴と金融データの統計解析 3.2 金融市場のモデリング 3.3 金融市場のコンピュータシミュレーション 3.4 金融市場制度設計に向けて 4「まとめ」 4.1 まとめ
成績評価方法	出席と期末レポートによって評価
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31513	S 1	モデリングとシミュレーション基礎I	澁田 靖	工学部	木 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	python プログラミングによるマテリアルデザイン
授業の目標概要	マテリアル(材料)工学に関連する物理・化学モデルを python プログラミングにより実装し，数値解析の基礎を修得してもらいます。また機械学習の例題を通じてマテリアルズインフォマティクスについての理解を深めます。
成績評価方法	講義への出席と毎回の講義で出題する課題に対するレポートにて評価.
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time